

2022 年度授業評価アンケート実施報告

【はじめに】

2022 年度のアンケートは Web 回答方式に変更して 3 年目の実施となり、今年度も皆様のご協力のもと、滞りなく実施することができました。

前年度から課題としていたアンケートの回収率について、回答の周知を徹底することで改善が見られた科目もありますが、全体としては低い状況が続いています。

引き続き、アンケートの回収率を上げるための方策について検討をしていきます。

また、2023 年度はアンケートに関する全体的な見直しを実施する予定ですので、皆様からのアンケートに対するご意見もいただけますと幸いです。

最後に、授業評価アンケート実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

【アンケートの概要】

1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が 10 名以下の科目は対象外とした。

2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

3. アンケート設問項目

1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 12 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式 15 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式 9 問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度 4 月の FSDS 委員会で承認する。

4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分

けて集計した。

1) 設問項目別回答分布表 :

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

2) 回答分布 : 100%積み上げ縦棒グラフ

3) 評価レーダーチャート :

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

ただし、設問 12 はレーダーチャートから外すこととする。

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

5. アンケート集計速報の閲覧について

Web 方式となったことに伴い、回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果(グラフ)を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載が閲覧可能である。

6. 授業の改善を図るための取り組み

平均点が 3.0 未満の低評価の設問が 2 つ以上ある科目があった場合、委員会での審議を経て科目責任者の教員に対して、原因の分析および具体的な改善計画を立案し、授業改善計画書としてまとめ提出することとした。

7. アンケート結果の公表

1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には GoogleDrive に掲載して公開する。

2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FDSD 委員会事務局担当からメールで配付する。

【別紙1 アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった（③あまり適切ではなかった又は④適切ではなかったを選択した方は、⑬にその理由を記載してください）	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑫	1回の授業に対してどの程度自己学習（予習・復習・課題を含む）を行いましたか	①2時間以上 ②1時間以上2時間未満 ③30分以上1時間未満 ④30分未満
⑬	設問⑦で選択肢③あまり適切ではなかった又は選択肢④適切ではなかったを選択した方は、その理由（多い、少ないなども含めて）を記載してください。	
⑭	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑮	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑯	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

学部、大学院看護栄養学研究科 臨地実習用（選択肢 9 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかった ④できなかった
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかった ④達成できなかった
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（４）、ある程度そう思う（３）、あまりそう思わない（２）、そう思わない（１）

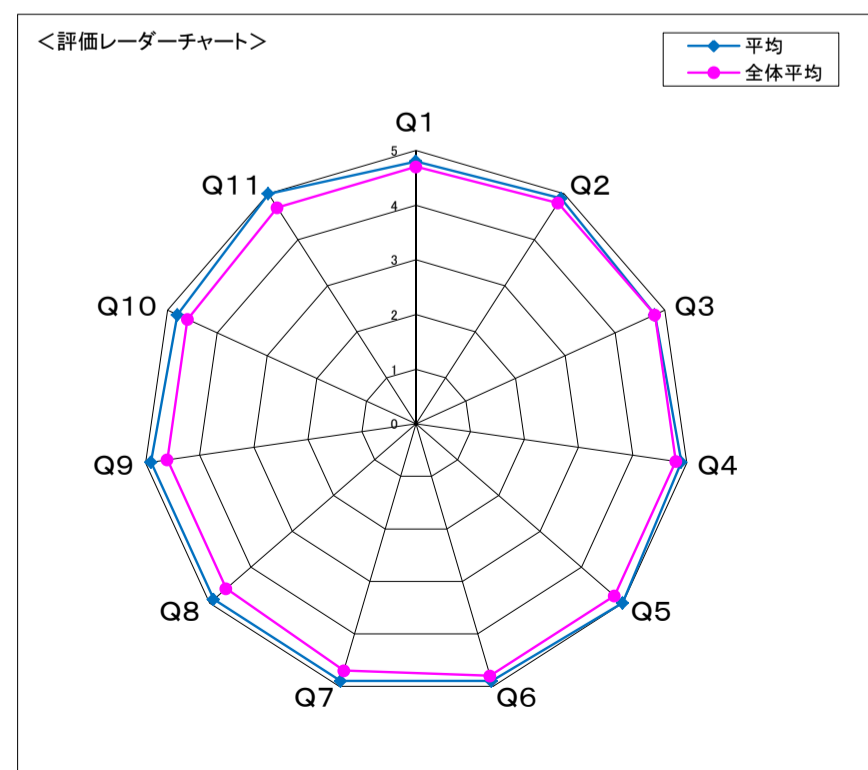
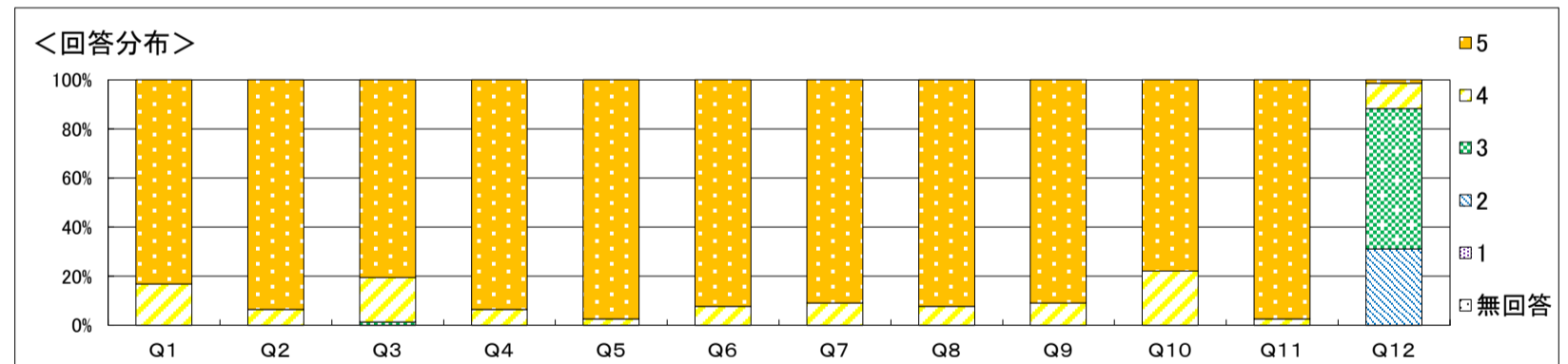
①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適切だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

科目名	(100001) A00510人間形成とキャリアデザイン I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	74.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	72	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	14	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	72	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	75	2	0	0	-	0	5.0	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	71	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	71	6	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	70	7	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	17	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	75	2	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	8	44	24	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・GWで意見交換をしていく中で、視野を広げる良い機会となったようでした。課題が自己を見つめ直す機会となったとのコメントが多かったですが、授業中に皆さんが真摯に課題に向き合った結果と考えます。
- ・昨年度好評であった先輩との交流について、今年度は2年生だけでなく4年生にも協力頂いたことで、どう大学生活を歩んでいくか考える機会になったと思います。
- ・グループメンバーは固定していましたが、メンバー変更の希望もありましたので、次年度以降検討していきます。

結果全体に対するコメント

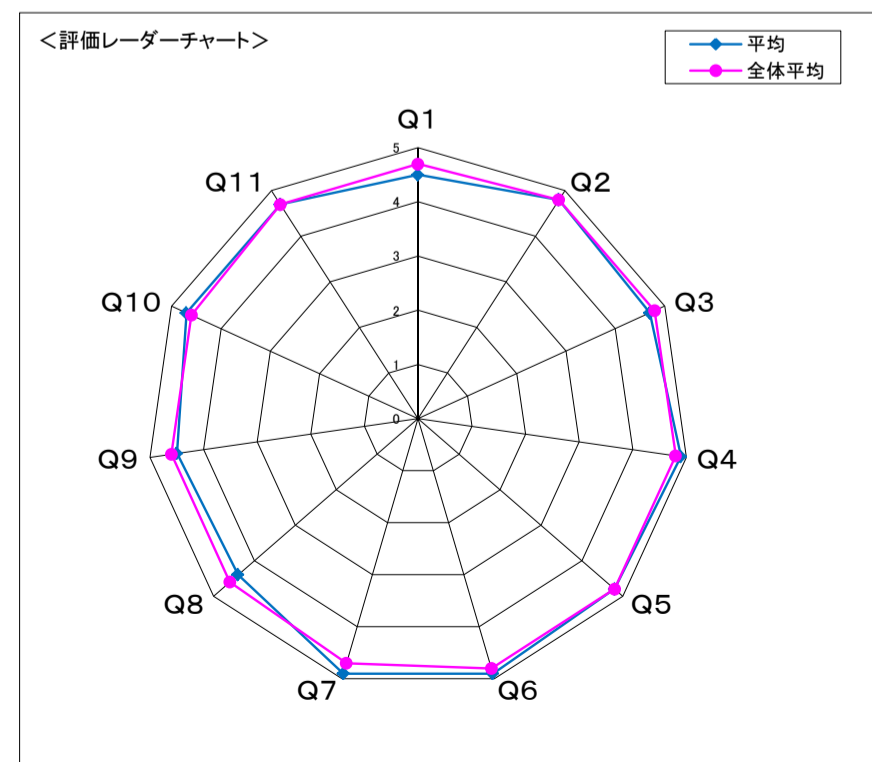
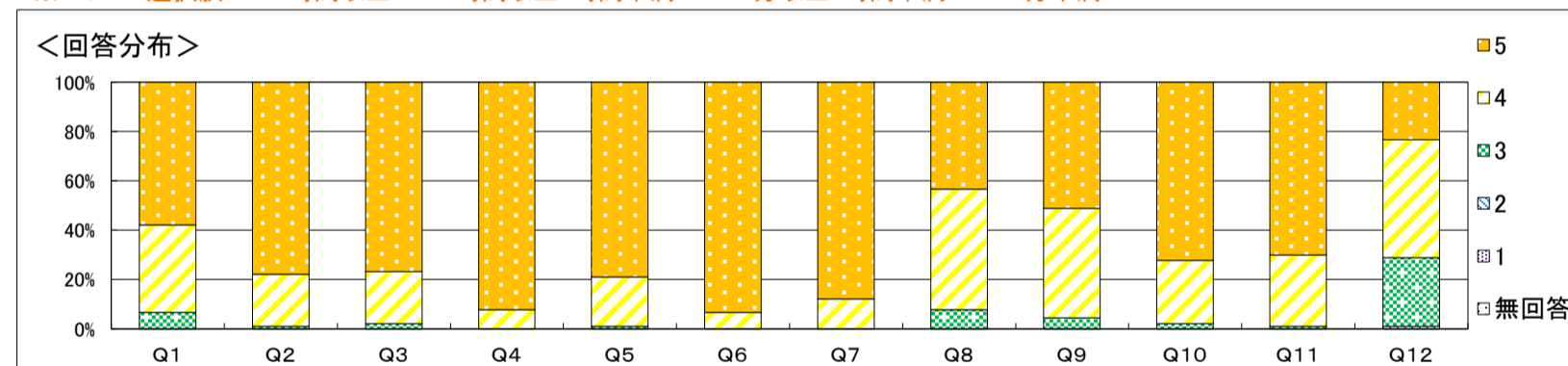
- ・全体の評価から、概ね学習目標は達成できたと思います。感染対策を行いながら、GW中心で講義を行えたことが自己の振り返りや他者の意見を聞いて視野を広げる良い機会となったと思います。自己学習の機会も持てるようにキャリアデザイン、看護についての書籍や動画の提示を検討します。

科目名	(100002) 10000122A04010形態機能学 I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	108人
学年	1	回収数	90人
必修・選択の別	必修	回収率	83.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	32	6	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	19	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	19	2	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	83	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	71	18	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	84	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	79	11	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	44	7	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	40	4	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	65	23	2	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	63	26	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	21	43	25	1	-	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 概ね授業にご満足いただけただけよかったです。形態機能学の内容は普段の生活行動と密接にリンクしています。紙面上の学習とは別に、何気ない日常を踏まえて考えると、実感がわきやすくなると思います。対面授業を希望する意見と、オンデマンドのままを希望する意見が拮抗している様子ですが、後期授業予定は既に決定しているので、後期もオンデマンドが中心となりますので、ご了承ください。
 授業動画については、期日を設けないと試験直前にまとめて視聴する方が出てしまうことを経験的に認識しておりますので、一定の期限を設けます。その範囲で、できるだけ対応します。

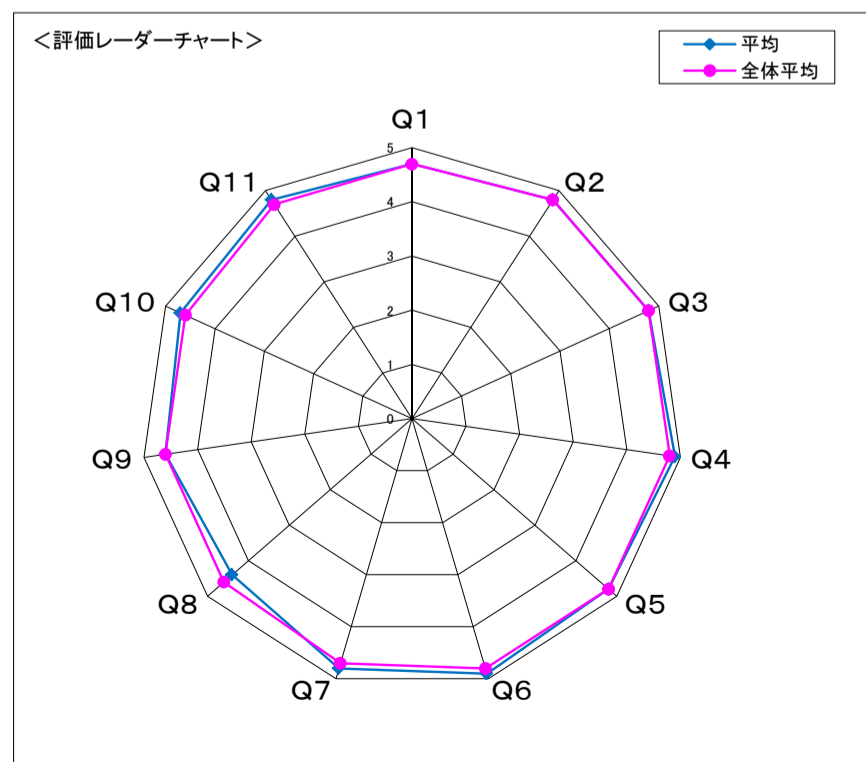
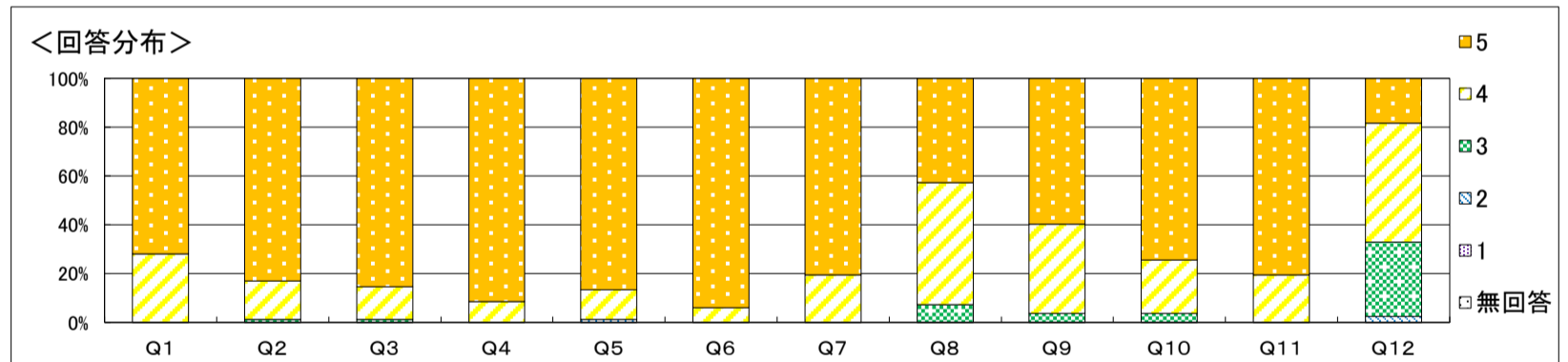
結果全体に対するコメント
 試験前のグループ学習然り、質問に来る頻度に然り、大変よく勉強されたと思います。まずは試験前にどのようにすればよいかを、把握できた方が多いのではないのでしょうか。
 今後は試験科目数が大幅に増えていきますので、試験前に慌てないで済むように、日常的な復習を心がけて頑張ってください。

科目名	(100004) 10000222A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	106人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	77.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	59	23	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	68	13	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	70	11	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	71	10	0	1	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	16	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	41	6	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	30	3	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	61	18	3	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	66	16	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	15	40	25	2	-	0	3.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 概ねご満足して頂いたようで良かったです。栄養代謝学の学習内容は、「日本人の食事摂取基準」をはじめ皆さんのこれからの健康管理にも繋がるため、学修したことをぜひ日常に活かして頂ければと思います。また巷に溢れる健康情報などについても、科学的根拠にも続いて吟味してみてください。(思いの外、根拠のない情報が多くて驚くと思います)成績配分についてですが、1年生の基礎医学系科目は、ほとんどが試験90%・受講態度10%となっています。やはり国家試験を見据えて知識を習得できたかを測ることになります。後期科目もそのつもりでしっかり頑張ってください。

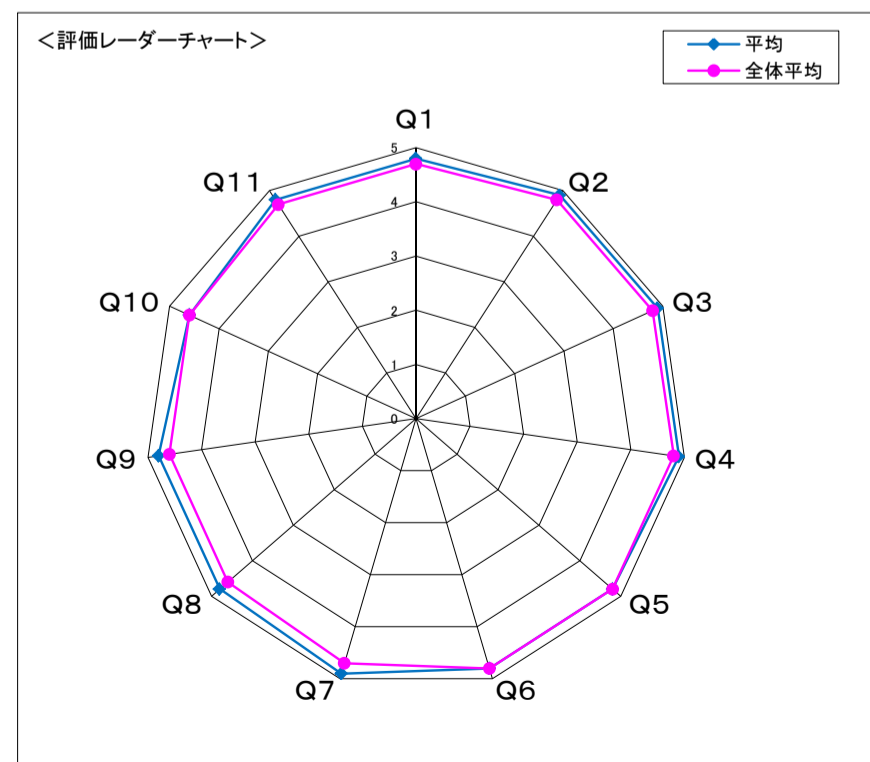
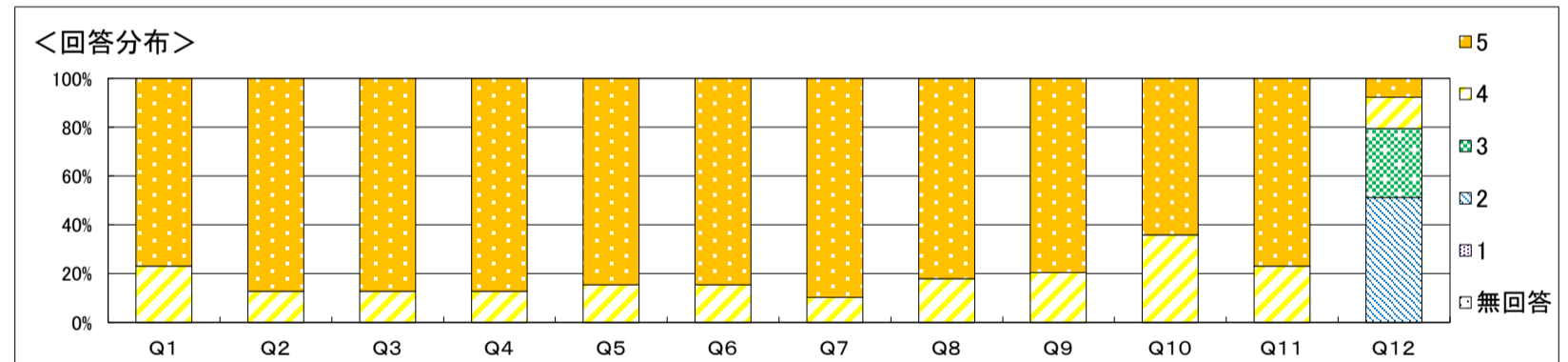
結果全体に対するコメント
 形態機能学 I とかぶりますが、よく勉強したと思います。試験日程の関係で後回しにしたかな?という方も散見されました。後期は試験日程全体を見渡して、無理のない計画を立てていってください。

科目名	(100006) A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	37.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	9	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	6	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	6	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	7	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	8	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	14	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	9	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	5	11	20	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 オンデマンド授業のため学生の皆様のリアルタイムな反応が見えない中でしたので、評価コメントをいただきありがとうございます。オンデマンドであっても退屈しないよう、協調して伝えたい部分や気持ちが伝わるような授業に努めました。すべての皆さんにとってわかりやすく心地よい進行の難しさは感じております。対面授業に近い形を意識することで、資料にはない現実に起こったことのある例示などをいたしました。その点について好意的な評価をいただいた一方で、取り組みにくさを感じられた方もいたかもしれません。今後も一層多くの皆さんが取り組みやすい授業進行に努めたいと思いをいたしました。

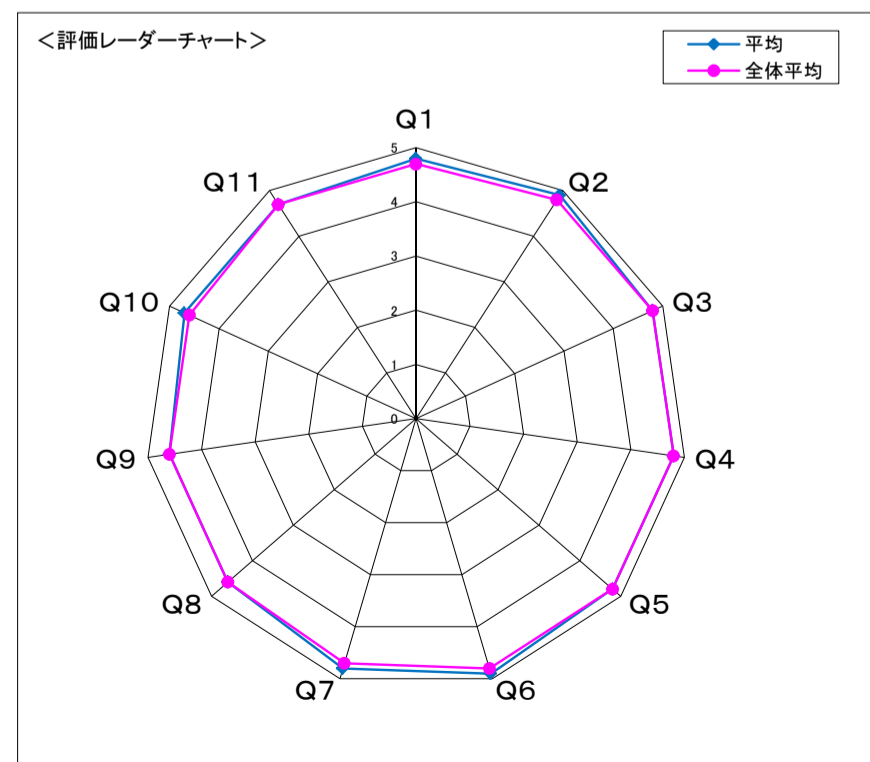
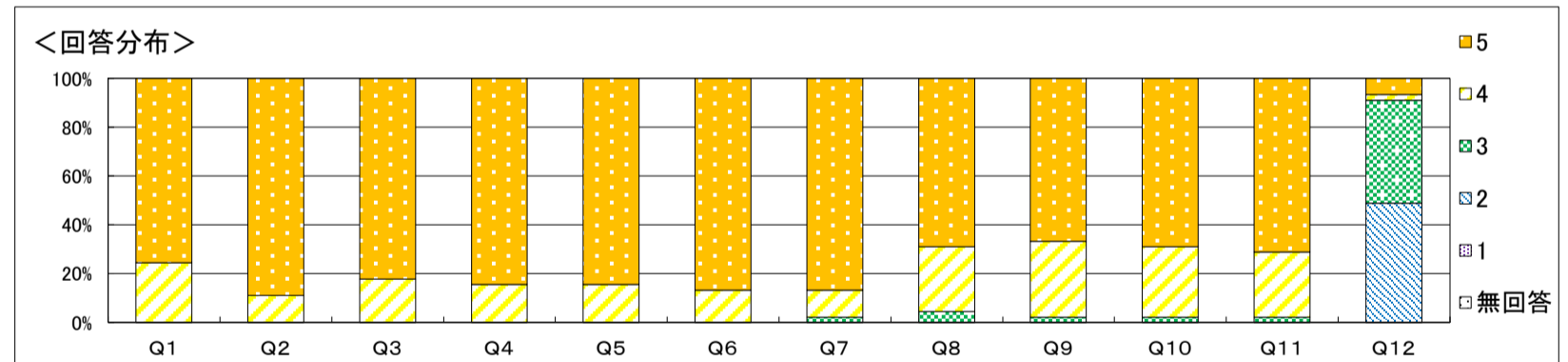
結果全体に対するコメント
 回収率が昨年度と比較して圧倒的に低いことが高い評価に繋がっているともいえるため、授業に対する正当な評価として受け止めにくい印象があります。しかしながら回答して下さった方々の結果から、ほぼ平均またはそれを上回る結果に、学生の皆様の意欲を感じました。

科目名	(100007) A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	43.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	11	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	8	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	7	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	5	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	12	2	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	14	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	13	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	12	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	1	19	22	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 生涯発達論の後に授業があるのに、その締め切りが18時なのは厳しいところがある。レジュメが見づらい。
 締め切りの設定段階では、すべての日程において、その後に入っていないことを確認していましたが、その後に入ったものと考えられます。次年度はさらに検討いたします。

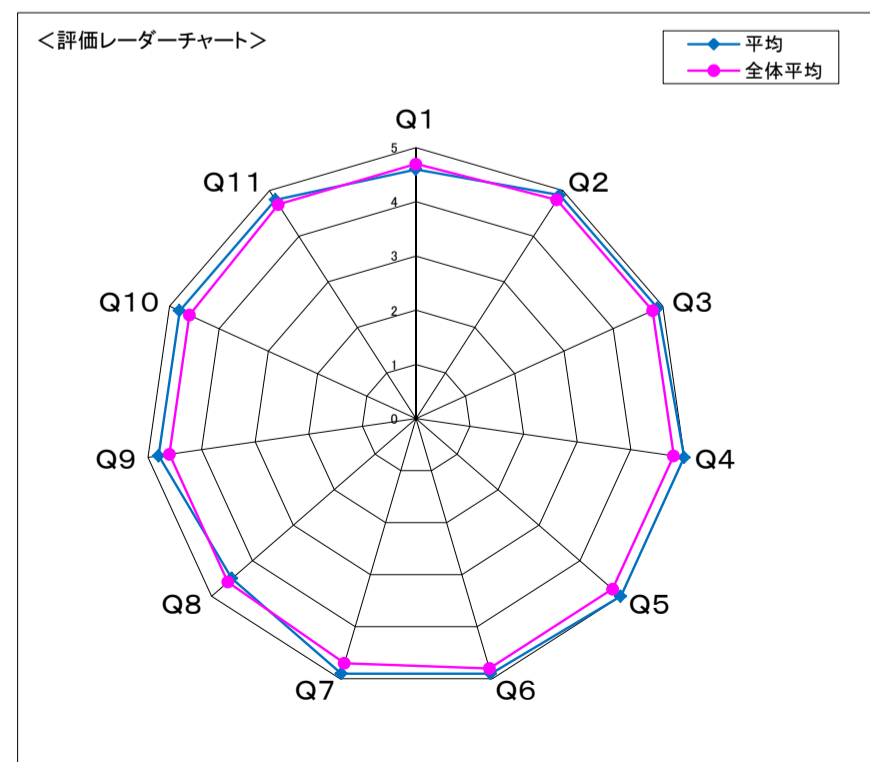
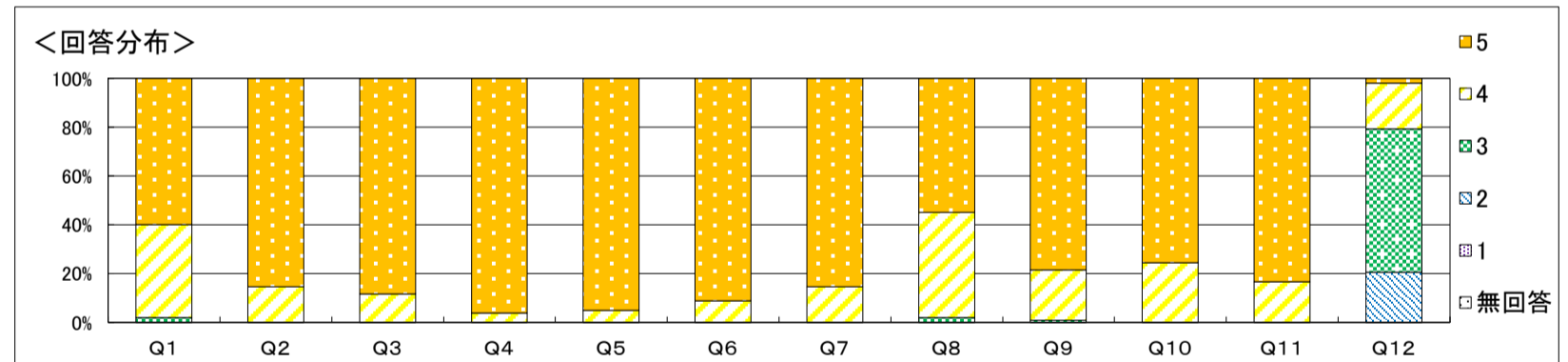
結果全体に対するコメント
 とても良い評価でしたが、今後は回収率を上げるよう努力します。

科目名	(100008) A05410看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	102人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	39	2	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	87	15	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	12	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	98	4	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	97	5	0	0	-	0	5.0	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	93	9	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	15	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	56	44	2	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	21	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	77	25	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	85	17	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	19	60	21	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業は多くの理論家の言葉を引用し、看護を奥深く考える内容でしたので簡単ではなく、自ら考えたり日常に置き換えたりしながら理解していく必要があったため苦手な方には難しい講義だったと思いますが、グループディスカッションを多く取り入れることで、理解が深まった人が多くいたようです。これからも、皆さんが話し合える時間を設け、理解を深め合えるようにしていきたいと思います。授業で取り上げた内容が難しいと感じた方は、今一度関連する書籍を読んでみるなど、学び続けてもらいたいと思います。

結果全体に対するコメント

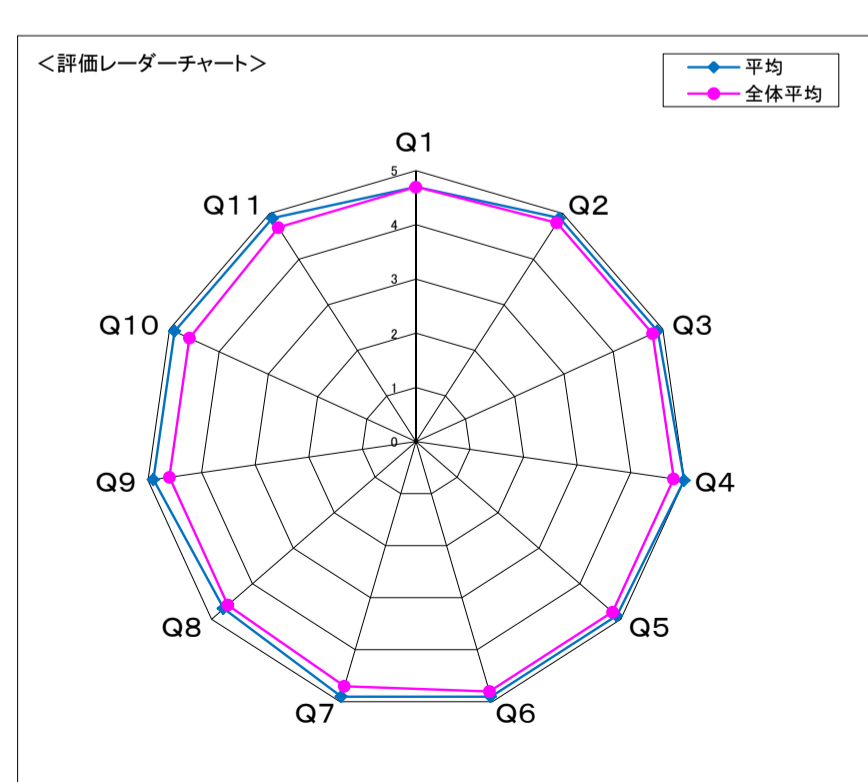
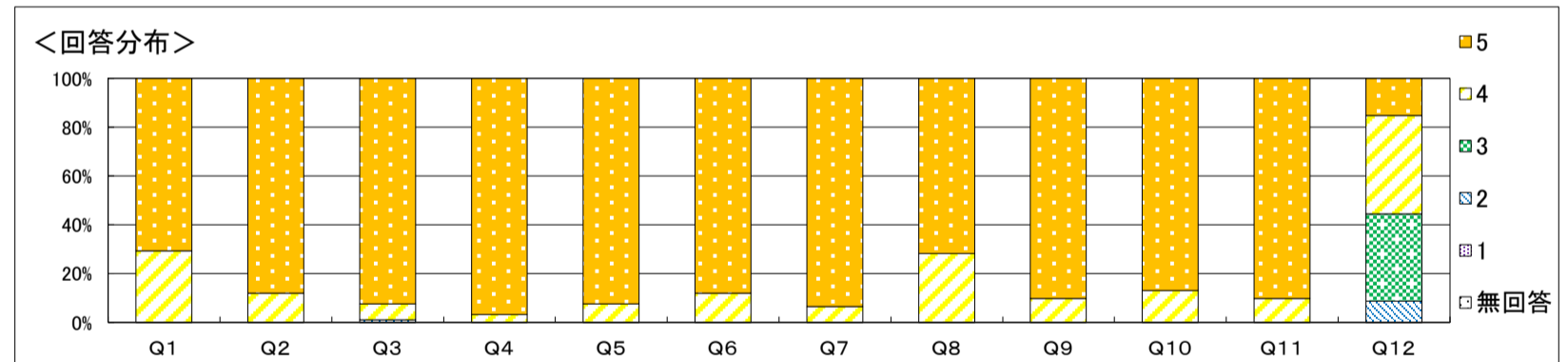
入学後最初の科目としては、難しい内容だったと思いますが、看護のことをよく知る機会となったのではないのでしょうか。看護学原理の学びは、これからの授業演習実習を通して、より意味づけられ理解されていくと思いますので、これからの学習においても活かしてくださることを期待しています。

科目名	(100009) A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	89.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	65	27	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	81	11	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	85	6	0	1	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	89	3	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	85	7	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	81	11	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	86	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	66	26	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	83	9	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	80	12	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	83	9	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	14	37	33	8	-	0	3.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業資料の穴埋めやまとめの欄を設けたり、技術をイメージしやすいように動画を活用したことに対して、高評価をいただきました。また、学内演習では、2ベッドに1名の教員配置とすることで、丁寧にたくさん指導してもらえた、学びが深まったなどのたくさんの声をいただきました。これからも皆さんのニーズに沿った授業・演習の工夫をしていきたいと考えています。授業への要望では、先生方のお手本を直接自分の目で確認したいとの記載がありました。皆さんの熱い希望があれば、学内演習時はもちろん、自己練習の際にもお見せできますので、気軽に声を掛けてください。

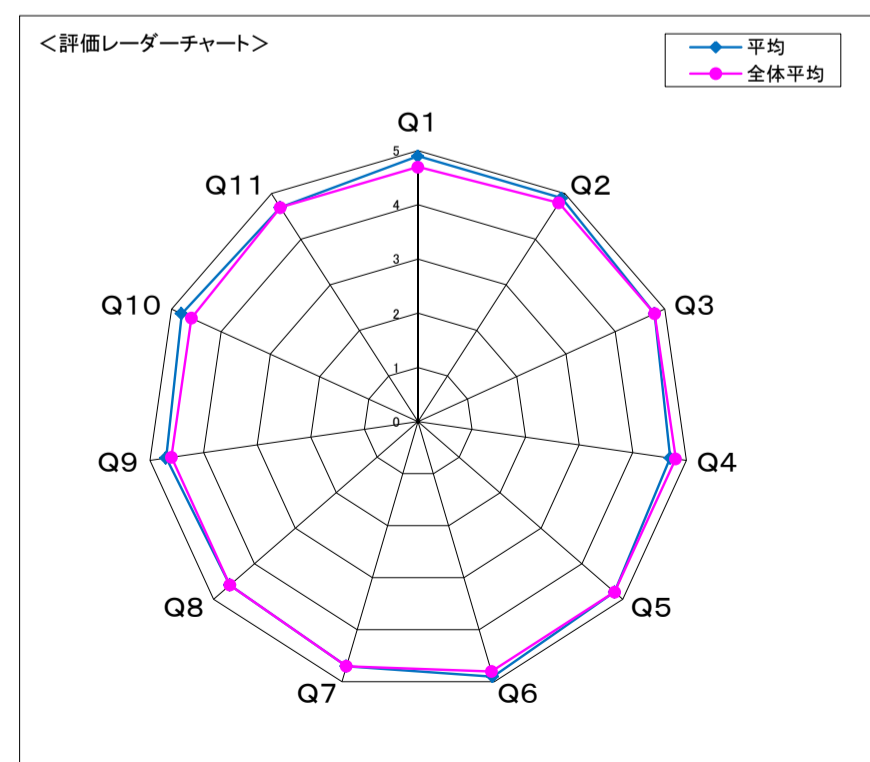
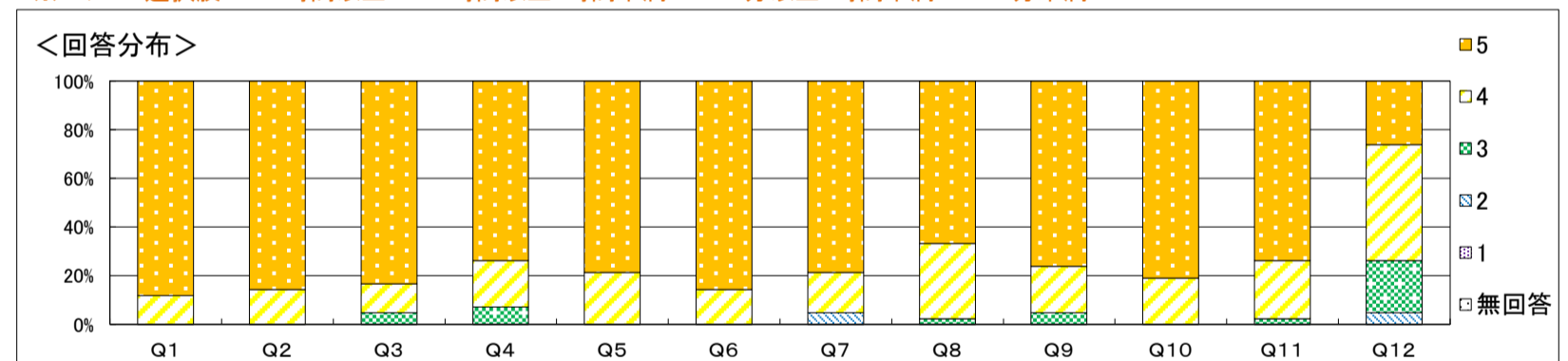
結果全体に対するコメント
 とても熱心に学ぶことができていると思います。技術論の学習は看護の基盤となりますので、自己学習(技術練習も含む)を反復継続するとともに、学習の習慣化につなげていってください。

科目名	(100010) A04510看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	42.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	5	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	6	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	5	2	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	8	3	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	9	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	6	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	7	0	2	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	13	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	8	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	34	8	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	10	1	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	11	20	9	2	-	0	4.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

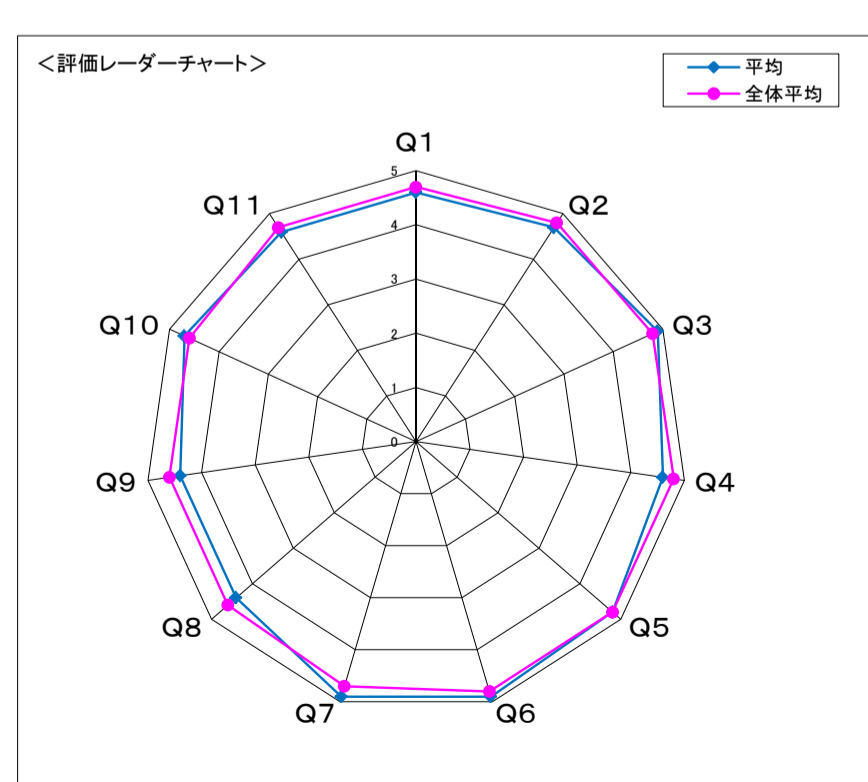
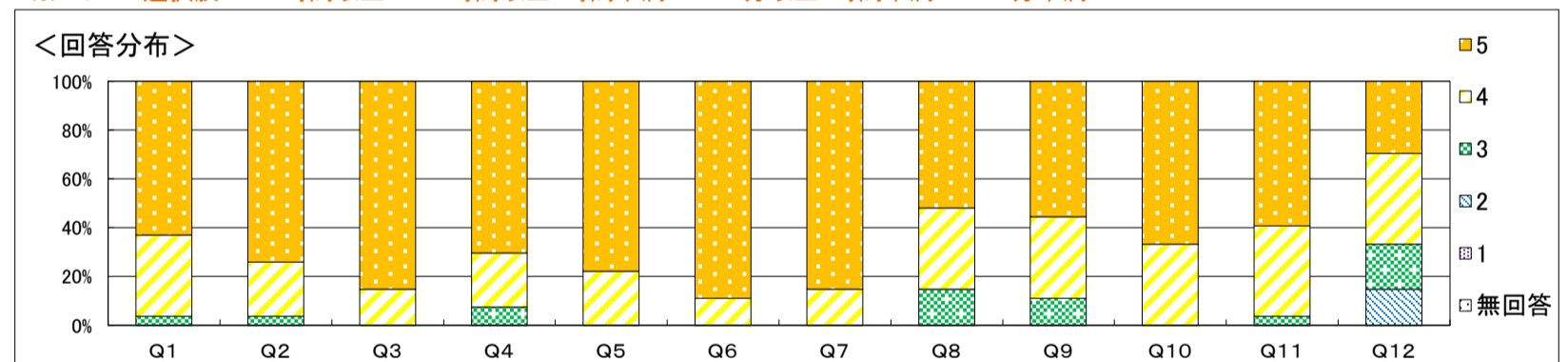
結果全体に対するコメント

科目名	(100011) A04610病態診療学 I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	27.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	9	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	6	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	6	2	0	-	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	6	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	3	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	9	4	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	9	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	9	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	10	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	10	5	4	-	0	3.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・ゲージフォームでの質問だったので、家で復習してから疑問点を先生に質問できたのが良かった。
- ・レジュメや授業中の説明で動画が多くて、視覚を用いて内容を理解できたので良かった。
- ・レジュメを読むだけの授業もあったため、少し説明とかを加えてほしかった。・レジュメを見やすくしてほしい、図をつけてほしかった。
- ・最初に覚えるべき疾患など順序や優先事項、特に重要な点は強調してほしい。
- ・試験が余りない週に本試験を行ってほしかった。
- ・テストが異常に難しく感じた。

【回答】 講義資料の見やすさと解説、重要なポイントを伝えること、試験日など、改善を図ります。

結果全体に対するコメント

12項目中6項目は全体平均と同じか、0.1~0.2上回る結果となり、その他の6項目は全体平均を0.1~0.2下回る結果となった。昨年度は12項目中10項目の評価が全体平均よりも0.1~0.4低い結果であったことから、今年度は改善が見られた。

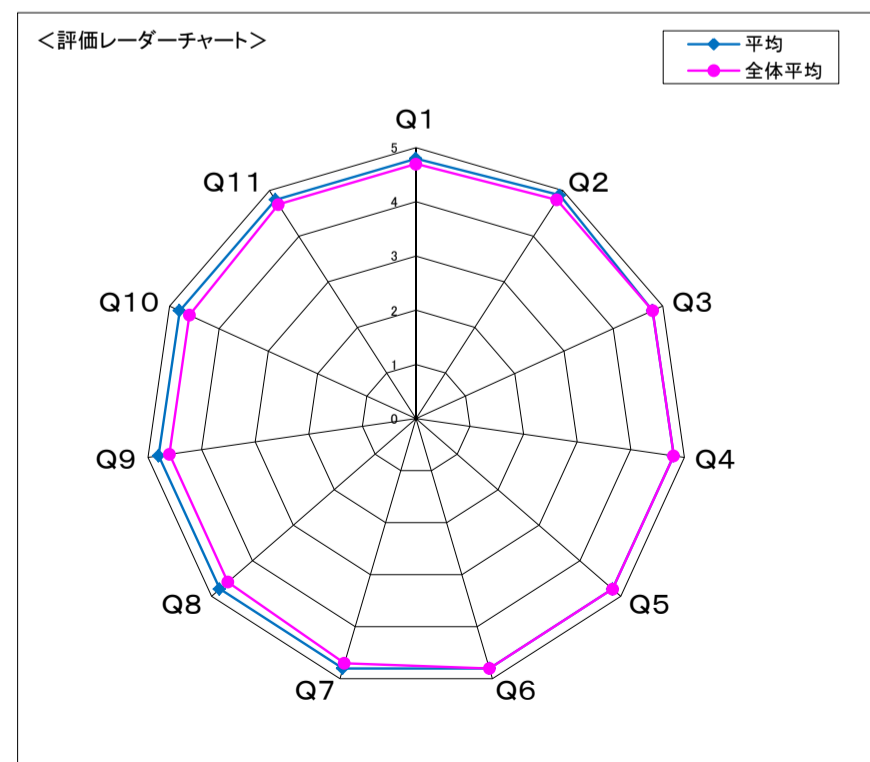
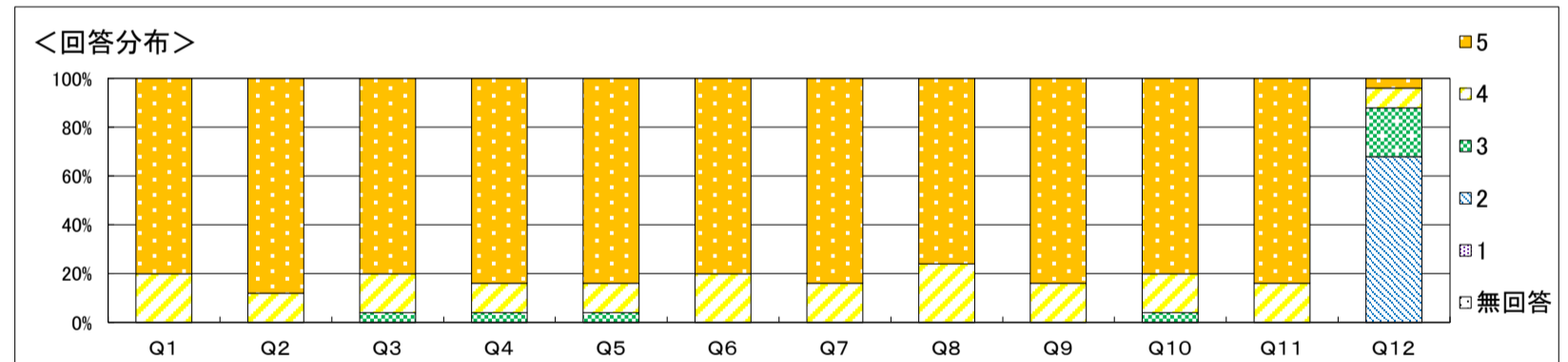
全体平均を0.2下回った3項目(Q4. Q8. Q9)について、より理解しやすい授業となるよう工夫します。

科目名	(100012) A05210医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	25.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	4	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	3	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	3	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	5	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	6	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	4	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	4	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	4	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	2	5	17	-	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 学生たちのコメントを真摯に受け止め2年前から授業内容を追加や修正してやってきました。このような評価になり良かったです。

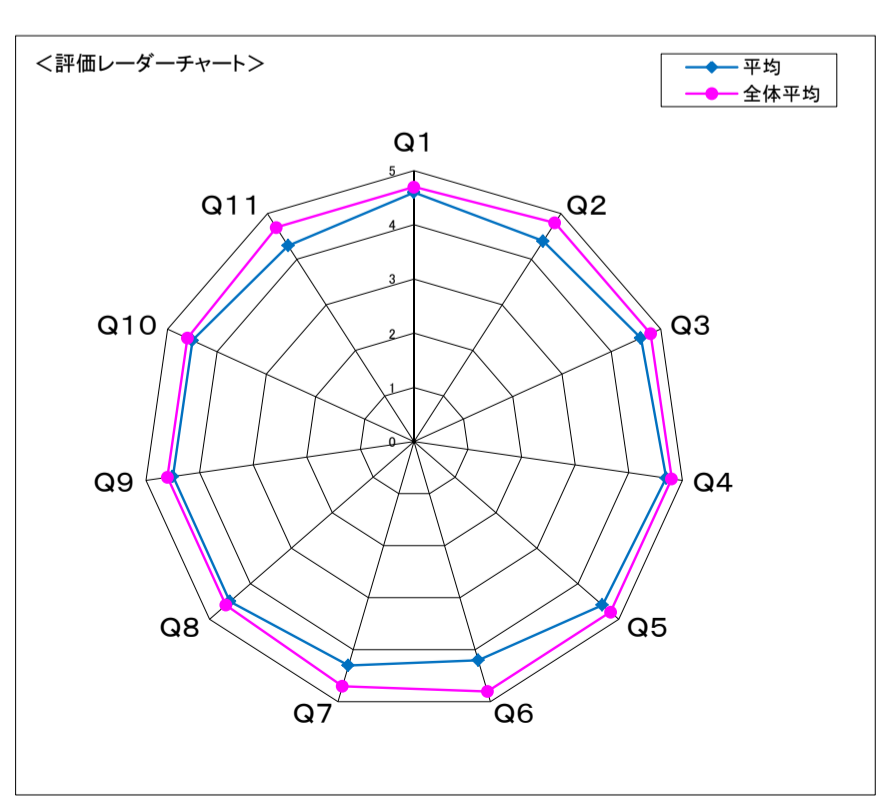
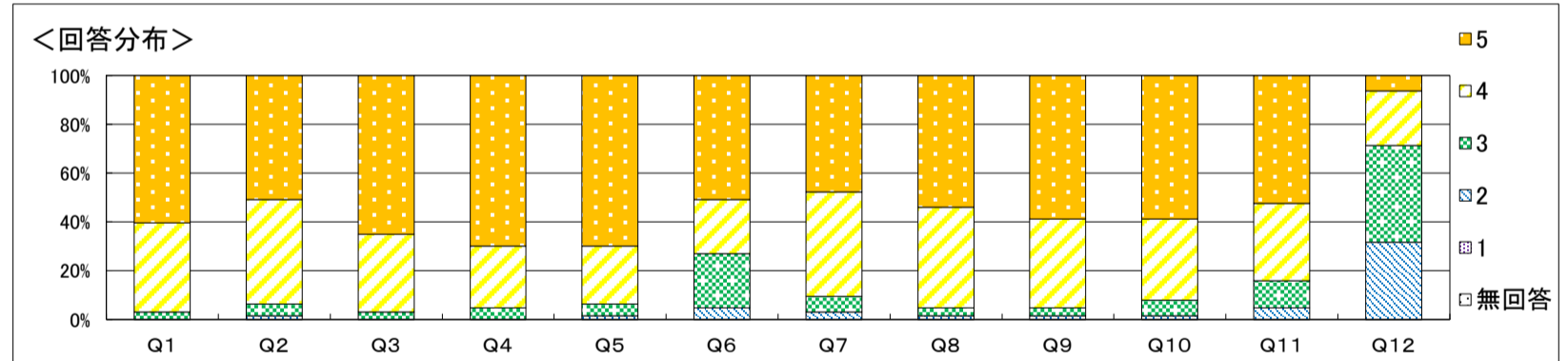
結果全体に対するコメント
 来年も学生たちの成長のために授業を展開していきます。

科目名	(100013) A05310人間関係論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	63.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	23	2	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	27	3	1	-	0	4.4	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	20	2	0	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	16	3	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	15	3	1	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	14	14	3	-	0	4.2	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	27	4	2	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	26	2	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	23	2	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	21	4	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	20	7	3	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	14	25	20	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・レポートに関しては、インフォメーションが不足していたことで混乱した学生がいたようでしたので、学生への説明は、今後の課題とさせていただきます。
 ・グループワークを通して、実践的なコミュニケーションや人間関係の構築方法など具体的な内容に心掛けていましたので、その点を評価して頂き、ありがとうございました。普段の生活や実習等のコミュニケーションに活かして頂けると嬉しいです。

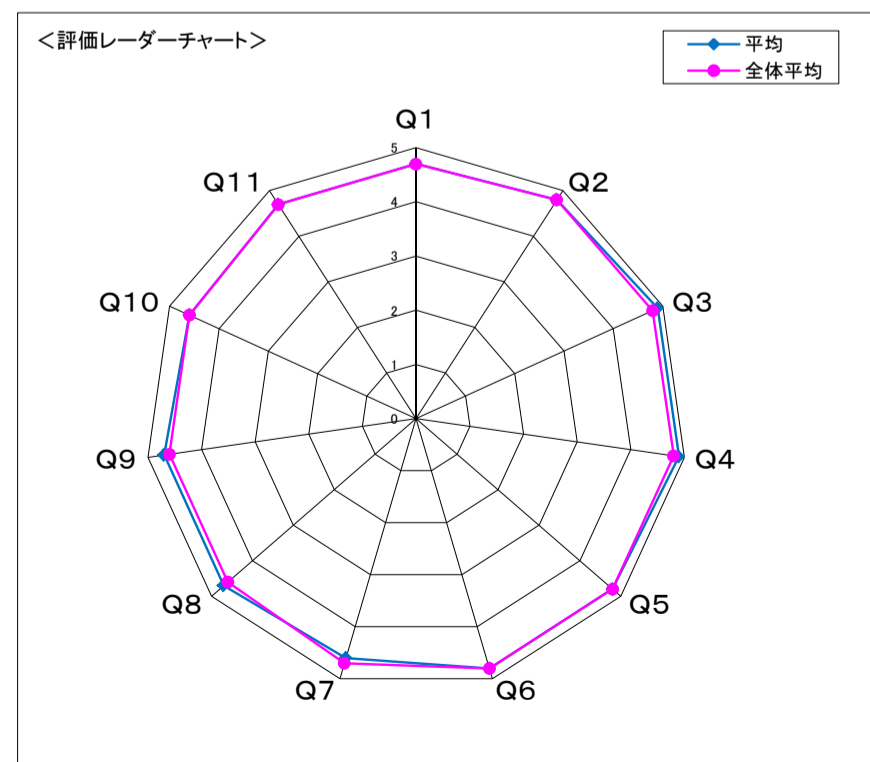
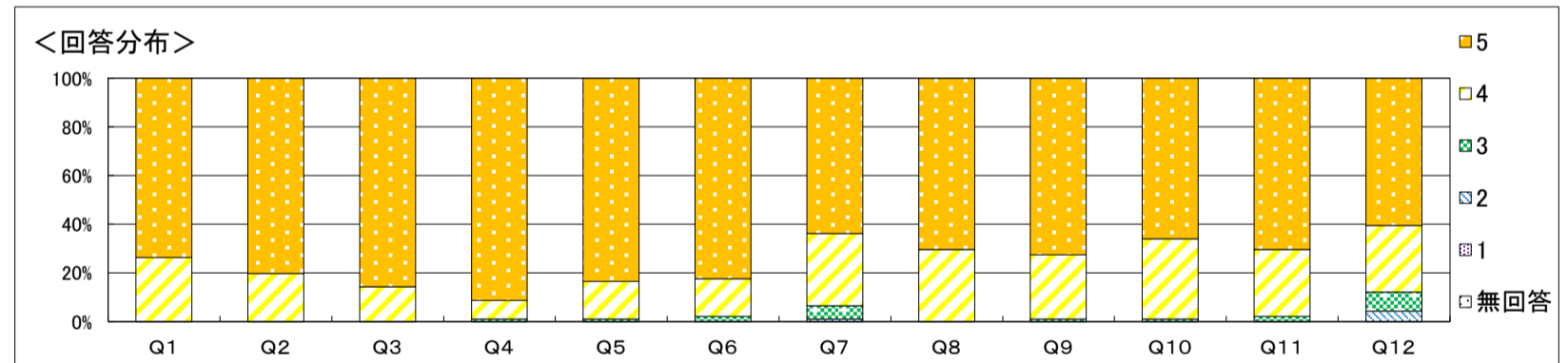
結果全体に対するコメント
 平均と比較するとやや低い傾向であるが、概ね妥当の評価だと考える。また、自己学習が低いことは気になる点である。

科目名	(100014) A05610看護過程とヘルスアセスメント I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	91人
必修・選択の別	必修	回収率	91.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	24	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	73	18	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	13	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	83	7	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	76	14	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	75	14	2	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	27	5	1	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	64	27	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	66	24	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	30	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	25	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	55	25	7	4	-	0	4.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

これまでの自分の知識をフル活用して、たくさんの記述を求められる大変な授業だったと思いますが、皆さん授業の意義を理解し、誠実に努力を重ねてアセスメントの展開を修得されたと思います。グループワークが助けになった人も多くいたようですので、皆さんの意見を活かして今後も多くのディスカッションを取り入れた授業展開をしていきたいと思います。専門職としての目的的な看護実践へとつながる思考は、今後ますます重要になりますので、今回の学びを活かして引き続き頑張ってください。

結果全体に対するコメント

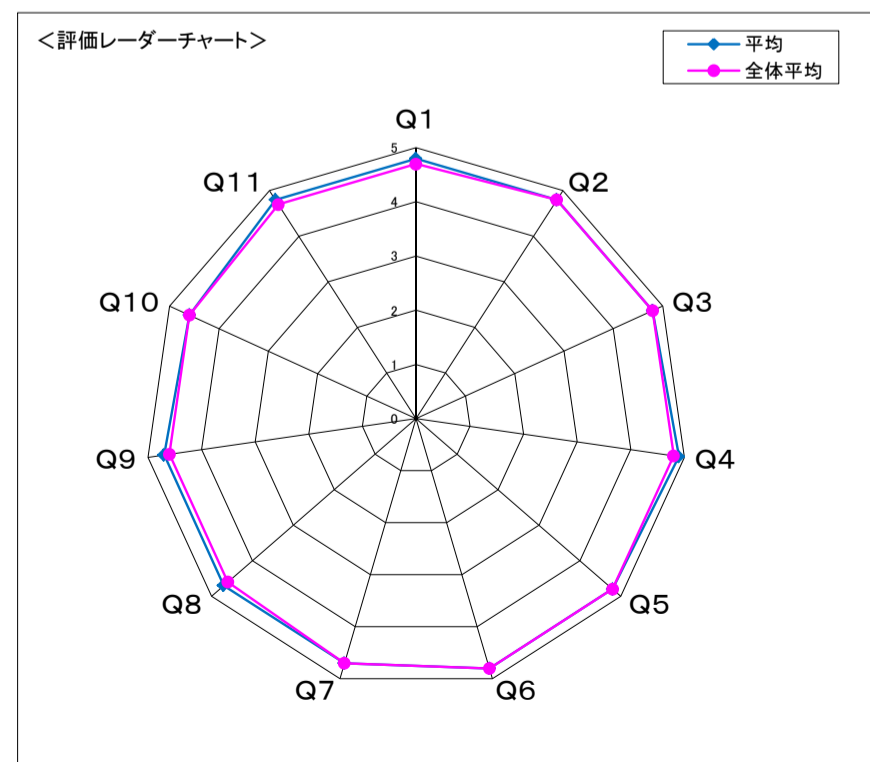
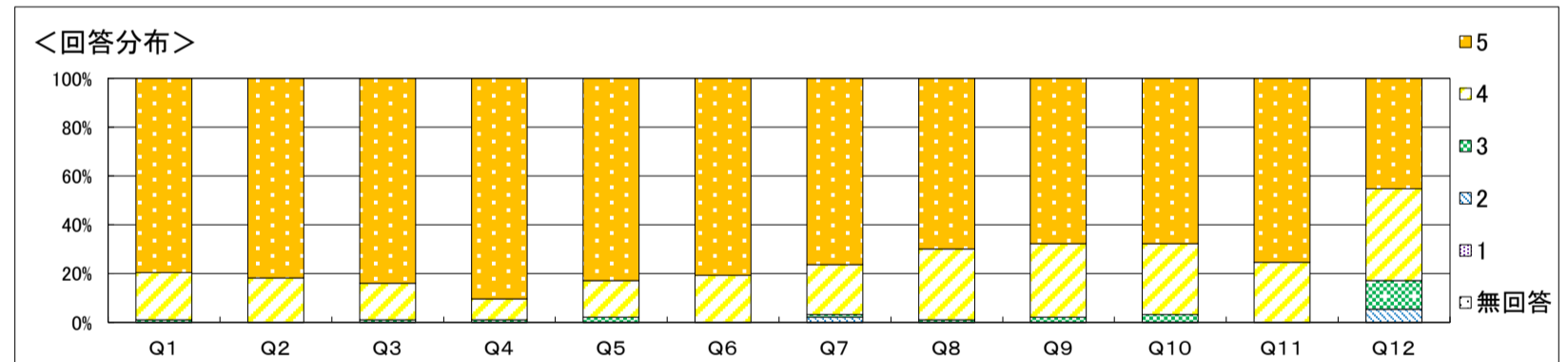
看護の対象者を理解するプロセスとして、看護過程の重要性を理解したことと思います。課題をこなしたことを自信に変え次の事例と向き合ってください。問題解決思考に偏りすぎず、今回の学びを通して、その人らしさに迫り、「よりよく生きる」を支える看護実践ができるナースであることを期待します。

科目名	(100015) A05710看護過程とヘルスアセスメントⅡ		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	93人
必修・選択の別	必修	回収率	93.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	74	18	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	17	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	78	14	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	84	8	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	77	14	2	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	75	18	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	71	19	1	2	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	65	27	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	63	28	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	63	27	3	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	70	23	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	42	35	11	5	-	0	4.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 TBLは、他者の意見を聞くこと、自分の知識の確認ができることにより、理解がとて深まったと高評価でした。毎週のテスト勉強は大変かもしれませんが、普通に勉強するより知識が定着する感じがしたという記載もあり、大変だったけれども、結果的に学習効果は高かったという評価だと思います。座席指定がない方が良いという意見が1件ありましたが、感染予防とグループワークのために必要な措置であることをご理解いただきたいと思います。

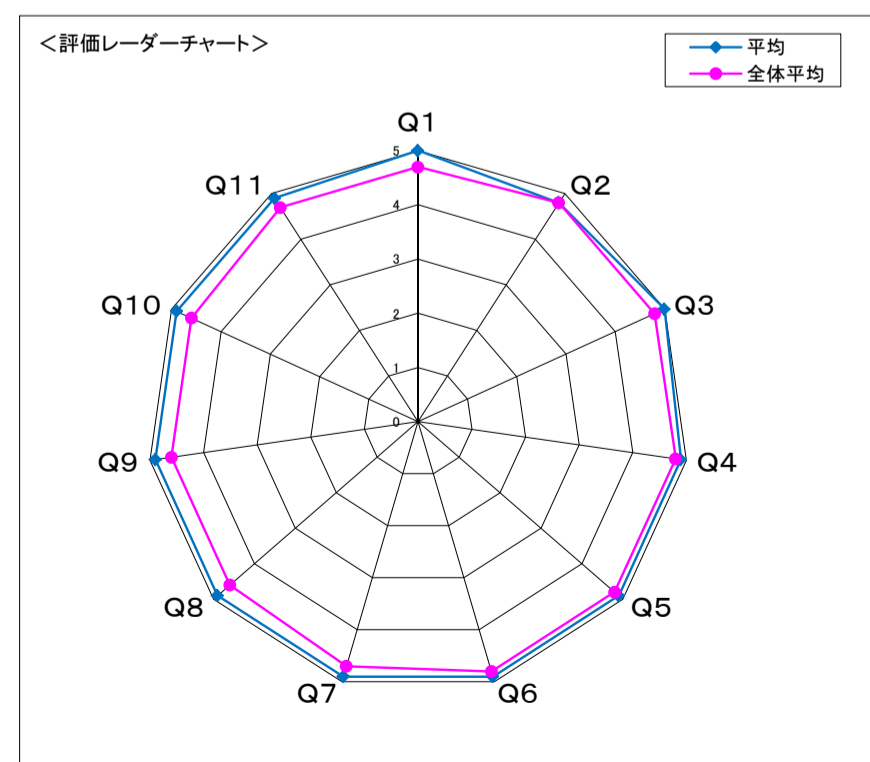
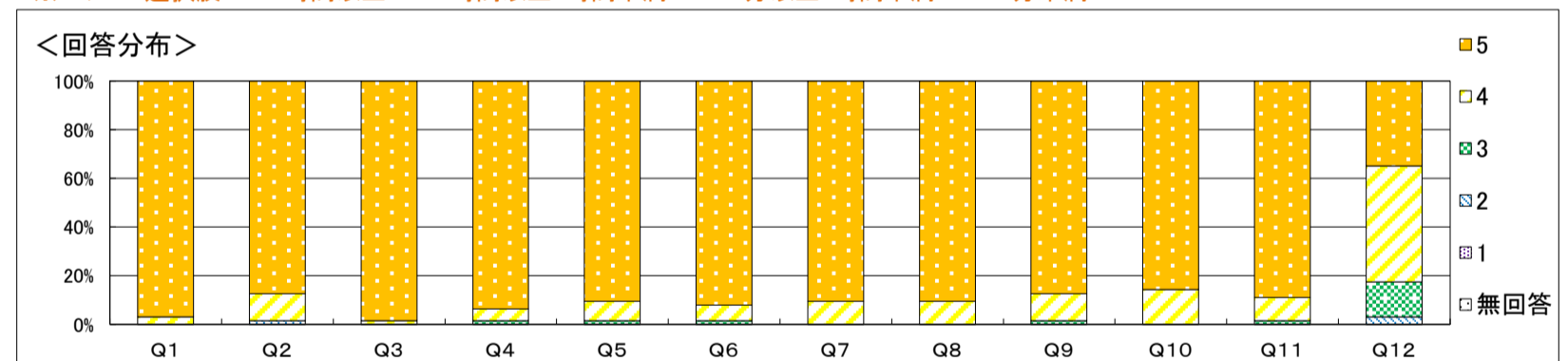
結果全体に対するコメント
 全体として平均以上の評価を頂きました。毎回の授業でテストを行うTBLの授業形態で実施したため、予習が必須となり、その結果、12自己学習の項目が高くなりました。TBLの印象が強く、技術演習に関するコメントは少ないですが、知識と技術を繋げて学習することの意義を今後も伝えていきたいと考えます。

科目名	(100016) A06010基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	63.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	2	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	7	0	1	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	62	1	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	59	3	1	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	5	1	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	4	1	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	57	6	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	7	1	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	54	9	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	6	1	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	22	30	9	2	-	0	4.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・技術試験の教員評価については、事前に教員の主観的な評価にならないように、項目と配点を明確化し試験後には各教員から出された採点との整合性についてを評価会議で共有しています。評価への異議は当日中に教員に申し出るように伝えていましたが無かったため、詳細な内容については不明であることが気になります。しかし採点は実施内容に対し正当な評価となっていると思います。

・多くの皆さまから授業後の質問や演習中の実技に対し遅滞なくフィードバックを受けられたといった評価が得られましたので、今後も継続いたします。

結果全体に対するコメント

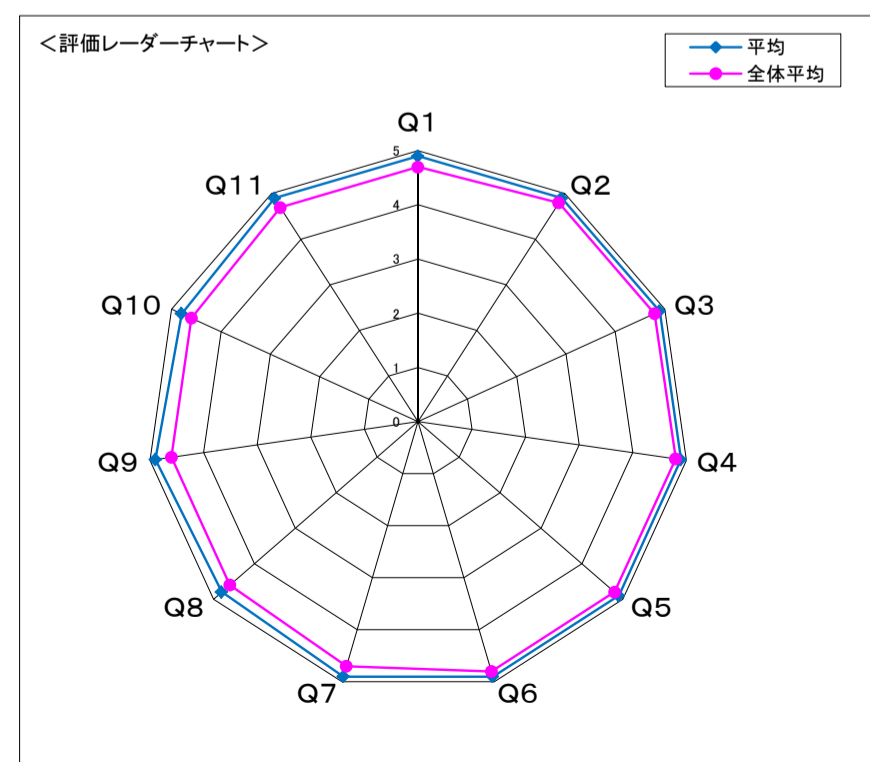
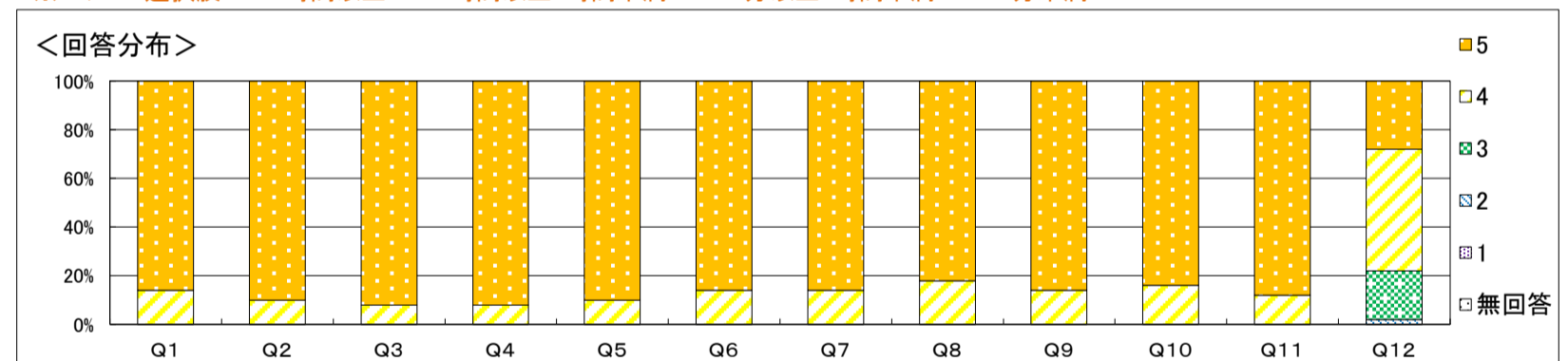
全体の評価から、概ね学習目標は達成できたと思います。また続くコロナ禍での授業方法は臨機応変に検討したいと思います。今後の演習方法では、皆さんが予習課題で自己学習した内容を、実践後か実践前にグループカンファランスなど複数で援助を思考する機会での学習効果から授業方法を検討いたします。

科目名	(100017) A06110基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	50人
必修・選択の別	必修	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	7	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	5	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	7	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	9	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	7	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	8	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	6	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	14	25	10	1	-	0	4.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

よかった点として、講義レジュメを事前配布したことで予習がしやすかった、レジュメが見やすかったとのご意見を頂きました。今後もなるべく事前配布できるように努めます。また、classroomを利用したYouTube動画配信が演習で実施する看護技術のイメージが理解しやすかったとのご意見がありました。今後も動画の配信や動画を利用した授業を継続していきます。

結果全体に対するコメント

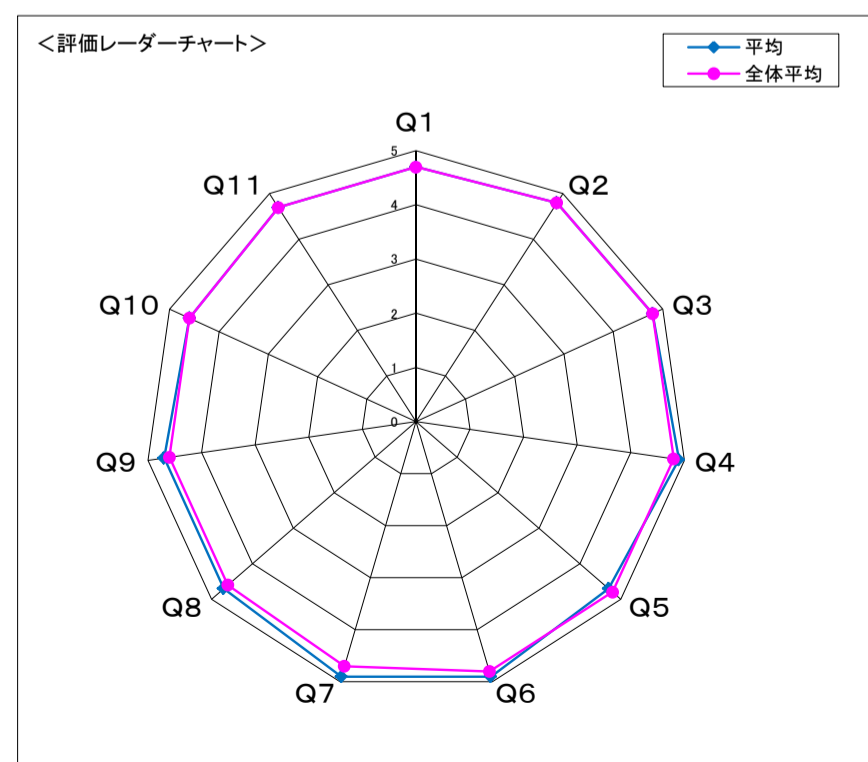
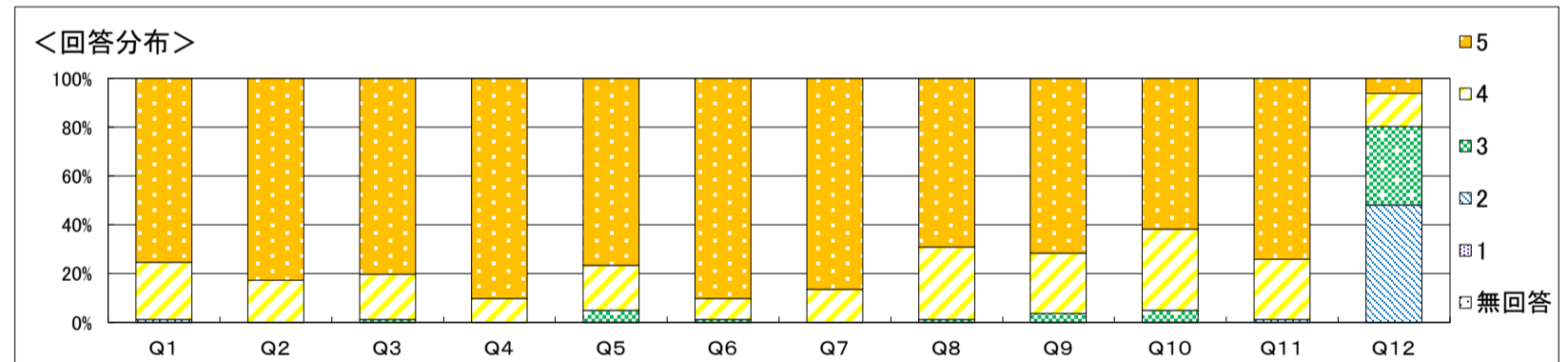
回収率が50%と低く残念でしたが、評価平均はすべての項目で全体平均を上回っていました。特に、Q12の自己学習について4.0と全体平均を大きく上回り、また、例年よりも高くなったことは大変嬉しい事です。今後も予習課題、事後課題を通じて予習・復習がしっかりと行われるよう取り組んでいきます。

科目名	(100018) A06210成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	81人
必修・選択の別	必修	回収率	81.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	19	0	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	67	14	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	15	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	73	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	15	4	0	-	0	4.7	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	73	7	1	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	11	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	56	24	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	20	3	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	27	4	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	60	20	0	1	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	11	26	39	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・レジュメがとても見やすく、わかりやすかった。
- ・教科書と連動していた、先生の体験談や理論の学習では具体例が提示され、理解が深まった。
- ・国家試験問題を授業で取り扱ったのが良かった。
- ・質問に丁寧に答えてくれた。・レポート課題の提示が早く、提出後には解説があり学びが深まった。
- ・説明がどこが重要であるか、強弱をつけて授業してほしい。・スライドの穴埋めの答えは、書いたものも提示してほしい。
- ・1年生が廊下に来るのが早くうるさくて集中できない時があった。

【回答】 説明の仕方を更に見直します。教室の入替えが最小限になるよう調整を図ります。

結果全体に対するコメント

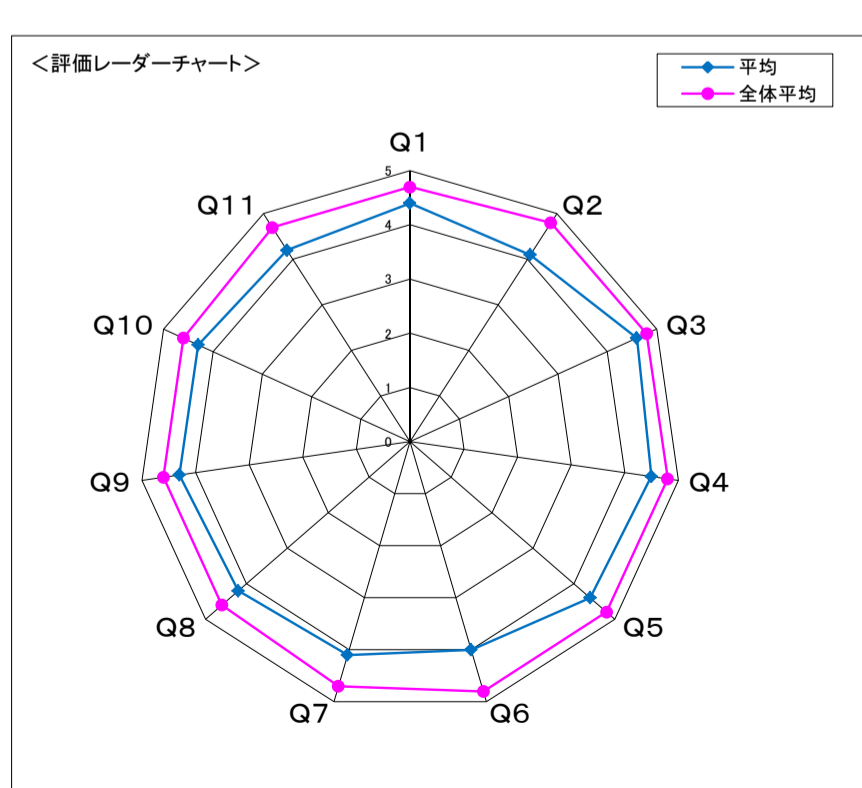
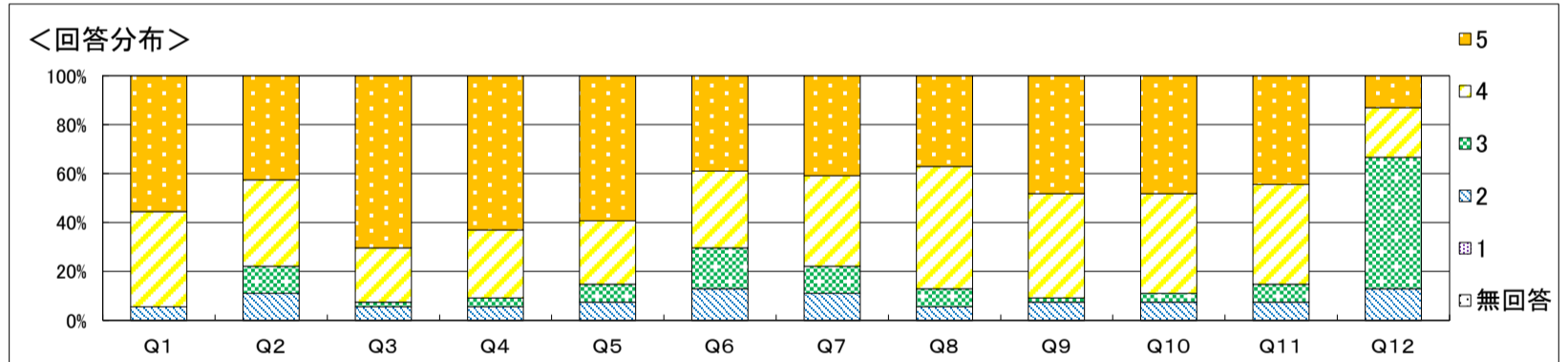
Q5. 授業の方法、Q12. 自己学習の2項目は全体平均を各々0.1、0.3下回ったが、その他の10項目は全体平均と同じか、0.1~0.2上回る結果となり、概ね良い評価であった。

科目名	(100019) A06510老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	99人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	54.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	21	0	3	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	19	6	6	-	0	4.1	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	12	1	3	-	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	15	2	3	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	14	4	4	-	0	4.4	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	17	9	7	-	0	4.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	20	6	6	-	0	4.1	4.7
8. 授業の内容を理解できた	20	27	4	3	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	23	1	4	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	22	2	4	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	22	4	4	-	0	4.2	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	7	11	29	7	-	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・レポートに関しては、説明についてはGCの活用等の工夫が必要だと考えています。また、倫理に関する課題は、例年と比較して今年度は同じ記事がかなり多く見受けられ、同じ個所の汚れ等もありました。2週間以上は探す時間や遑って新聞を探すことも可能だったと思い、とても残念です。、今後は、シラバスに課題の内容提示など工夫が必要かと考えています。
 ・老年看護学 I は、高齢者に関する様々な視点から理解を深め、生活者としての視点から生活機能について理解する科目です。講義内容は大切な視点は繰り返し話題にしなが、資料にないことも話をしていると思います。興味を持って頂けると嬉しいです。

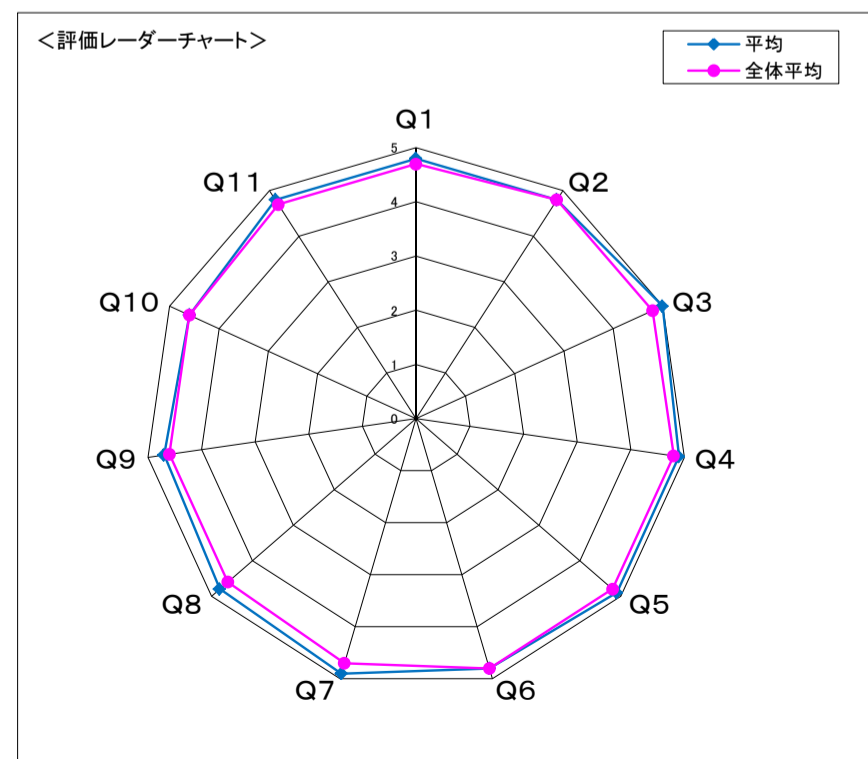
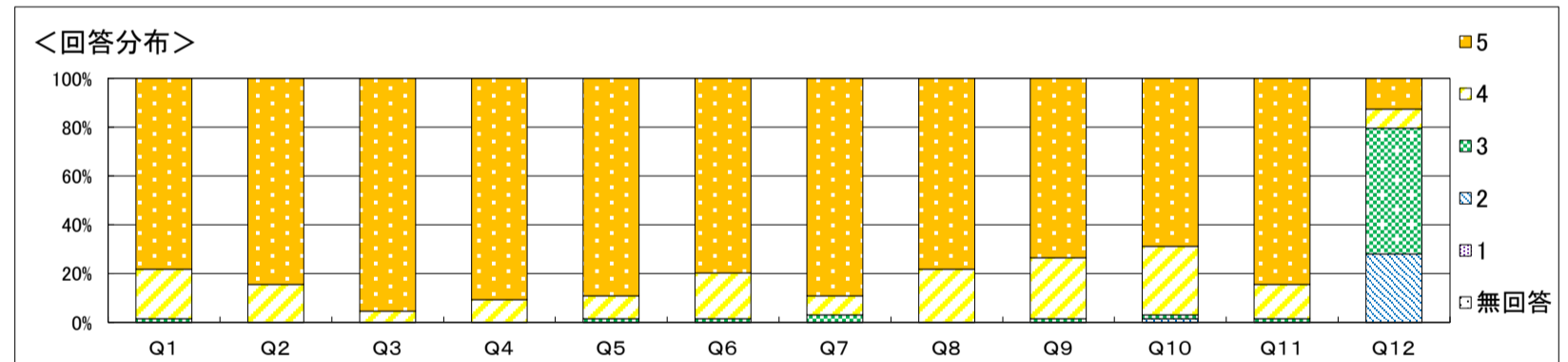
結果全体に対するコメント
 学習目標については、概ね達成できたと思います。自己学習については例年よりもやや高い結果であった。後半の講義は、生活機能の視点から事例を活用して情報収集・アセスメントをするという内容であったが、全体像で説明していてもアセスメントに活かさない学生も多くいたことは今後の課題である。

科目名	(100020) A09710国際保健学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	84人
学年	2	回収数	64人
必修・選択の別	選択	回収率	76.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	13	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	10	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	3	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	6	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	6	1	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	12	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	5	2	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	14	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	16	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	18	1	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	9	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	5	33	18	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

国際保健学は、1年次の授業を深め、視野を広げる機会となったようでよかったです。全員の国際的関心にこたえることはできなかったかと思いますが、今回の授業をきっかけに自ら気になっている国際問題や世界情勢について調べ見てください。授業内容や課題量はおおむね適切だったようですし、ディスカッションが多くあったことも好評だったので、これからも皆さんが意見を出し学び合える場を多く作っていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

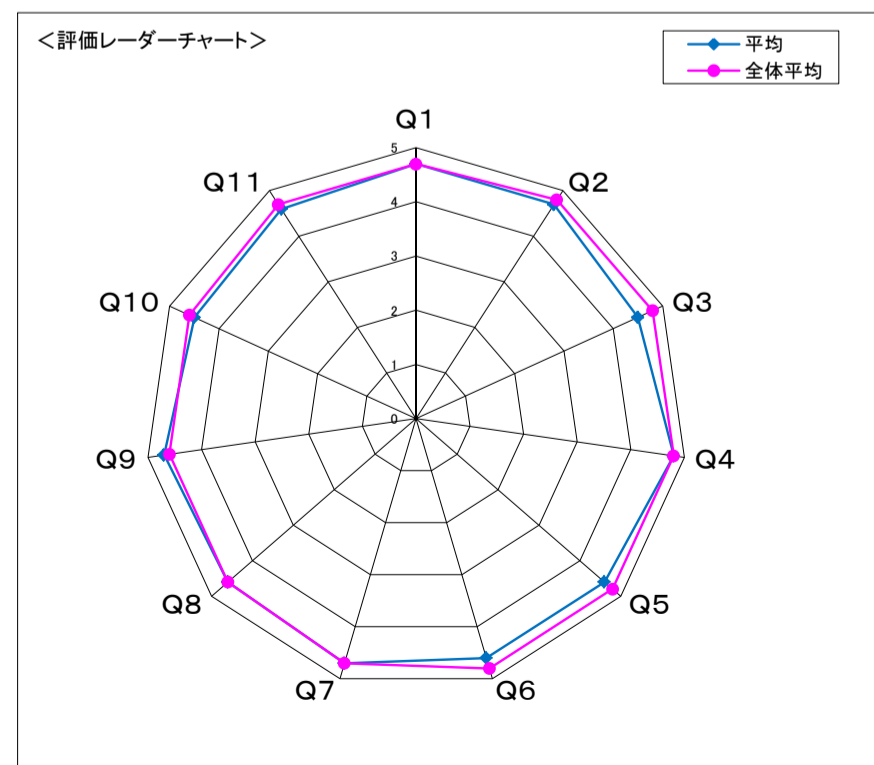
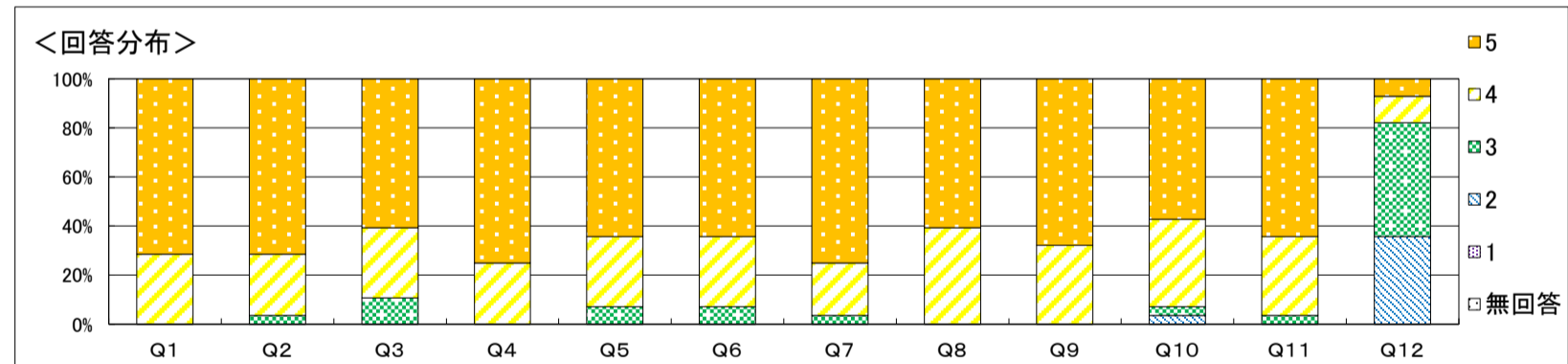
世界は刻々と変化し、健康課題も多種多様となっています。今回の授業で学んだことを活かし、ニュースに関心を持ち、自らの専門性を発揮できるように、学び続けてもらいたいと思っています。後期の国際保健学演習にも生かしてくださることを期待しています。

科目名	(100021) A05010保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	29.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	7	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	8	3	0	-	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	7	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	8	2	0	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	8	2	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	6	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	11	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	10	1	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	9	1	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	3	13	10	-	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・地域看護学と保健医療福祉システム論の違いがわからない
- ・保健医療福祉システム論は、専門基礎科目としてヘルスケアシステムを理解する科目です。今後は、DPの意識付けを強化します。各看護学領域の学習においても法制度を理解した上で、連携・協働について学びを深めて欲しいです。

結果全体に対するコメント

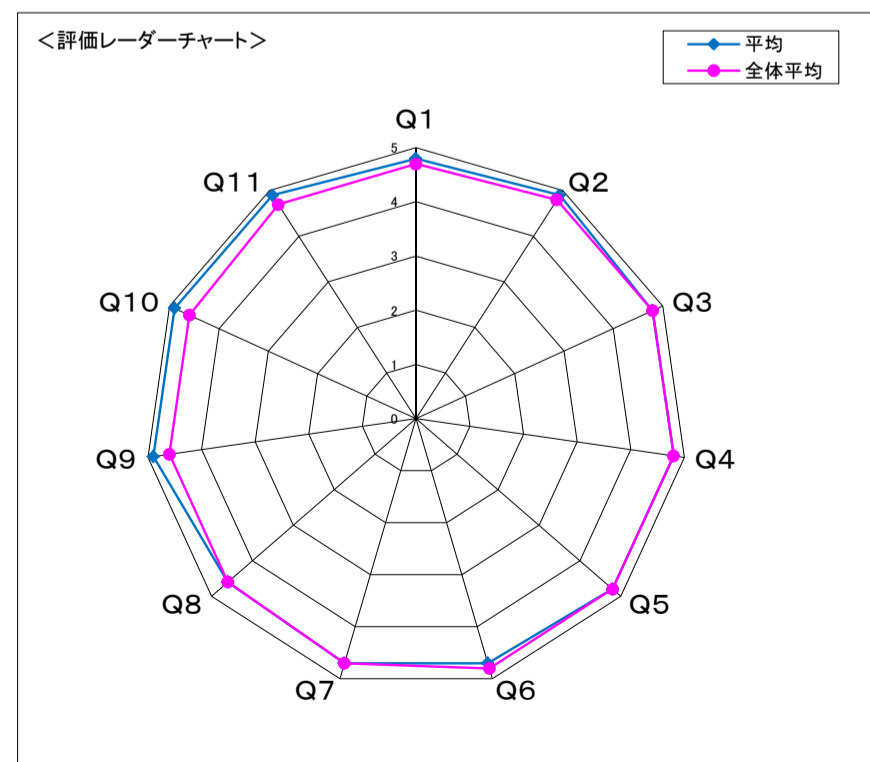
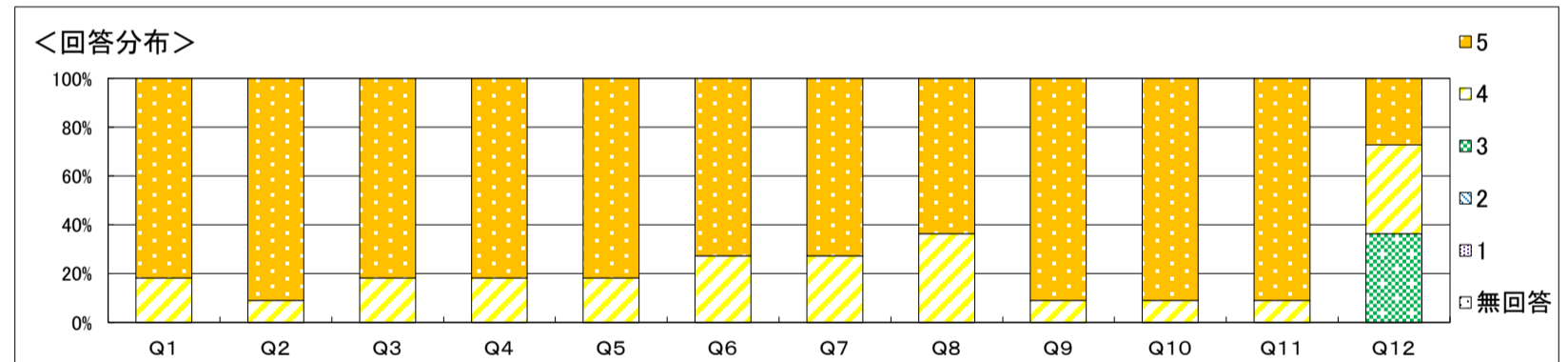
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、授業概要の計画通りの運営ができませんでした。その他の項目は、ほぼ全体平均と同様の傾向と受けとめました。
- ・ミニテストの実施により、自己学習を遂行できると考えていましたが、1時間未満の学生が9割以上を占めていたようです。自由記載欄から、ミニテストの実施は予・復習に役立っていたようですので、継続します。

科目名	(100022) A06410成人看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	必修	回収率	11.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	3	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	4	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	1	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	1	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	4	4	0	-	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点に対して: 今後も後期の実習に活かせるよう、演習の形態の工夫(全員実施の体験型や、全員実施はできないもののその後効果的の共学習の工夫に努めたい。
 改善してほしい点、その他に対して: 特になし。

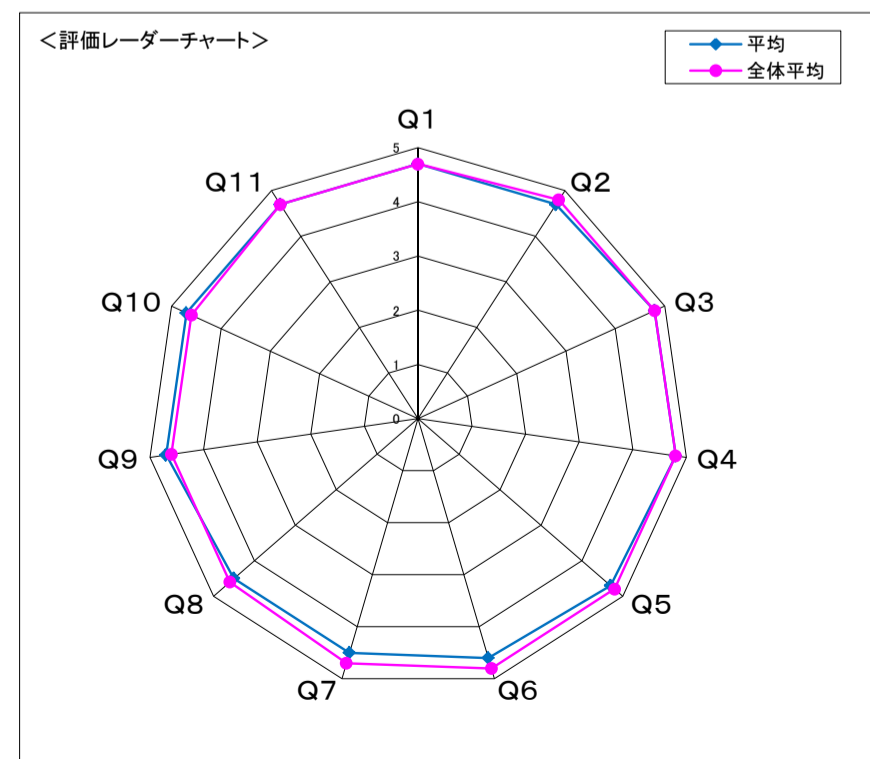
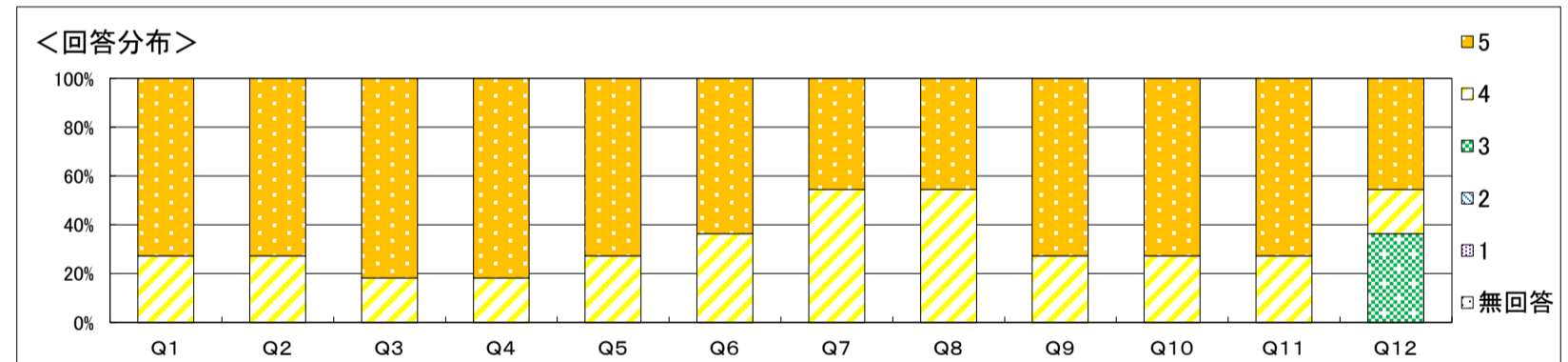
結果全体に対するコメント
 回収人数が少なく、全体評価を反映しているとはいえないが、全項目平均点より高く、Q12自己学習の実施+0.8、Q9自己の考えを深められた+0.3、Q10更に学びを広げたいと感じた+0.3、Q11授業全般を通し、この授業に満足した+0.2、評価方法は適切だった+0.1と、授業へ主体的に取り組み、満足度も高く、継続していきたい。

科目名	(100024) A06810小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	必修	回収率	11.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	3	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	3	0	0	-	0	4.7	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	4	0	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	6	0	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	6	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	3	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	3	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	2	4	0	-	0	4.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・看護過程の課題の添削を一人一人行ってほしいという意見に対して

限られた期間の中で一人一人に添削して返却し、次の課題に進めるということが、時間的に難しいです。そのため個人学習⇒グループ学習という方法を取り、学生同士の学びが共有され、大幅に方向性がずれたりしないで次に進めるように工夫しています。この学習方法でも看護過程の考え方等に疑問が残る場合は、個別に対応しますので積極的に教員に質問してほしいと思います。

結果全体に対するコメント

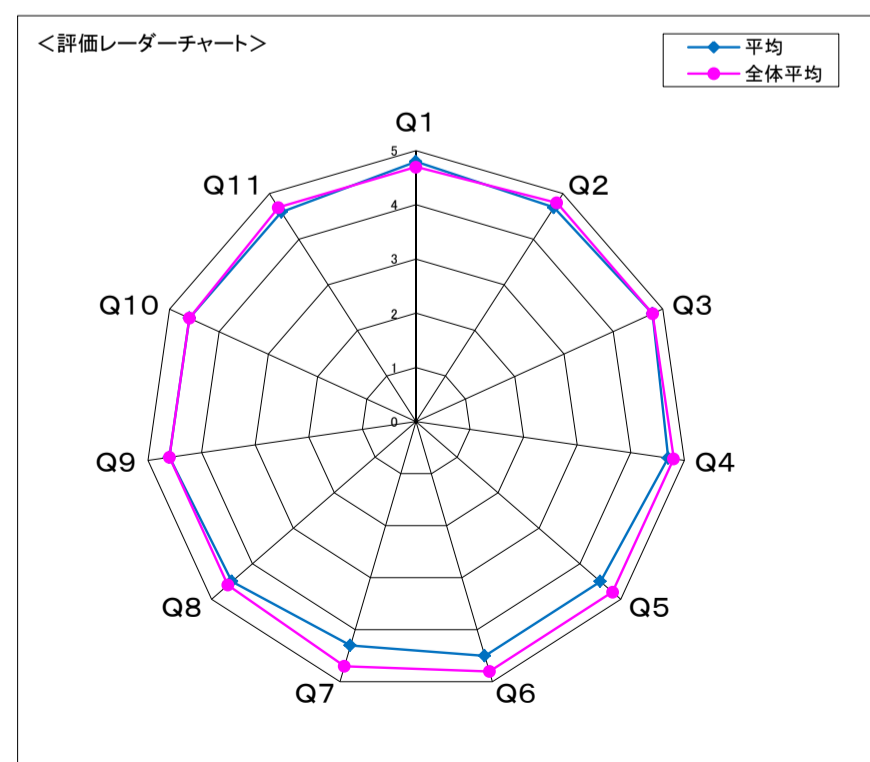
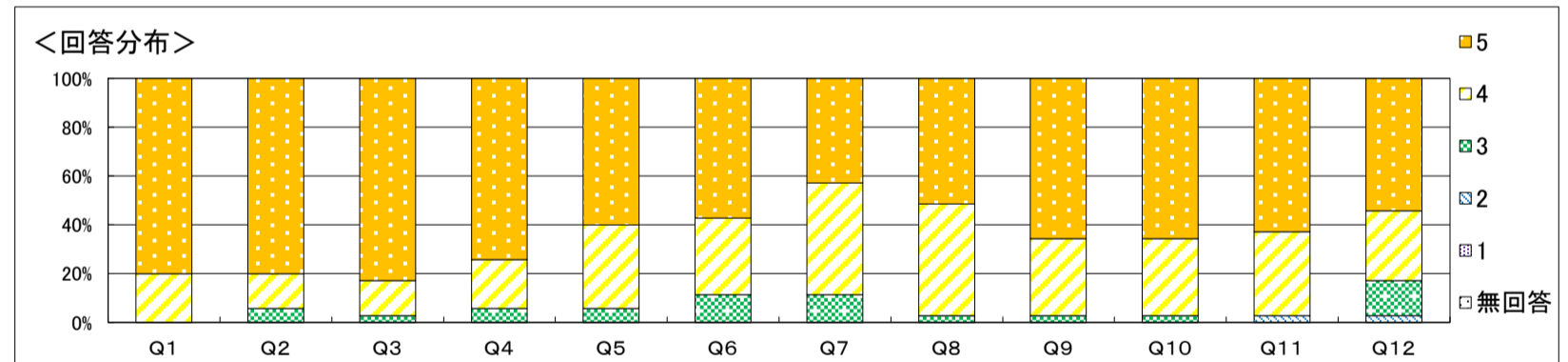
自己学習に関する質問項目以外は、良好な評価を得ることができた。学生がより小児看護学に関心を持ち、自ら学びを深めていけるように講義内容を工夫していきたい。

科目名	(100025) A07110母性看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	36.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	5	2	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	5	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	7	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	12	2	0	-	0	4.5	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	11	4	0	-	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	16	4	0	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	16	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	11	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	11	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	12	0	1	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	19	10	5	1	-	0	4.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・看護過程の発表の機会については、運営の仕方を再検討したいと思います。
- ・中間提出後や授業内で、個別指導ということですが、ご希望の方は声をかけていただくと教員も対応しやすいです。
- ・記載方法に関する質問に対して、今後も全体に周知していけるよう、配慮したいと思います。

結果全体に対するコメント

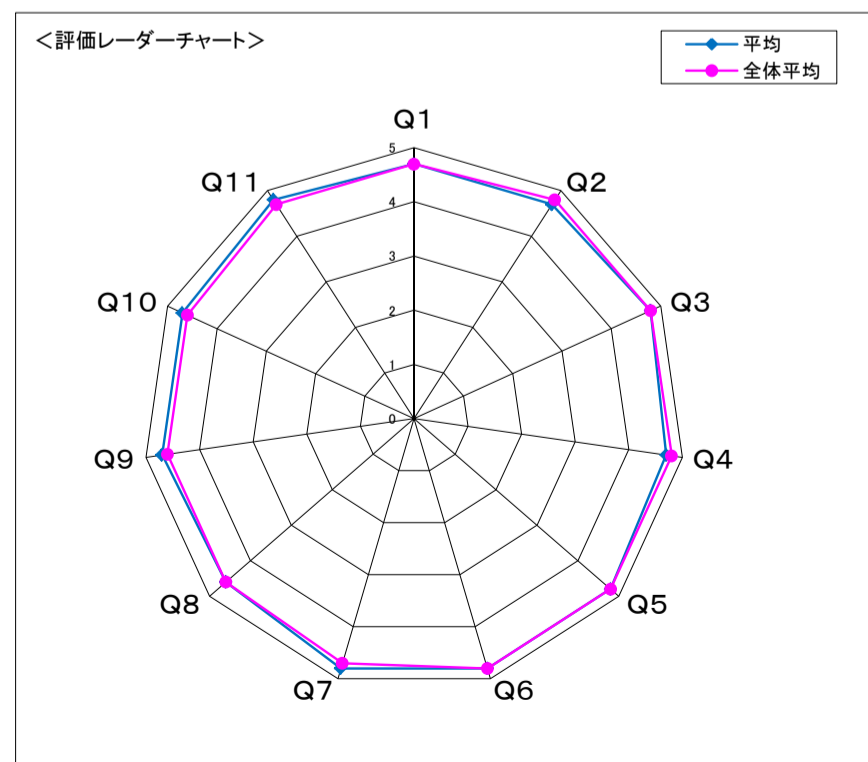
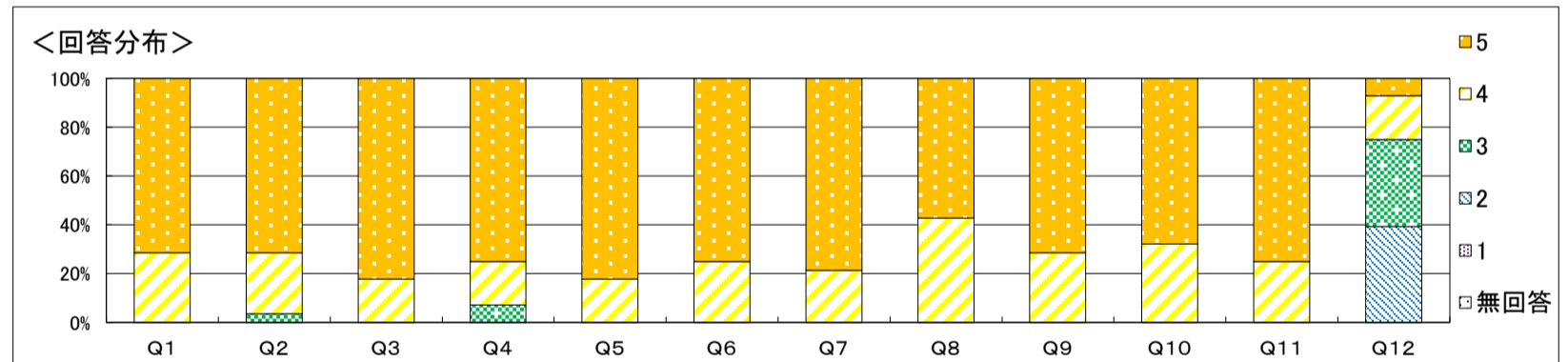
ご意見、ありがとうございます。演習なので、グループワーク等自主的に行動することが多いため、個別に出た質問等には全体に周知できるようにしたいと思います。発表に関しては学生の皆様の活発な意見交換できるように、運営の仕方を次年度に向けてさらに検討をしていきたいと思います。

科目名	(100026) A07310精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	28.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	7	1	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	5	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	5	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	5	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	12	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	8	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	5	10	11	-	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

①講義資料がわかりやすかった。・自由記載から、講義資料(レジュメ)の見やすさに肯定的な評価があった。
 ②パッチテストを講義内で実施できてよかった。・パッチテストを実施し講義内容の理解を高めることができた。
 ③もう少し提出物が評価に入っていればよかった。・提出物について評価の割合については次年度検討を行う。

結果全体に対するコメント

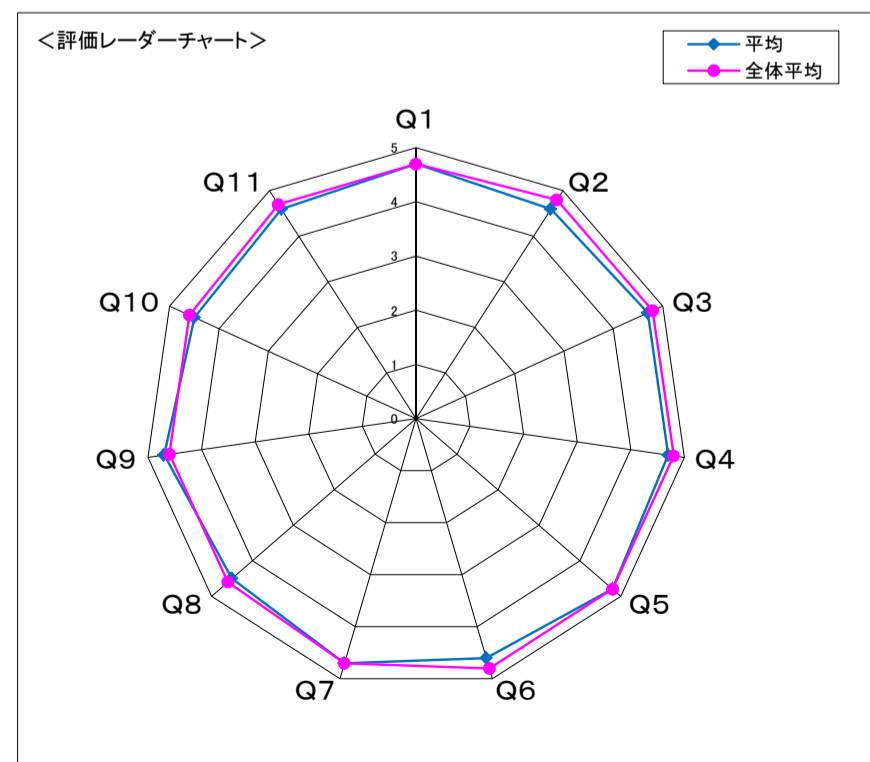
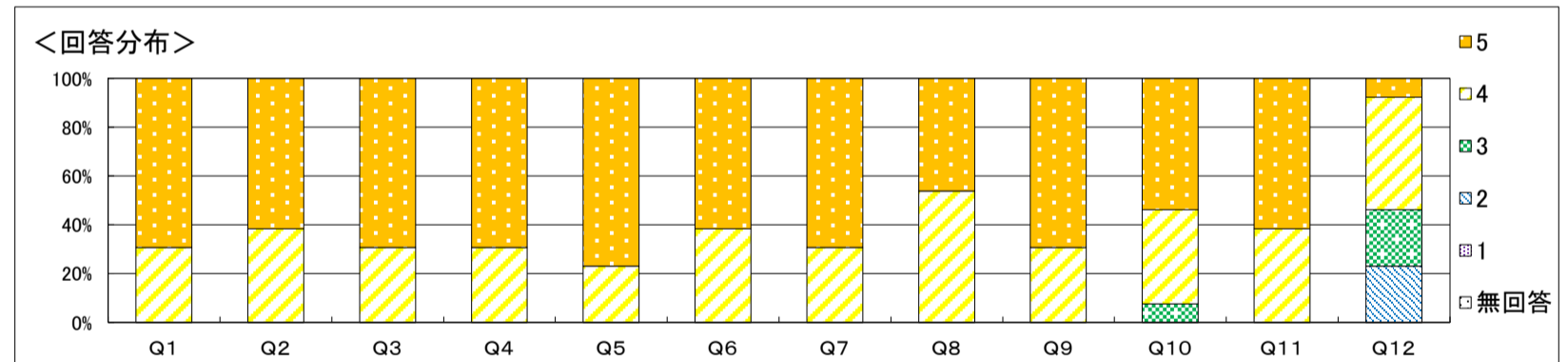
講義資料(レジュメ)について肯定的な評価があったため、次年度以降も継続的にわかりやすい資料作成に努める。パッチテストなど演習の希望があるため、次年度も継続する。提出物については、今年度も評価対象にしていたが、全体の評価バランスを踏まえ次年度に向けて検討を行う。

科目名	(100027) A07510在宅看護論 I		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	3	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	13.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	8	5	0	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	4	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	5	0	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	4	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	7	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	5	1	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	5	0	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	6	3	3	-	0	3.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 テスト前日に授業を行わないでほしい…前日にテスト範囲に含まれる授業はやめてほしい…とありましたが、日程の関係でテスト前日の授業となりました。最後の授業後、数日間空けるのが望ましいと思われれます。
 前日の授業範囲もテストに含まれることは、授業を集中して聞いているだけで、回答できるような難しい問題ではありませんので、サービス問題と解釈してください。

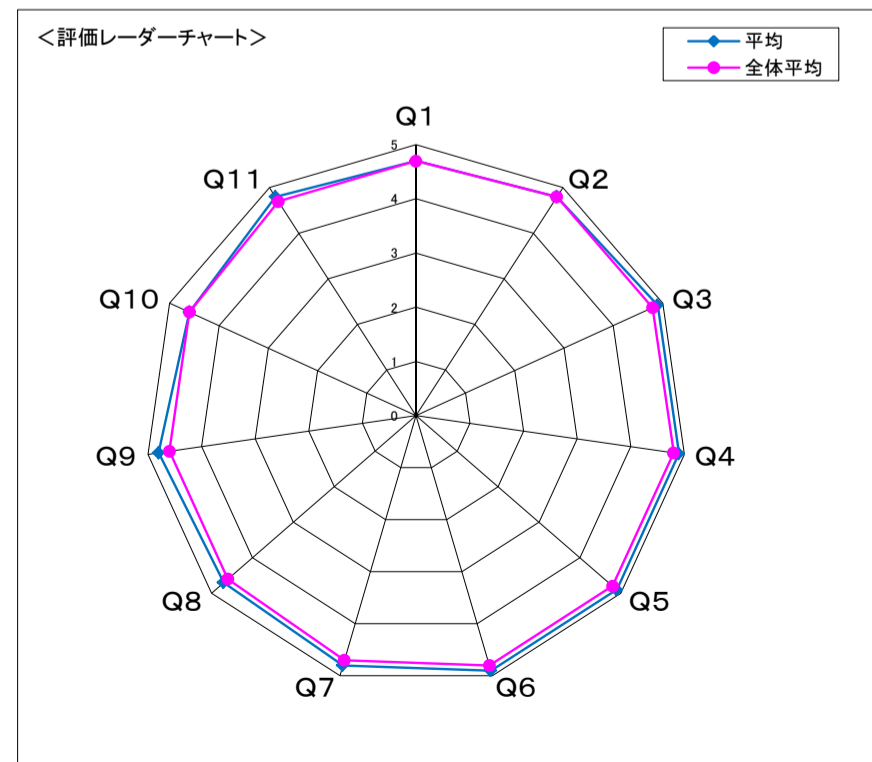
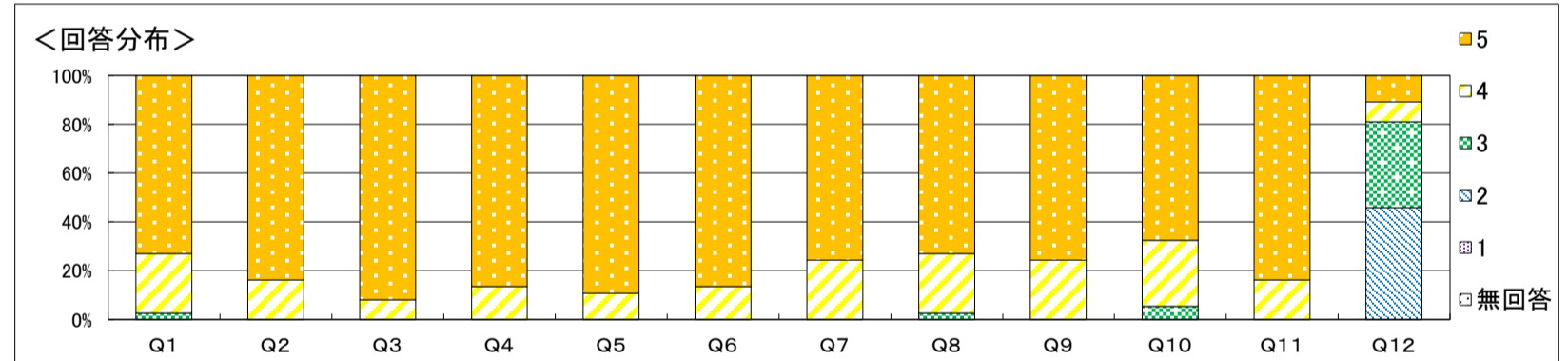
結果全体に対するコメント
 数回にわたり、授業アンケート入力をお願いしましたが、回答者が少なかったのが残念です。
 解答くださった、少数の学生さんからの全体的な評価もQ1～Q11まですべて4.5以上であったので、在宅看護への理解が深まったのではないかと思います。
 テストの成績が全体的に例年に比べ低かったので、さらに理解が深まる授業展開をしたいと思ひます。

科目名	(100028) A07710家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	38.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	9	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	6	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	3	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	5	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	4	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	9	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	9	1	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	9	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	10	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	6	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	3	13	17	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点の記載があり、改善してもらいたい点、全体をととしての意見・要望がありませんでした。可能な限り、多様な家族の形をイメージできるよう授業内容や方法を工夫した。今後も理解を深められる授業を展開していきたい。

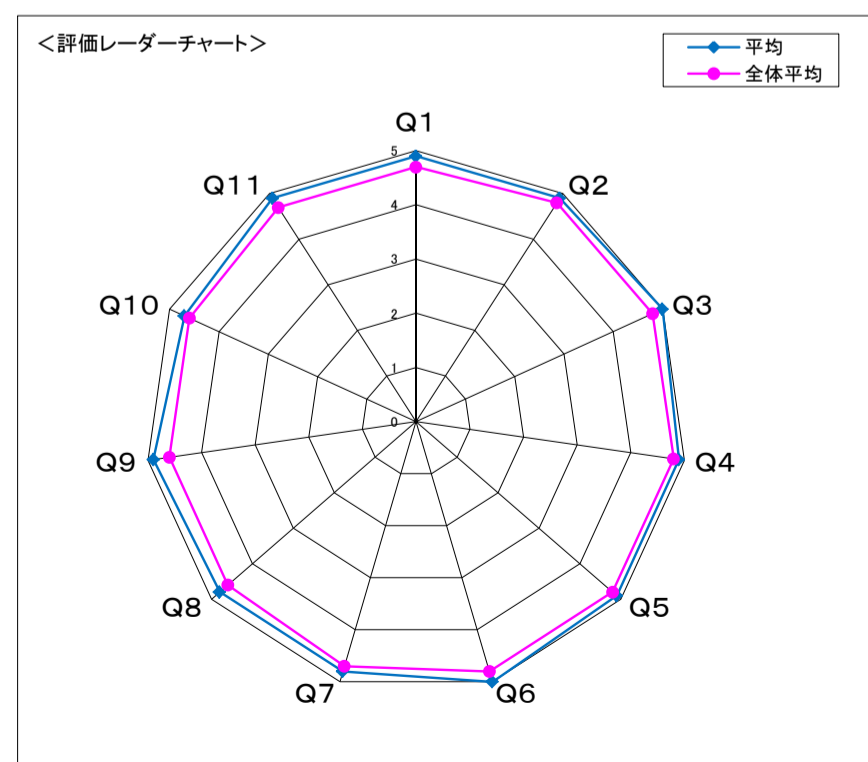
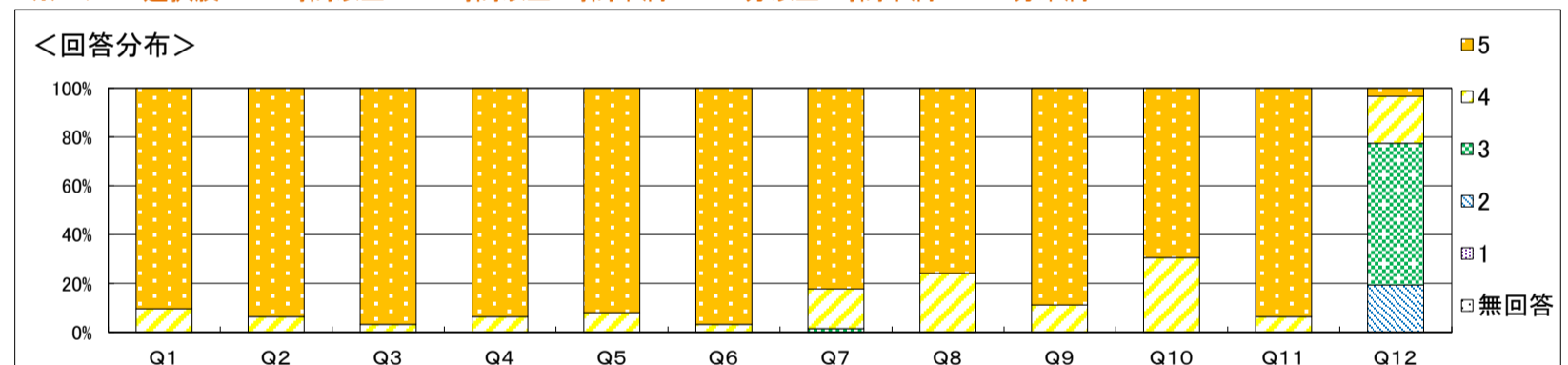
結果全体に対するコメント
 数回にわたり、授業アンケートへの回答を促しましたが、回答数が38.1%と少ないのが残念です。授業の終わりの時間にアンケート記載の時間を時間の関係で持つことができなかったためでもあると思います。時間配分を見直し、アンケート記載の時間を設けていこうと思います。事前・事後学習時間の少なかったので、授業内容・課題の検討が必要であると感が増した。

科目名	(100031) A09410ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	3	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	63.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	6	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	4	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	2	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	5	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	2	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	10	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	15	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	7	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	19	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	4	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	12	36	12	-	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 毎回授業の最初に行う課題の解説が良かったという意見をたくさん頂きました。具体的な事例のアセスメントを毎週行うことは大変かもしれませんが、毎回確実にレベルアップしていく様子が実感できたようで効果的な学習方略であったと考えます。文献レポート課題では古典的な文献の日本語を理解することが難しかったという意見が1件ありました。古い言葉は難しいと感じるかもしれませんが、文脈をとらえて要約するトレーニングにもなります。会話の中でも文脈をとらえることは、患者理解の技術にもつながりますので、取り組んでみて下さい。

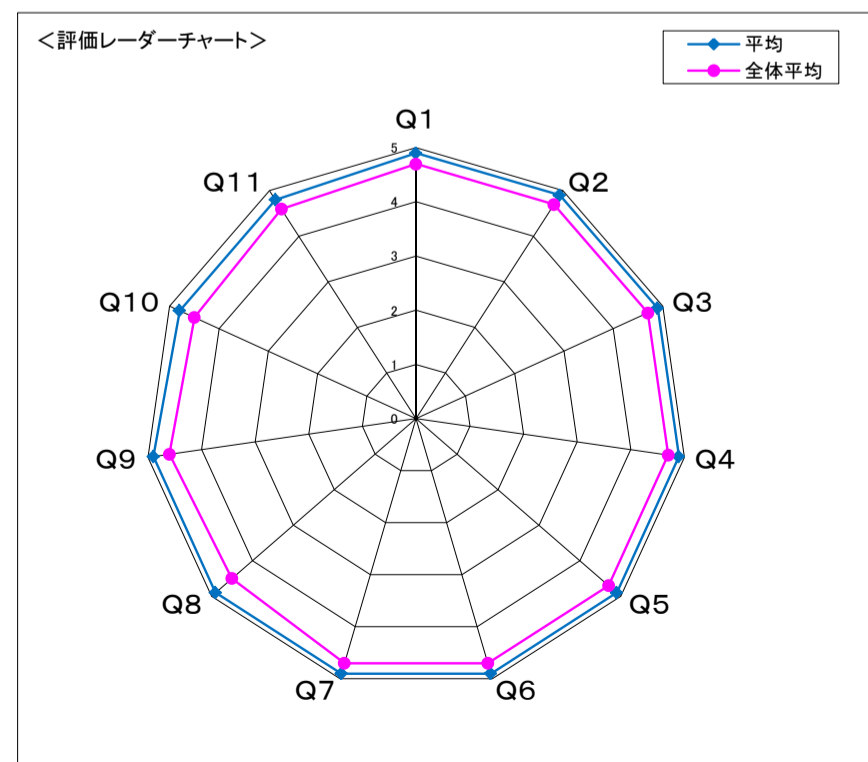
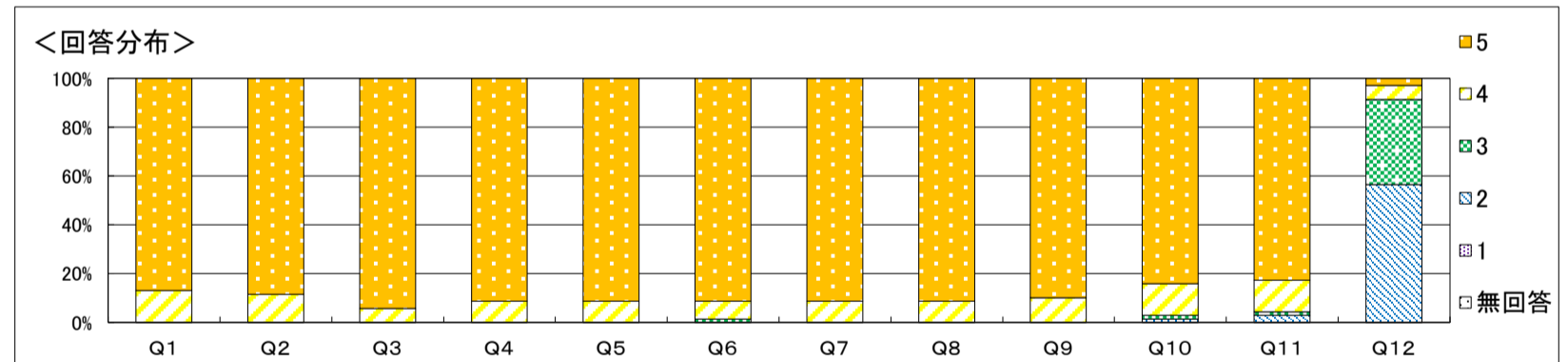
結果全体に対するコメント
 全体を通して平均以上の評価ですが、特に6は毎回の講義で学生の課題に対する解説を加えて意図的にフィードバックを行ったため、5.0と高く評価されたと考えます。予習復習時間が少ない理由は、体育館での講義では通信環境が整わず、毎回の小テストが実施できないという環境が影響したと考えます。次年度は教室での講義を望みます。

科目名	(100131) A08110多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	66.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	9	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	8	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	6	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	6	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	63	5	1	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	6	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	63	6	0	0	-	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	62	7	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	9	1	1	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	9	1	2	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	24	39	-	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

初めての合同科目で戸惑いもあったことと思いますが、他学科とのコミュニケーションの必要性を前向きに捉え、積極的に学ばれており素晴らしかったです。学科を超えたつながりをこれからも生かしてもらえたらと思います。また、多職種の特別講師の授業を通しての気づきも今後にも生かしてもらえると嬉しく思います。グループ配置を学籍番号順でしたが、さらに普段話をしない人とコミュニケーションをとってみたいという意見を今後のグループ分けの参考にさせていただきます。

結果全体に対するコメント

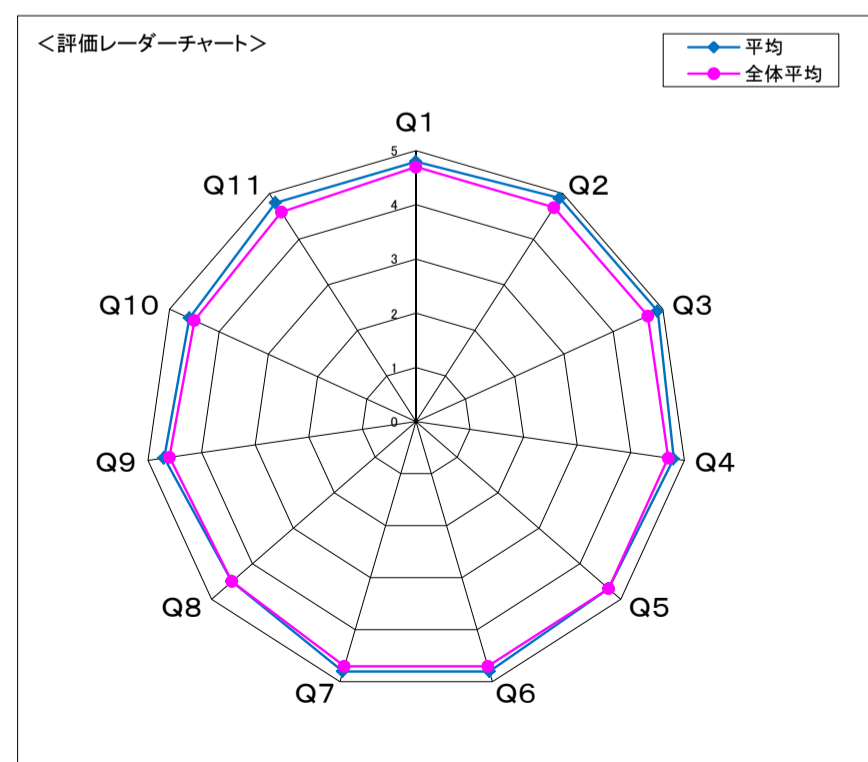
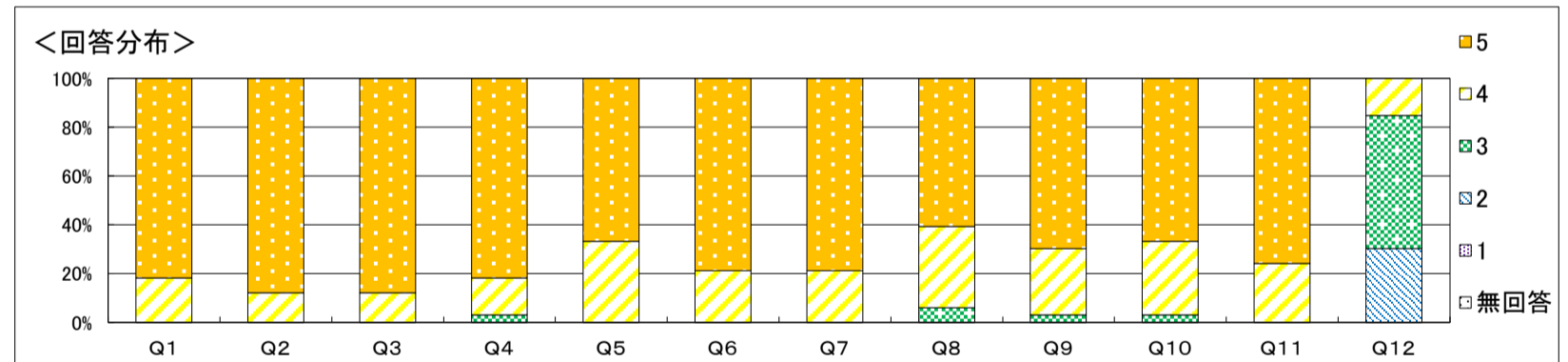
本科目では多職種連携の基本的事項を学びました。その知識を後続する多職種連携演習で活かして頂けると嬉しいです。これからも、自分の専門性を高めるとともに、周囲の人との調整・連携を意識しながら学びを重ねていってください。

科目名	(100137) A07210精神看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	2	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	34.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	4	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	5	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	11	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	7	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	20	11	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	9	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	10	1	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	8	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	18	10	-	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業内容や課題についてはおおむね好評である。
Zoomの使い方について技術的な問題がある。

結果全体に対するコメント

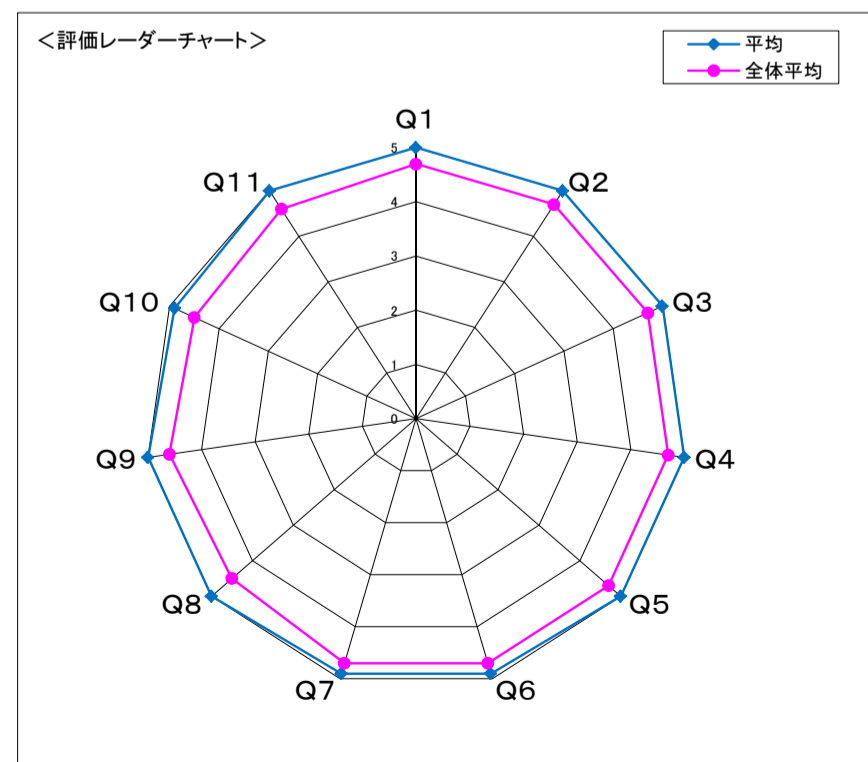
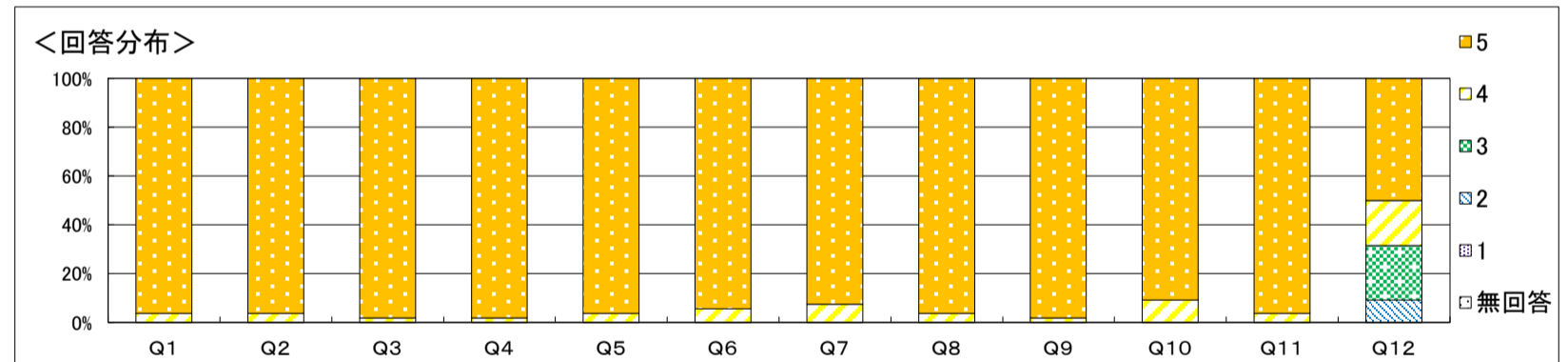
ほとんどの項目が4.5以上であり、平均に比べても高く講義内容そのものについてはこれで良いと思われる。Zoomの使用方法に習熟する必要がある。

科目名	(100138) A09310生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	55.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	2	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	2	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	1	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	1	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	2	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	3	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	4	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	52	2	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	53	1	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	5	0	0	-	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	2	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	27	10	12	5	-	0	4.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ディスカッションを通して自分にはない考えを知ることができた、普段考えない事柄について考え、メンバーとたくさん共有でき、自分の考えも広まった等のコメントから深い学びが得られたことが伺えました。他のグループの検討事項についても知りたいという趣旨の意見もありましたが、グループメンバー以外に口外しないという安全な環境を保証することでディスカッションが深まります。そのため、今後もグループ外へ公表することはしない、ということを理解下さい。ゼミ発表の順番やレポートの期日など、学生の意見を取り入れてくれたことが良かったというコメントもありましたので、次年度も同様にしたいと思います。

結果全体に対するコメント
 満足度の高さが伺える評価を頂きました。改善点についての意見はありませんでしたが、アンケート回収率が6割に満たないことは残念でした。科目の最終日がグループごとに異なることが回収率低下の一要因であると考えます。次年度も、最終日のアンケート記載について繰り返し告知していきたいと考えます。

小兒看護学臨地実習

(3年次履修者 31人、実質回答率 64.5%)

母性看護学臨地実習

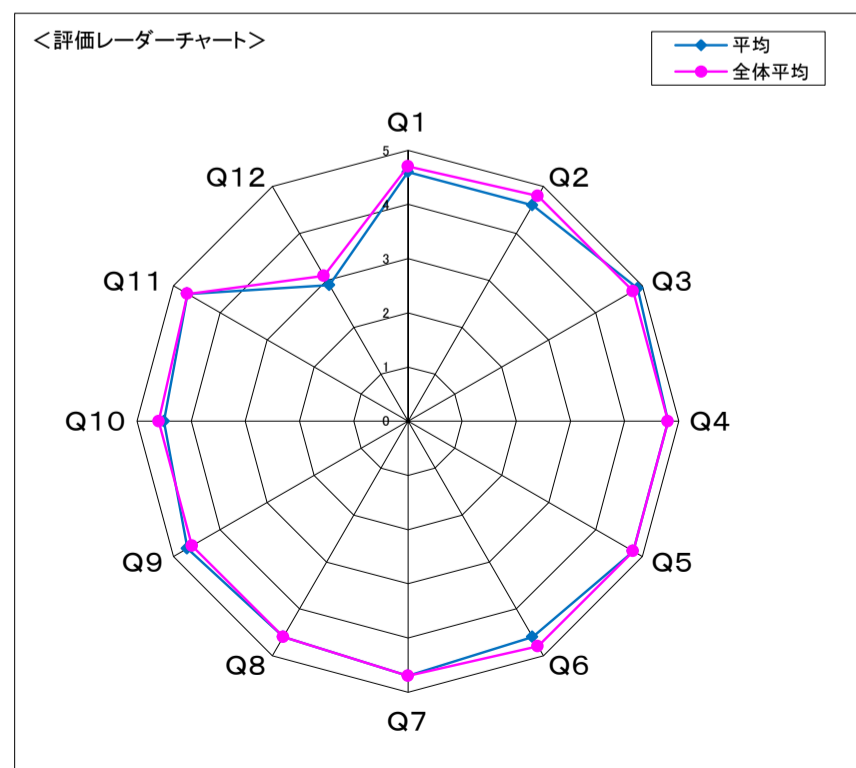
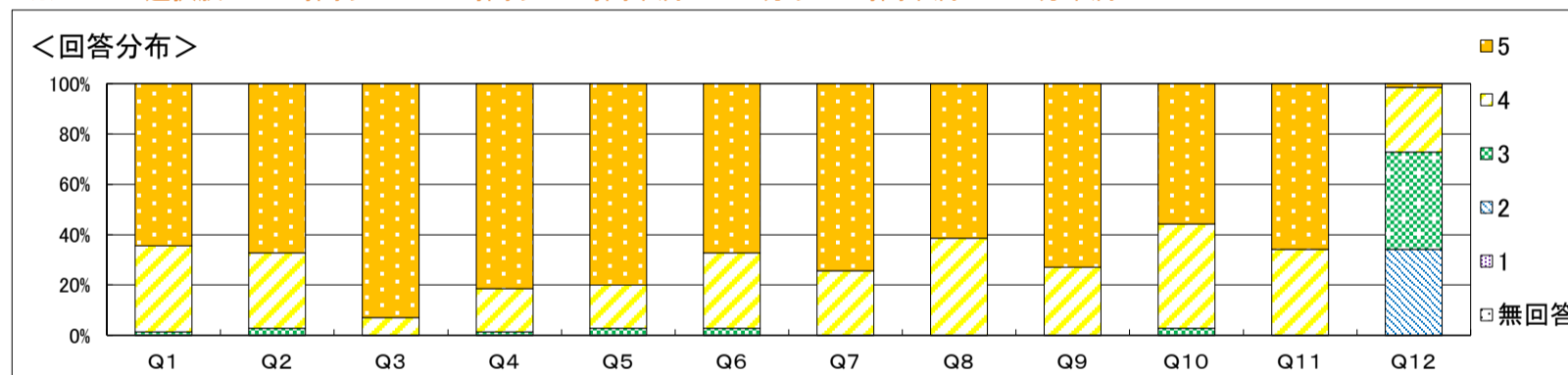
(3年次履修者 28人、実質回答率 14.3%)

科目名	(100036) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	74.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	24	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	21	2	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	65	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	12	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	12	2	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	21	2	0	-	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	18	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	27	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	19	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	29	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	24	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	18	27	24	-	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業へのコメントをいただきありがとうございました。動画の解説文に対して「わかりやすい」「復習しやすい」との好意的なコメントをいただき嬉しかったです。資料をデジタルデータだけでなく印刷して渡してほしいとのご意見も2、3寄せられました。これについては貴学の事務方にお伝えしておきます。レポートの評価基準と採点方法について知りたいとのコメントもいただきました。事前・事後に基準を提示すべきであったと反省しました。本講義の毎回の小レポートは10点満点です。講義内容の理解が達成されている場合に8点、それに加えて深く考察されている場合に9点、さらにオリジナルな視点が加わっていたり、ご自身の中身の他の知識との新たなネットワークができていく場合に10点をつけています。

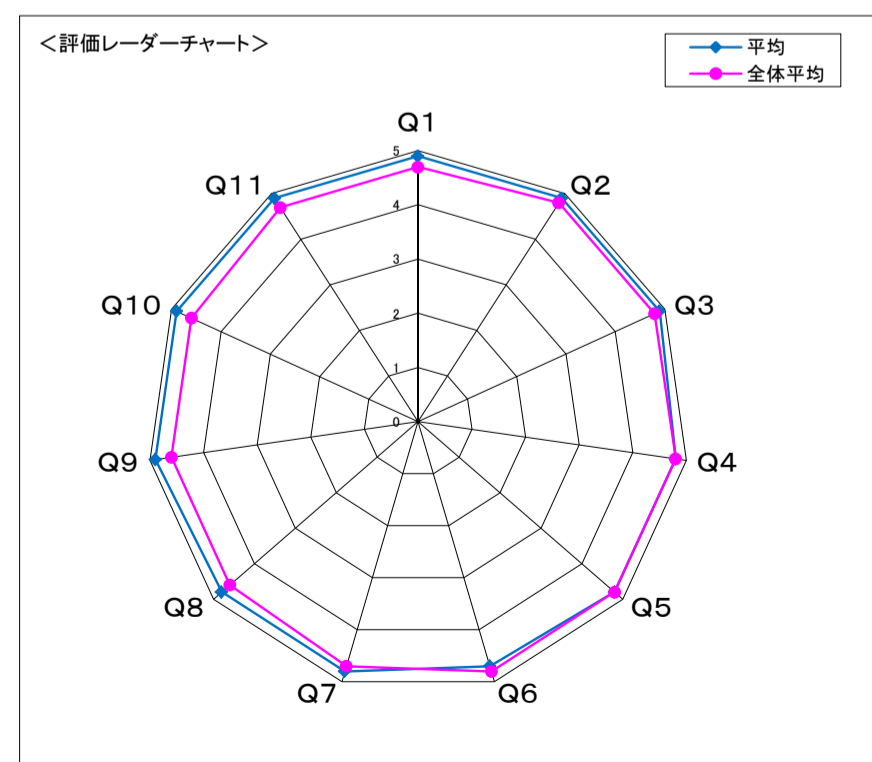
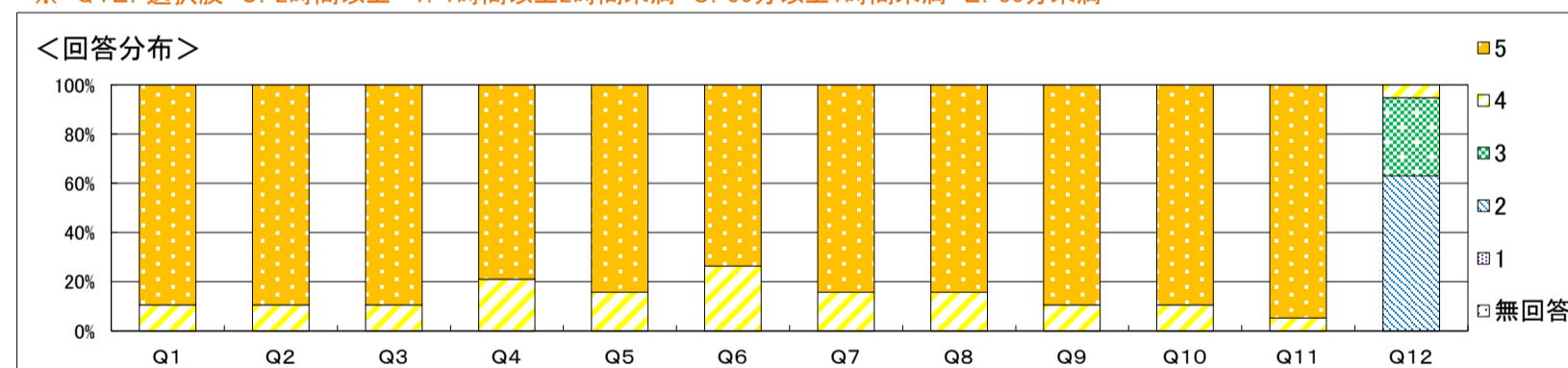
結果全体に対するコメント
 全体平均とそれほど遜色ない授業評価をいただき安堵しています。Q2については自由記述でもご指摘いただいたレポートの採点基準が影響したかと思えます。Q6については遠隔授業という限界もありましたが、即時的に確認できるメールアドレスの公開などの改善方法も検討したいと思います。

科目名	(100058) 12B644フードサービス実習		
学科	栄養学科	履修者数	19人
学年	4	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	5	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	3	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	2	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	1	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	6	12	-	0	2.4	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

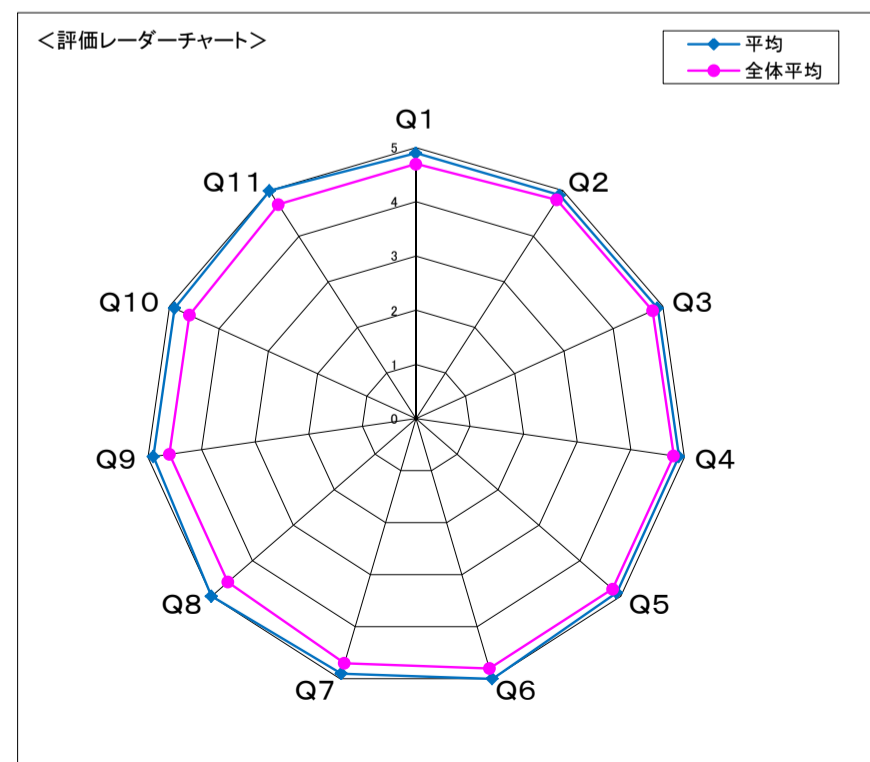
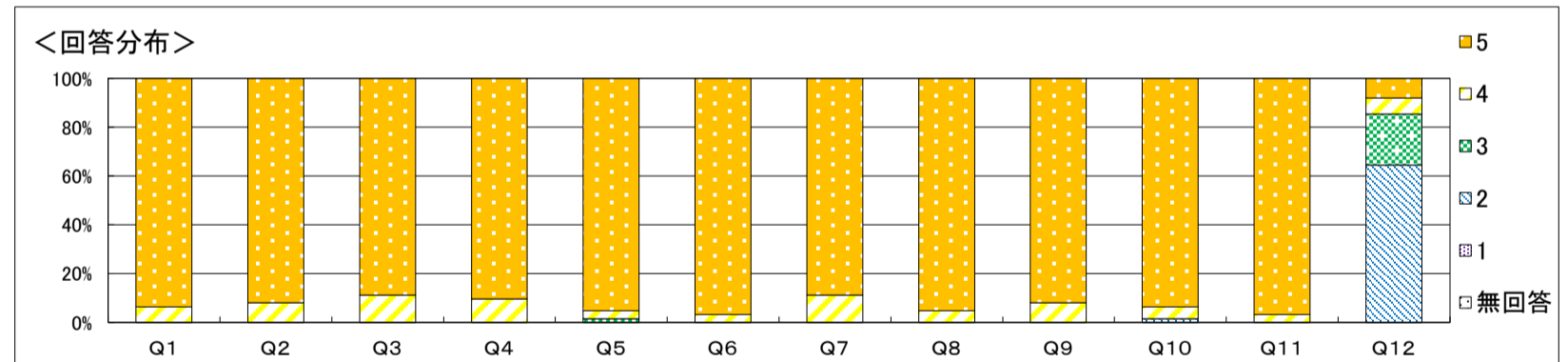
結果全体に対するコメント
 アンケートは全員が回答していました。1から11の項目については評価が高く、授業全般を通して学びを深めたように思います。今回の授業内容を基礎としながら、実践の場で生かしてほしいと思います。予習復習時間が少ないので、学生のニーズを踏まえながら授業構成を検討していきます。

科目名	(100059) 100003B06220_調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	66.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	7	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	6	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	2	1	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	2	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	3	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	5	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	3	0	1	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	60	2	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	5	4	13	40	-	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 概ね授業を理解、満足してもらえた結果となりよかったです。調理学の講義と関連づけることで、講義も実習もさらに理解を深め、興味を広げることができると思うので、工夫していきたいと思います。制限ある中での実習ですが、みなさんが家でも積極的に課題に取り組み、調理をする機会を増やすことで切り方や調理作業が段々とスムーズになっていったように感じました。また、適度に班編成を変えることは人数等の偏りをなくし、クラスの人と話す機会を設けることができたと考えています。よかった部分を継続しながら後期も学びや理解が深まるよう進めていきます。

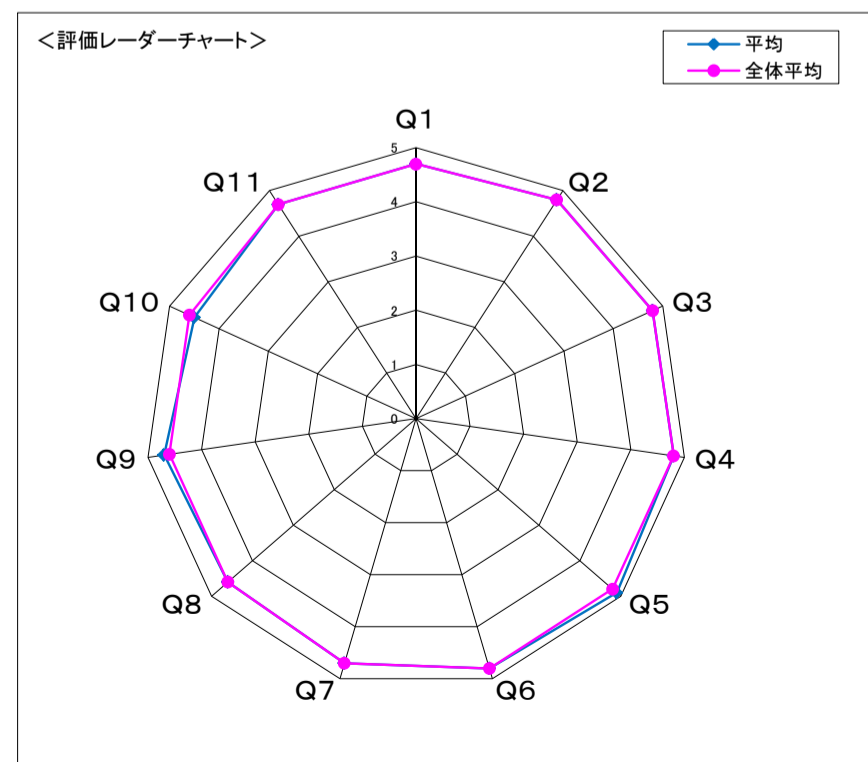
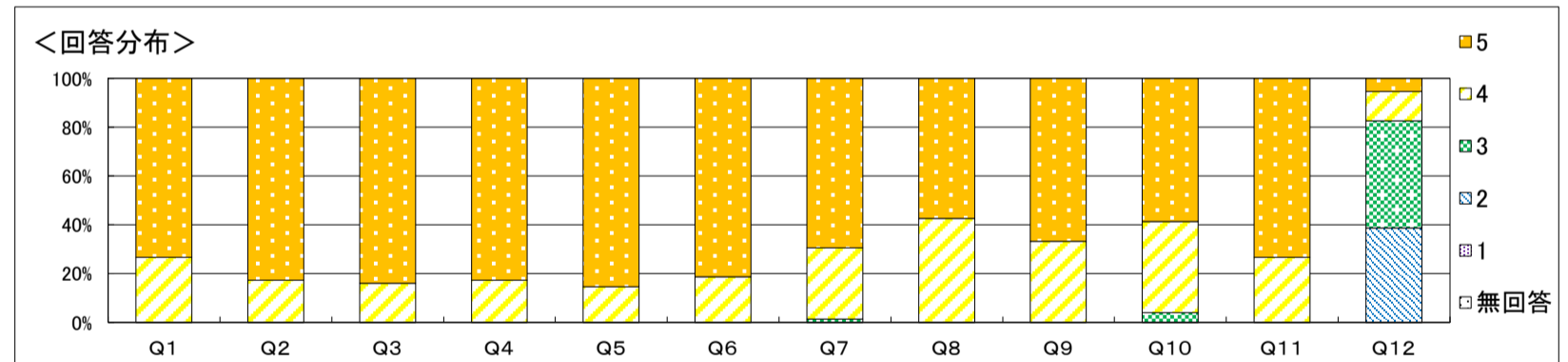
結果全体に対するコメント
 実習後に振り返りを行い、私もみなさんも修正等を行うことで、安全に効率よく、班の人と協力してよい調理実習ができたと思います。後期も管理栄養士として必要な調理技術、知識が発展するよう実習を進めていきたいです。

科目名	(100061) 100004B05620_生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	82.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	20	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	12	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	13	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	11	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	14	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	22	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	32	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	25	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	44	28	3	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	20	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	9	33	29	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

学務課から配付される時間割や授業予定表と、実際の授業終了時刻が異なっていることに対し、早く知らせてほしいとコメントがありました。コロナ感染予防のため1/2クラスでの実施や、1日で2回分の授業実施等、イレギュラーな部分があったのは事実です。これについては、第1回の授業で終了時刻を含め各回のスケジュールを周知したので、ご容赦いただけます。

結果全体に対するコメント

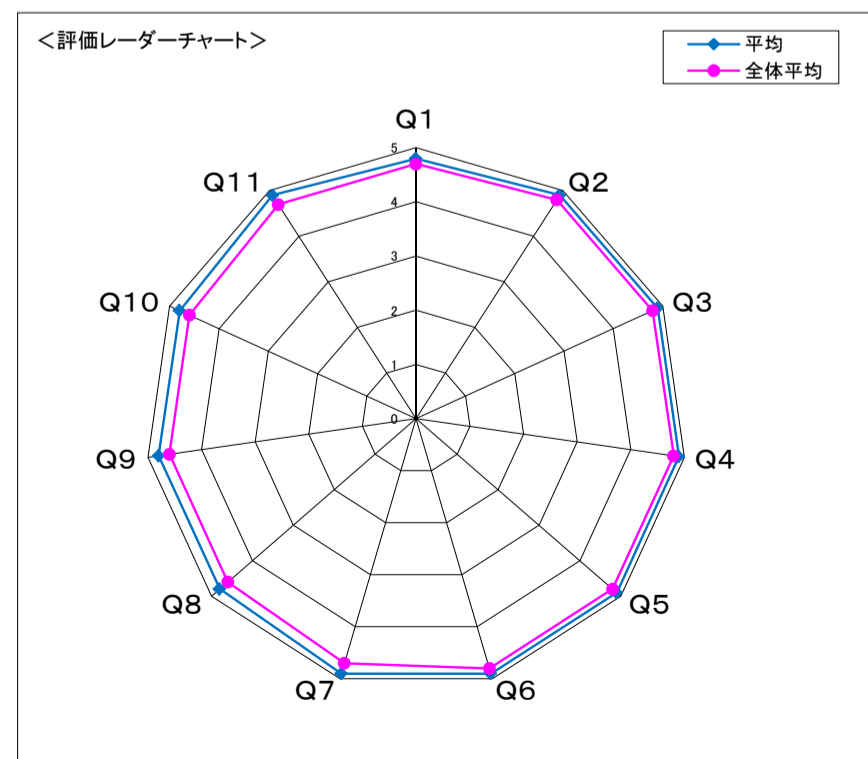
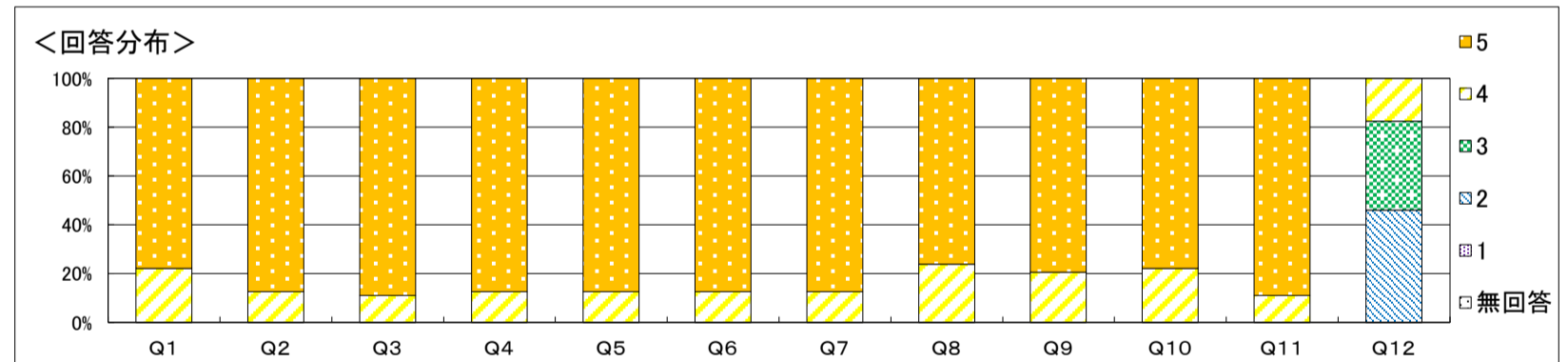
全体平均と同程度のスコアとなり安堵しています。今後も対面授業の際、視聴覚教材を活用したいと考えます。

科目名	(100063) 100005B06720_食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	69.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	14	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	8	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	7	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	8	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	8	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	8	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	15	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	13	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	14	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	7	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	11	23	29	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・実際に実験を行うことで、食中毒の怖さや衛生管理について理解できたと複数の記載がありました。今後も食品衛生学の講義と関連づけながら、わかりやすく進めていきます。
- ・作業動画を確認することで実験操作がイメージできた、自分のペースで復習できたとの記載が複数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。

結果全体に対するコメント

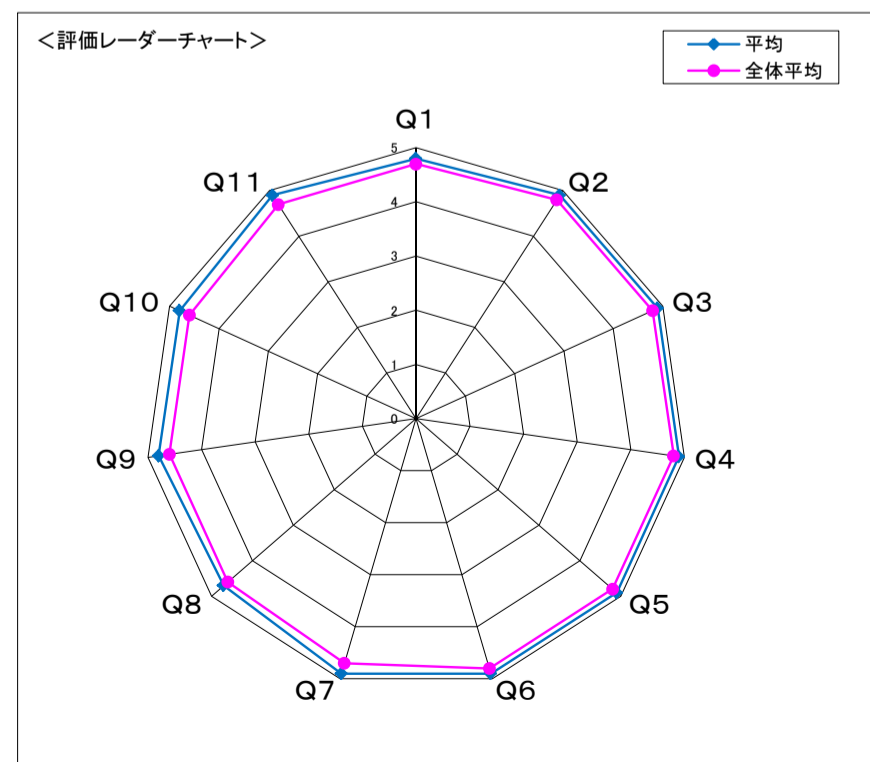
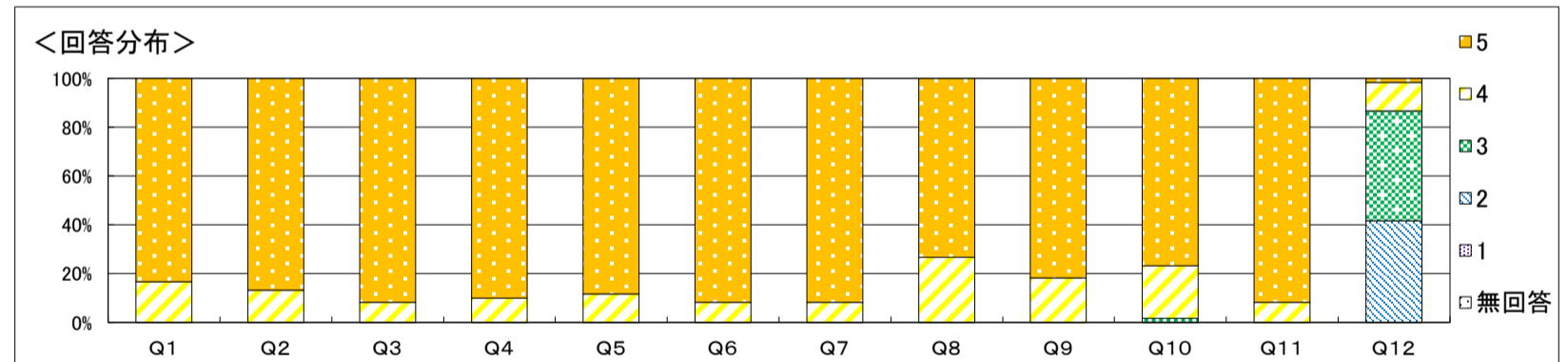
食品衛生学実験での目標を概ね達成できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら、理解しやすいように工夫していきます。また、動画を用いた実験操作の予習は、安全に実験を行うことに繋がると感じています。

科目名	(100065) 100006B06820_食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	65.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	10	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	8	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	6	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	53	7	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	5	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	11	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	13	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	5	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	7	27	25	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・動画で予習後、実際に細菌検査をすることで、身のまわりの微生物について理解できたと複数の記載がありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。
- ・コロナ感染対策のため少人数で実験を行った内容があり、少人数がよかったとの記載がありました。作業によっては少人数がよい場合もあると感じましたので、今後検討していきたいと思います。
- ・前半後半に分かれて少人数で行った実験では、前半のグループが早く終わりそうな日は後半の開始時間を前倒してほしいとの記載がありました。申し訳ありませんが、後半の準備等がありますので、ご協力して頂けたらと思います。

結果全体に対するコメント

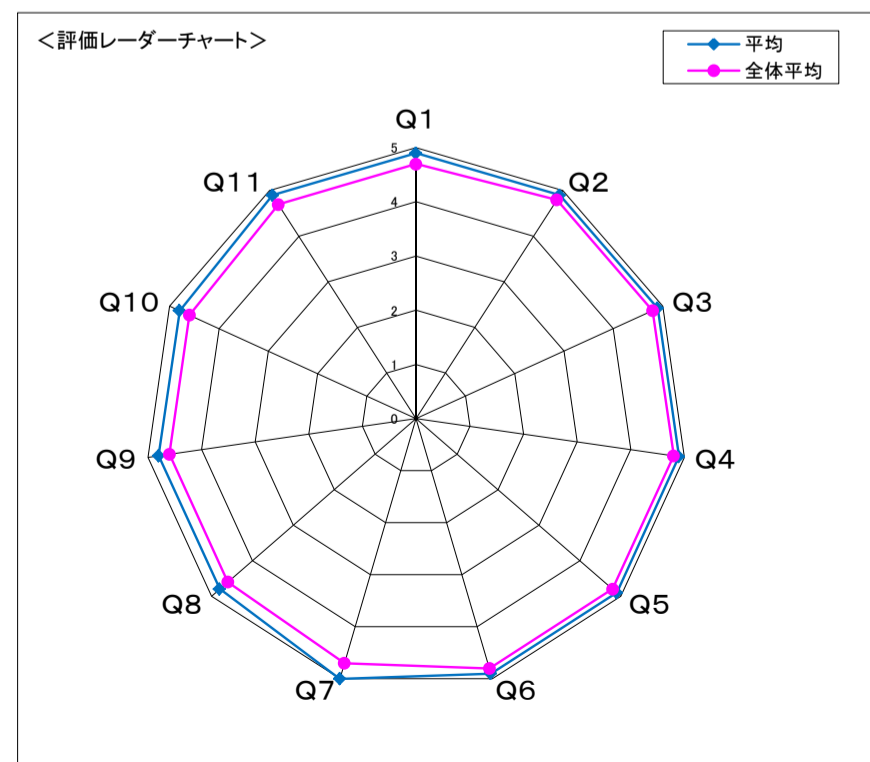
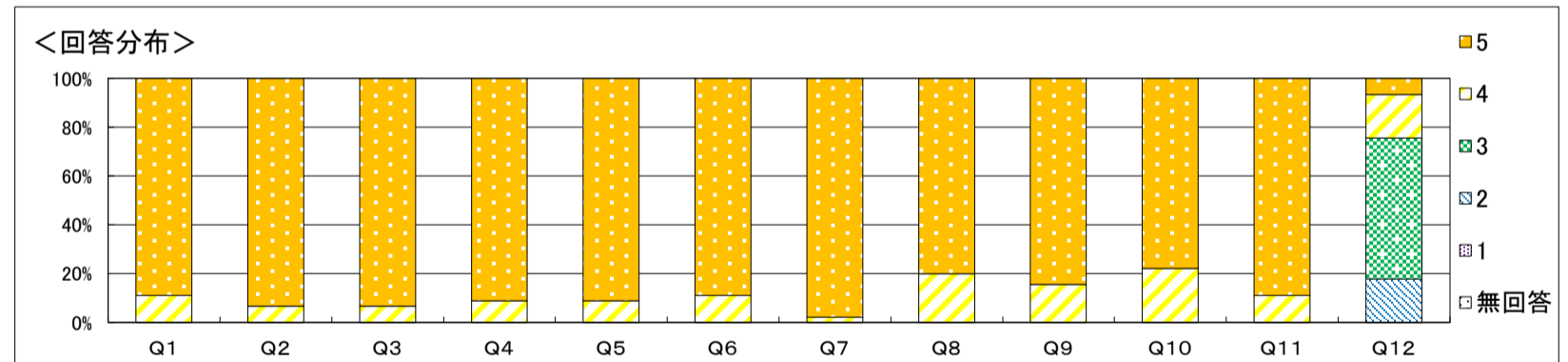
細菌検査を行ううえで習得しなければならない基本操作を概ね習得できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら、安全に理解しやすいよう工夫していきます。

科目名	(100067) 100007B06520_食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	3	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	49.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	5	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	3	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	4	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	4	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	9	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	7	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	10	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	5	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	8	26	8	-	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 特に問題視すべきコメントは無かった。練習問題の配布を要望するコメントがあったが、実験内容に関連した問題の用意はなかなか難しい。今後の検討課題としたい。

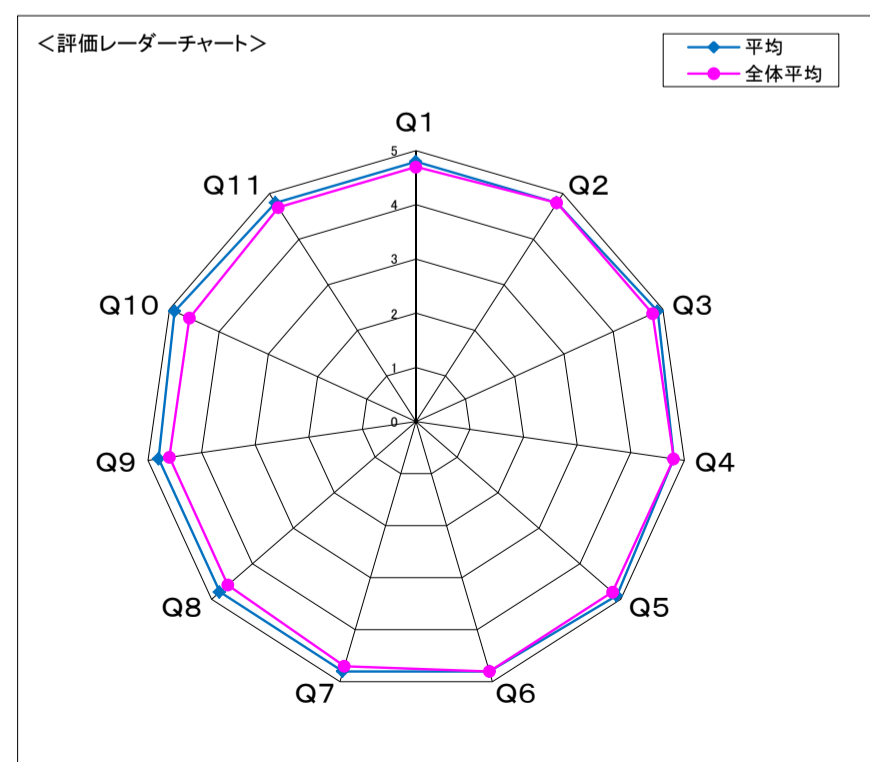
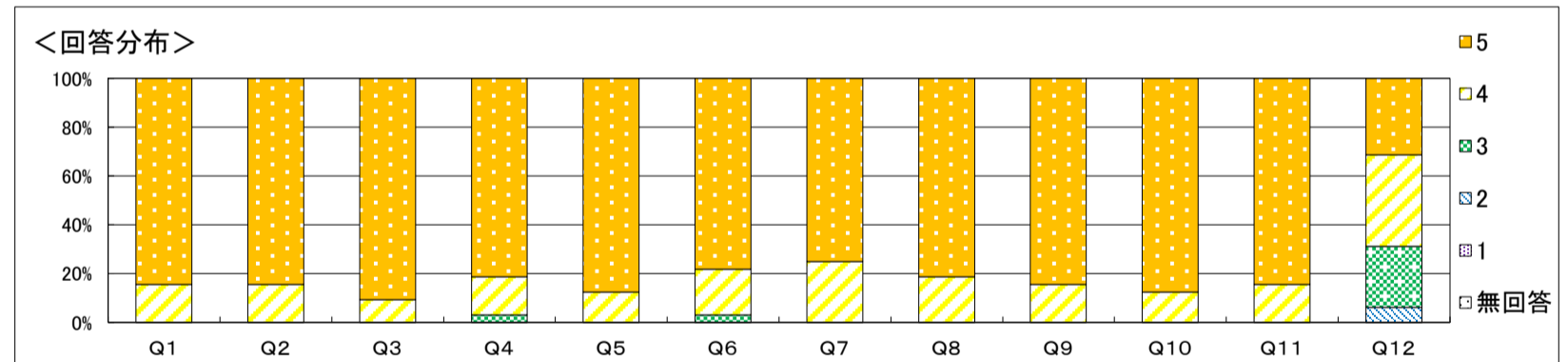
結果全体に対するコメント
 評価自体に特に悪い点は見受けられなかったが、アンケートの回収率が50%ほどしかなかった。おそらく最後の回をClassroomによる遠隔授業で行った影響であると思われる。コロナ感染の状況にもよるが、次年度はすべての回を対面で実施する様にしたい。

科目名	(100069) 100008B07520_応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	35.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	5	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	3	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	5	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	4	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	6	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	8	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	26	6	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	5	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	4	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	5	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	10	12	8	2	-	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

献立作成と調理実習を並行して実施することで、それぞれのライフステージ毎の特徴を理解することができたと思います。今後も感染予防に気を付けながら、充実した実習を実施できるように検討していきます。

結果全体に対するコメント

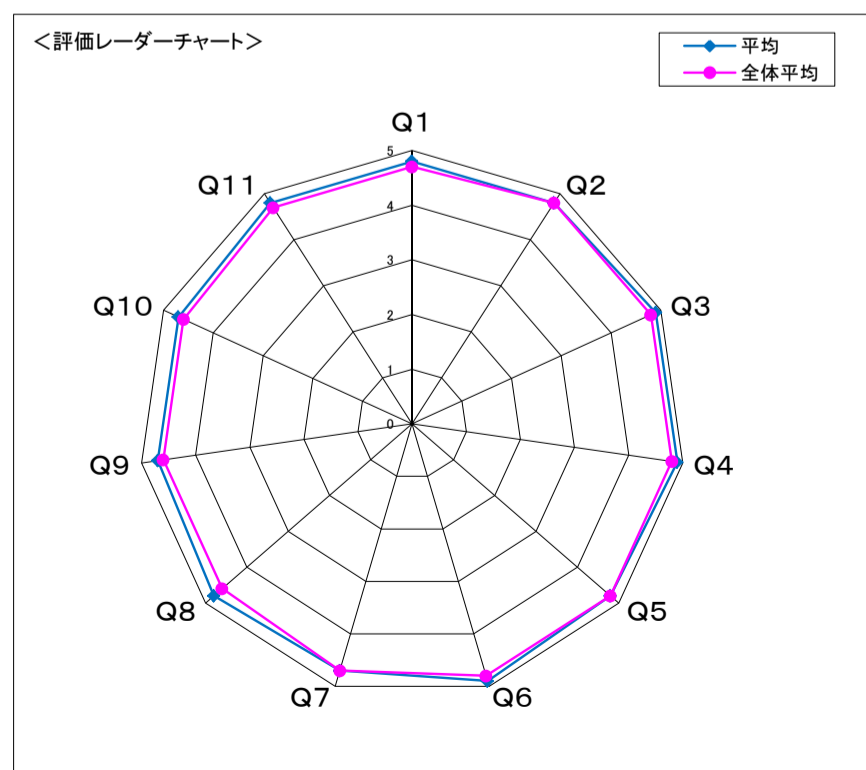
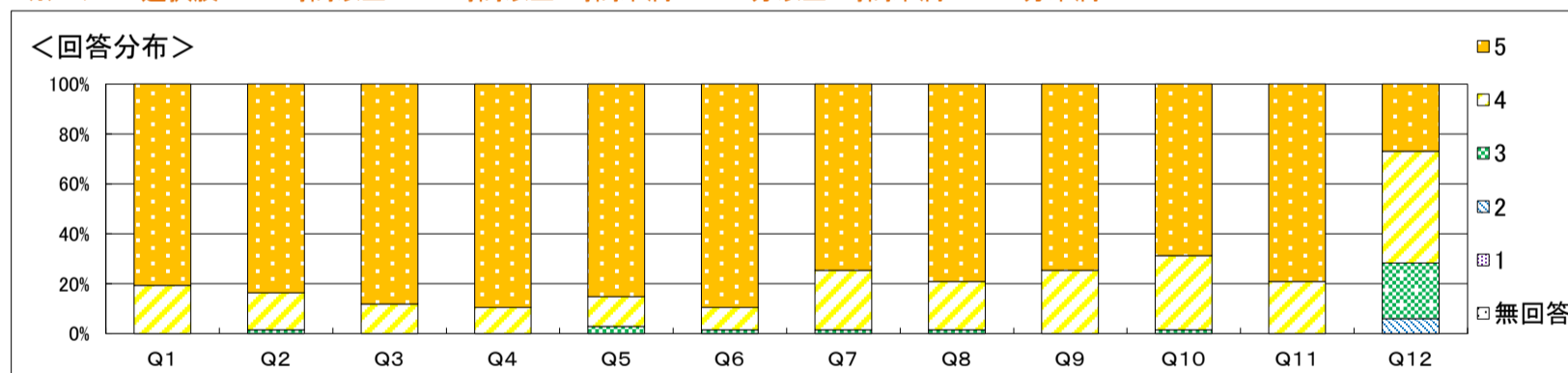
感染予防に配慮した対面実習のため、限られた時間を有効活用して、事前に予習できるように実習内容をお知らせすることで、無事に時間内に終了できました。皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

科目名	(100071) 100009B08120_栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	74.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	10	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	8	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	60	7	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	8	2	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	6	1	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	16	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	53	13	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	17	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	46	20	1	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	14	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	18	30	15	4	-	0	3.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コメントに「集団教育、個人教育に関する実践的な課題を通して多くのことを学ぶことができた」という内容が多く寄せられました。学生の皆さんが主体的に取り組んだ結果だと考えます。課題に対する教員のフィードバックについてのプラス評価と課題作成の時間的大変さについてのコメントがありました。課題作成に対する適切な指示、助言を引き続き努めて参ります。

結果全体に対するコメント
 概ね、授業目的、授業計画に沿った内容を実施できたと考えます。引き続き、実践的な学びを多く得られるよりよい授業を目指します。

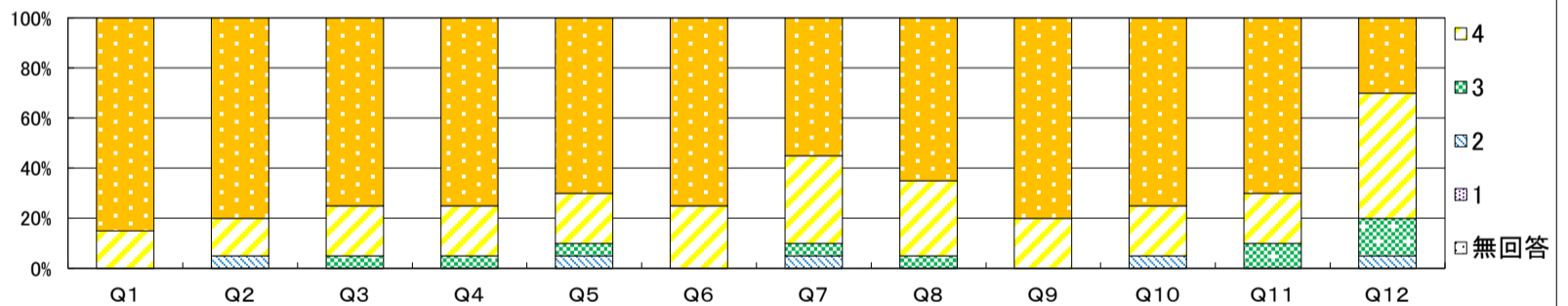
科目名	(100073) 100010B09220_臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	22.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

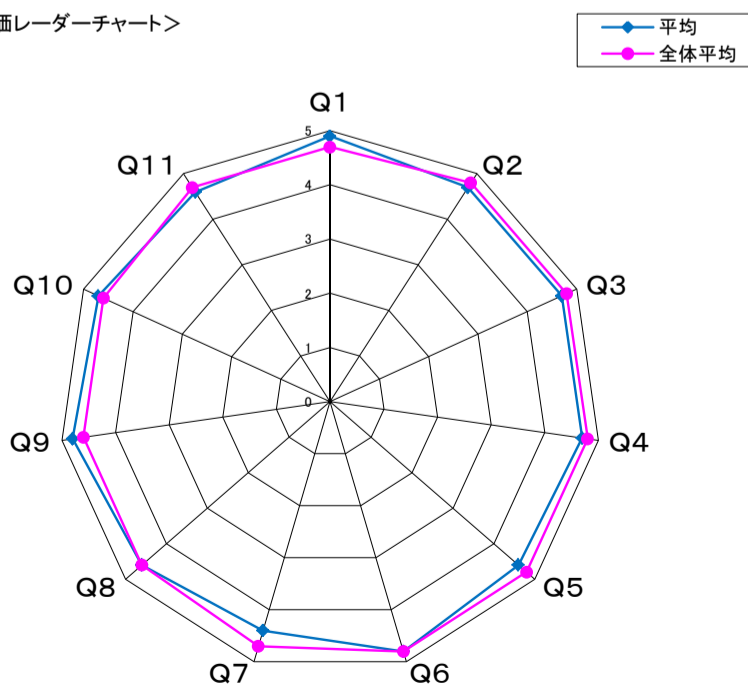
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	3	0	1	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	4	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	4	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	4	1	1	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	5	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	7	1	1	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	6	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	4	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	4	0	1	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	4	2	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	6	10	3	1	-	0	4.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「あまり教えられないまま課題を提出しなければならず難しかった」とのコメントをいただきました。分からない点がありましたら、いつでも教員に個別に質問していただくと嬉しいです。また、「エネルギーコントロール食と軟菜食の課題の締め切りが重なっていて、取り組みが難しかった」とのコメントをいただきました。限られた時間の中で必須の知識・技術を学んでいただくと考えて組み立てている授業です。皆さんが出来るだけ取り組みやすいように、今後も内容を検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

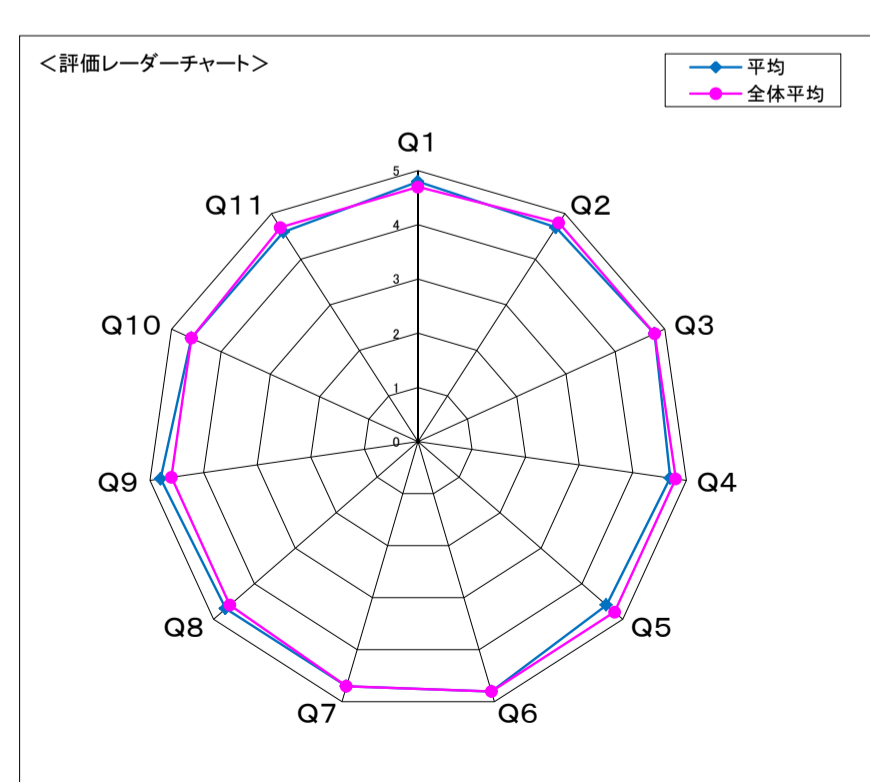
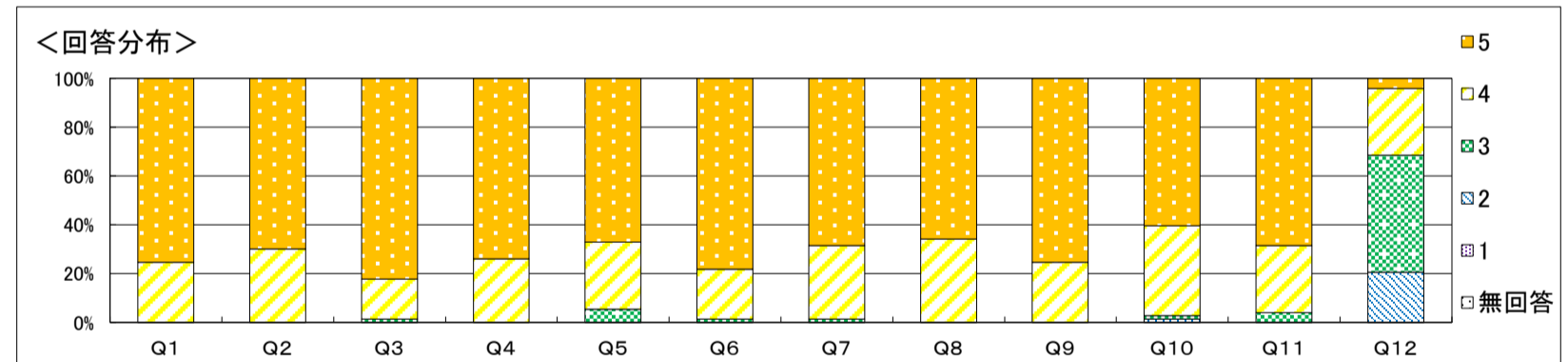
課題が負担等、あったと思いますが、授業によって、自分の考えを深めることが出来たとの回答が、全体の平均値よりも高く、皆さんが授業に積極的に参加して下さったことが分かりました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

科目名	(100075) 10001112B545_臨床栄養学実習IV		
学科	栄養学科	履修者数	87人
学年	4	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	83.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	18	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	22	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	12	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	19	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	20	4	0	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	15	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	22	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	25	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	55	18	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	27	1	1	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	20	3	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	20	35	15	-	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・Zoomと対面の混合でやりづらかった、ロールプレイの動画を視聴するだけならZoomで良いと思った等、開講形式に関するご意見を複数頂きました。本来、コロナ禍でなければすべて対面で実施したいところですが、併用となることはご容赦頂ければと思います。また、開講形式に関する考え方は教員でも学生でも人それぞれのところもありますが、今回頂きましたご意見を次年度に向けて参考にさせて頂きたいと考えます。
- ・医療者側と患者側の準備量の差が大きい(医療者側の負担が大きい)、事前打ち合わせありなしのロールプレイの順番について、みんなの前でのフィードバックはプレッシャーになる、教員の手本を見てみたい等、頂きました様々なご意見につきましても次年度に向けての参考とさせて頂きたいと思ひます。
- ・ロールプレイの実践に対しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

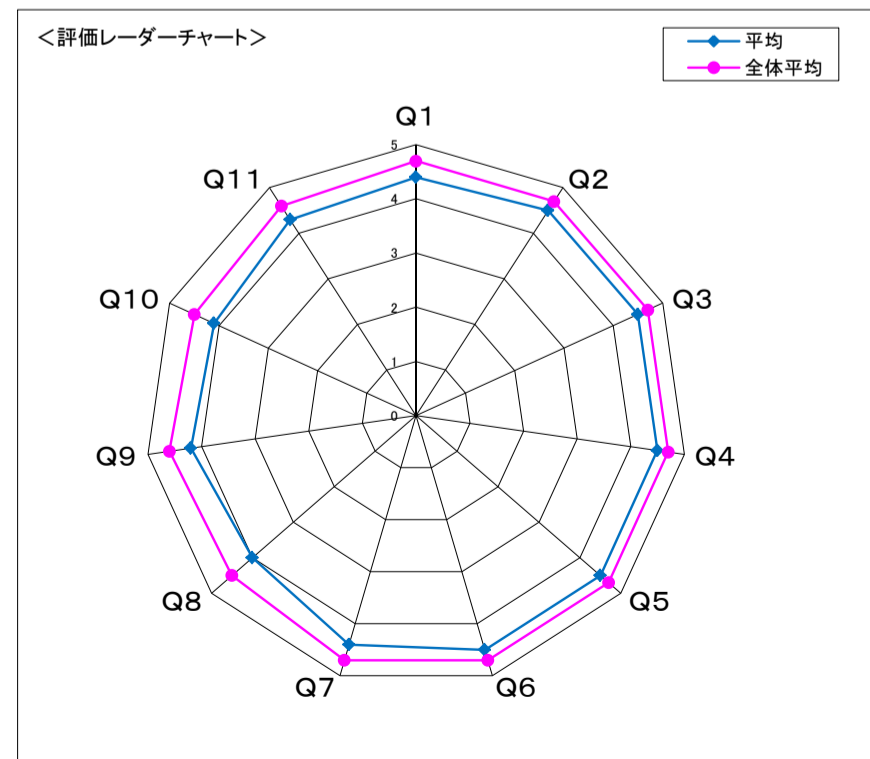
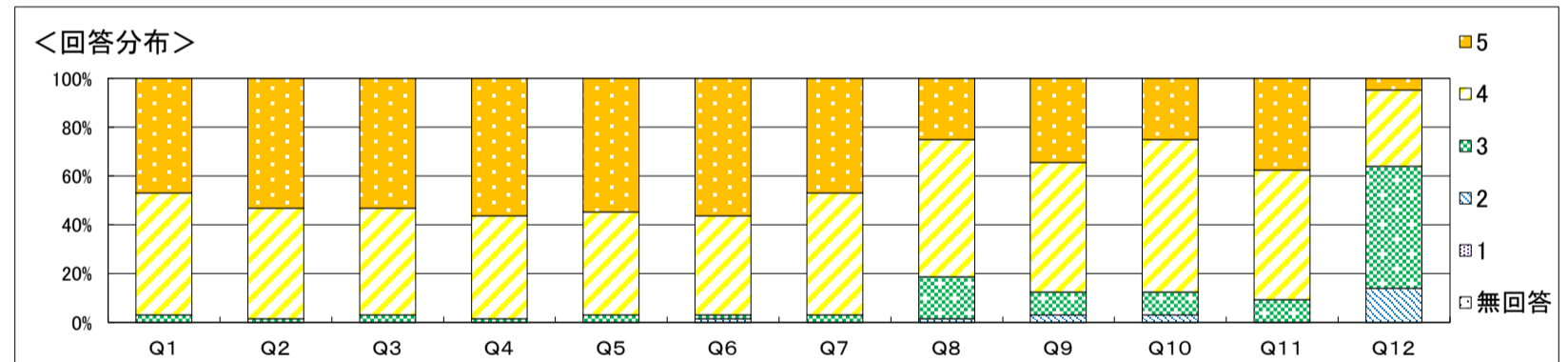
- ・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたく思います。

科目名	(100151) B04810生化学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	68.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	32	2	0	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	29	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	28	2	0	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	27	1	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	27	2	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	26	1	1	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	32	2	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	36	11	1	-	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	34	6	2	-	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	40	6	2	-	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	34	6	0	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	20	32	9	-	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 当初の対面授業から途中でオンデマンド授業に変更したこともあり、「1回目からオンデマンド授業にしてよかった」「対面型の授業のほうが良かった」というコメントがありましたが、「わからないところを何度も見返すことができた」と、オンデマンド授業を歓迎するコメントも多く寄せられました。次年度はオンデマンド授業を継続しつつ、履修者が授業に集中できる策を工夫したいと思います。宿題について「分量が多すぎて(空欄に語句を埋める)作業だった」「紙の宿題かGoogleフォームか、どちらかにしてほしい」等のコメントがありました。次年度は宿題に出す問題を精査したいと思います。

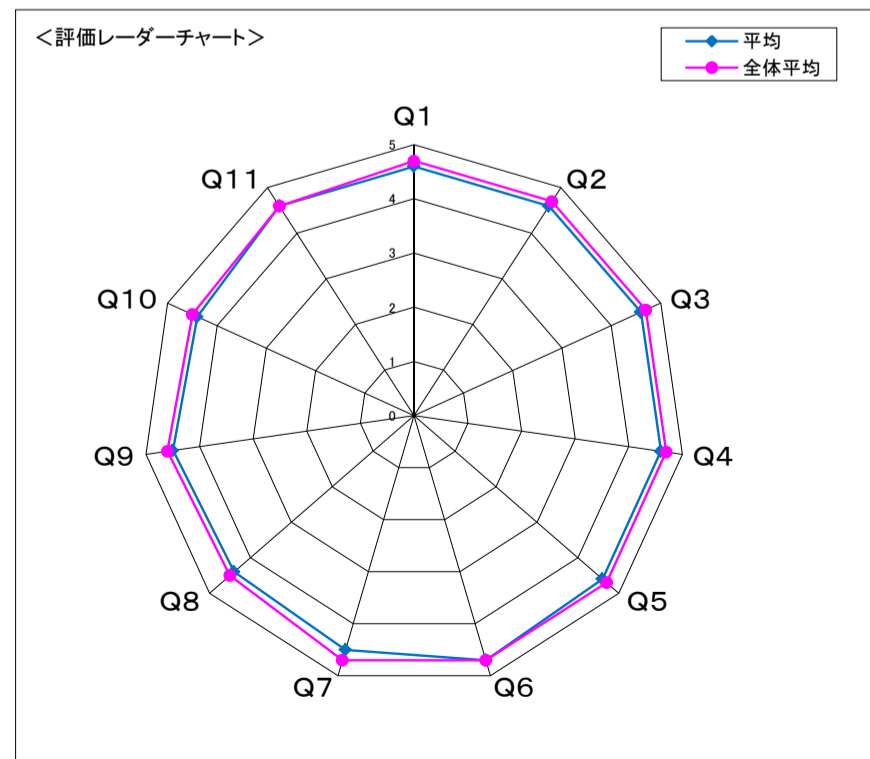
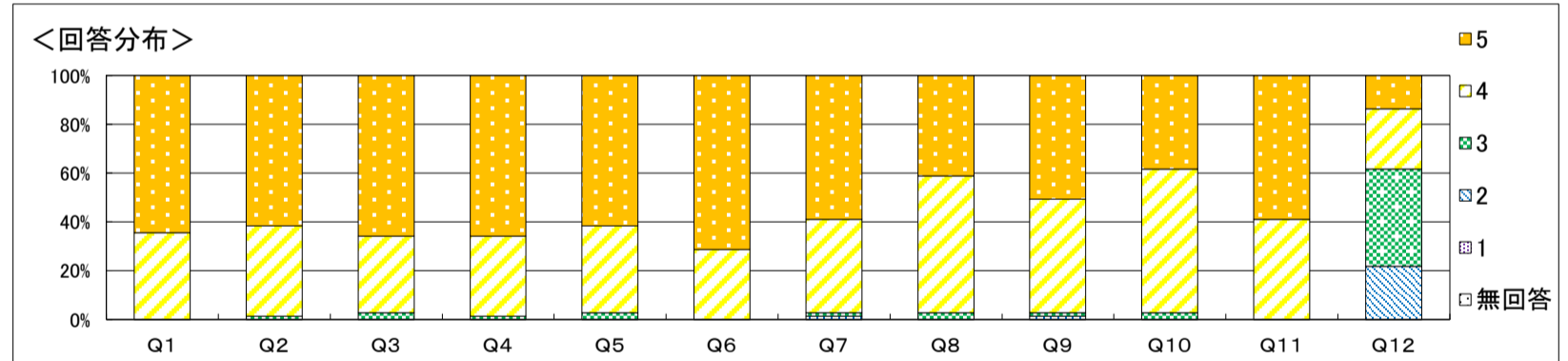
結果全体に対するコメント
 すべての設問で全体平均より0.2ポイント以上低い結果となってしまいましたが、特に「Q8授業の内容を理解できた」が全体平均より0.5ポイント低くなりました。次年度は、毎授業後に提出する復習課題の得点が低かった履修者にメール等で補足を行い、理解度の改善を図りたいと思います。

科目名	(100152) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	78.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	26	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	27	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	23	2	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	24	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	26	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	21	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	28	1	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	41	2	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	34	1	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	43	2	0	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	30	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	18	29	16	-	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1. 復習・予習課題を明確にし、記憶のために小テストを毎回行うことは、本授業の要です。お役に立って良かったです。

2. 説明やスライドがわかりやすい。興味をもっていたことを嬉しく思います。

結果全体に対するコメント

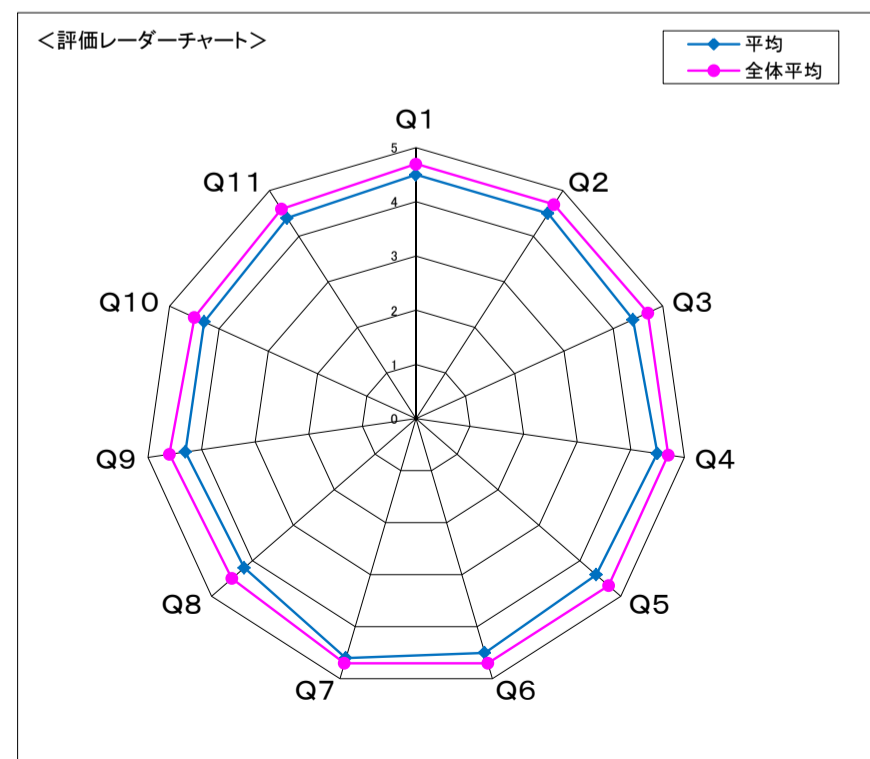
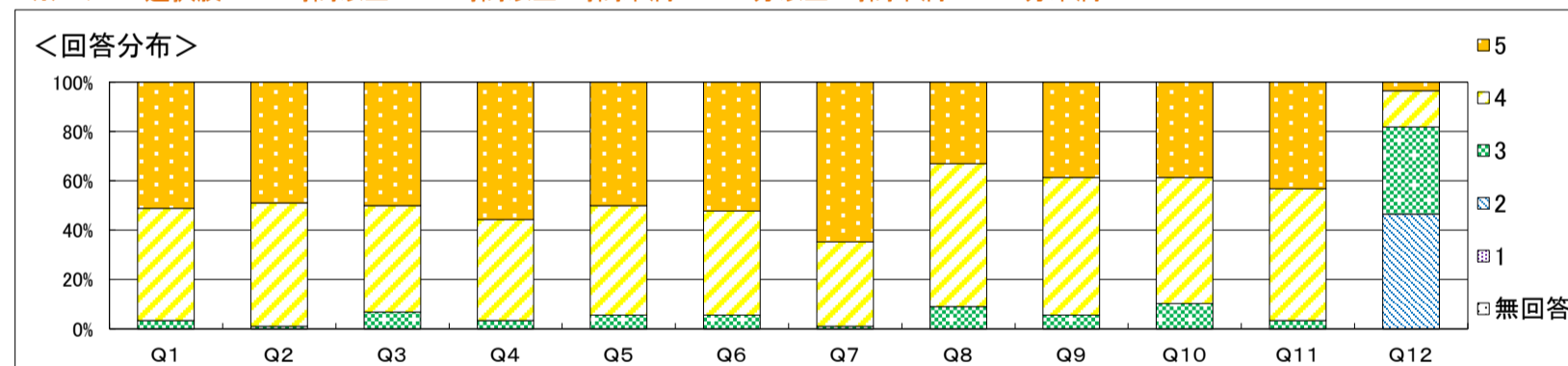
皆さんはよく勉強しました。私もやり甲斐がありました。

科目名	(100153) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	88人
必修・選択の別	必修	回収率	94.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	40	3	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	44	1	0	-	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	38	6	0	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	36	3	0	-	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	39	5	0	-	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	37	5	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	57	30	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	51	8	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	49	5	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	34	45	9	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	47	3	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	13	31	41	-	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・試験についての連絡は、最初の講義で周知していましたが、何度かお知らせしていくようにしたいと思います。
- ・練習問題についての解答については、丁寧に解説していきたいと思いますが、受け身ではなく積極的に復習等して頂けたらと思います。
- ・授業中の声が小さい等については、音量など気をつけたいと思います。

結果全体に対するコメント

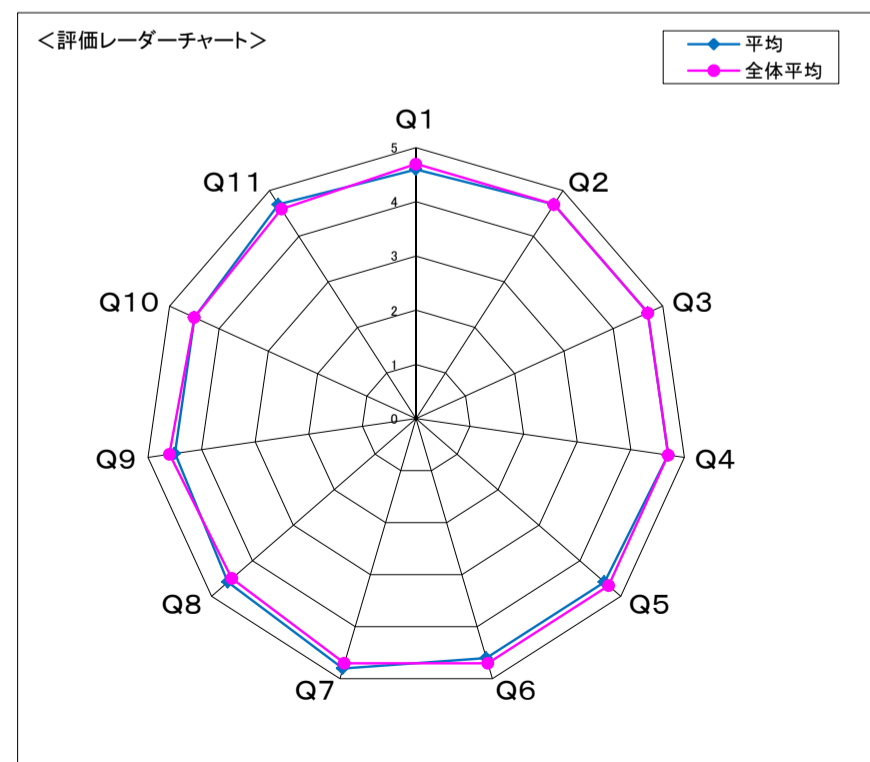
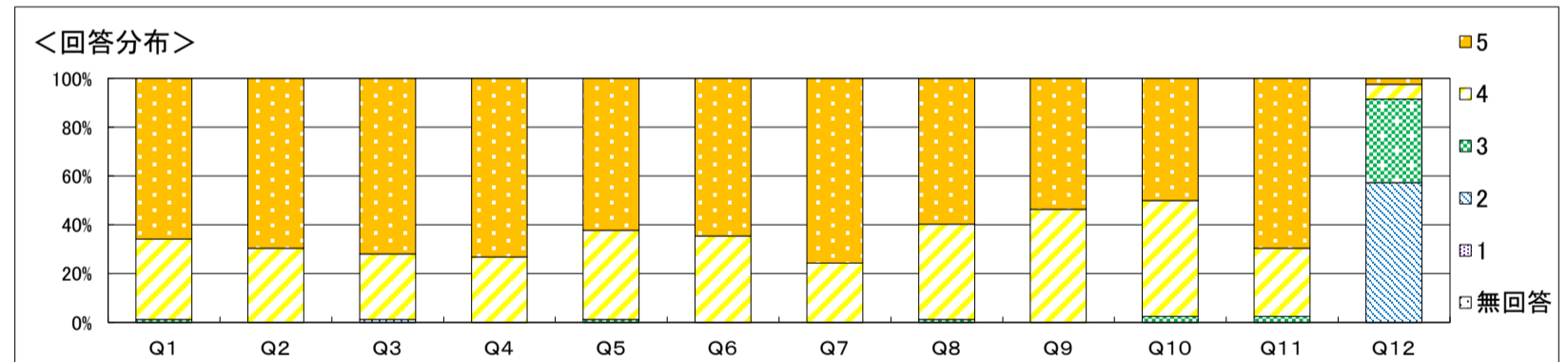
食品微生物学での目標を概ね達成できたと思われそうですが、試験に関するお知らせは早めに行きたいと思います。今後も視聴覚教材を活用しながら、講義以外の時間においても自主的に学ぶことができるよう工夫していきます。

科目名	(100154) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	88.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	27	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	25	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	22	0	1	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	60	22	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	30	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	29	0	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	62	20	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	32	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	38	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	39	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	23	2	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	28	47	-	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年度から授業で使用するプリントの正答をGoogle Classroomに載せる様にしたところ、それについて好意的なコメントが多く寄せられたのは良かった。2023年度からは他の授業でも同様の方式を取り入れていきたい。

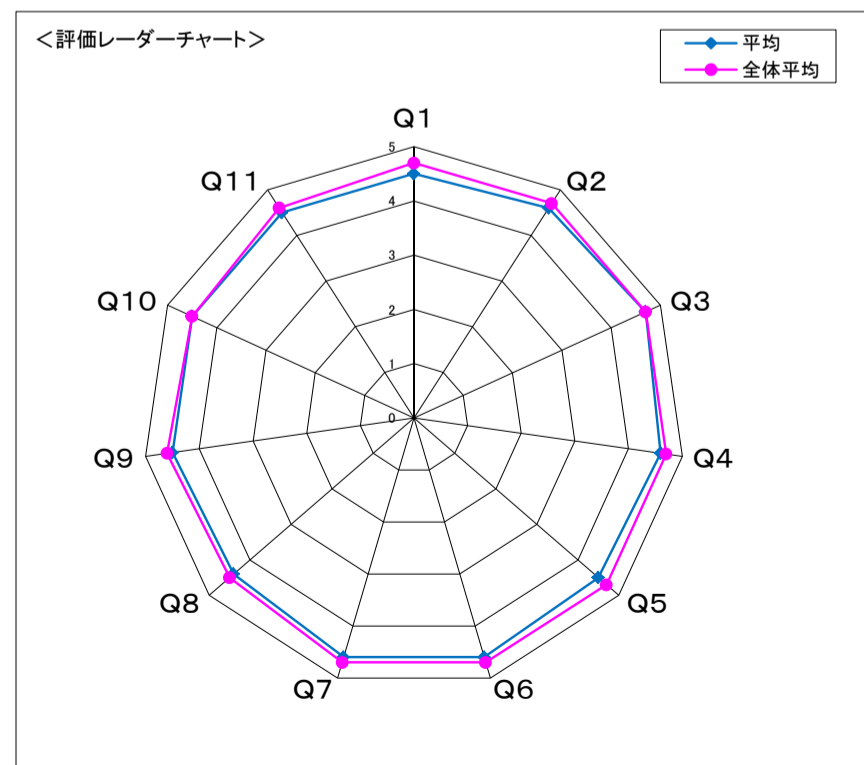
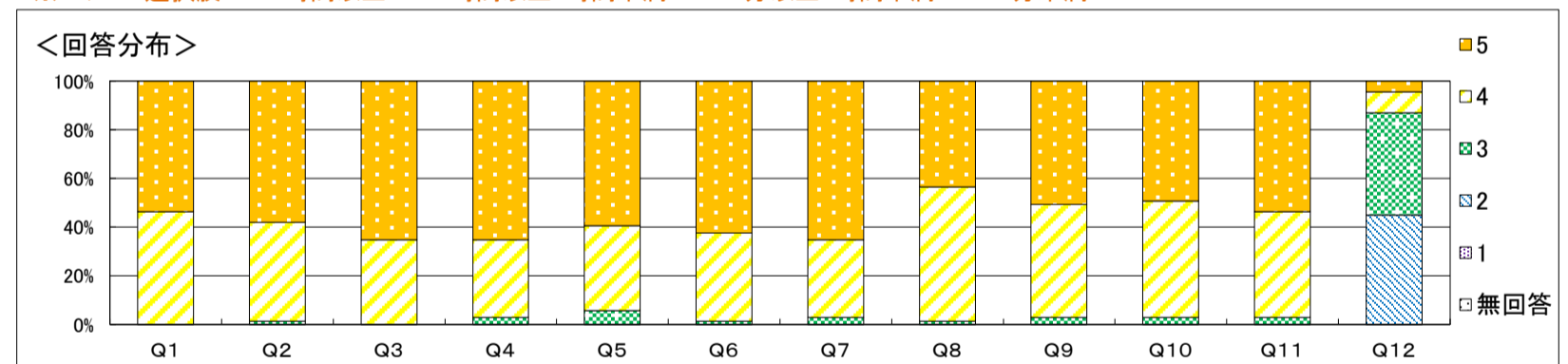
結果全体に対するコメント
 予習・復習に費やす時間が少ない点は例年通りだが、それ以外はいずれの項目も全体平均とほとんど差がなく、学生には十分満足してもらえた授業であったと考える。

科目名	(100155) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	74.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	32	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	28	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	24	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	22	2	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	24	4	0	-	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	25	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	22	2	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	38	1	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	32	2	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	33	2	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	30	2	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	29	31	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業資料や復習プリントについておおむね好評であったため、次年度も続けていきたいと思ひます。
- ・試験の出題形式について練習問題が○×なのに試験が5択であったことへの不満と、レポートや小テストによる評価を希望(2名): GC練習問題は5択で復習問題が○×となっていました。第1回目に説明していますが練習問題は評価に含まれていません。試験は国家試験の知識量確認方法に準じた5択形式にしました。知識定着のための勉強方法は自主性・主体性を重視していますので、自分にあった方法を見つけて実施してほしいです。復習問題には○×の他に記述式問題もつけていますのでご活用いただければと思ひます。
- ・練習問題解説にわかり難いものがある(1名)、出席の取り方について(2名)、マイクの音量が小さい(1名)、対面授業の動画をGCにアップ希望(1名)、ハイブリッドではなく統一してほしい(1名): 検討・改善していきます。

結果全体に対するコメント

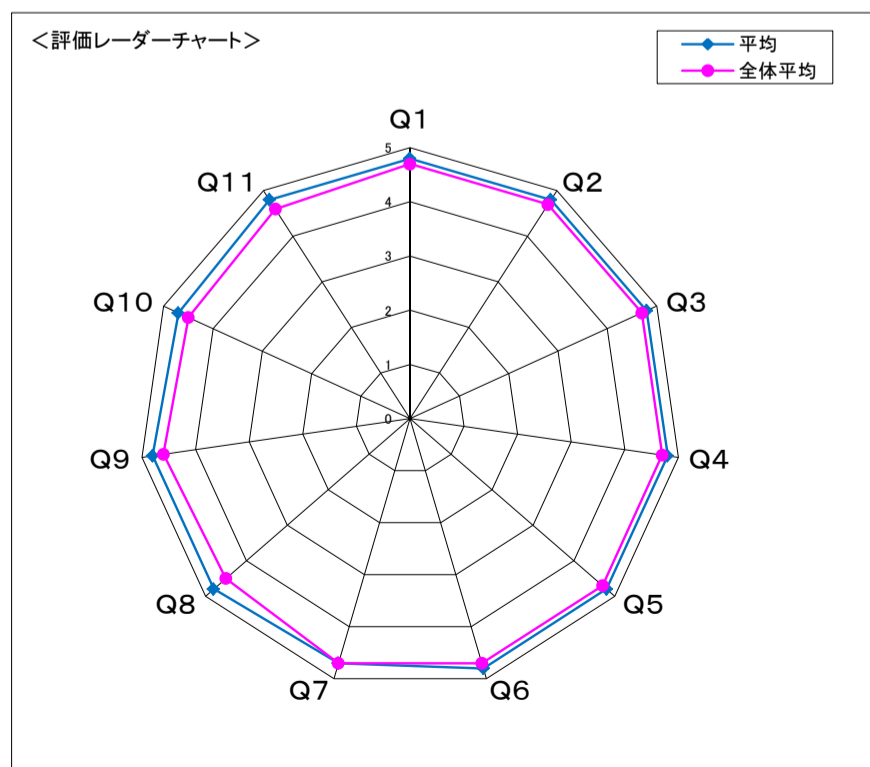
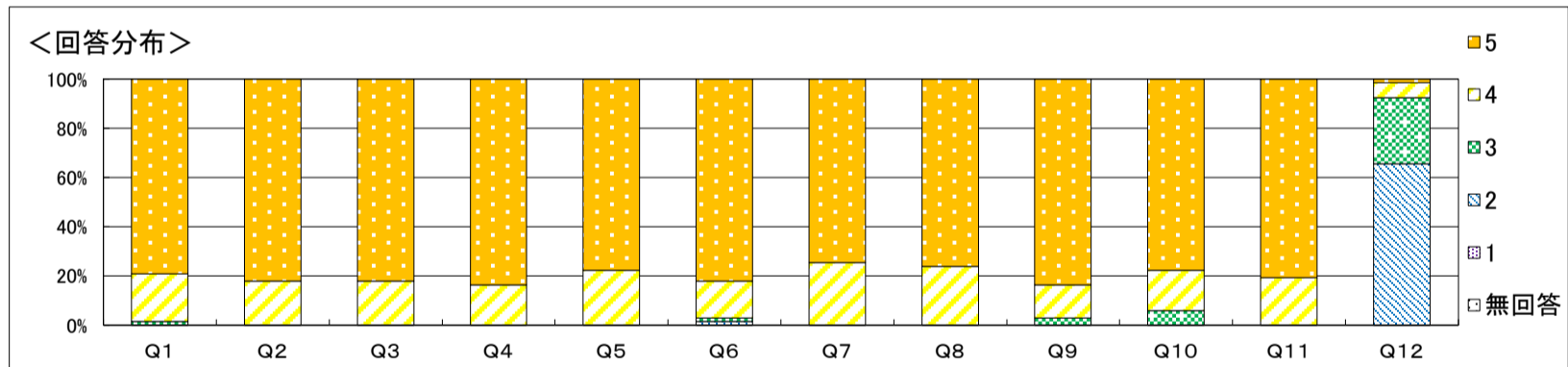
「Q8. 授業の内容を理解できた」の平均が低いため、内容をしっかりと理解してもらえるように、何度も見ることができるオンデマンドの活用を検討したいと思ひます。
知識の定着にはその場限りの試験勉強ではなく、自分で調べたり、まとめたりすることも大切であることをご理解いただければと思ひます。

科目名	(100156) B00610人間形成とキャリアデザインⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	73.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	13	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	12	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	12	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	11	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	15	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	10	1	1	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	17	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	16	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	9	2	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	52	11	4	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	13	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	18	44	-	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 グループワークでは、色々な人と仲を深めることができ、交流関係を広げることができたとの意見があった一方、フェイスシールドでのグループディスカッションは、耳が聞こえにくい人にとってはコミュニケーションの妨げになるとの意見がありました。
 →対応策をとるために、問題を感じた時点で申し出ただけだと助かります。

 授業の時間配分や時間帯をもう少し学生の気持ちを考慮して欲しいとの意見がありました。
 →改善できるよう、どのように時間配分して欲しいのかを具体的に書いていただけると助かります。

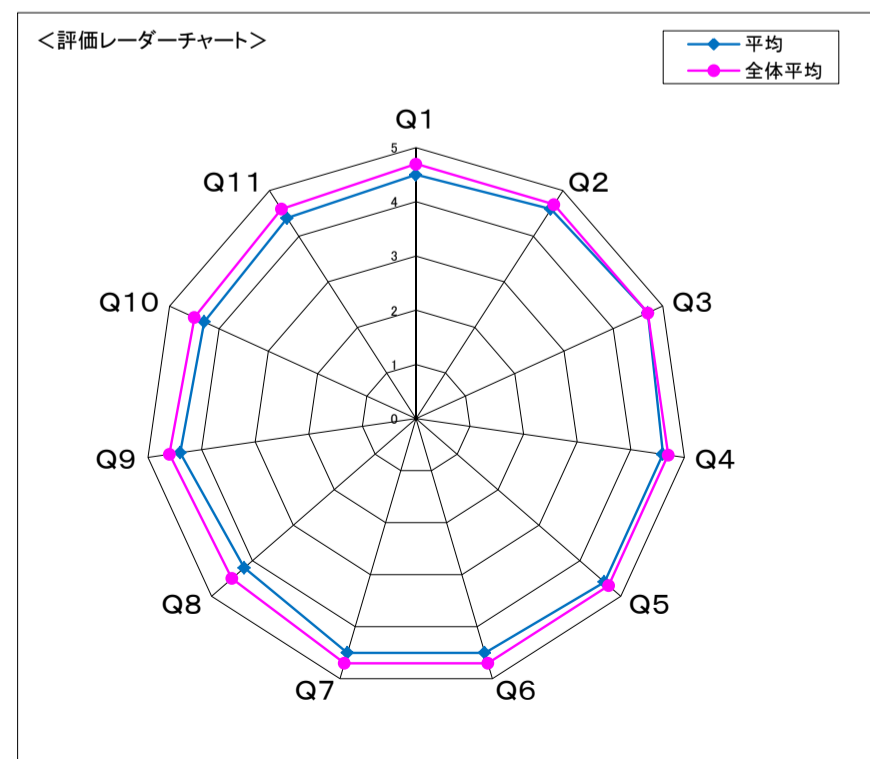
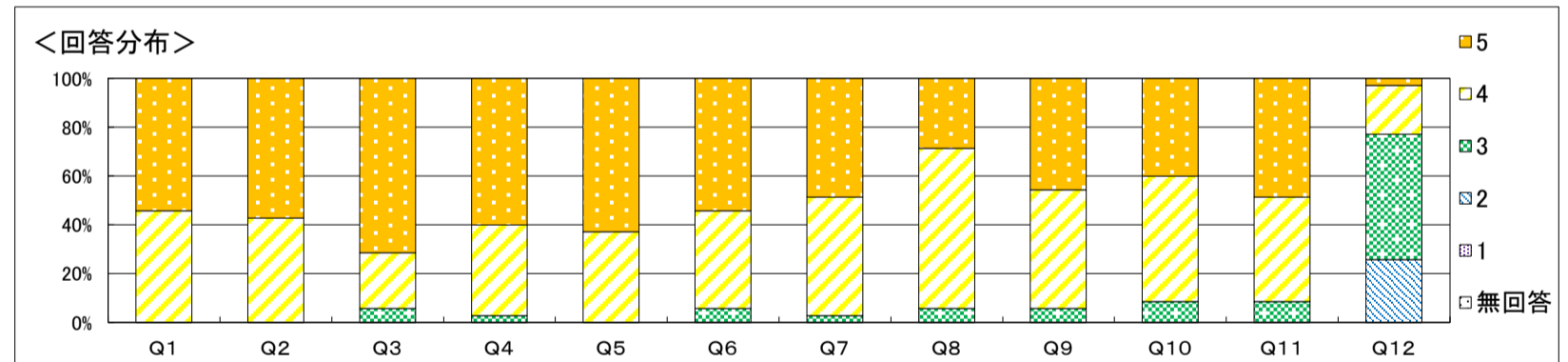
結果全体に対するコメント
 自由記述の内容から、グループワーク・ランタン作り等をとって色々な人との交流機会を提供することができ、社会で活躍する先輩の講話やセミナー・ミサへの参加等をとって自身のキャリアについて考える機会も提供できたと考えます。今後も、皆さんのより良いキャリア作りに役立つよう、授業改善に努めます。

科目名	(100157) B04210公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	38.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	16	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	15	0	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	8	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	13	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	22	13	0	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	14	2	0	-	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	17	1	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	23	2	0	-	0	4.2	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	17	2	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	18	3	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	15	3	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	7	18	9	-	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・質問をしていましたが回答していただけませんでした。・・・質問を見落としたのかもしれませんが失礼しました。
- ・課題の提出についてなど、説明が足りなかった部分が多かった。・・・今後気をつけたいとおもいます
- ・保健統計のところ、資料に乗っていない数値が、授業課題の穴埋め問題に出ていた気がします。・・・資料中に出ていないものにつきましては、各自調べて記載できるはずです。私の説明不足でした。

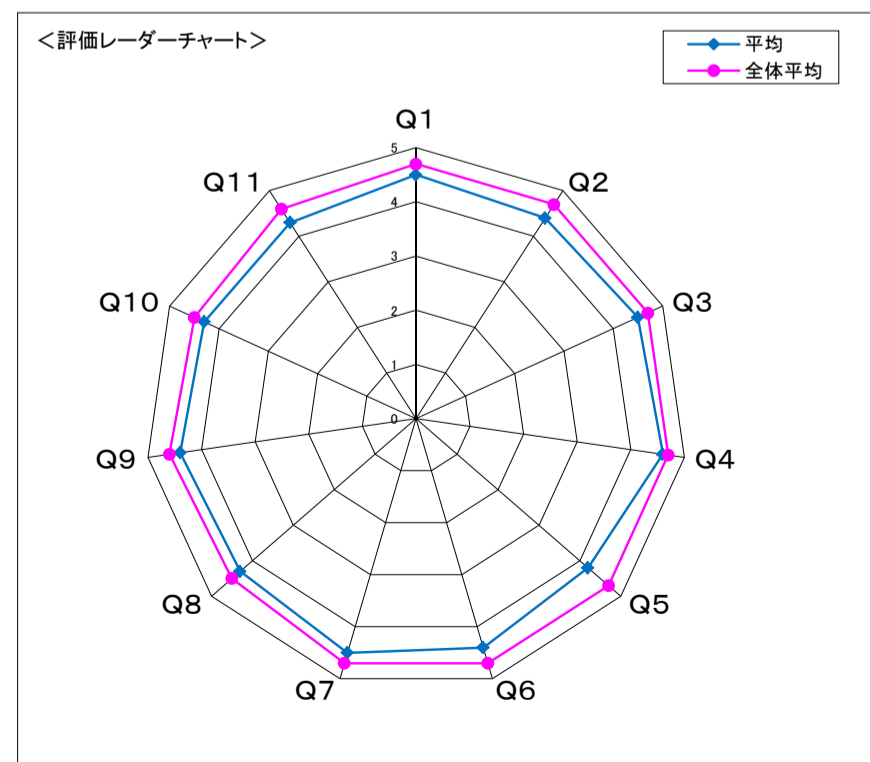
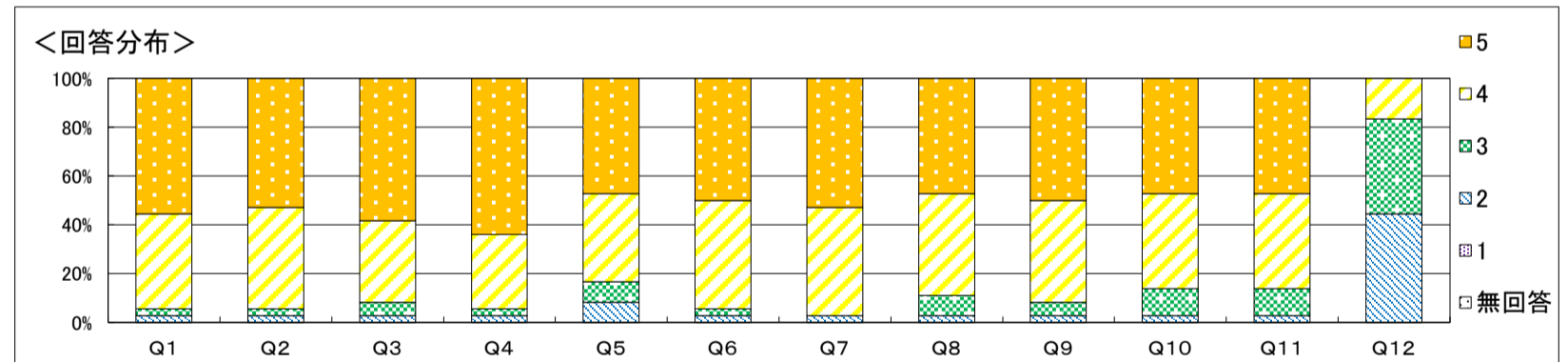
結果全体に対するコメント

科目名	(100158) B04410健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	39.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	14	1	1	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	15	1	1	-	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	21	12	2	1	-	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	11	1	1	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	13	3	3	-	0	4.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	16	1	1	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	16	0	1	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	15	3	1	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	15	2	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	14	4	1	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	14	4	1	-	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	14	16	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 良かった点としては、グループワークと授業の組み合わせを複数の学生さんがあげていたことは、ある程度授業の目的が果たされたと考えます。
 改善して欲しい点と意見・要望では、グループワークについて、否定的な学生さんもいたことがわかりました。
 土曜日の午後の授業については、複数の学生さんから避けてもらいたいとの記述がありました。
 2022年度については、やむを得ない事情によって、土曜日の午後の授業になりました。2023年度については、他の曜日に実施できるように、努めたいと思います。

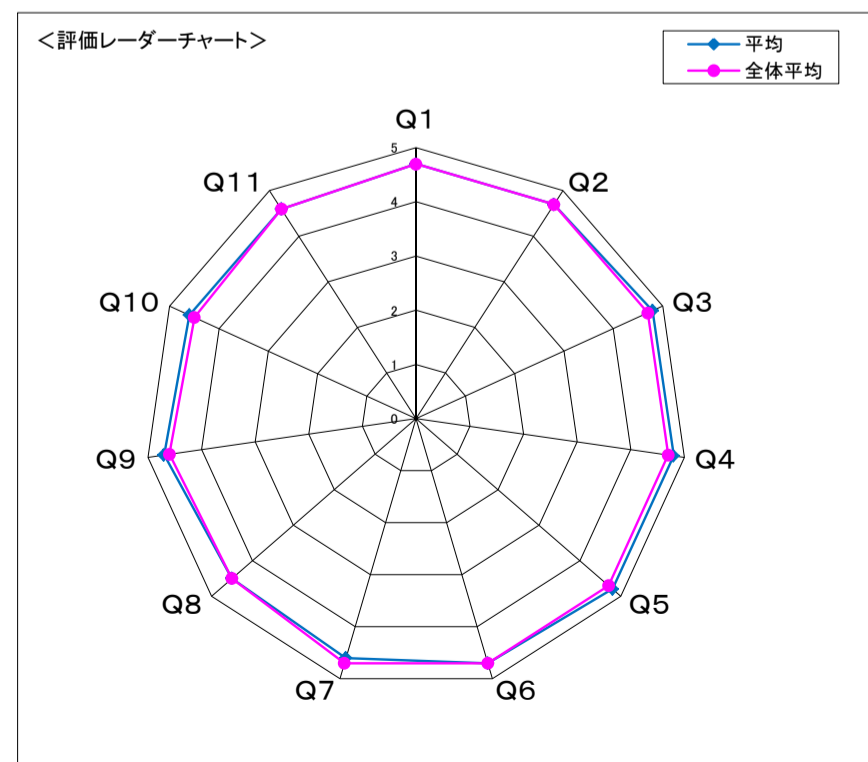
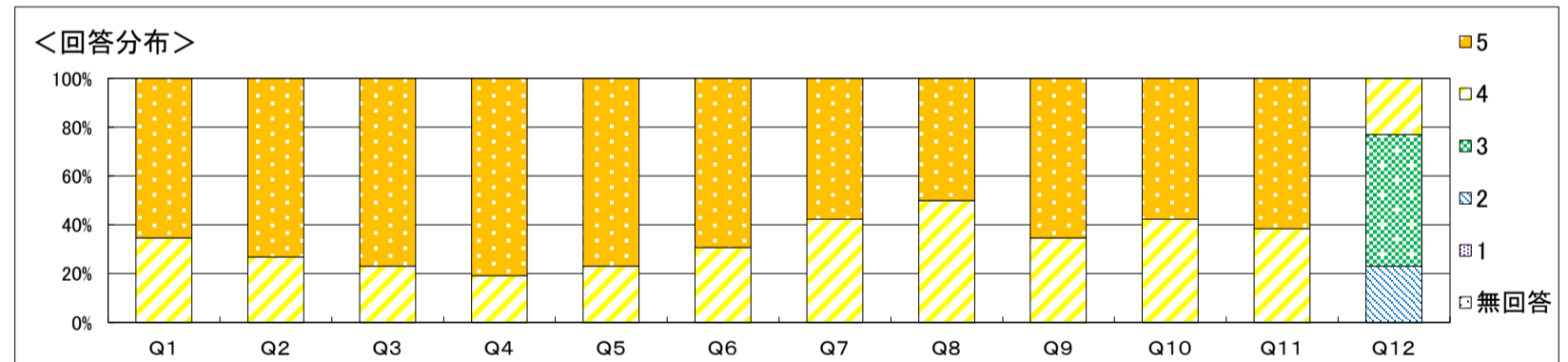
結果全体に対するコメント
 どの項目もほぼ全体平均に近い評価でしたが、そのなかで、Q5の授業方法について、全体平均よりやや低くなっていました。これは、授業をグループワークで文章にまとめることを主体に行ったためと考えます。
 Q12の予習・復習の時間が30分未満が多かったことについては、今後課題について検討したいと思います。

科目名	(100159) B05710病態診療学		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	28.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	9	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	7	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	8	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	11	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	13	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	9	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	11	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	10	0	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	14	6	-	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍で多くの不安を抱えながらの受講であったとは思いますが、講義内容や受講後課題に関しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。
 自由記載にはありませんでしたが、講義後に頂きました質問すべてには返答できず申し訳なく思います。医師の先生方は多忙ではありますが、それでも可能な限り頂いた質問にご返答して頂けるよう、これからも医師の先生方に働きかけていきたいと考えます。

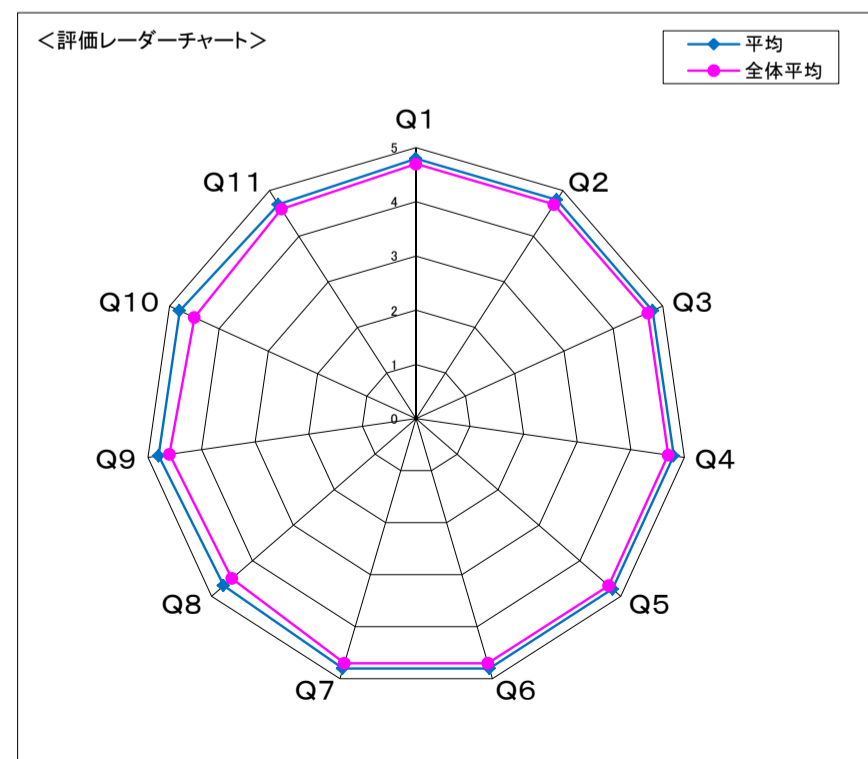
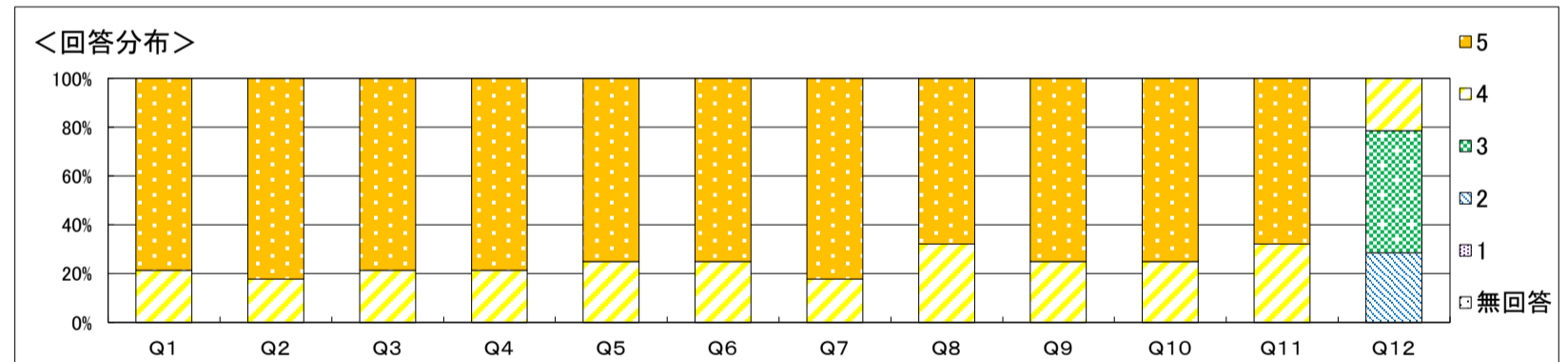
結果全体に対するコメント
 ほぼすべての項目で、全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、引き続き現状の授業方式を継続していきたいと考えます。ただし、本アンケートの回答率が30%弱と低値のため、次年度はアンケートにしっかりと回答して頂ける方策を検討し、多くの受講者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(100160) B07210応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	30.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	5	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	5	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	9	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	7	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	9	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	14	8	-	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

皆さんに好評なご意見をいただき、安心しました。毎回のミニテストは大変なことと思いますが、復習を重ねることで理解を深め、国試対策へと繋がります。今後も国試対策をに役に立つ資料を作成し、皆さんの勉強のツールの1つになるよう頑張ります。

結果全体に対するコメント

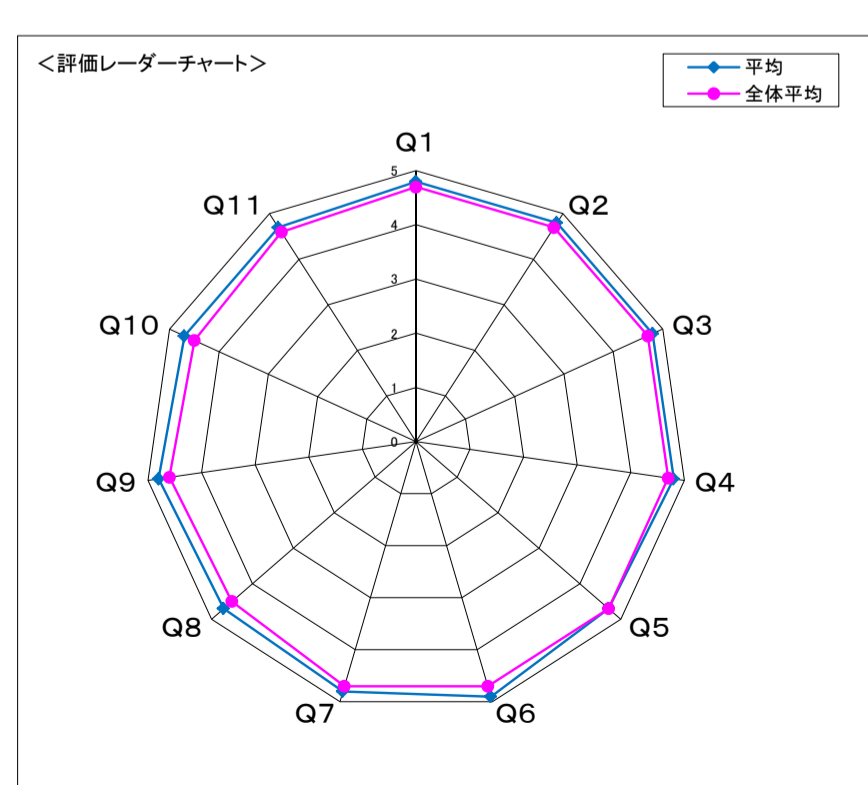
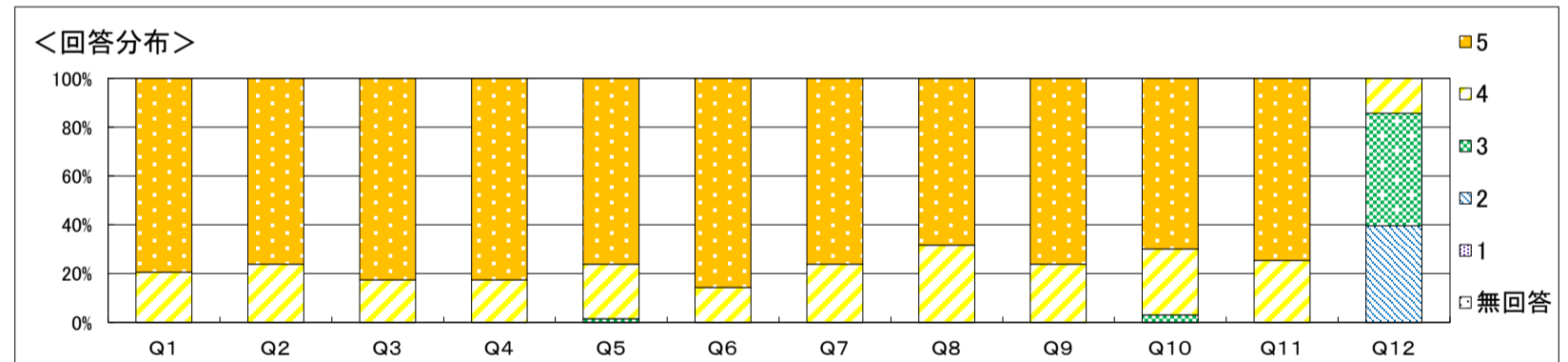
意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100161) B07910栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	69.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	15	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	11	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	11	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	14	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	9	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	15	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	20	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	15	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	17	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	16	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	9	29	25	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 皆さんが、講義だけでなく、授業内容の振り返り問題に取り組むことで知識の定着を図り、関連問題とその解説を利用して学びを深めていることがわかりましたので、振り返り、問題の解説は今後も続けます。また、これまでに学んだことを新たな視点で考えるきっかけになっているという意見もありました。知識を応用できていることがわかり嬉しく思います。
 配布資料については「良い」という声は複数でしたが、テキストが欲しいという声もありました。さらに詳しく学びたい方は授業内で紹介する文献を参考にしてください。

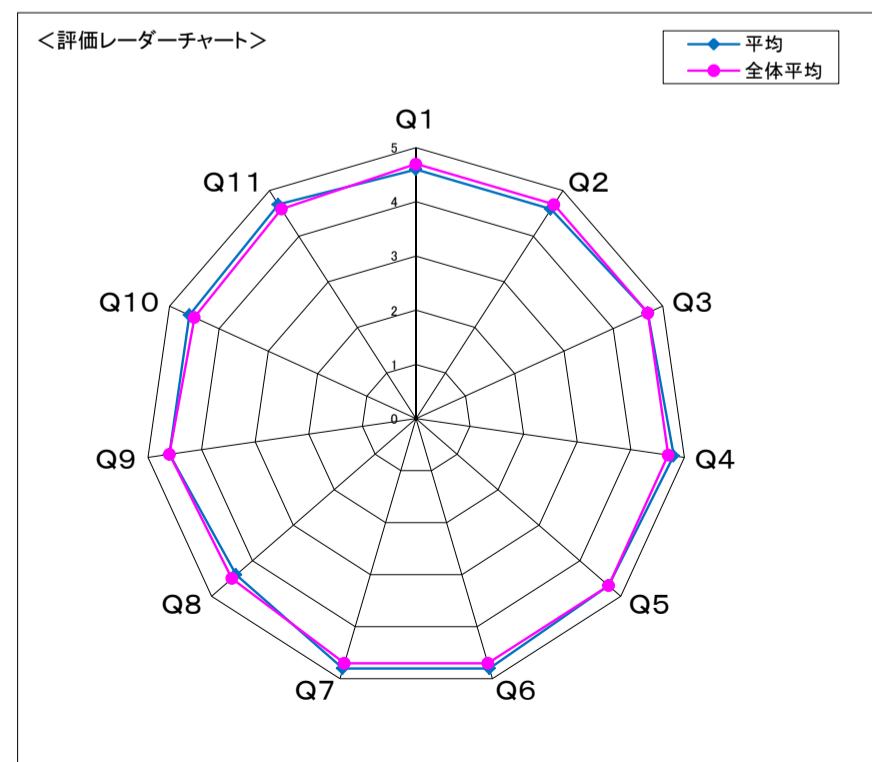
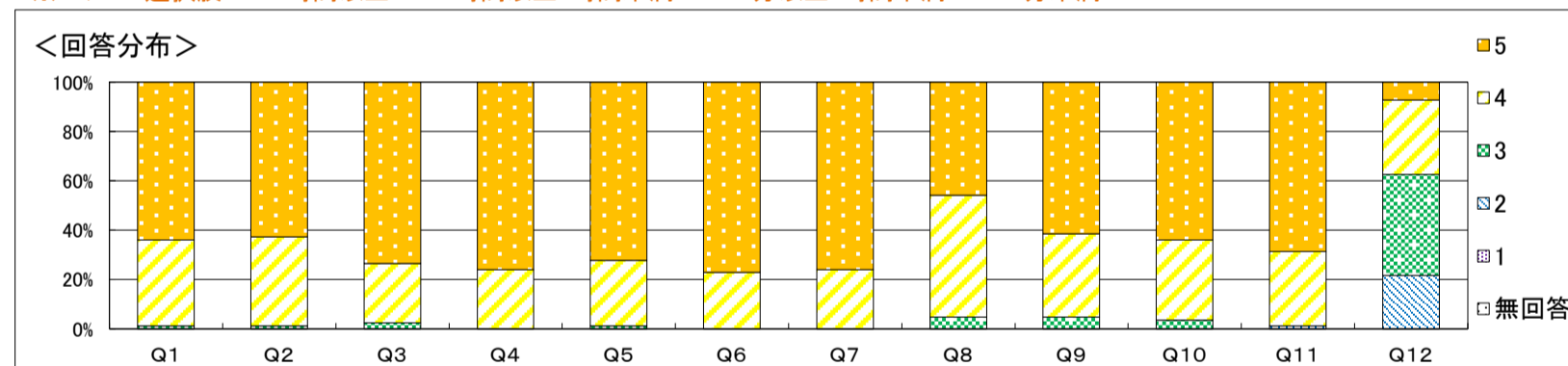
結果全体に対するコメント
 栄養教育は対象に合わせて行うため、一つとして同じものはありません。この科目では、栄養教育を実践するうえで手がかりとなる、健康行動に関する理論や対象の特徴について学びました。これから学んでいく科目の理解とこれまでに学んだ科目のより深い理解に活かされることを期待します。

科目名	(100162) B08610臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	91.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	29	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	30	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	20	2	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	20	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	22	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	19	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	20	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	41	4	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	28	4	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	27	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	25	0	1	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	25	34	18	-	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業内容や配布資料に関する肯定的なコメントをいただきありがとうございました。
- ・試験内容について「勉強しても解けない問題だった」というコメントをいただきましたが、今回の試験は満点の学生さんもおりますので、解けない問題ではなかったと考えます。
- ・「テスト範囲を具体的に教えてほしい」というご意見がありました。授業内容は管理栄養士として必要な知識を身に付けるために必要な内容になっています。単位を修得するためには、試験での合格点が必要になりますが、目先の課題のみではなく、その先を考えて日々取り組んでいただければと思います。

結果全体に対するコメント

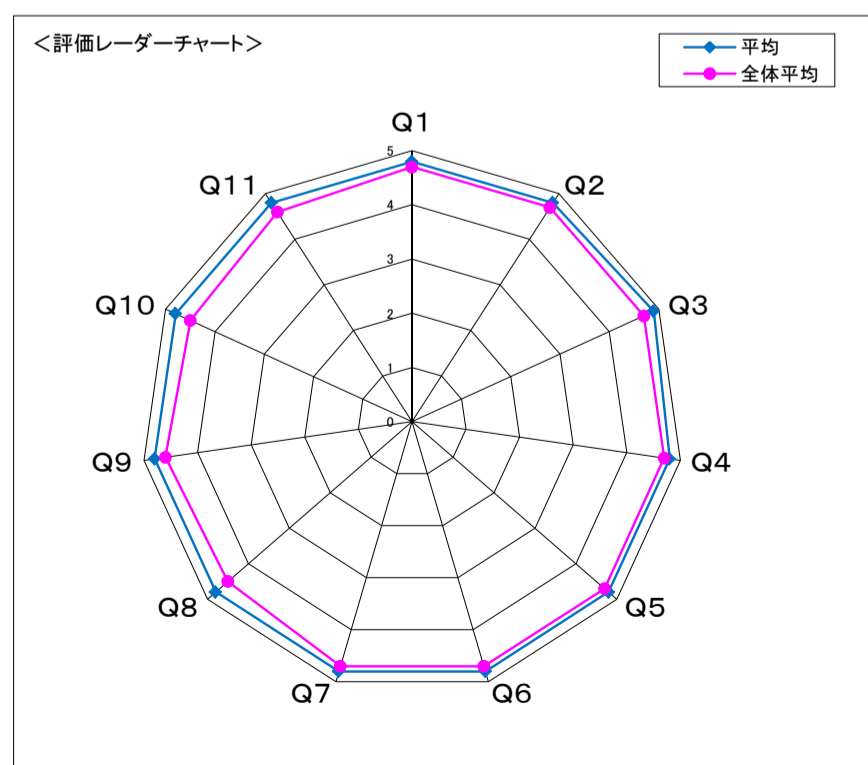
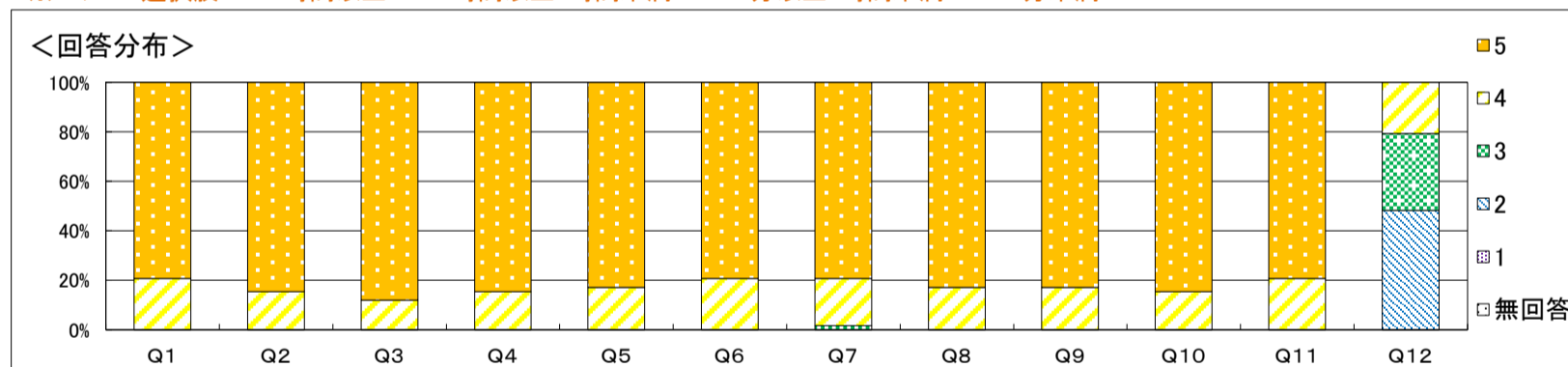
多くの項目で、全体平均より高いか同等の評価であったため、今年度と同様に次年度もわかりやすい授業内容や配布資料となるよう心がけていきたいとします。

科目名	(100163) B09810多職種連携(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	63.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	9	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	7	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	9	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	10	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	12	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	11	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	10	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	10	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	49	9	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	12	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	12	18	28	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

初めての合同科目で戸惑いもあったことと思いますが、他学科とのコミュニケーションの必要性を前向きに捉え、積極的に学ばれており素晴らしかったです。学科を超えたつながりをこれからも生かしてもらえたらと思います。また、多職種の特別講師の授業を通しての気づきも今後にも生かしてもらえると嬉しく思います。グループ配置を学籍番号順でしたが、さらに普段話をしない人とコミュニケーションをとってみたいと思ったという意見を今後のグループ分けの参考にさせていただきます。

結果全体に対するコメント

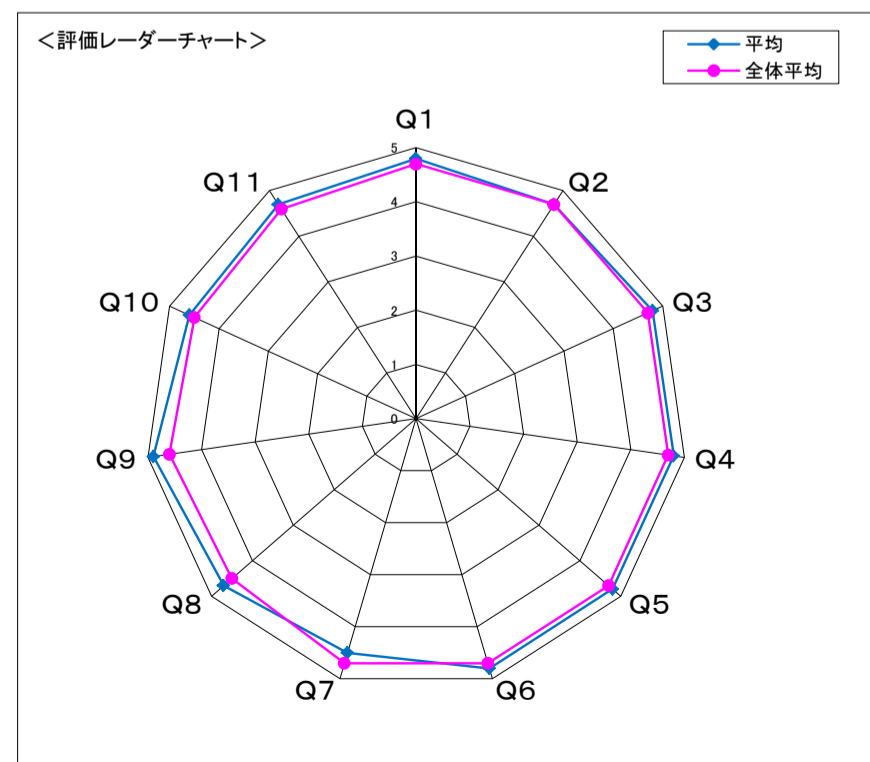
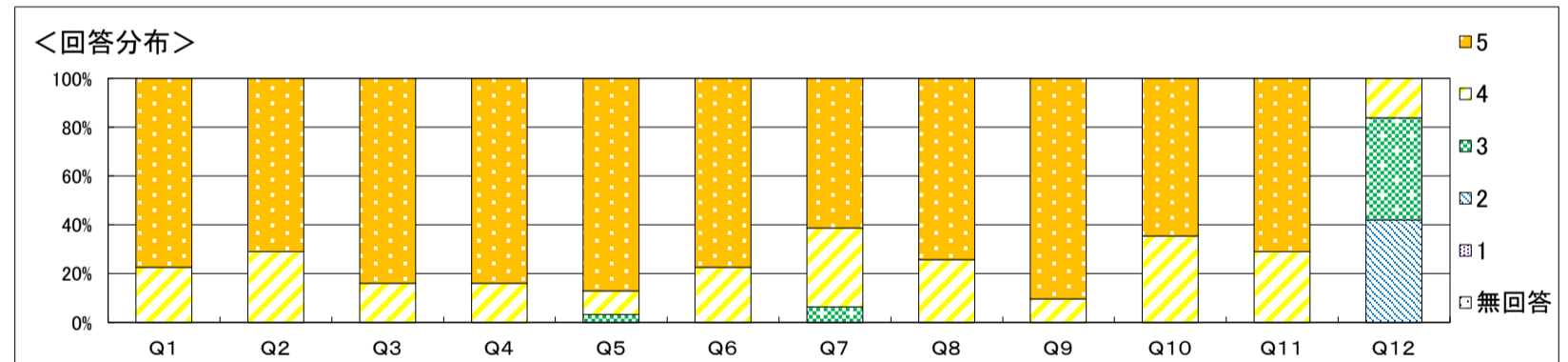
本科目では多職種連携の基本的事項を学びました。その知識を後続する多職種連携演習で活かして頂けると嬉しいです。これからも、自分の専門性を高めるとともに、周囲の人との調整・連携を意識しながら学びを重ねていってください。

科目名	(100164) B11310国際保健学演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	53人
学年	2	回収数	31人
必修・選択の別	選択	回収率	58.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	7	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	22	9	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	3	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	24	7	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	10	2	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	8	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	3	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	11	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	9	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	13	13	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

国際情勢や医療支援などに関心があっても調べたり言語化したりする機会はなかなかないものだと思います。今回の授業は、自らの専門性を活かし、多職種連携を意識しながら、国際保健に主軸を置いて考えをまとめたり、他者の考えを共有する貴重な機会になったことと思います。
自ら調べるのに大変さを感じたり、レポートの記述量の多さが負担だったり、大変なこともあったとは思いますが、努力したことは糧となっていますので、ぜひ今後活かして頂けると嬉しいです。

結果全体に対するコメント

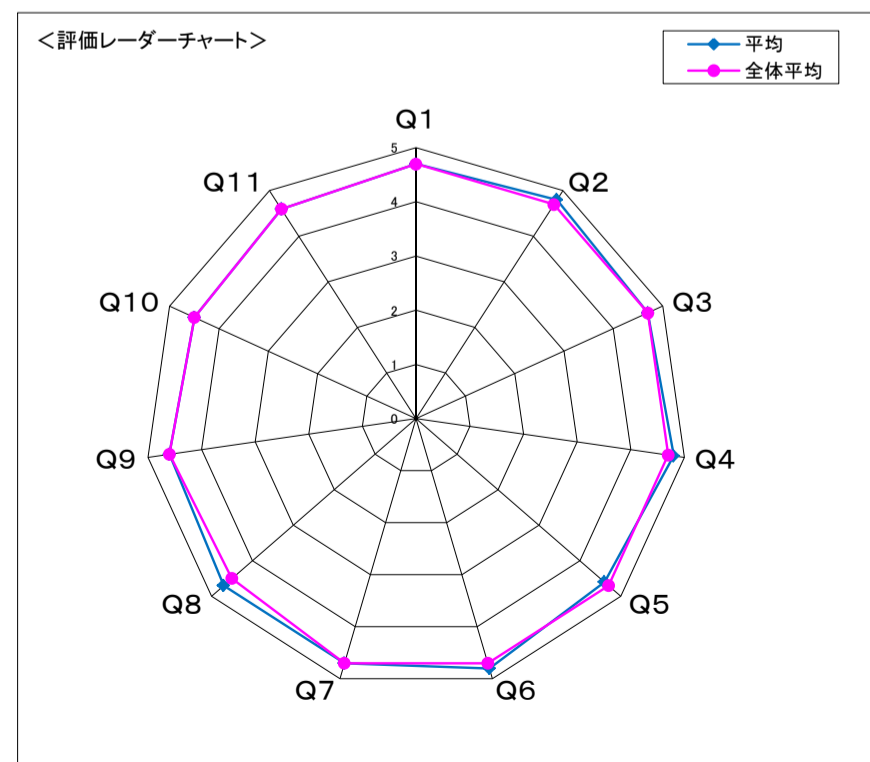
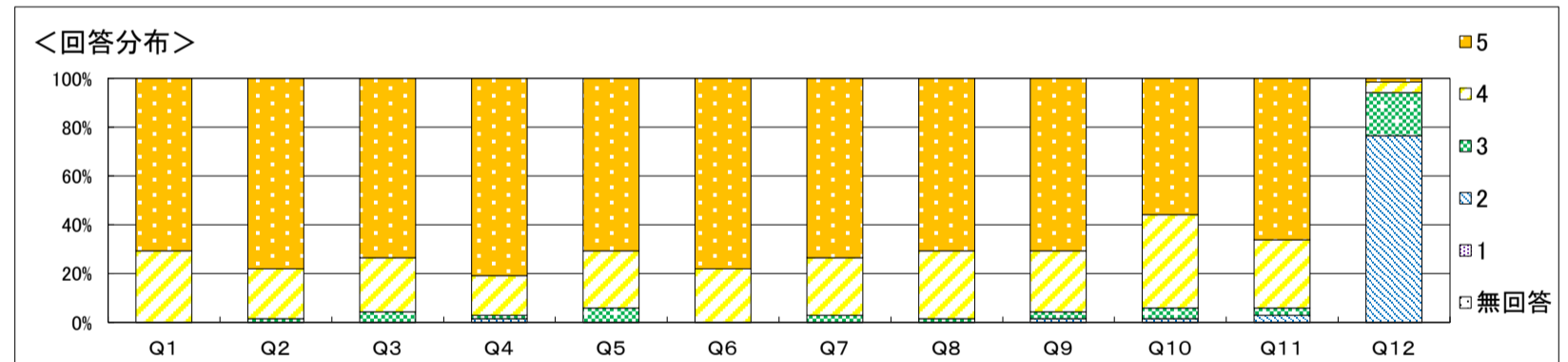
刻々と変化する世界情勢に常に関心を持ち、自らの専門職の観点で人々に何が必要とされているのかを意識しながらこれからの学びを積み重ねて頂けると嬉しいです。今すぐ何かできなくても、抱いた思いや考え、アイデアを大切に未来に活かしてください。

科目名	(100165) B00710人間形成とキャリアデザインⅢ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	75.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	20	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	53	14	1	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	15	3	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	11	1	1	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	16	4	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	15	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	16	2	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	19	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	17	2	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	26	3	1	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	19	2	2	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	12	52	-	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 何十年後のキャリアアップや過去を振り返るだけでなく、目先の就職活動について触れて欲しかった。自己分析や適職診断など、管理栄養士にとられない将来の話が聞きたかった。具体的なキャリアアップの方法や自己分析の方法やESの書き方なども授業でできるとよかった。
 ご要望の内容は就職委員会の就活セミナーで対応いたしますので、就職相談室を利用し相談してください。この授業は、短期的な就職活動に対応するプログラムではなく、キャリアの形成に必要な人間力、近い将来だけでなく将来を見据えた長期的な視点でデザインできるようになることを目的としています。

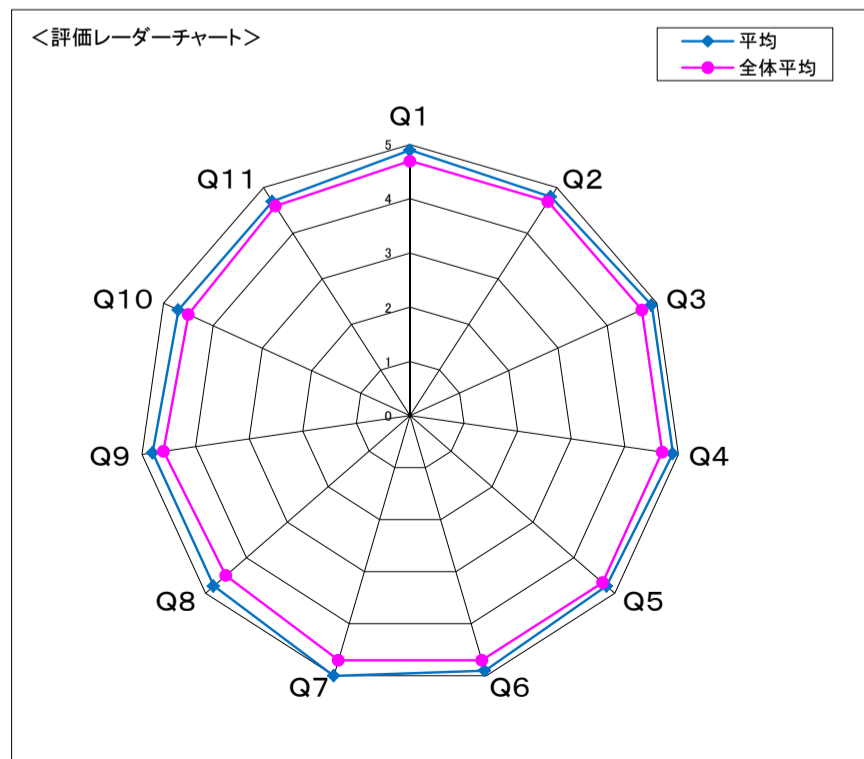
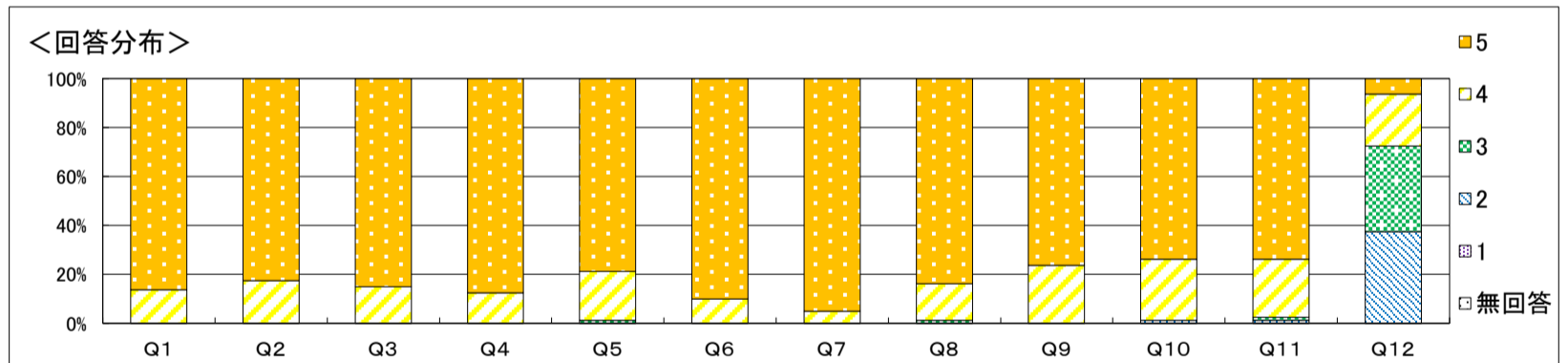
結果全体に対するコメント
 グループワークが複数回あり、有益であったという意見が多く、修養会も含めて充実した内容であったと思われます。他者の考えを知ることは、自分自身をも知る機会になることから、今後も継続したい考えです。また、この授業は、自身の将来像やキャリアの積み重ねの大切さを改めて考える機会にして欲しいと思います。

科目名	(100166) B07310応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	88.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	69	11	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	66	14	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	68	12	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	10	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	63	16	1	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	72	8	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	4	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	67	12	1	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	61	19	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	20	0	1	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	19	1	1	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	17	28	30	-	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 皆さんの国試対策の勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

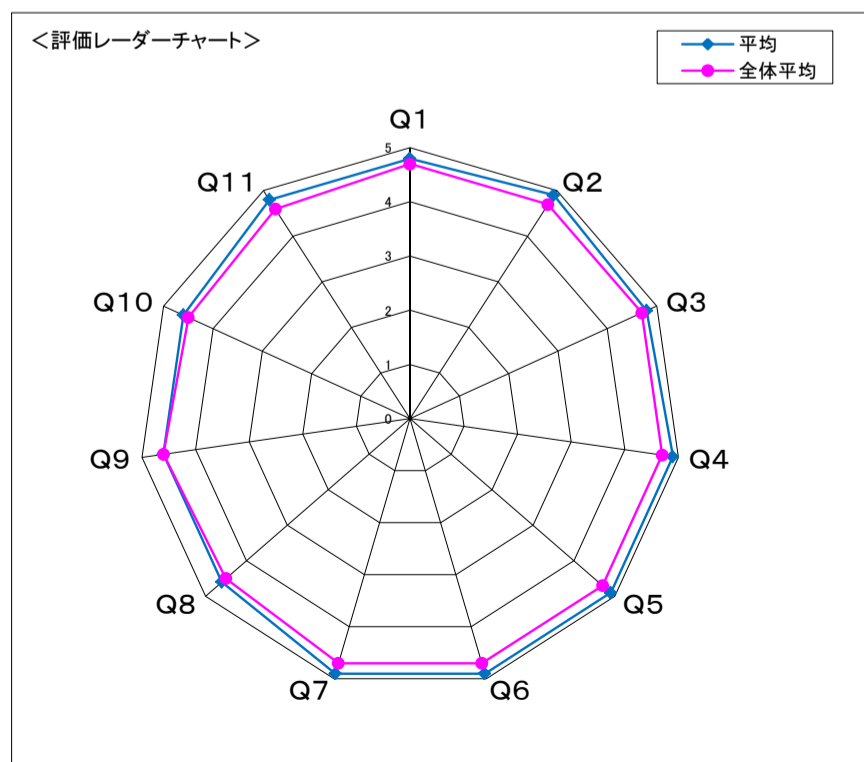
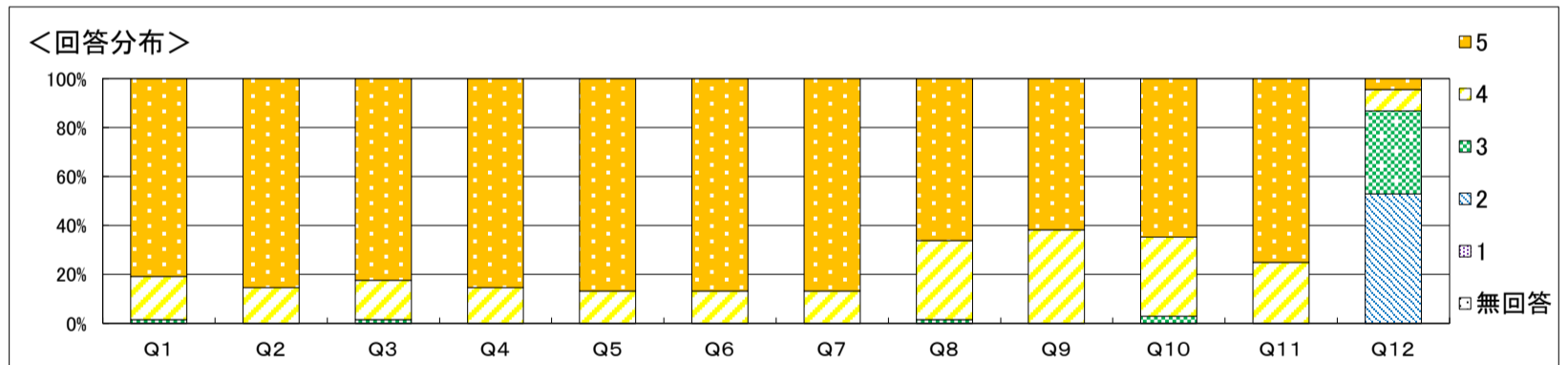
結果全体に対するコメント
 意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思っています。

科目名	(100167) B08010栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	75.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	12	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	58	10	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	11	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	10	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	9	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	9	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	9	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	22	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	26	0	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	22	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	17	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	23	36	-	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業に関して下記のコメントをいただきました。授業改善の励みになります。コメントありがとうございました。
 ・14回目のグループディスカッションが楽しかったです。
 ・毎回わかりやすい授業をしてくださった。

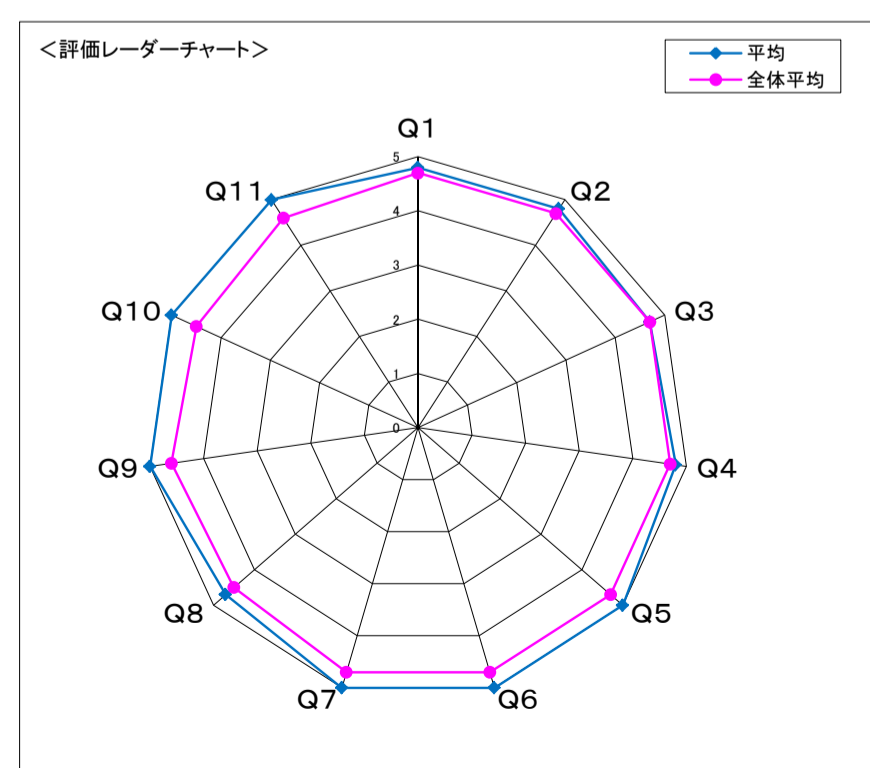
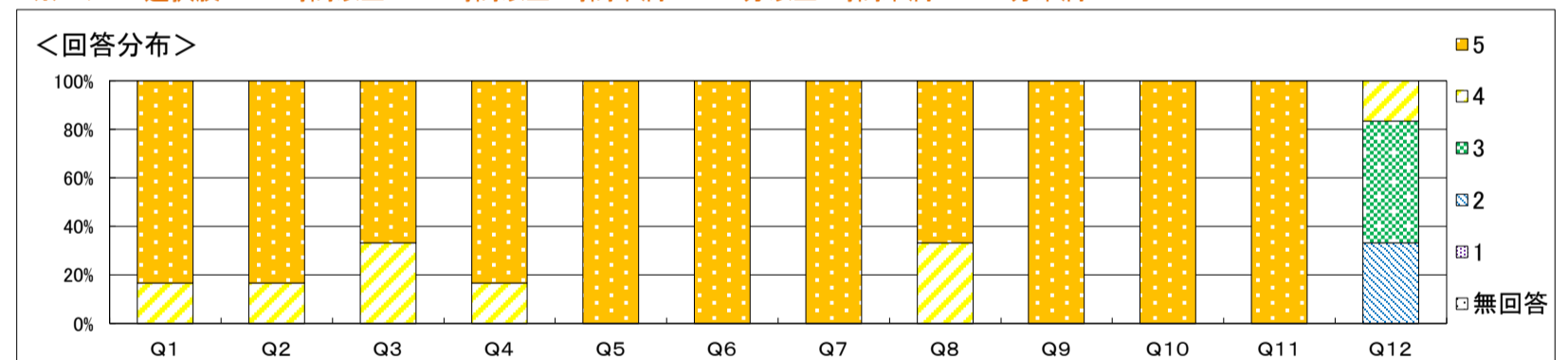
結果全体に対するコメント
 学生が自分の考えを深め、さらに学びを広げたいと感じることができるよう、さらに改善していきたいと
 思います。

科目名	(100168) B08410学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	17人
学年	3	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	35.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	1	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	2	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	6	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	2	-	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

■コメントをありがとうございました。今後も現場の状況をお伝えしながら栄養教諭の実態を理解できる授業を行いたいと思います。

結果全体に対するコメント

■授業内容につきまして、さらに理解しやすい伝え方を研究いたします。

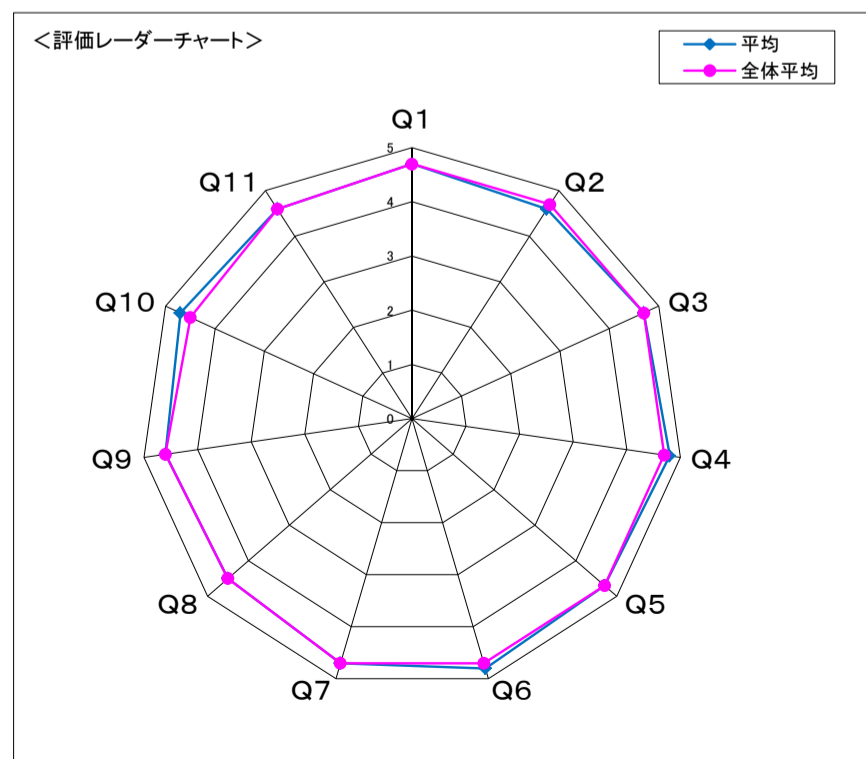
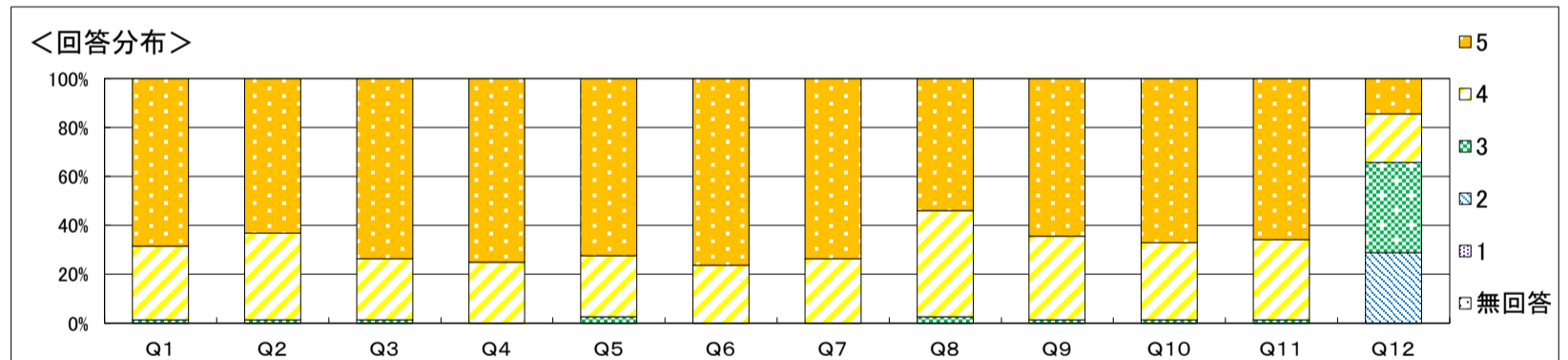
■予習・復習の必要性につきましては、具体的に内容を提示していきたいと考え、次年度のシラバスに概要を記載いたします。

科目名	(100169) B08810臨床栄養学IV		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	84.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	23	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	27	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	19	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	19	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	19	2	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	18	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	20	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	33	2	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	26	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	24	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	25	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	15	28	22	-	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・授業の取り組みに対しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましたありがとうございます。今後も各教員が臨床の現場で経験した内容も交えながら授業を展開していきたいと考えます。
- ・Googleclassroomでの受講後課題提出後に採点結果、ならびに問題が閲覧できるようにしてほしいとのご要望を頂きました。提出後、直ちにみなさんのメールにフィードバックされるように設定しておりましたが、一部の回でフィードバック機能をオフにしていたことが判明しましたので、次年度は改善したいと考えます。
- ・試験に関して、鈴木先生担当回について範囲や出題傾向の発表が無かったとのコメントを頂きましたが、「試験の範囲は授業内容すべて」と明示しています。出題範囲をどのように設定するかは、各教員の裁量となりますので、ご容赦を頂ければと思います。

結果全体に対するコメント

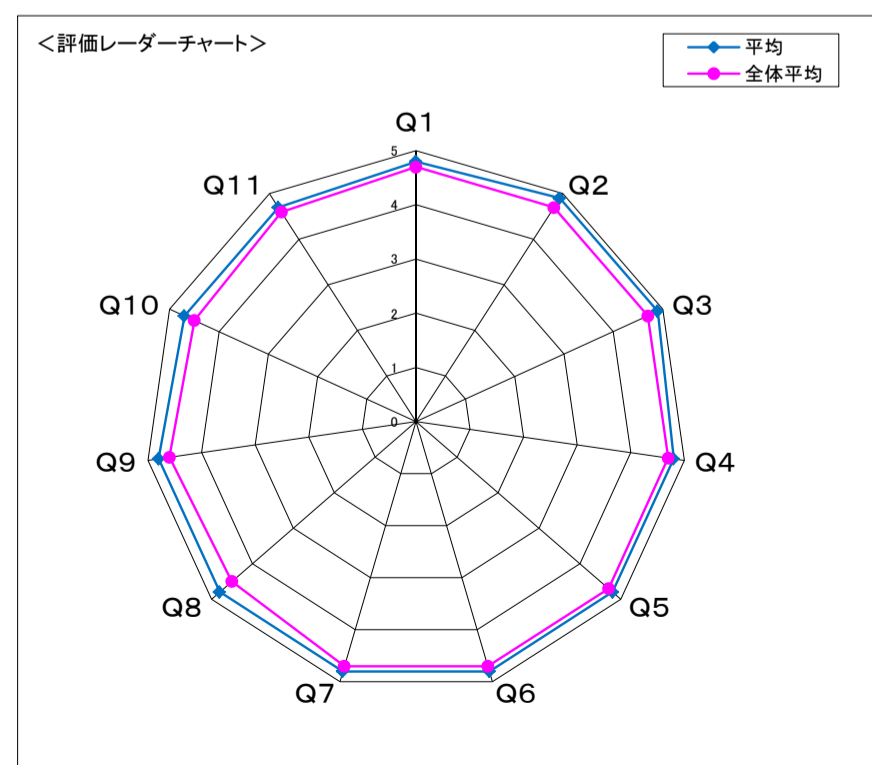
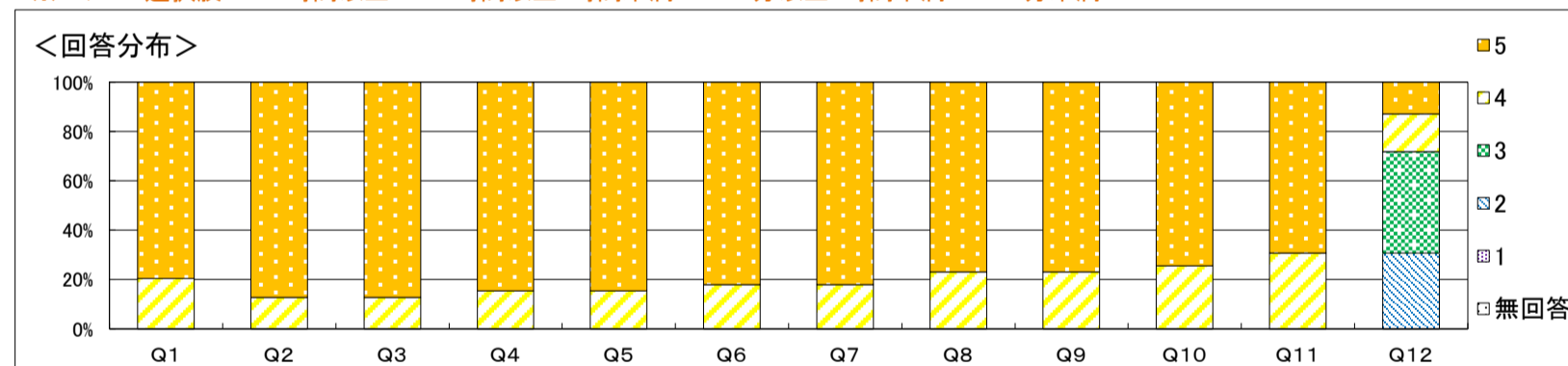
- ・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行ってきたいと思います。

科目名	(100170) B09610公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	43.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	8	0	0	0	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	5	0	0	0	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	5	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	6	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	6	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	7	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	7	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	9	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	9	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	10	0	0	0	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	12	0	0	0	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	6	16	12	0	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

定期テストの範囲を前期の時にクラスルームで提示してほしかった。後期は口頭での説明だったため聞き取れていない点がないか不安だった。

前期の公衆栄養学Ⅰは、オンデマンド授業だったのでGoogleclassroomで掲示しました。今後も対面授業で行う場合は、文書で掲示する予定はありません。メモを取りやすいよう工夫しますが、基本的には授業の全ての内容が大事で、テスト範囲です。特に授業で強調して説明する点などが大事な内容です。毎回の授業を大切に聴講してください。

結果全体に対するコメント

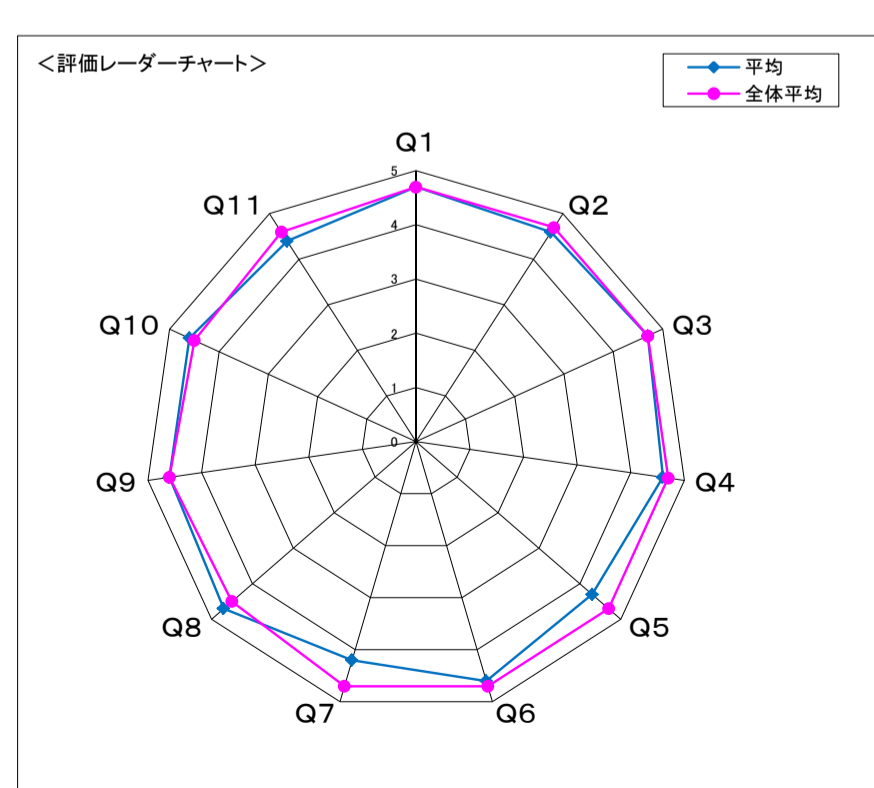
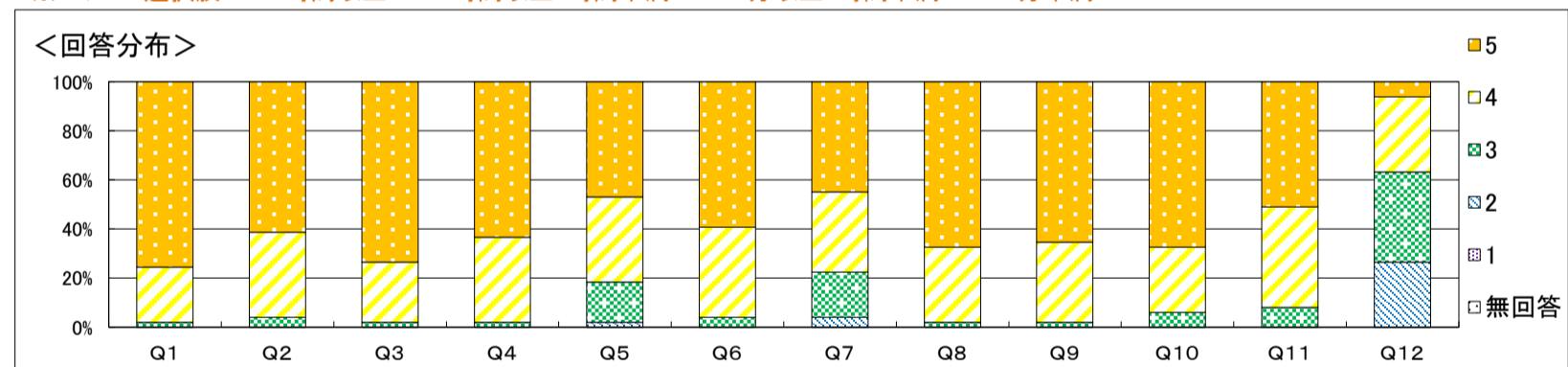
公衆栄養学実習Ⅰと併せて授業を進め、一次予防を食から推進することの重要性を理解できるようにしたいと思います。また、学生が自身の理解度を振り返ることが出来るよう課題にも工夫したいと思います。

科目名	(100171) B09910多職種連携演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	54.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	11	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	17	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	12	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	17	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	17	8	1	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	18	2	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	16	9	2	-	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	15	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	16	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	13	3	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	20	4	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	15	18	13	-	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 後期の12月半ばから始まる授業で、天候・新型コロナ感染症もあり、さらに他の授業も大忙しで、身体的にも精神的にも大変だったと思われます。グループワークが多すぎるとの意見があり、他の科目でもグループワークが多く、大変であったかと思いますが、演習科目でもあり、看護学科の学生との連携・協働して話し合いを進めて行くこともこの科目では重要な目的となっています。そのような中でも多くの学生は、真摯に授業やグループワーク、課題に取り組んでいたと思います。メールで質問等をしてくる学生もいて、能動的に取り組んでいた学生もいました。
 学生さんからのコメントにも共感できる部分も沢山あり、次年度へ反映させていきたいと考えています。
 学生も教員も気力・体力が必要な時期でもあったと思われます。

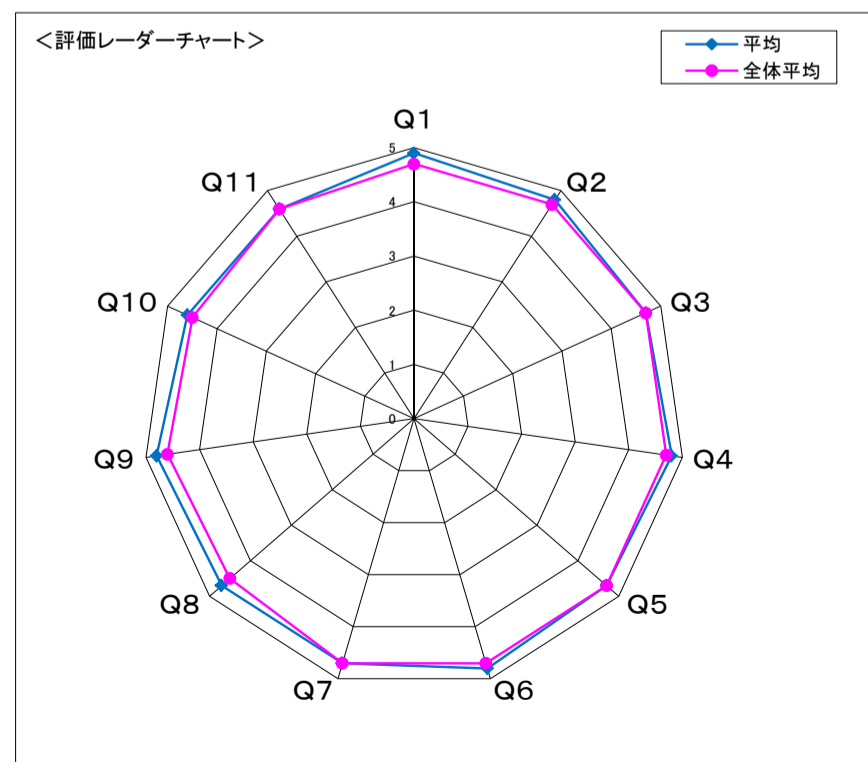
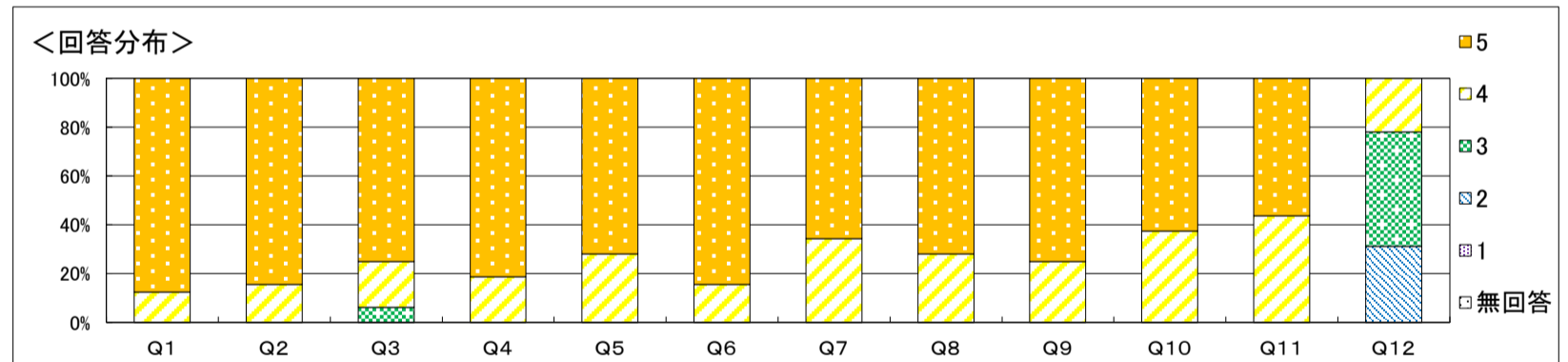
結果全体に対するコメント
 看護学科の学生の臨地実習終了後からの授業開始となり、栄養学科の学生さんコメントも大変理解できます。しかし、2学科の合同科目であり、それぞれのスケジュールへの理解もお願いします。また天候・交通機関のトラブルなど、北海道の冬の時期の5限目の授業は辛かったですね。十分承知しています。皆さんには極力不利益がないよう調整もしていますので、ご理解していただきたいと思っています。

科目名	(100172) B10010総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	35.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	4	0	0	0	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	5	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	6	2	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	6	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	9	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	5	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	11	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	9	0	0	0	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	8	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	12	0	0	0	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	14	0	0	0	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	15	10	0	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 臨地実習に向けての事前指導に関しまして、また実習終了後の学内でのグループワークによる演習に関しまして、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

それぞれの臨地実習科目において、シラバス記載の到達目標を達成できるよう、学生のみなさんからのコメントも参考にさせて頂きながら、本科目の内容をさらにブラッシュアップしていきたいと考えます。

結果全体に対するコメント
 ほぼすべての項目で、全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたが、No.12 授業の予復習に関する項目が全体平均よりやや低値でした。次年度は、シラバスに基づき、特に事前指導の回に臨地実習マニュアルにあらはじめ目を通しておくことを口頭でも呼び掛けたいと考えます。

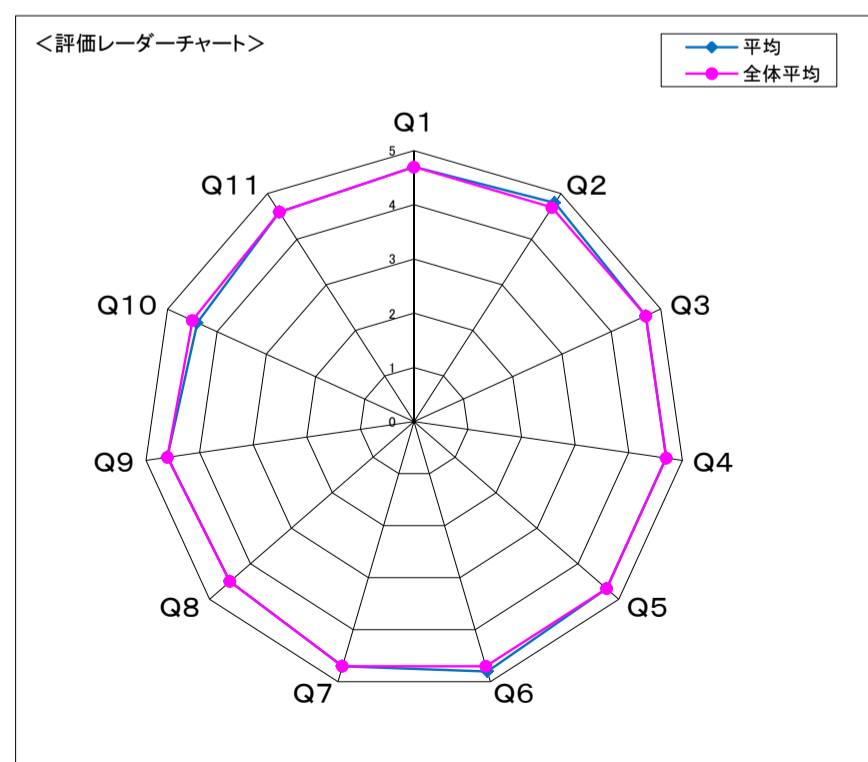
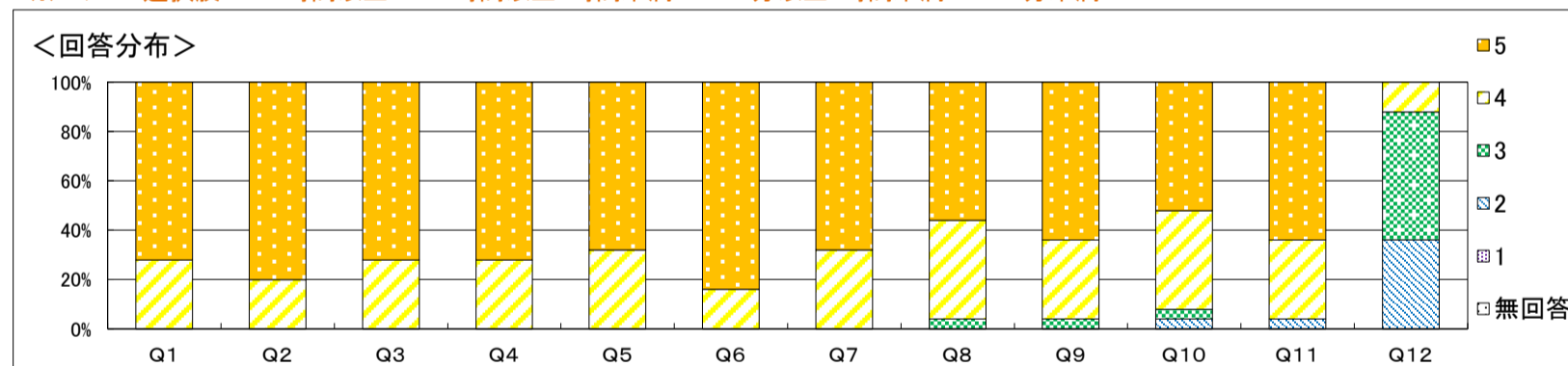
本アンケートの回答率が3割程度と低値のため、次年度は回答率アップを目指し、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(100173) B11410英文文献講読		
学科	栄養学科	履修者数	45人
学年	4	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	55.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	7	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	5	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	7	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	7	0	0	0	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	8	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	4	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	8	0	0	0	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	10	1	0	0	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	8	1	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	13	10	1	1	0	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	8	0	1	0	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	13	9	0	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

英語を通して体の機能について復習できたことがよかった。

英文翻訳の材料として、英語で書かれた解剖生理学の教科書から腎臓と肝臓の章を選びました。内容的にも良い復習になったとおっしゃっていただき、こちらの狙いが当たって良かったです。

結果全体に対するコメント

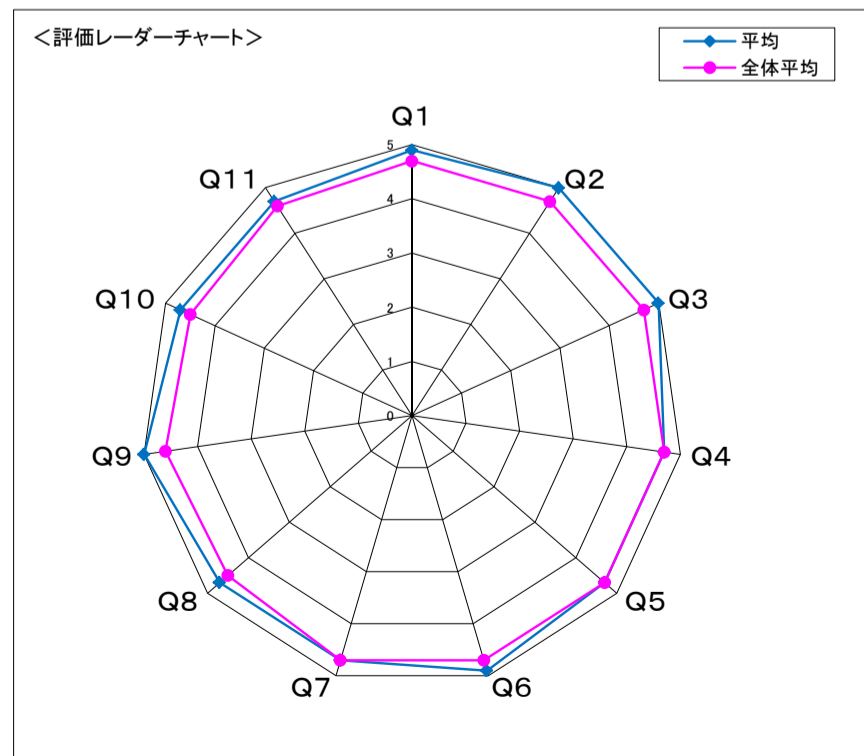
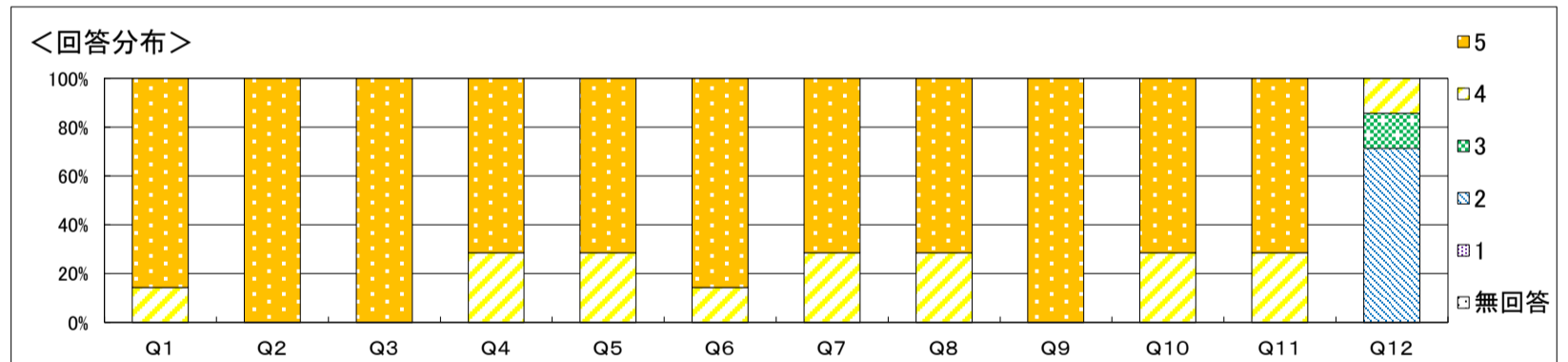
高評価をいただき、安心しました。

科目名	(100175) 12B324食文化論		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	4	回収数	7人
必修・選択の別	選択	回収率	58.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	2	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	5	2	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	2	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	2	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	2	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	5	-	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「管理栄養士としても今後活かせる内容だと感じた、選択授業としてもらいたいと感じた。食文化について学ぶ機会は今の授業のみだったため、もっと多く学びたいと感じた」、という意見がありました。引き続き、卒業後にも役立つ内容を意識しながら授業構成を考えていきたいと思えます。

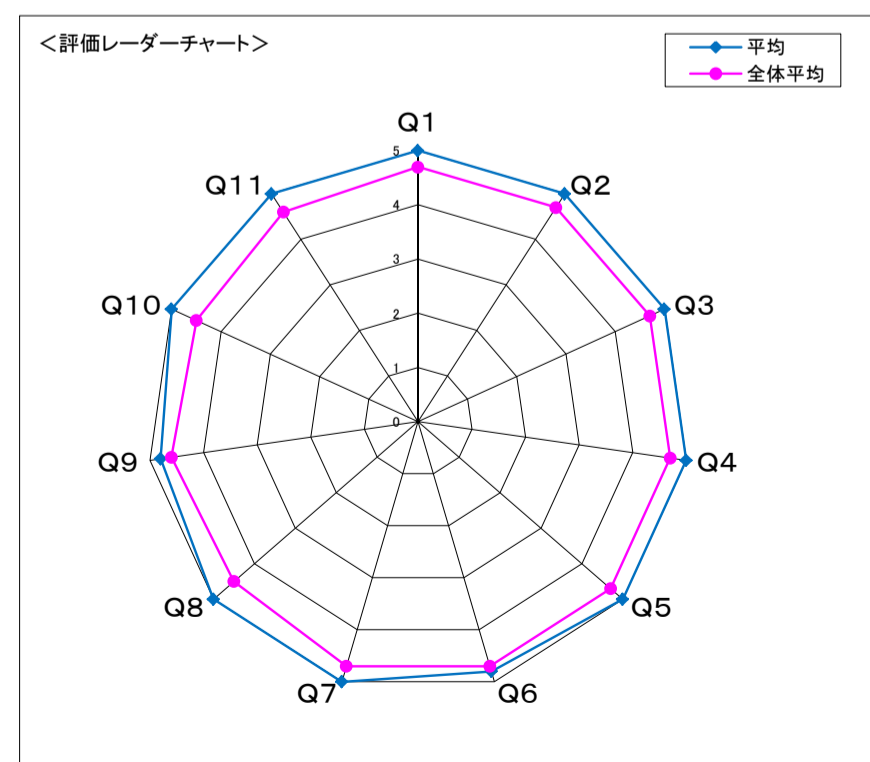
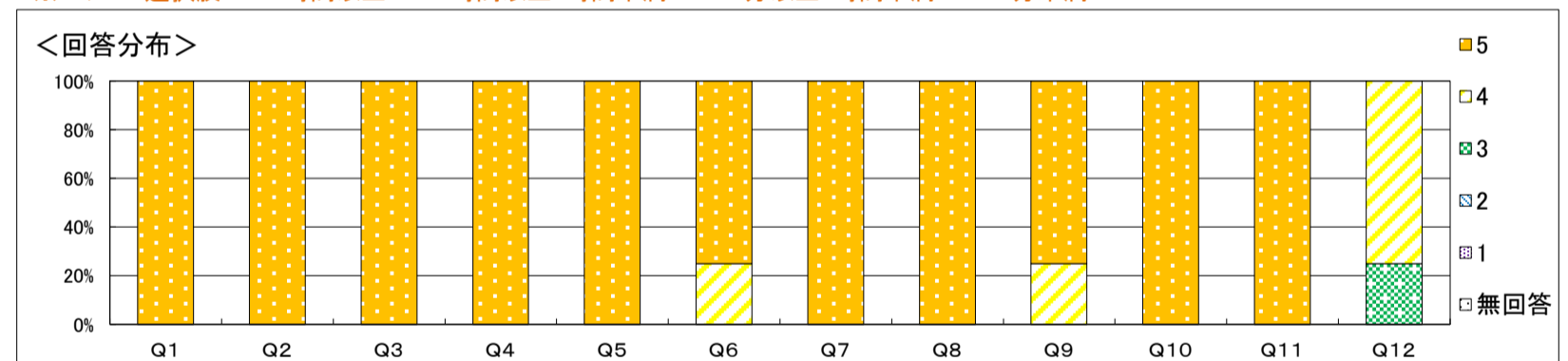
結果全体に対するコメント
 評価アンケートの点数は全体平均以上であり、概ね授業全般に満足していると思われる。今後も学生の学びを深める教材作りや課題内容を工夫したいと考えます。

科目名	(100176) 12B404国際栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	11人
学年	4	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	36.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	0	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	1	0	-	0	3.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 外部の先生から多くの経験を聞いたこと、国外の情勢にも目を向けるきっかけとなった、グループワークを通して楽しみながら学ぶことができた、などの意見がありました。今後もみなさんの希望を取り入れながら授業構成を考えていきたいと思ひます。

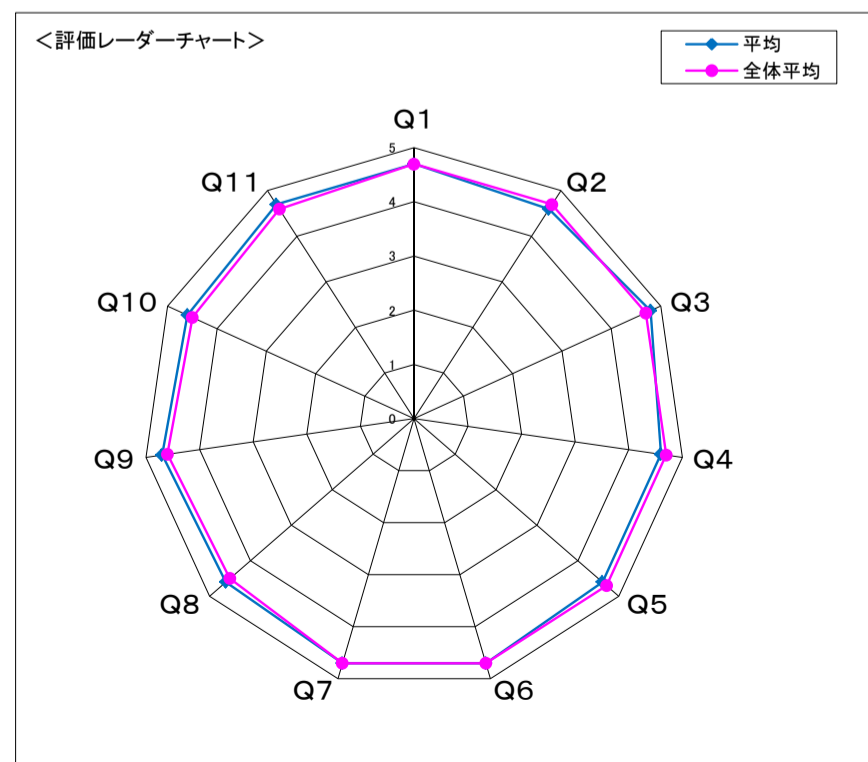
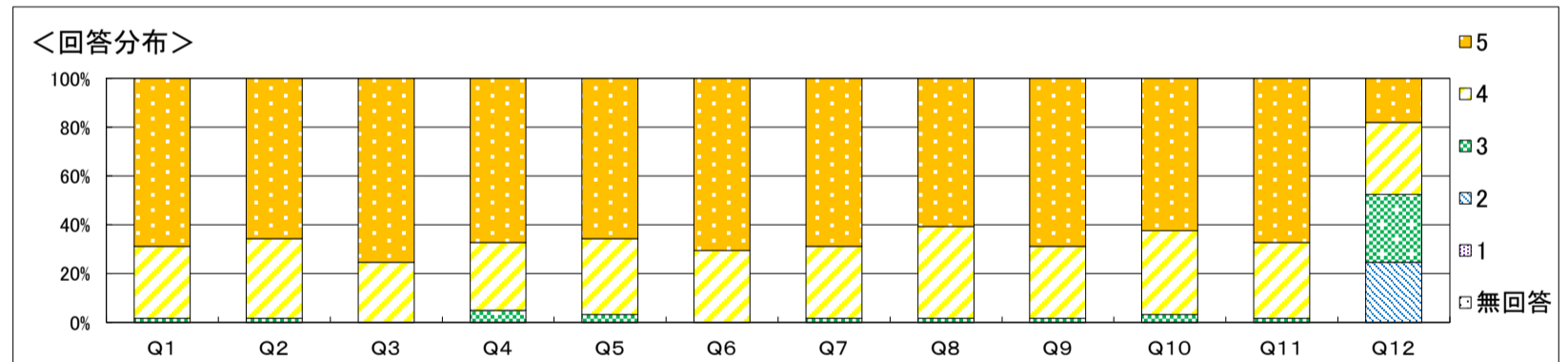
結果全体に対するコメント
 回収数が少ないので、偏りのある結果と言えますが、アンケートの点数は高く、概ね授業全般に満足していると思われる。今後も学生の学びを深める教材作りや課題内容を工夫したいと考えます。

科目名	(100177) 12B664総合演習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	87人
学年	4	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	70.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	18	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	20	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	15	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	17	3	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	19	2	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	18	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	18	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	23	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	18	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	21	2	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	41	19	1	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	18	17	15	-	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「国試に関わる内容を授業で復習したり、過去問に取り組めた事が良かったです」等の感想が多かったことから、次年度も計画通りに進めていきたいと思えます。テストの回答用紙返却の要望がありましたが、次年度も返却については行いません。

結果全体に対するコメント
 概ね平均値は全体平均程度であり、ほぼ授業目標は達成されていると思われませんが、予習復習時間がやや少ないと感じます。事前の課題等も検討していきたいと思えます。

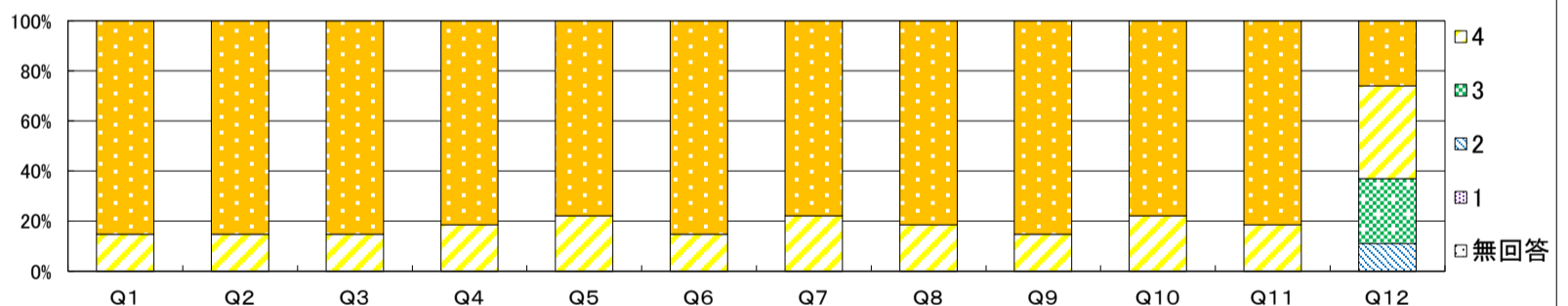
科目名	(100178) 12B674食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	86人
学年	4	回収数	27人
必修・選択の別	必修	回収率	31.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

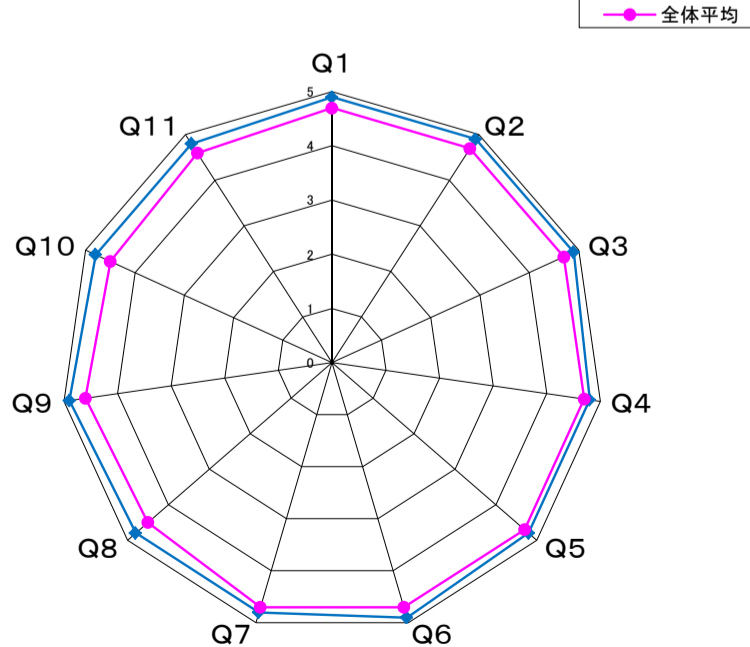
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	22	5	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	6	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	4	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	5	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	6	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	5	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	10	7	3	-	0	3.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「自分の学びたいテーマを選べたこと。先生が1人に対して生徒が少なく、質問がしやすかった。」「K先生のゼミでは自分で授業を行ったことで、その範囲の内容の理解を深めることができ、国試の勉強にも役立ってよかったです」「O先生のゼミでは普段手に取らないような本も授業の中で内容を知ることができ栄養の知識を深めることができたのでよかったです。」等、内容に関して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

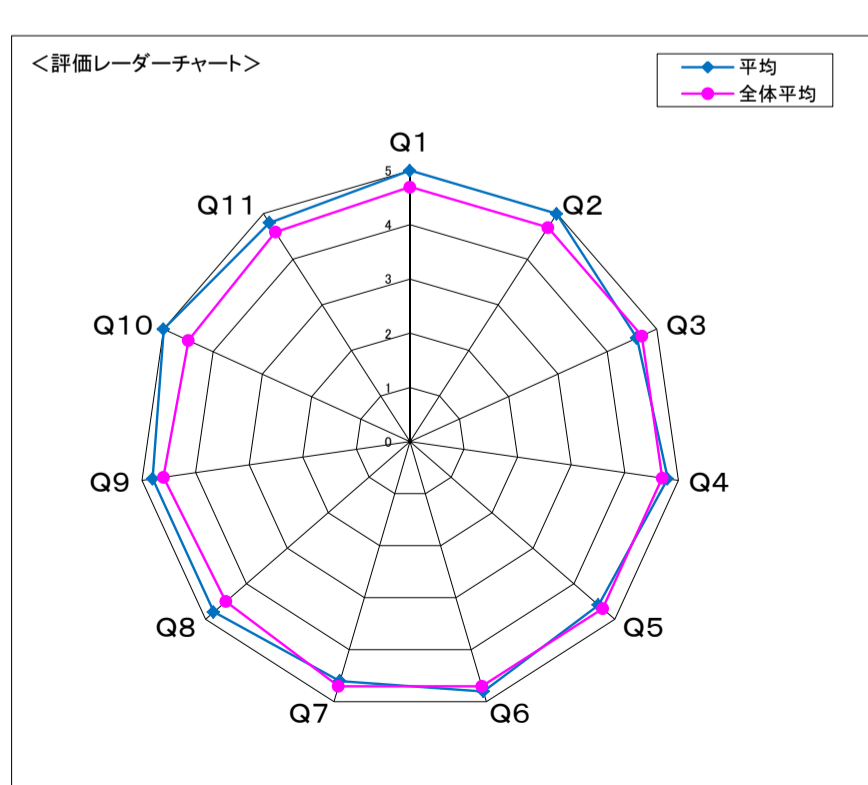
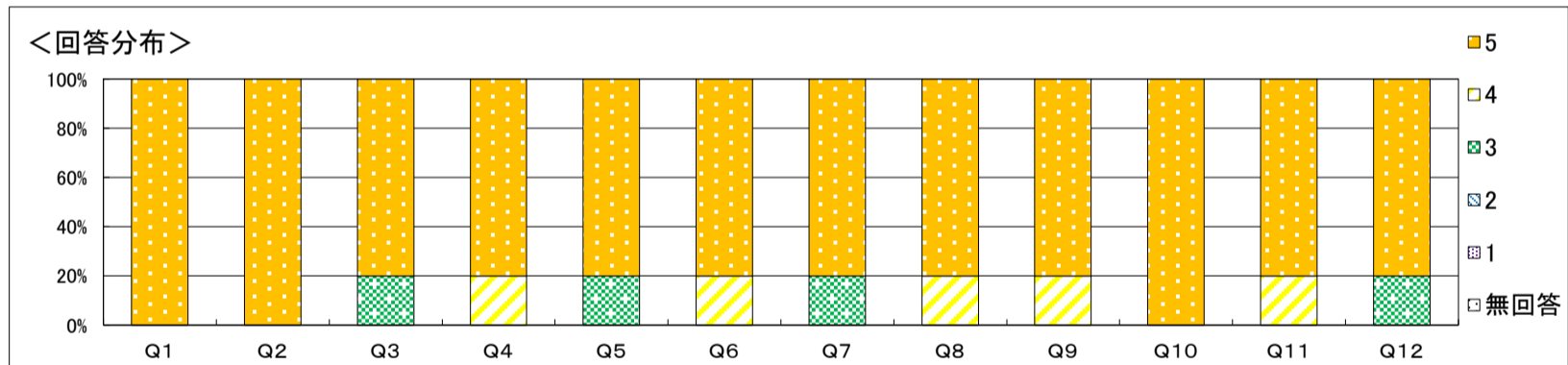
概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。

科目名	(100180) 12B704卒業研究		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	4	回収数	5人
必修・選択の別	選択	回収率	21.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	5	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	0	1	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	0	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	0	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	0	0	0	-	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	1	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	0	1	0	-	0	4.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「進捗状況などを把握しつつ学生の作業量に偏りがなければ確認していただけるとありがたい」とのコメントがありました。できる限りの対応を行いたいと思います。

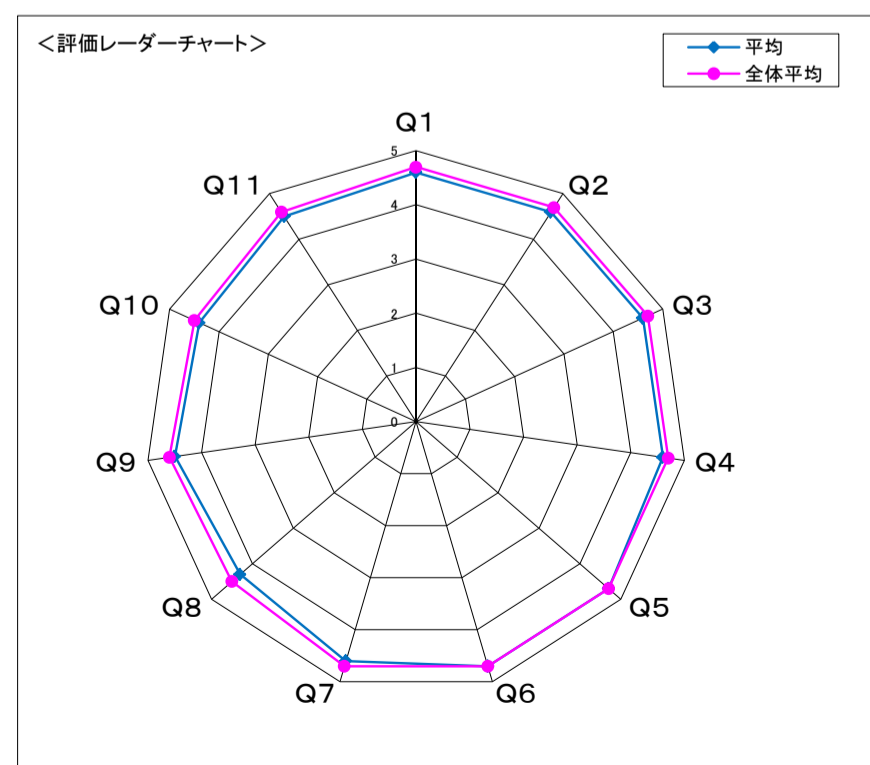
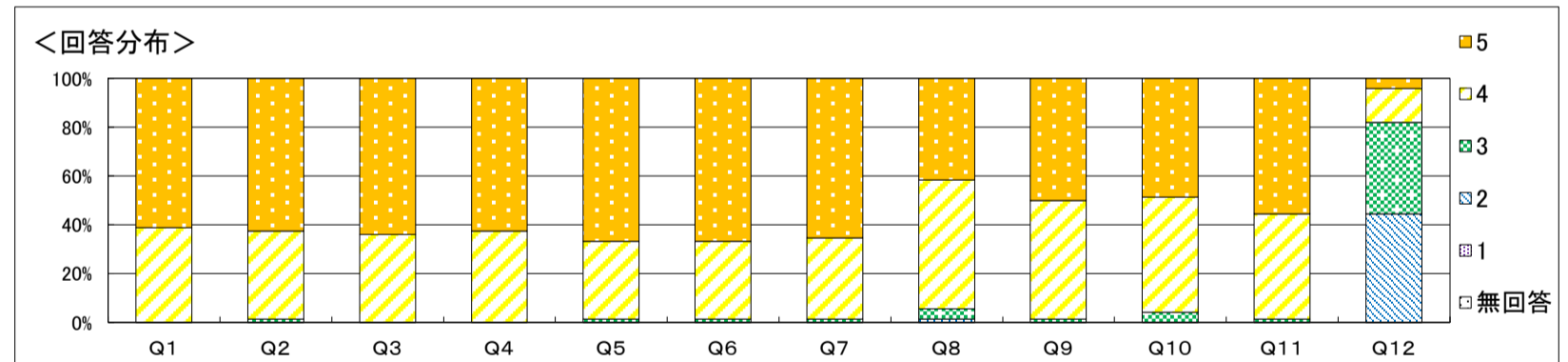
結果全体に対するコメント
 全ての平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われます。

科目名	(100181) 100027B05320 形態機能学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	77.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	28	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	26	1	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	26	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	27	0	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	23	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	48	23	1	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	24	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	38	3	1	-	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	35	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	34	3	0	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	31	1	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	10	27	32	-	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1. 顕微鏡による臓器のスケッチに名称を入れることで形と名称を記憶することができた。

2. 模型実習で実際に模型に触って名称を確認できたのでわかりやすかった。

3. 試験の日程をABクラス同じ日にしてほしい。

1. 顕微鏡実習では、スケッチをしてこれに名称を書き入れることが大事であると長年言われてきました。それを体験していただきました。

2. 臓器は立体なので、模型を触ることによって、その形を真に理解することができます。

3. 第15回の授業の枠内で試験をしたので、違う日になりました。同じ日にできるかどうかを検討してみます。

結果全体に対するコメント

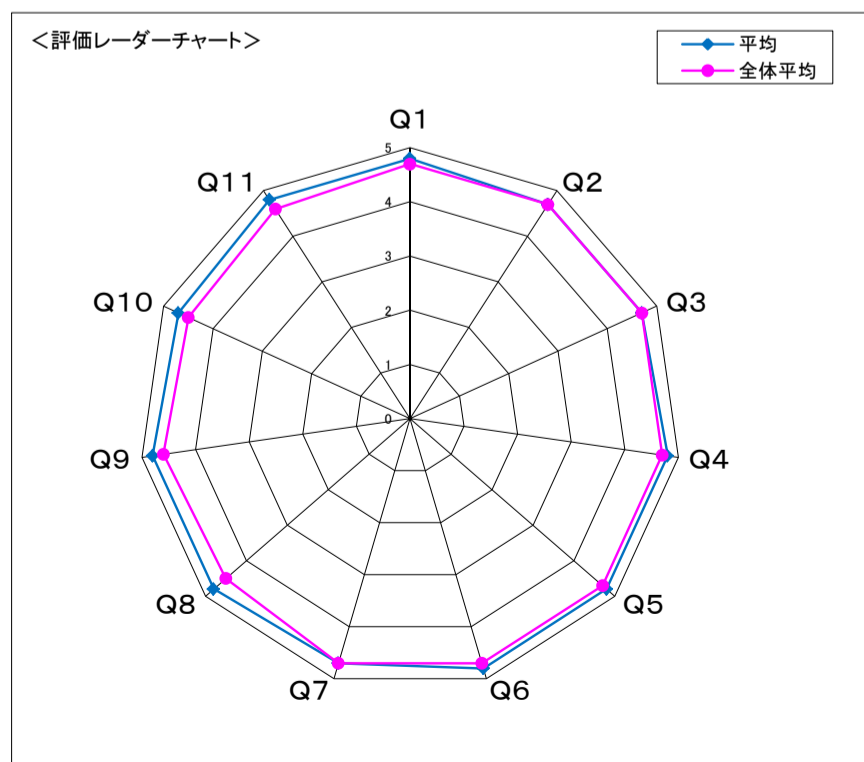
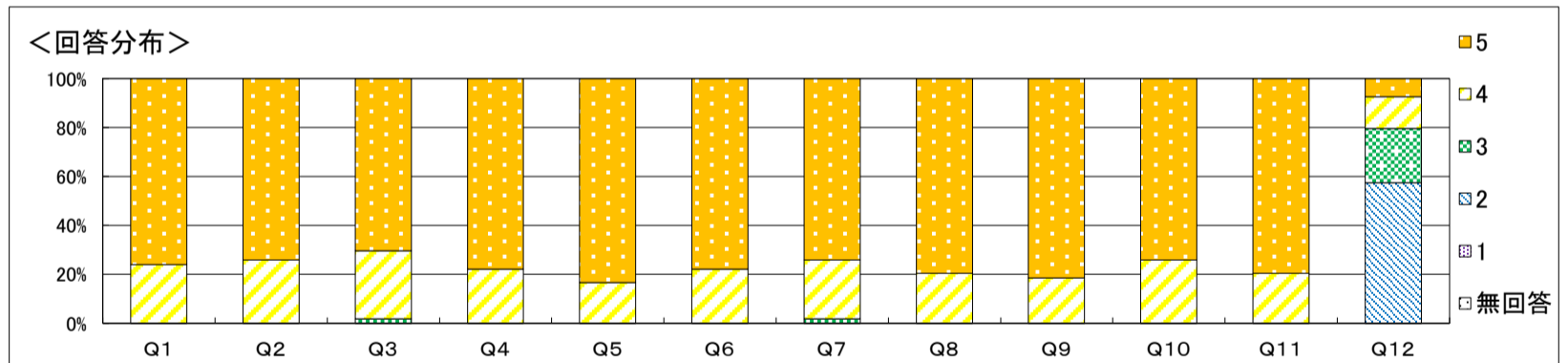
顕微鏡実習、模型実習、検査法実習の3種類を形態機能学実習 I で行った。全体的によい評価を得たので、このやり方を次年度も継続したい。

科目名	(100183) 100028B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	14	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	15	1	0	-	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	12	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	9	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	12	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	13	1	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	43	11	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	10	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	14	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	11	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	7	12	31	-	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 前期と比べて1食しっかりと調理する中で、材料費が全額負担となったことは申し訳なく思っています。その他にも実習中フェイスシールドを着用するなど新型コロナウイルスの感染対策として必要でしたが、負担が大きいことへのフォローをもう少し検討すべきだったと考えます。実習の回数に限られたことや班の人数の違いによる負担減のため、実習の班を定期的に変更したことは概ね良いと回答があり、継続したいと思います。実習前の説明が長いことについては、配布資料を充実させるなど来年度検討事項とします。

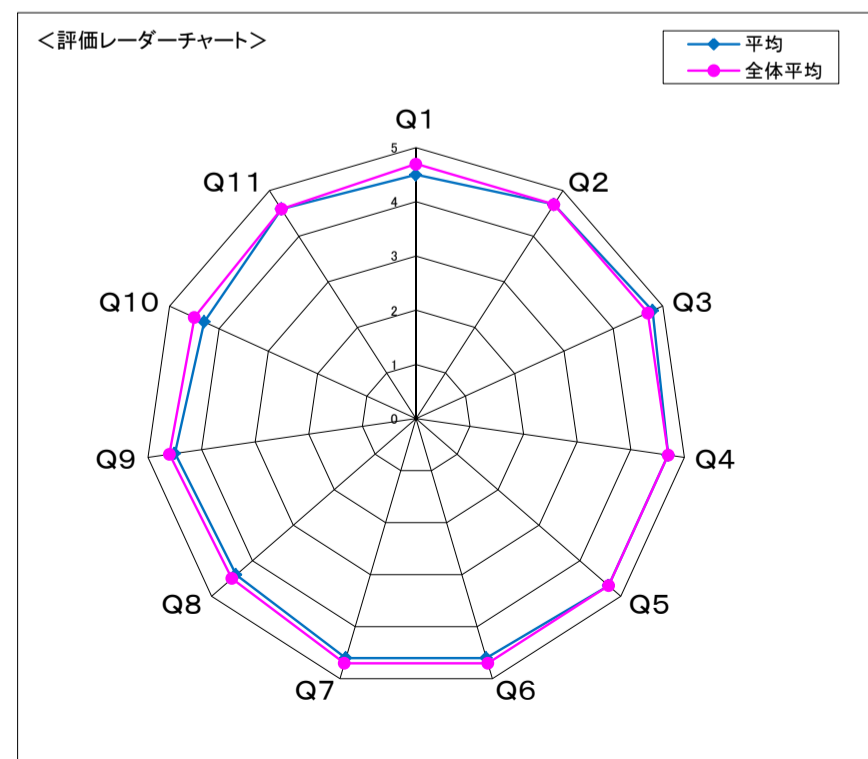
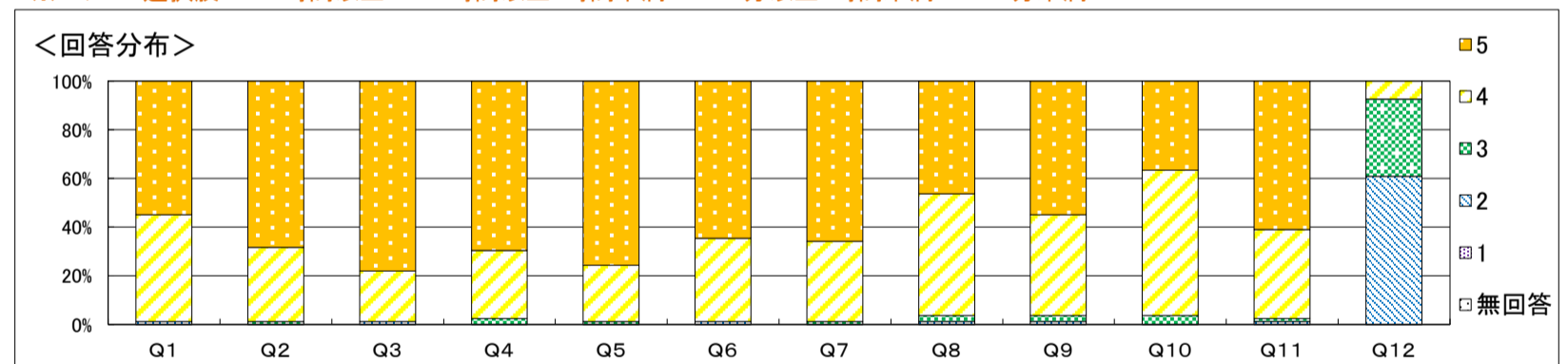
結果全体に対するコメント
 実習の品数と作業が増えていく中で、手際よく、班で協力して作業できるようになり1年間での成長を感じました。課題は負担も大きかったと思いますが、各自が自由に考えたレシピは見た目も工夫されていて、大学での実習とは違う面も見ることができました。調理学実習での学びをこれからの授業や実習に生かしていただければと思います。

科目名	(100185) 100029B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	88.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	36	0	1	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	25	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	17	0	1	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	23	2	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	19	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	28	0	1	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	27	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	41	2	1	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	34	2	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	49	3	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	50	30	1	1	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	26	50	-	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業スライドをGoogle Classroomに挙げてほしいという意見があった。それで復習がしやすくなるようなら検討したい。1名から授業の説明が長いという意見があったが、他は概ね授業の説明について良いという意見であった。

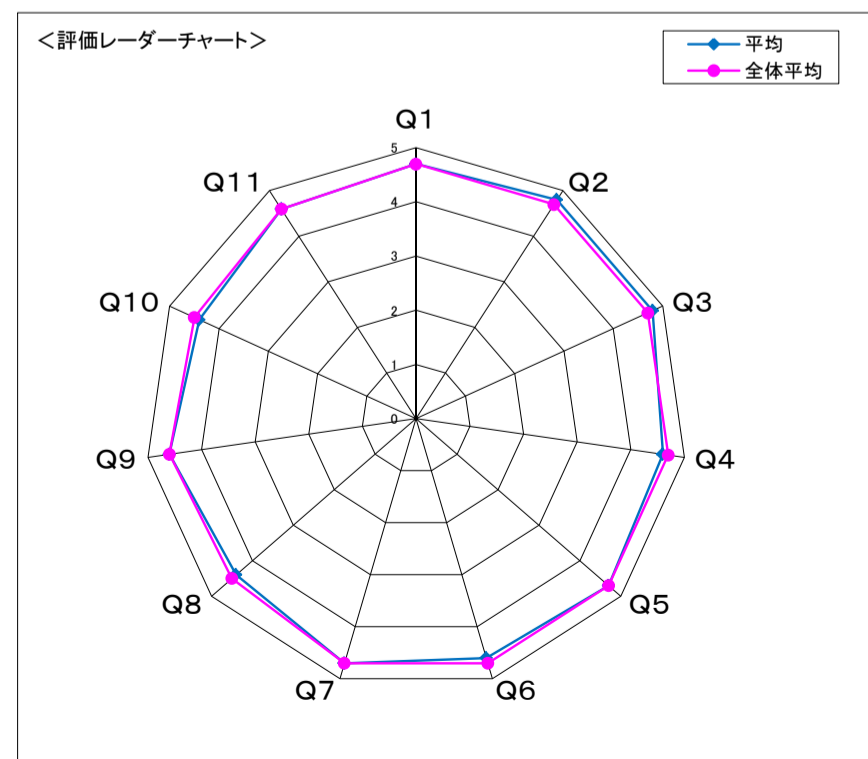
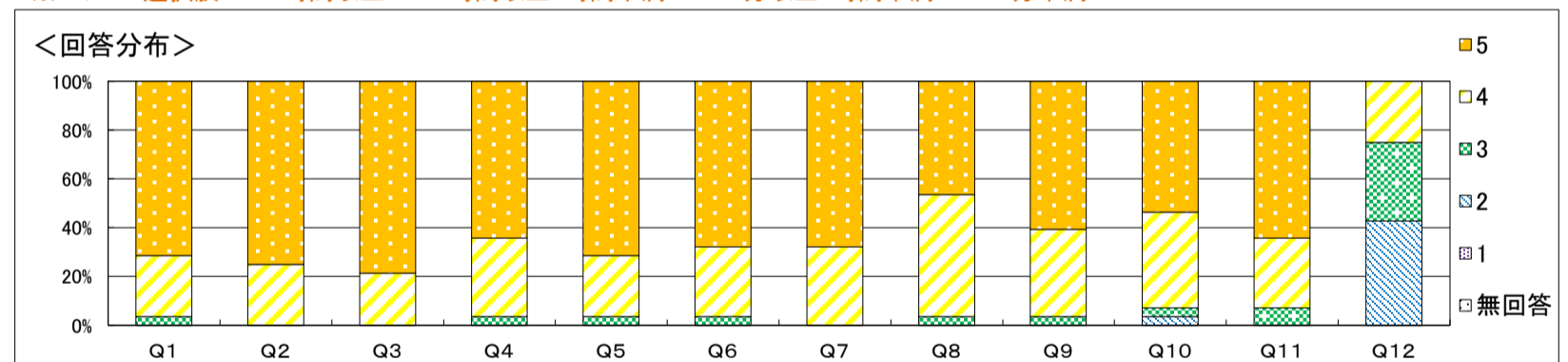
結果全体に対するコメント
 実験自体が嫌いな学生がいたのか各項目で必ず2点または3点がついていた影響で、全体成績よりも若干点数の低い項目が多かった。今年度から完全対面授業に戻ったことで、実験操作に慣れていない学生にはやや難しく感じた授業だったかもしれない。

科目名	(100187) 100030B04520 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	28人
必修・選択の別	必修	回収率	30.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	20	7	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	21	7	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	6	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	9	1	0	-	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	7	1	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	8	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	9	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	14	1	0	-	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	10	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	15	11	1	1	-	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	8	2	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	9	12	-	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ・授業がアップロードされない日があった……アップロードされたかどうかを確認せずにおりました。ご迷惑をおかけしました。
 ・説明不足部分が多く、わかりずらいところが何か所かありました。……今後対応します。
 ・統計の課題のなかで資料を探してもデータがないものがあるので、正確な答えがあるものにして頂いたほうが解きやすいと思いました。…資料中に出ていないものにつきましては、各自調べて記載できるはずでした。私の説明不足でした。
 ・課題の提出方法が分かりづらいことが多く、困っていた。……改善します。

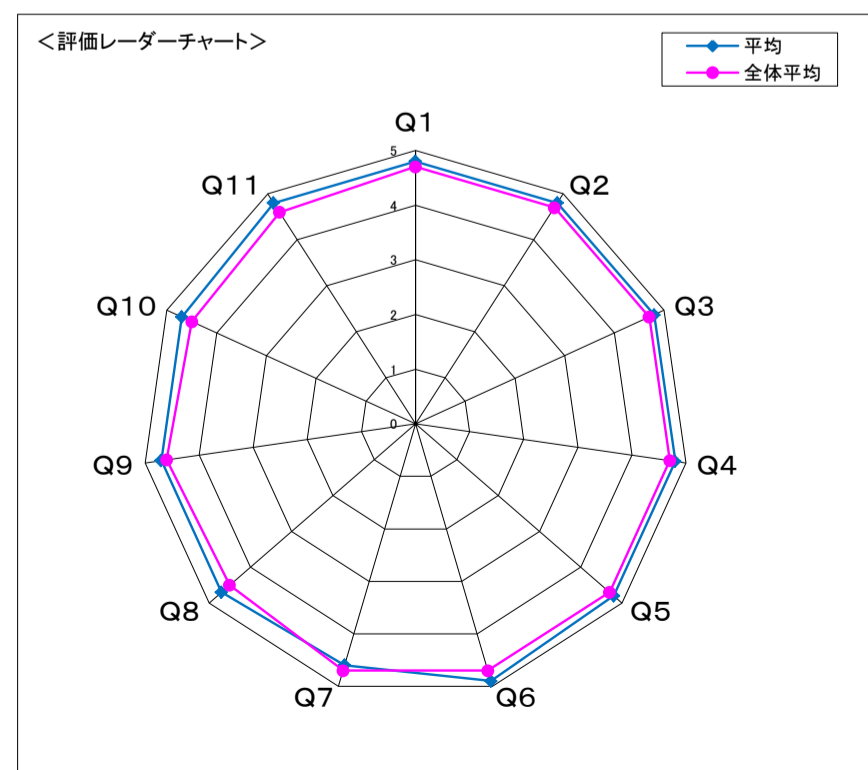
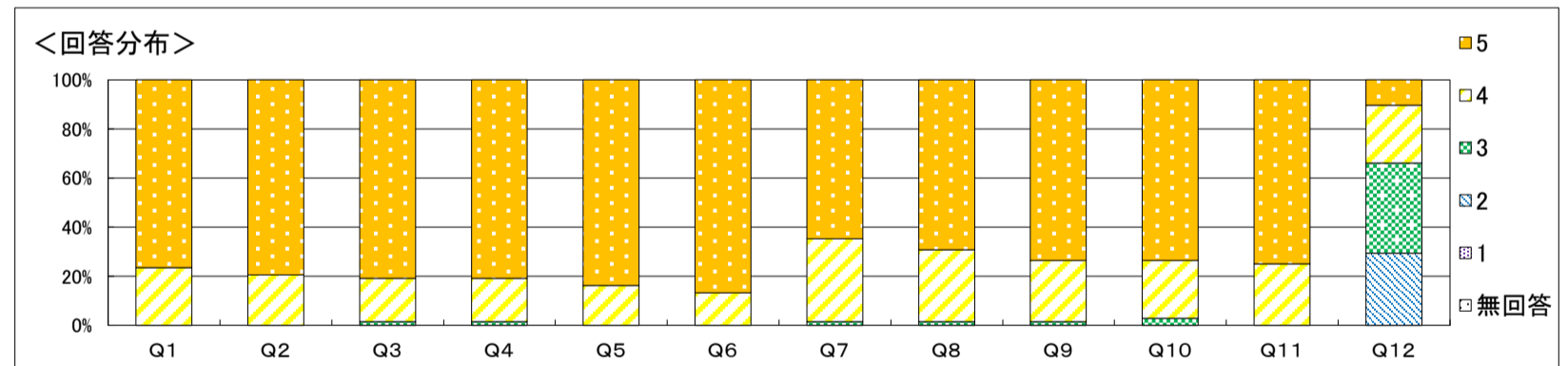
結果全体に対するコメント

科目名	(100189) 100031B07420 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	74.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	16	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	14	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	12	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	12	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	11	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	9	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	23	1	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	20	1	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	17	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	16	2	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	17	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	16	25	20	-	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・実験を通して理解が深まったなどたくさんの励みになるコメントをありがとうございます。栄養学に興味・関心を持っていただけるように工夫していきたいです。
- ・課題の量が多い(1名):遠隔演習でのデータ処理等は段階を追って課題を実施できるようにしたため多いと感じたのかもしいれませんが、バランスを考えてみます。
- ・試験前は課題提出期日を延ばしてほしい(1名):授業135分と提出期限1週間で終わらせるような課題を出しています。提出期限を延ばすと忘れてしまう可能性が高くなりますので、なるべく授業135分で終わらせるようバランスを考えてみます。
- ・遠隔課題のアンケート提出期限が課題提出期限の前になっていた(1名):こちらの説明不足と設定ミスでした、申し訳ありません。

結果全体に対するコメント

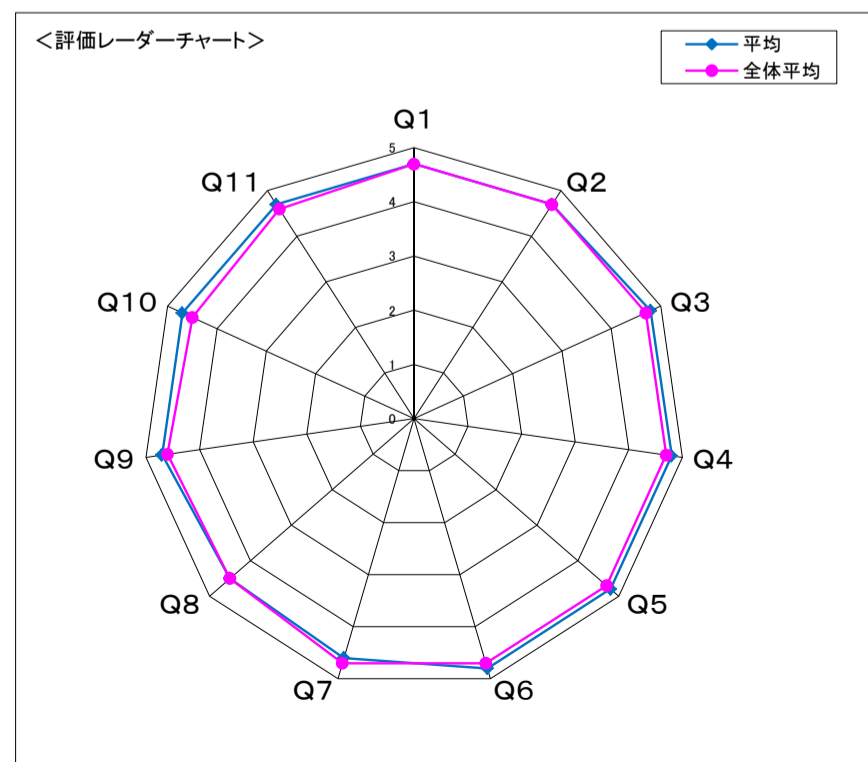
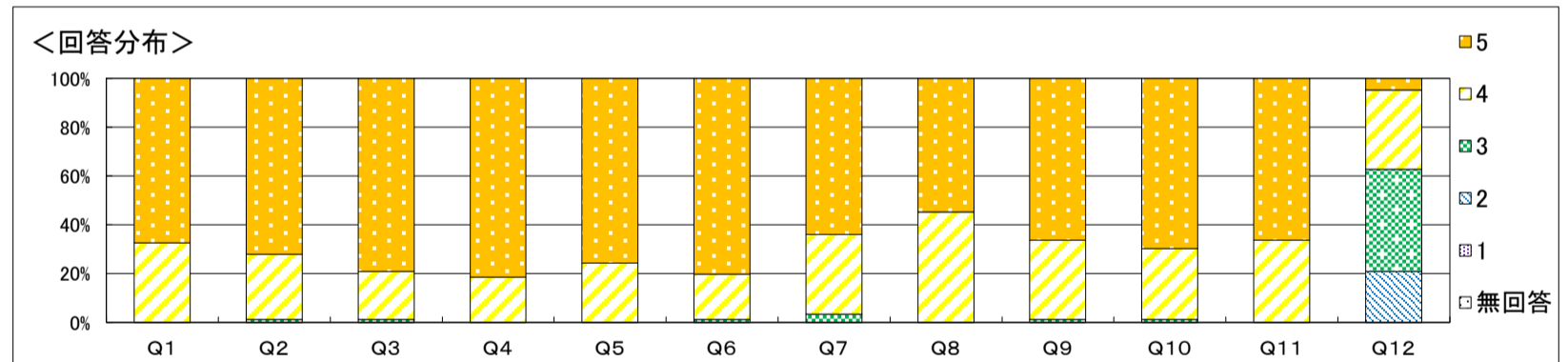
授業目的、授業計画に沿った内容をおおむね実施できたと思います。基礎栄養学は国家試験の必須科目であるため、実験・実習が復習となるように工夫していきたいです。

科目名	(100191) 100032B09020 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	86人
必修・選択の別	必修	回収率	94.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	28	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	62	23	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	68	17	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	16	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	65	21	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	16	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	28	3	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	39	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	57	28	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	60	25	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	57	29	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	28	36	18	-	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業で良かった点は、学生の質問に対して丁寧に答えたこと、国家試験の問題の解説が充実していたこと、実体験を交えた授業内容にしたことが学生にとってより学びにつながったようです。改善してほしい点では、マイクで話していても声が小さくて聞こえなかったという意見があり、注意したいと思います。テスト日がA・B組が別日なので不利有利が生じるので改善してほしいという意見があり、今後検討していきます。

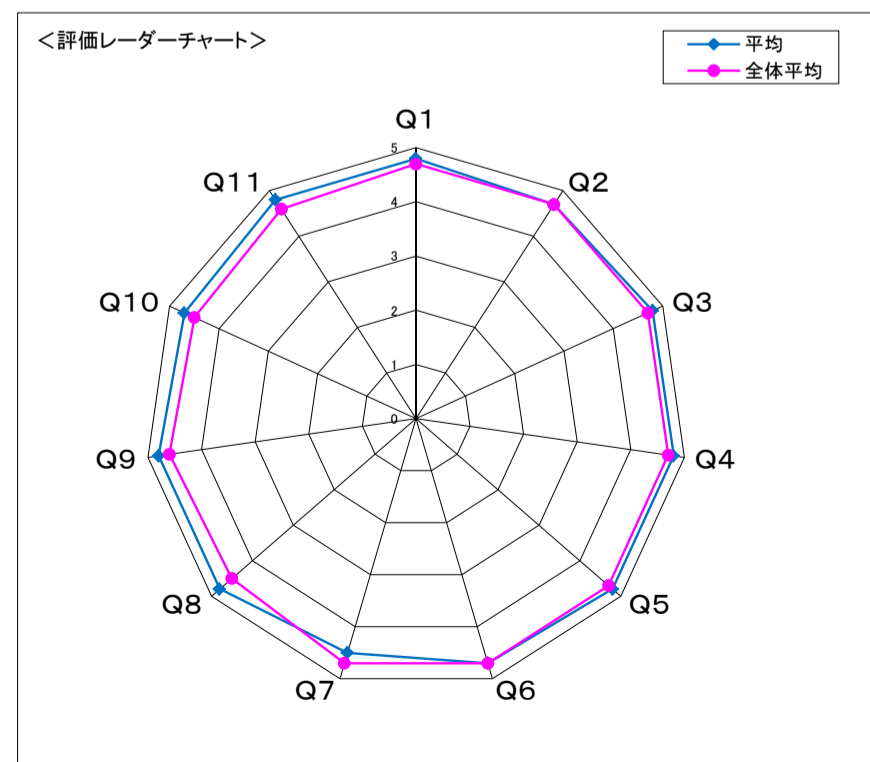
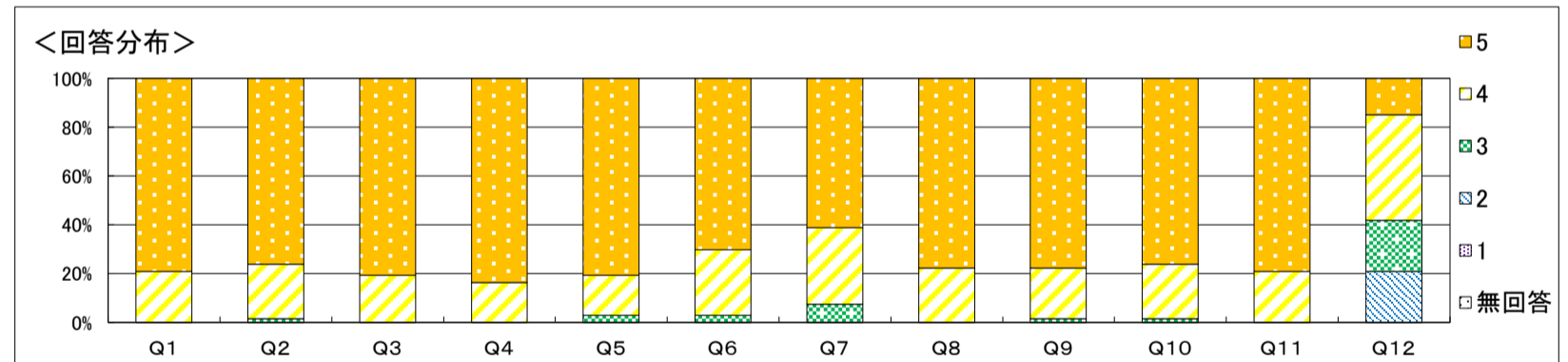
結果全体に対するコメント
 わかりやすく実践につながるようより具体的に教授した結果、学生に評価されたと思います。給食経営管理論は国家試験が2年後になるため早期過去問に着手し理解を深めてもらいたいです。

科目名	(100193) 100033B09120 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	2	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	73.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	14	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	15	1	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	13	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	11	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	11	2	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	18	2	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	21	5	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	52	15	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	52	14	1	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	15	1	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	14	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	29	14	14	-	0	3.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業の良かった点については、グループワークによってコミュニケーション能力を鍛えることができた、大量調理を経験し管理栄養士のイメージが付き良い経験になった、写真の撮り方やwebサイトの作り方を学んだ、などが挙げられており、授業の目的を理解し学びを深めたいと感じました。

改善して欲しい点については、作業工程表の役割に偏りがあつたため(学生が作成)、複数回実習を行っても同じ作業しかできなかった、という意見がありました。改善策として、実習ごとに異なった経験ができるように役割決めを工夫したいと考えます。また、課題の量や提出時期について、個人間で差が大きく不平等さを感じた、などの意見がありました。これについては、提出時期を事前に伝えたり、希望を聞くなど工夫したいと考えます。

結果全体に対するコメント

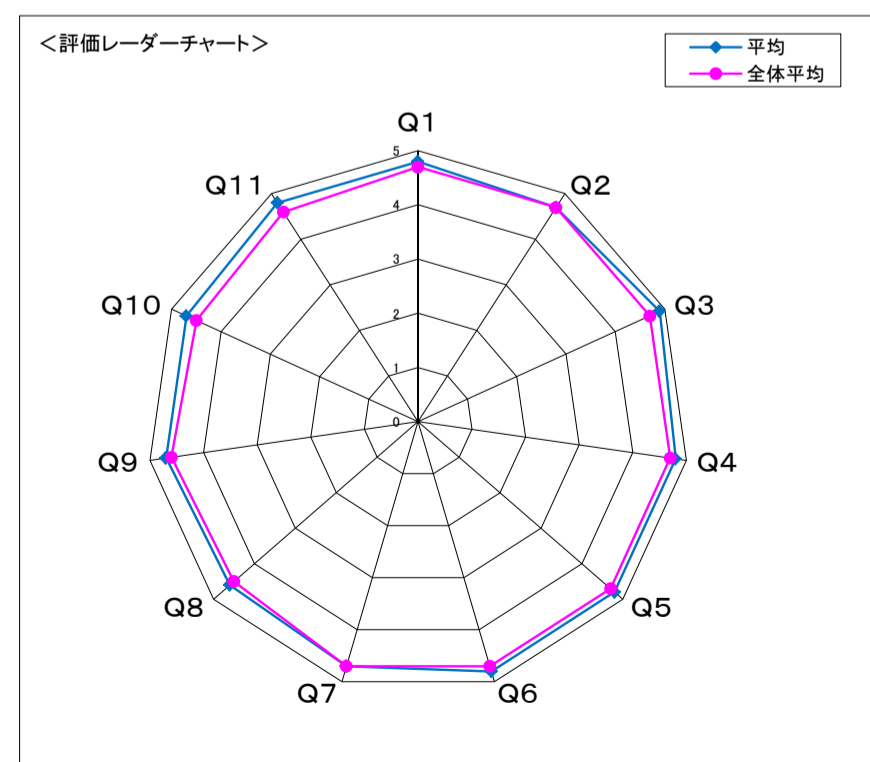
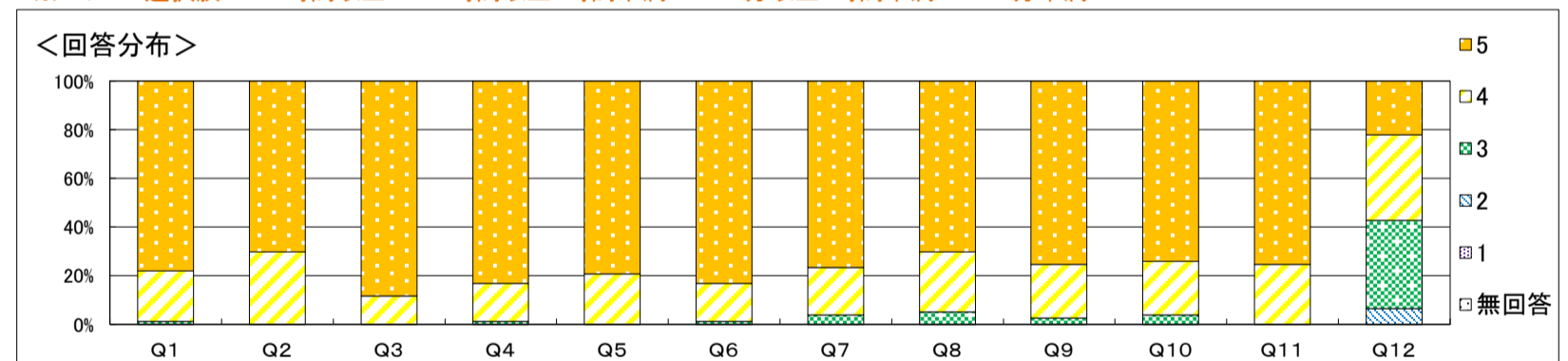
評価アンケートの点数は全体平均と同等、またはそれ以上であり、概ね授業全般に満足していると思われます。今後も学生の学びを深める教材作りや課題内容を工夫したいと考えます。

科目名	(100195) 100034B05420 形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	85.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	60	16	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	54	23	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	68	9	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	12	1	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	16	0	0	-	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	12	1	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	15	3	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	54	19	4	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	17	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	17	3	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	58	19	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	27	28	5	-	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1. 授業の資料が事前に配布されて、予習ができたことが良かった。2. かなり昔からの過去問が配布されて、小テストにも出してもらったのが良かった。3. 資料の過去問の番号や記述に誤りや誤字があった。

1. 予習をしてもらうことが、この科目の最大の狙いでした。2. 同じような問題も、出し方で表現が変わります。よって、数多くの問題を解くことは、為になります。3. 問題の番号や記述の誤り、誤字などは学生さんのご指摘によって、改善できます。配布している問題数が半端でないで、ご協力をよろしくお願いします。

結果全体に対するコメント

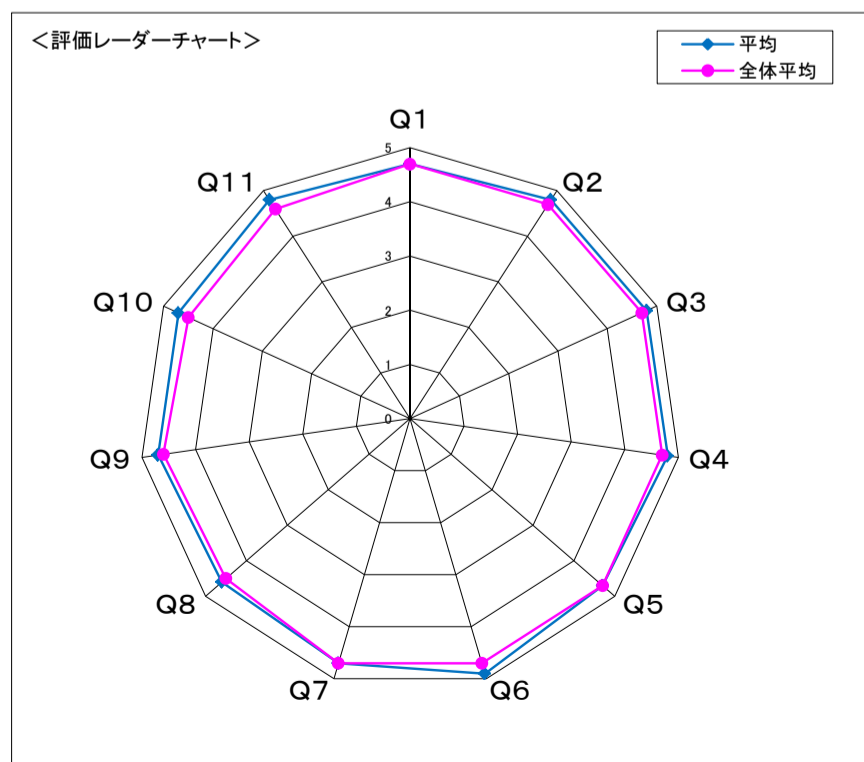
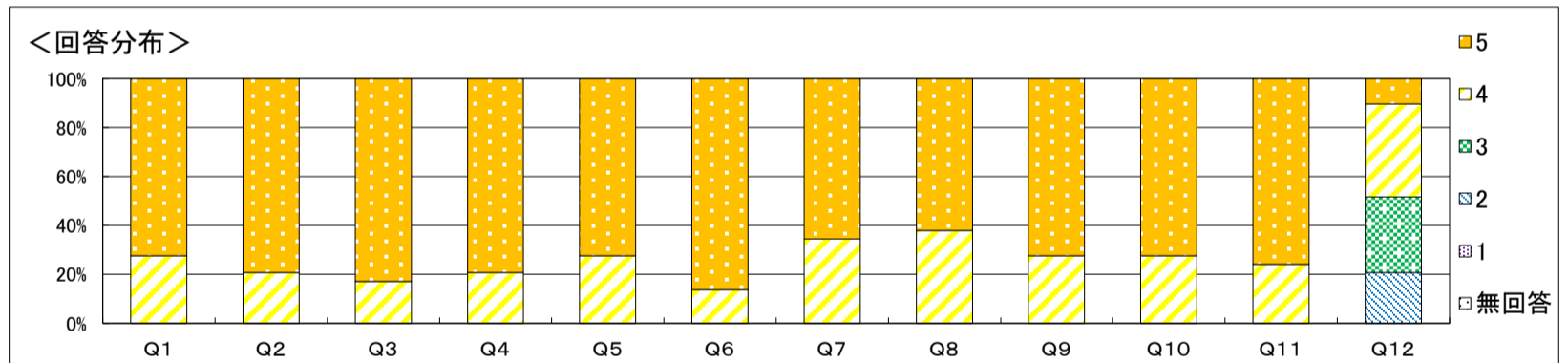
学生さんは実によく勉強してくれました。4年生になっても繰り返しこれらの問題を解いて、知識を確固たるものにしていただきたいと思います。

科目名	(100197) 100035B09320 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	32.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	8	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	6	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	8	0	0	-	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	4	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	10	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	11	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	8	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	8	0	0	-	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	7	0	0	-	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	11	9	6	-	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「課題提出期限にある程度の余裕があった」「疾患ごとの献立作成の添削を丁寧にしていただけて、食材の適切な量や選択が身につけてきたと思う」「日常生活では、触れる機会のない栄養補助食品であったり、嚥下調整食の調理方法などを学ぶことができて、よかったです。」等、内容に関して複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

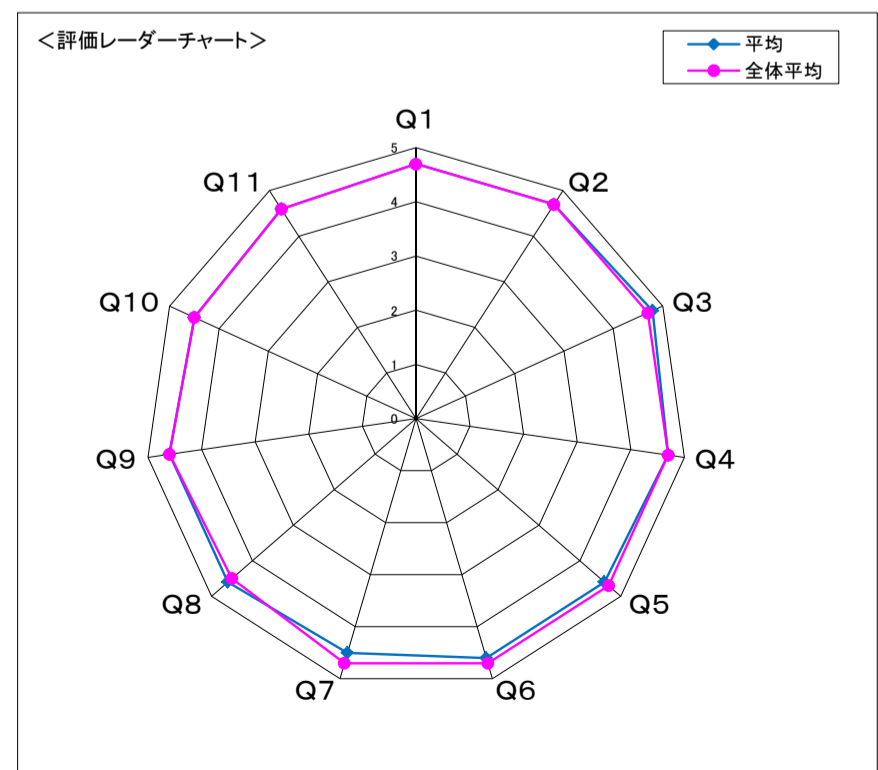
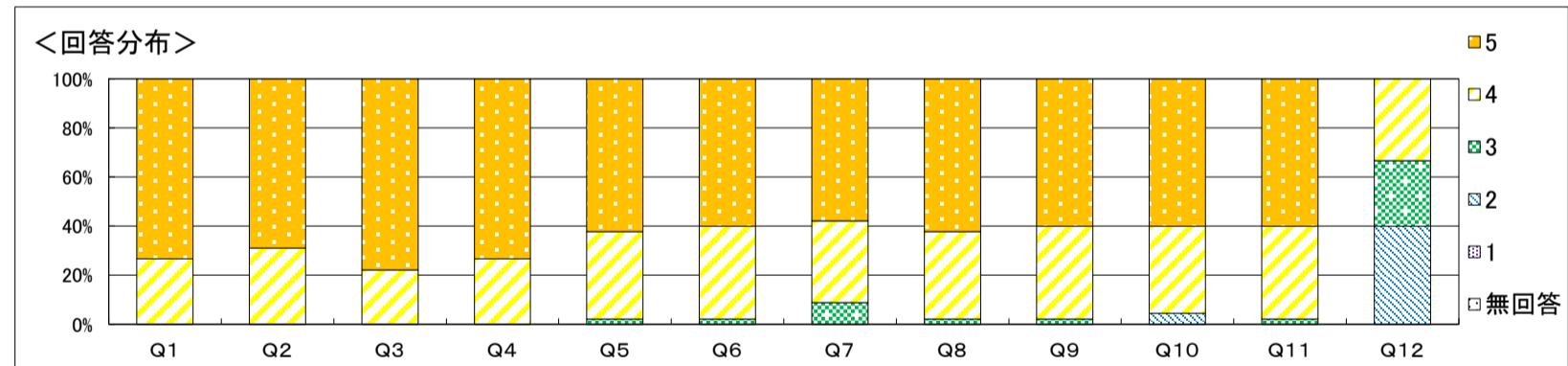
結果全体に対するコメント
 概ね平均値は全体平均よりも高く、ほぼ授業目標は達成されていると思われますが、予習復習時間がやや少ないと感じます。事前の課題等も検討していきたいと感じます。

科目名	(100199) 100036B09720 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	12	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	14	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	10	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	12	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	16	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	17	1	0	-	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	15	4	0	-	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	16	1	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	17	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	16	0	2	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	17	1	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	15	12	18	-	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業内でなかなか話し終わらないグループワークの内容で、授業後になかなかグループワークをする機会を持つことができず、話し合いを深めることができなかったという話も聞きました。もう少し、話し合いの時間をとってほしいと思います。

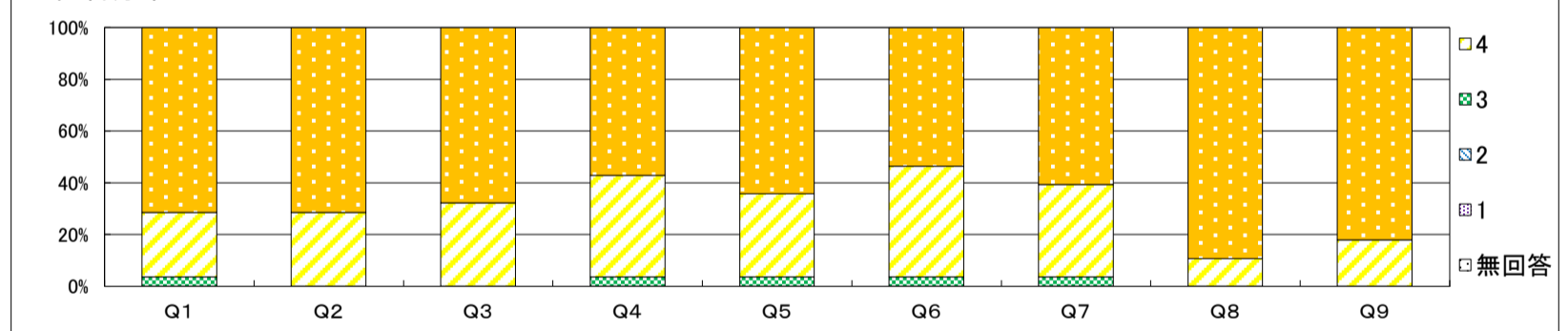
結果全体に対するコメント
 この実習は、同時期に履修する公衆栄養学Ⅱの授業で学習した内容を実際に体験できるようにプログラムし、理論と実践の統合を図っています。今後も行政栄養士業務や地域での栄養改善活動の理解が深まるよう、また、臨地実習で応用できるよう内容を充実させます。

科目名	(300005) 12B744給食経営管理論実習Ⅲ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	38人
学年	4	回収数	28人
必修・選択の別	選択	回収率	73.7%

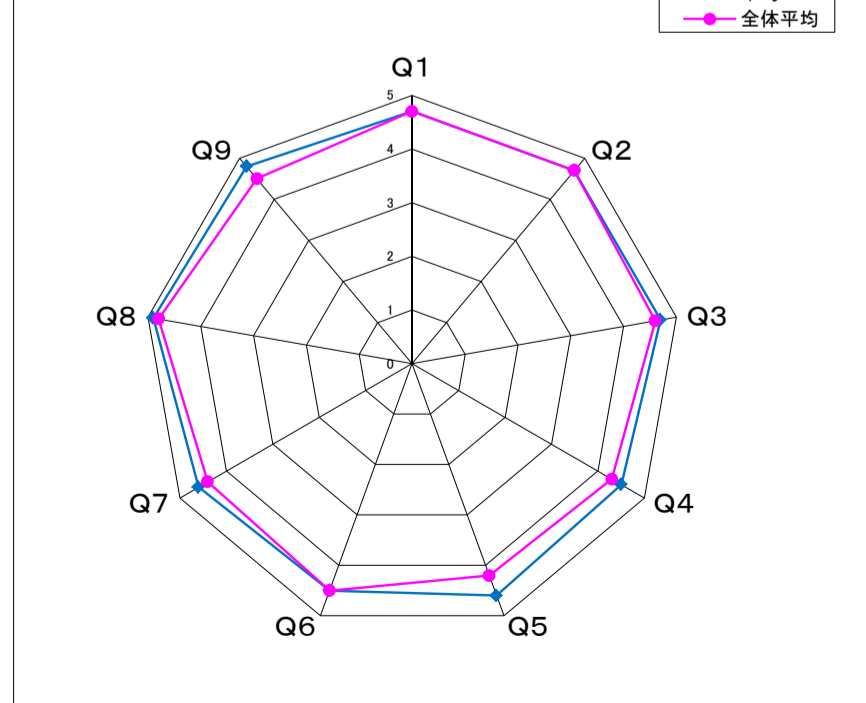
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	20	7	1	0	-	0	4.7	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	20	8	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	19	9	0	0	-	0	4.7	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	16	11	1	0	-	0	4.5	4.3
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	18	9	1	0	-	0	4.6	4.2
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	15	12	1	0	-	0	4.5	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	17	10	1	0	-	0	4.6	4.4
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	25	3	0	0	-	0	4.9	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	23	5	0	0	-	0	4.8	4.5

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「栄養教諭を目指していなくても、他の職場で生かせることがたくさんあり、学びが非常に深く充実した実習になった」とのご意見をいただきました。一方、献立作成と報告書の書き方に関して、学内での指導が不十分であったとのご指摘がありましたので、改善したいと思います。また、巡回指導に関してもご意見がありましたので、教員間で共通理解を図り、改善します。ご意見、ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

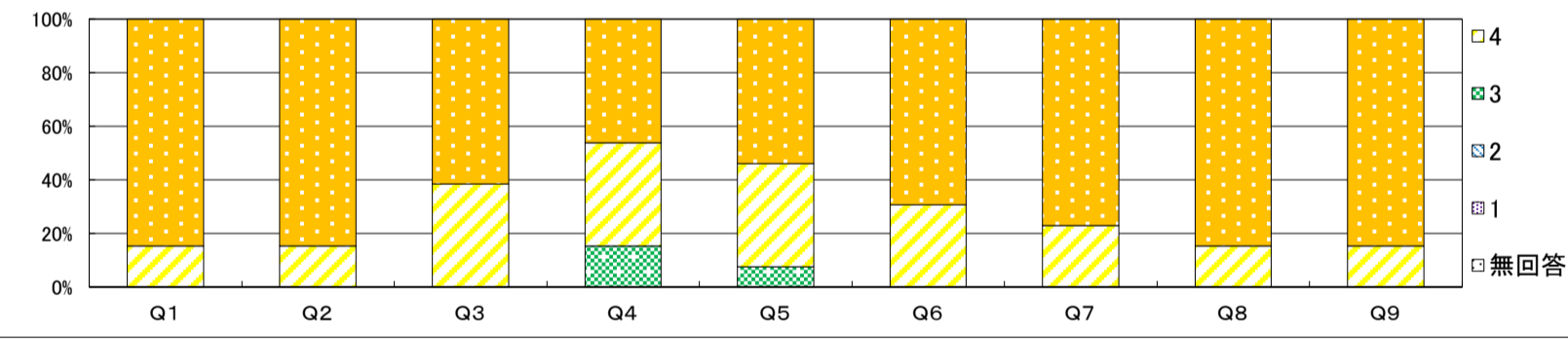
より良い臨地実習ができるよう、学内教員による事前・事後の指導を改善していきます。

科目名	(300006) 19Z124栄養教育実習		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	86.7%

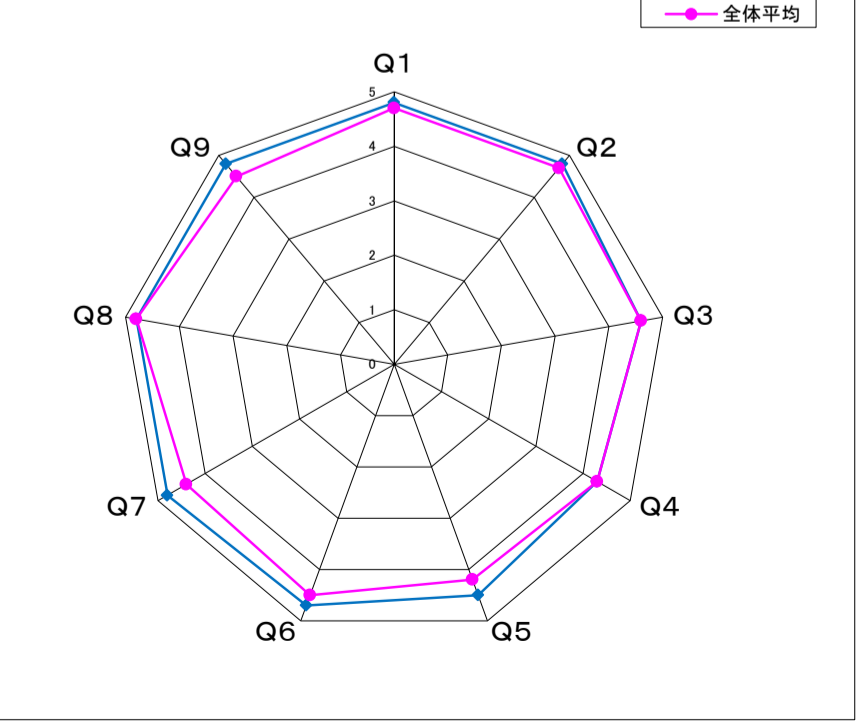
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	11	2	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	8	5	0	0	-	0	4.6	4.6
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	6	5	2	0	-	0	4.3	4.3
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	7	5	1	0	-	0	4.5	4.2
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	4	0	0	-	0	4.7	4.5
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	10	3	0	0	-	0	4.8	4.4
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	11	2	0	0	-	0	4.8	4.8
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	11	2	0	0	-	0	4.8	4.5

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「報告書、実習記録の書き方についての説明がほとんどなかった、書き方を学ぶ時間があっても良い」について、臨地実習マニュアルに基本的なことは示されており、総合演習 I (3 年次) や本実習オリエンテーションで注意事項等は伝えていきます。こちらから質問等はないかと聞いても質問がないため、個別に質問に来ていただいた際の対応となります。

「教採試験日が近く、実習期間、提出物等の期限について大変である、厳しすぎる」との意見がありました。実習日程は、教採試験前の方が実習に対するモチベーションが上がるという点から設定されており、試験日と実習日が近いので教採試験の対策ゼミなどが、かなり早い時期から行われています。ですが、ここ数年、同じような意見が何件もあり、実習が採用試験の勉強に支障をきたすという事であれば、実習日程や提出物等の期限の見直しを検討すべきだと考えております。

結果全体に対するコメント

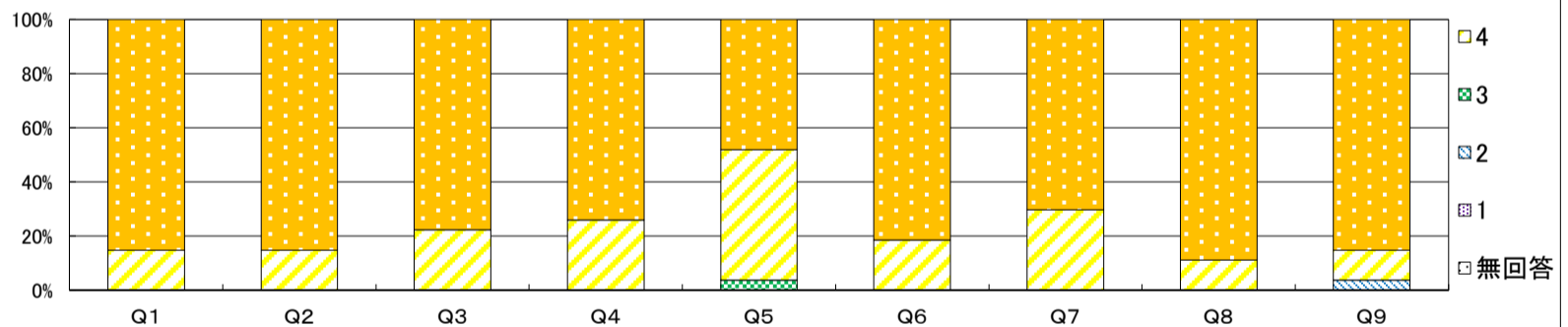
新型コロナの影響で、長時間の学外実習に行くことが初めての人もおり、大変だったと思いますが、一生懸命取り組んでいたことがわかりました。今後も就職を考える上で、良い経験となるような実習を実施できるように実習先と相談しつつ進めて行きます。

科目名	(300016) 12B734公衆栄養学実習Ⅱ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	4	回収数	27人
必修・選択の別	選択	回収率	52.9%

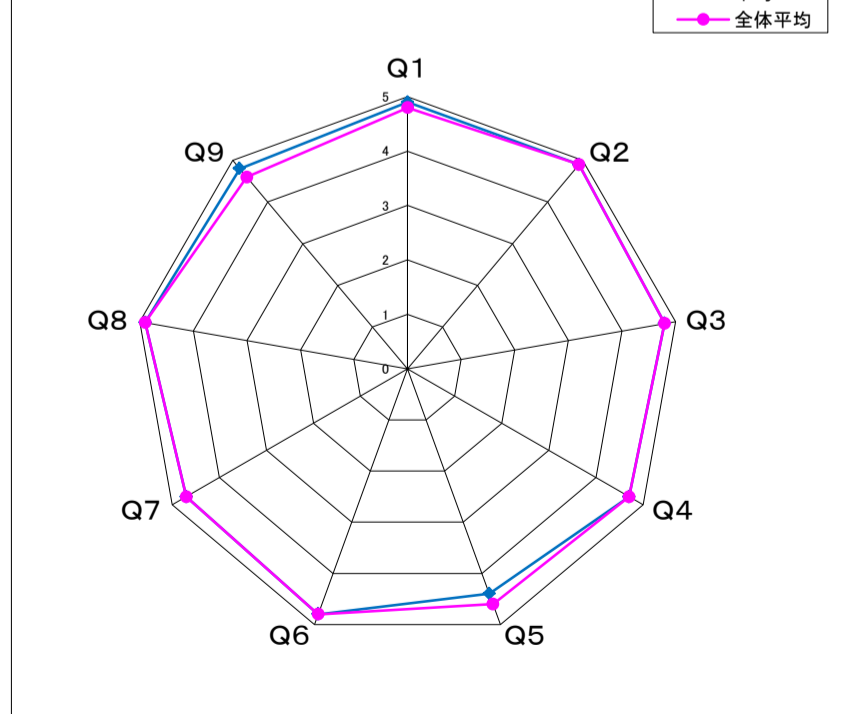
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	23	4	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	23	4	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	21	6	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	20	7	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	13	1	0	-	0	4.4	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	22	5	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	19	8	0	0	-	0	4.7	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	24	3	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	23	3	0	1	-	0	4.8	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

実習時期がもっと早かったら自分の就職する候補に入っていると思う。実践的に学ぶことができたら仕事内容や役割についてやっとなら理解できた部分が多かった。

実習時期を早めることは、当該科目だけの調整ではできないので難しい課題ではあります。しかし、臨地実習の今後の課題として、学科全体で検討していくことは可能と考えます。行政栄養士は他の施設で経験を重ねてから入職する方も多いため、この実習での経験は、卒後すぐでなくても、将来のキャリアを考えるにあたって活かしていけるものと思います。

結果全体に対するコメント

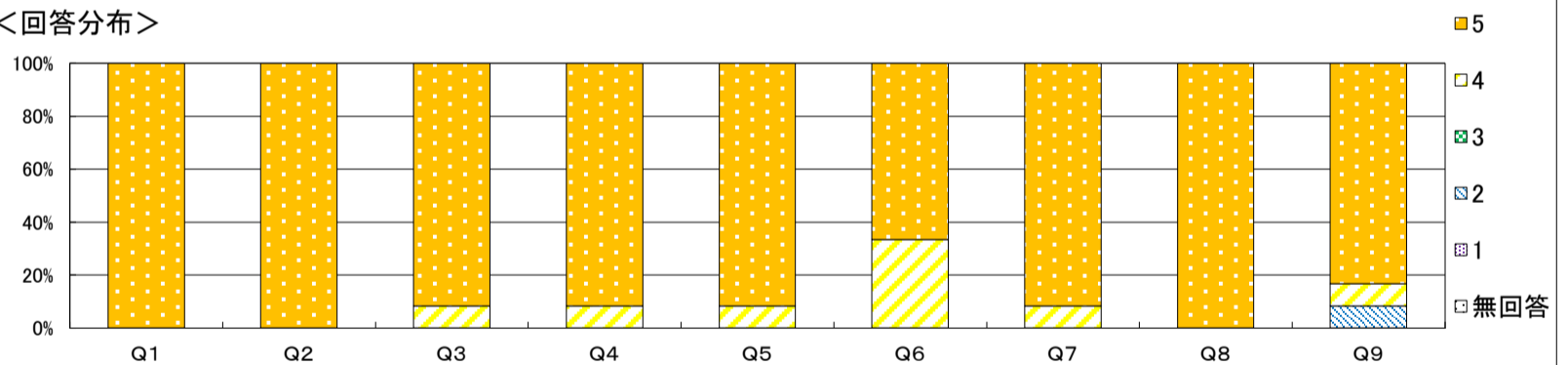
未だコロナ禍で制限が多い中、実習学生はよく努力し、真摯に課題に取り組んだと思います。この実習の体験が、職業選択や将来に向けてのキャリア形成に役立つよう、今後も、教員、実習指導教員ともども、丁寧な指導を心がけます。

科目名	(300018) 12B754臨床栄養学実習Ⅴ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	4	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	54.5%

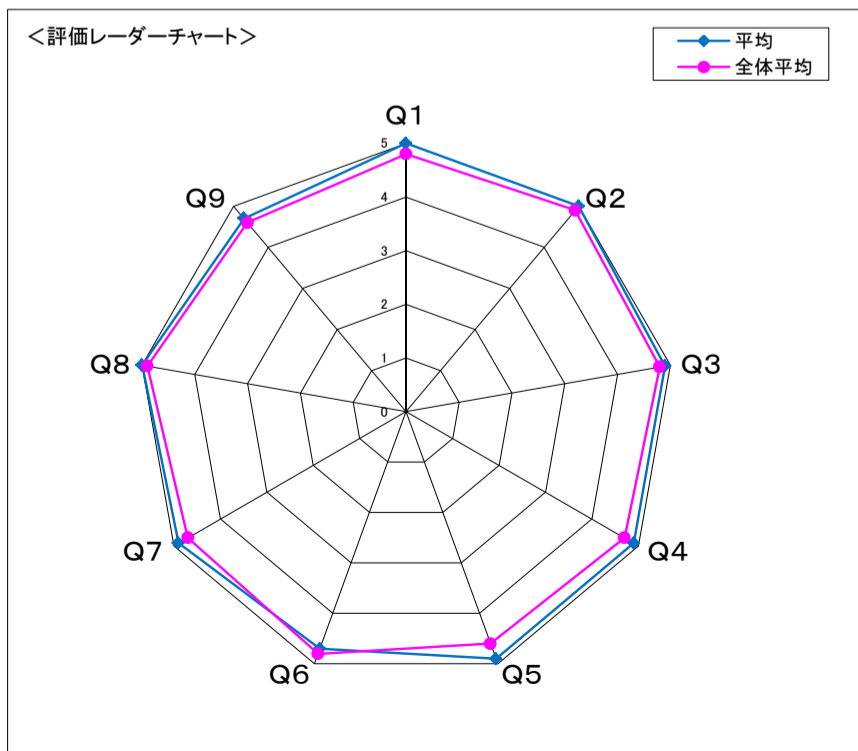
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	12	0	0	0	-	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	12	0	0	0	-	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	8	4	0	0	-	0	4.7	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	12	0	0	0	-	0	5.0	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	10	1	0	1	-	0	4.7	4.6

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

症例報告書の表紙に統一感がなかったとのコメントを頂きました。臨地実習マニュアルに報告書作成の手順を記載していますが、次年度はさらに口頭でも補足しながら、表紙の作成方法も含めて説明したいと考えます。実習内容、特に症例報告に関しまして、「教員のサポート体制が充実していた」「学びが深まった」等、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。今年度もコロナ禍での実習となり、必ずしも履修者全員に臨床現場を十分に体感できる実習内容を提供できませんでした。置かれた状況のなかで、各人がじっくりと実習に向き合っていたと考えます。

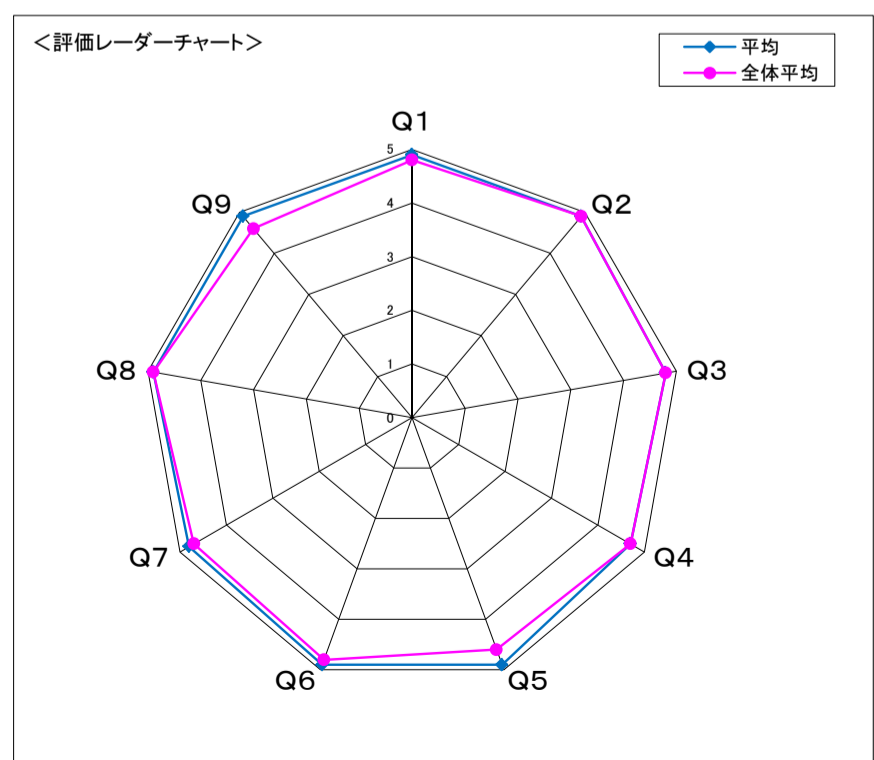
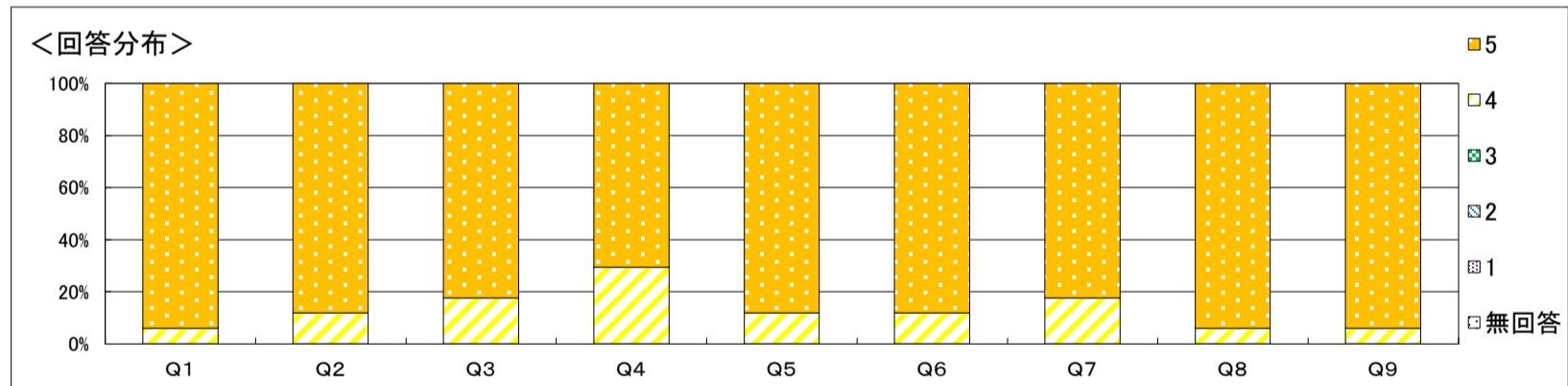
結果全体に対するコメント

すべての項目で、全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、引き続き現行方式の実習内容を継続していきたいと考えます。本アンケートの回収率は2020年度18.2%、2021年度0%に比べると今年度54.5%と大幅にアップしましたが、特に本科目は臨地実習科目であるため、引き続き100%に近い回収率を目指し、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと思います。

科目名	(300019) 12B764給食経営管理論実習Ⅳ(学外実習)		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	4	回収数	17人
必修・選択の別	選択	回収率	77.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	16	1	0	0	-	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	14	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	12	5	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	15	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	14	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	16	1	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	16	1	0	0	-	0	4.9	4.6



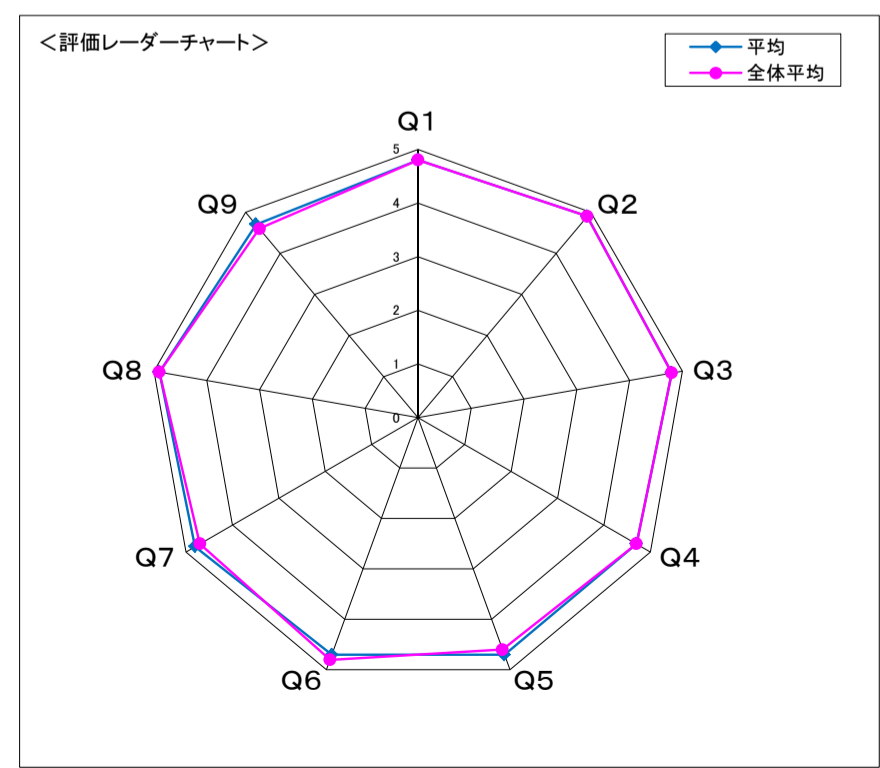
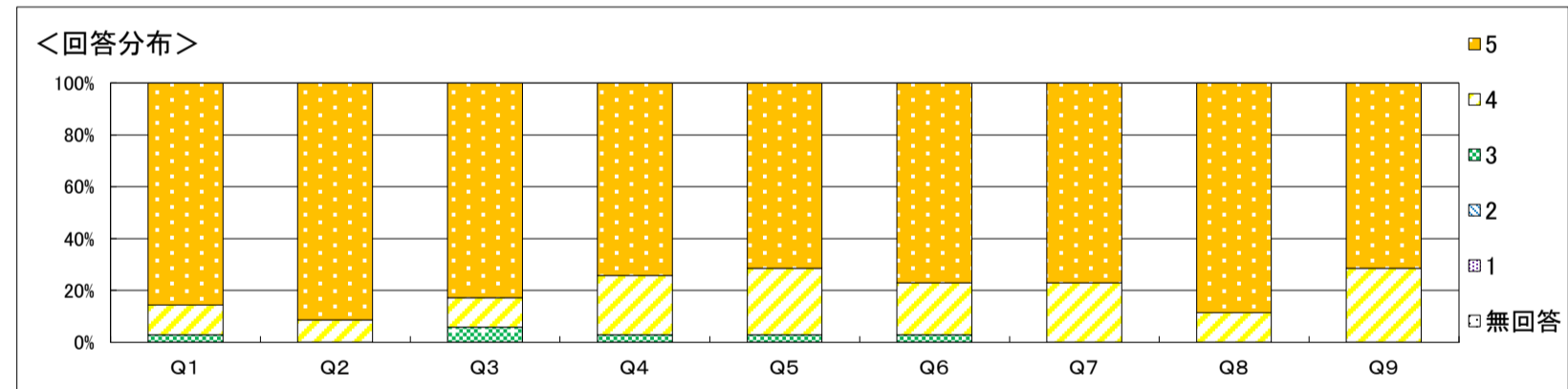
自由記載に関するコメント
 授業の良かった点は、園児とのふれあい、他職種とのコミュニケーションがとれたことで、保育園での業務のイメージが付き多くのことが学べたようです。自主課題を進める際に担当教員が親身になってくれたという意見があり、今後も学生に寄り添える姿勢でいきます。

結果全体に対するコメント
 今回の平均点は、全体平均よりも高く概ね学生からは良い評価でした。今後も丁寧な対応を心がけ学生の学びにつながる実習にしていきます。

科目名	(300020) B10510給食経営管理論実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	35人
必修・選択の別	必修	回収率	38.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	30	4	1	0	-	0	4.8	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	32	3	0	0	-	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	29	4	2	0	-	0	4.8	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	26	8	1	0	-	0	4.7	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	25	9	1	0	-	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	27	7	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	27	8	0	0	-	0	4.8	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	31	4	0	0	-	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	25	10	0	0	-	0	4.7	4.6



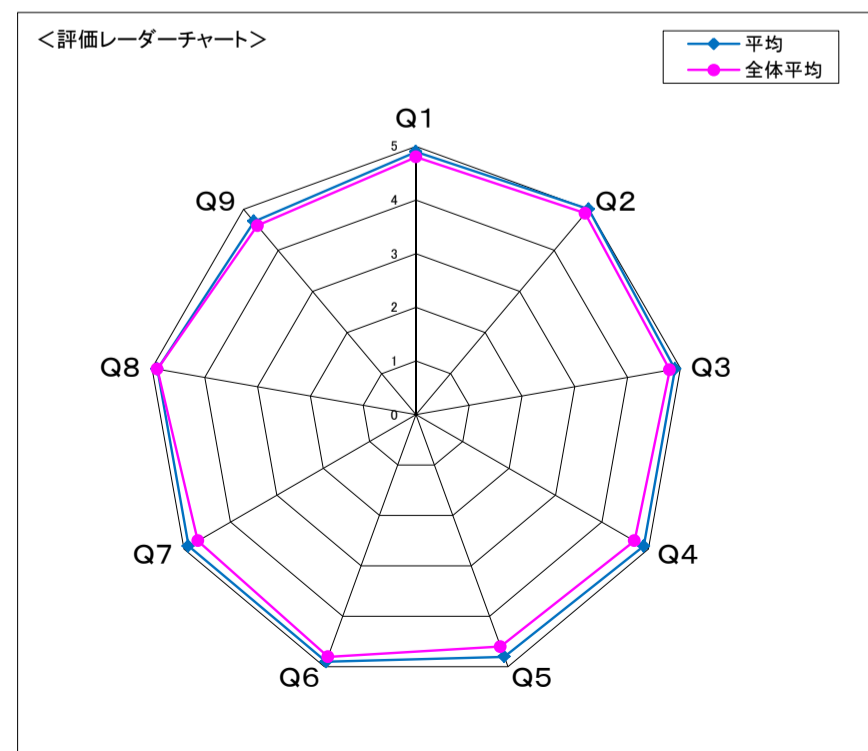
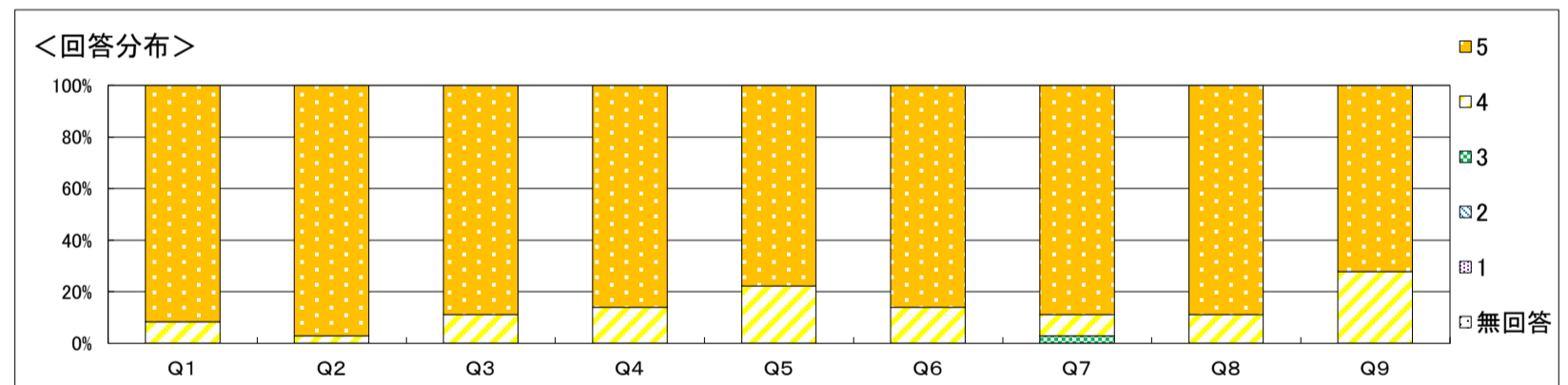
自由記載に関するコメント
 授業の良かった点では、学生が委託会社と直営の管理栄養士と業務について伺ったこと、ミーラウンドを通して入所者との交流がきたことなど、座学では学ぶことができない給食経営の実際を見て体験することでより深い学びにつながったようです。

結果全体に対するコメント
 初めての臨地実習として、学生は真摯に実習に取り組んでいると思います。今後続く他の臨地実習も初心を忘れず取り組んでほしいと思います。

科目名	(300021) B10910臨床栄養学実習 III		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	3	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	33	3	0	0	0	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	35	1	0	0	0	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	32	4	0	0	0	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	31	5	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	28	8	0	0	0	0	4.8	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	31	5	0	0	0	0	4.9	4.8
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	32	3	1	0	0	0	4.9	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	32	4	0	0	0	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	26	10	0	0	0	0	4.7	4.6



自由記載に関するコメント

今年度もコロナ禍のため、学内実習や学外実習とのハイブリッド、急遽学外実習から学内実習に変更となった方がおりました。学外、学内ともに不安を抱えながらの実習であったと思いますが、事前準備や、学内実習の内容に関して肯定的なコメントをいただき、ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

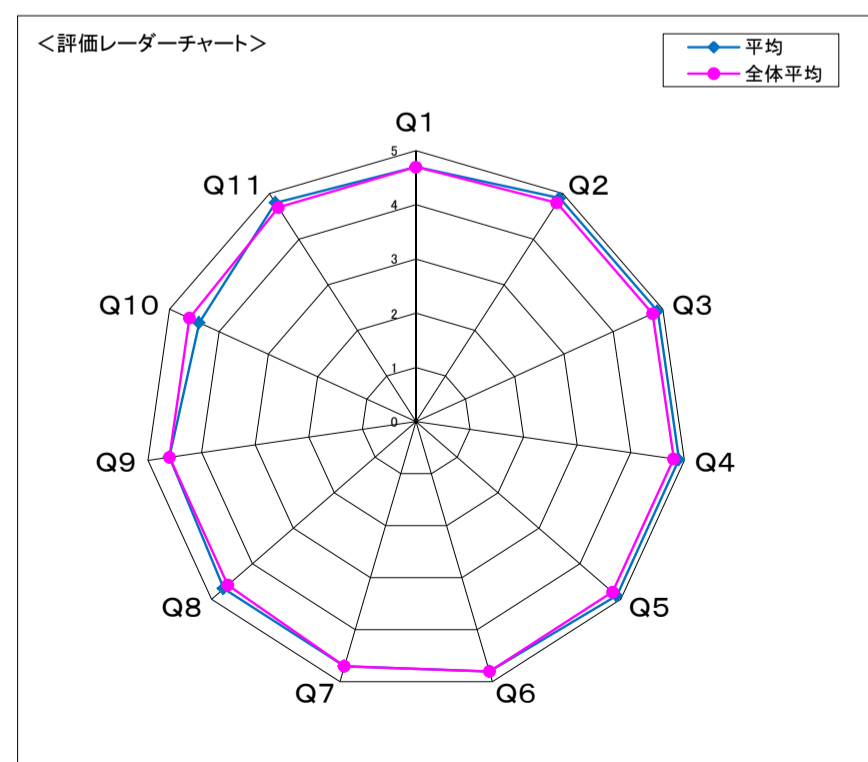
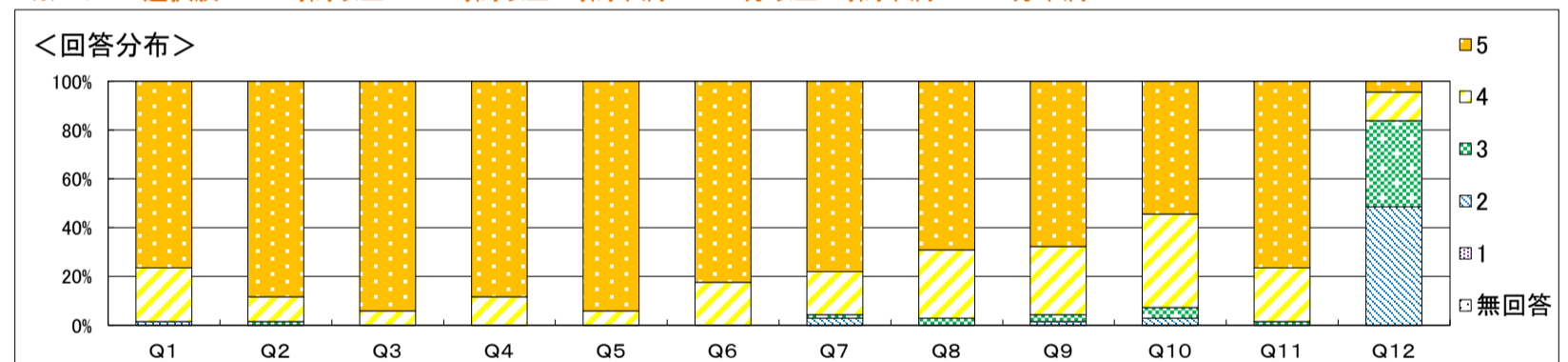
次年度はコロナへの対応が緩和される方向ですが、施設での対応は変わらないところもあると思いますので、引き続き実習施設と連携を取りながら、よりよい実習を実施できるようにしたいと思います。

科目名	(100077) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	66.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	15	0	1	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	60	7	1	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	64	4	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	60	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	64	4	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	56	12	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	12	1	2	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	19	2	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	19	2	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	26	3	2	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	15	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	8	24	33	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年は学生たちとても熱心でうれしい気持ちを毎回の授業で現わしていました。コロナウイルスの雰囲気の中ででしたがグループワークでソーシャルディスタンスを守りながらお互いをサポートしながらキリスト教学を学んでいました。学校の精神をキャッチしたと感じています。すごく満足です。学長様の協力もありがとうございました。

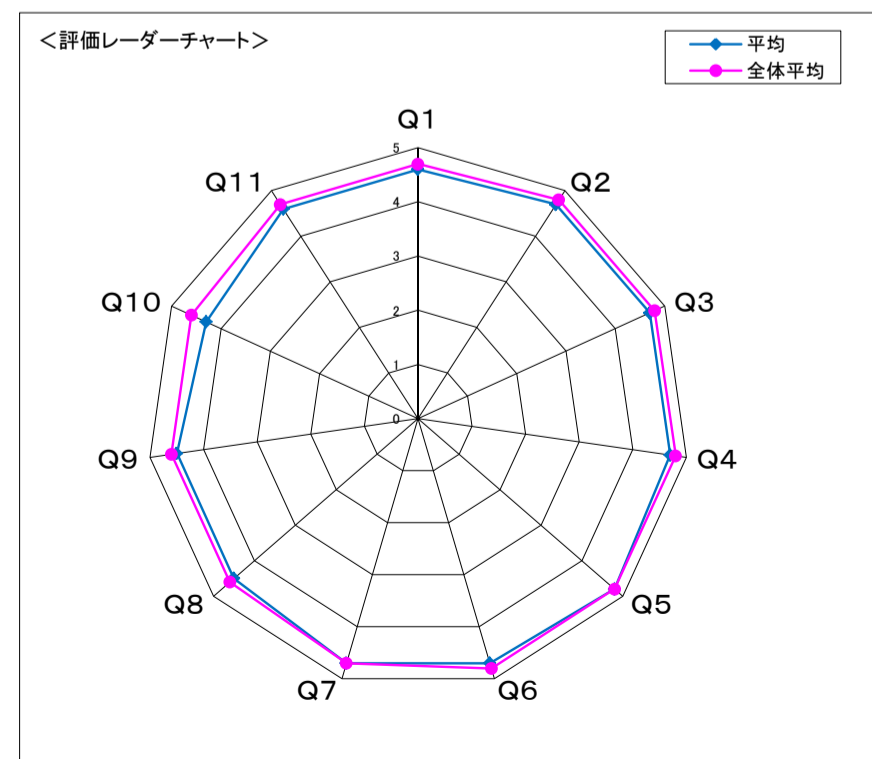
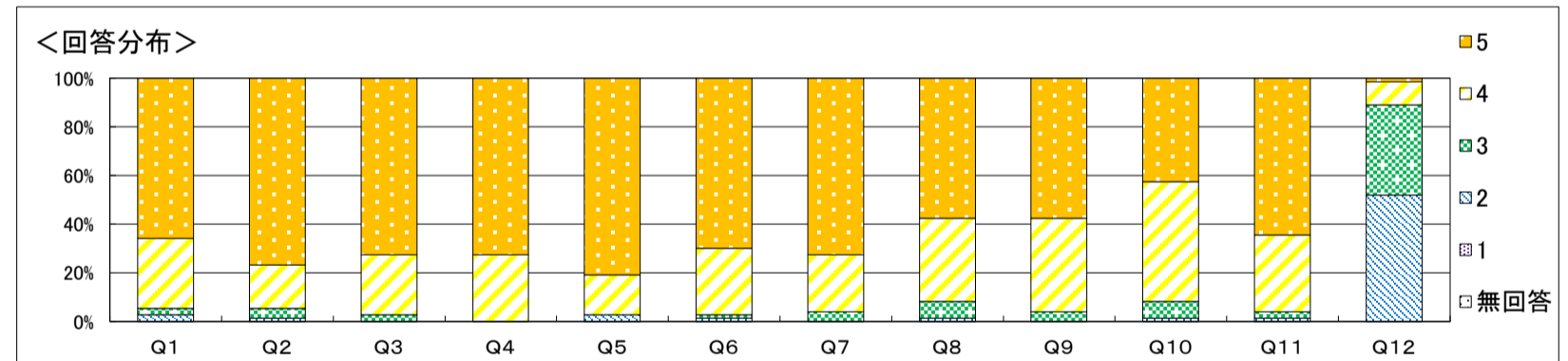
結果全体に対するコメント
 前年度の評価から翌年の授業がより良いものになるように考えていました。このような評価をもらいました来年の授業に生かしたいと思います。

科目名	(100078) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	77.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	21	2	2	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	13	3	1	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	18	2	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	20	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	12	0	2	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	20	1	1	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	17	3	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	25	5	1	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	28	3	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	36	5	1	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	23	2	1	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	7	27	38	-	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 今年は学生たちとても熱心でうれしい気持ちを毎回の授業で現わしていました。コロナウイルスの雰囲気の中ででしたがグループワークでソーシャルディスタンスを守りながらお互いをサポートしながらキリスト教学を学んでいました。学校の精神をキャッチしたと感じています。すごく満足です。学長様の協力もありがとうございました。

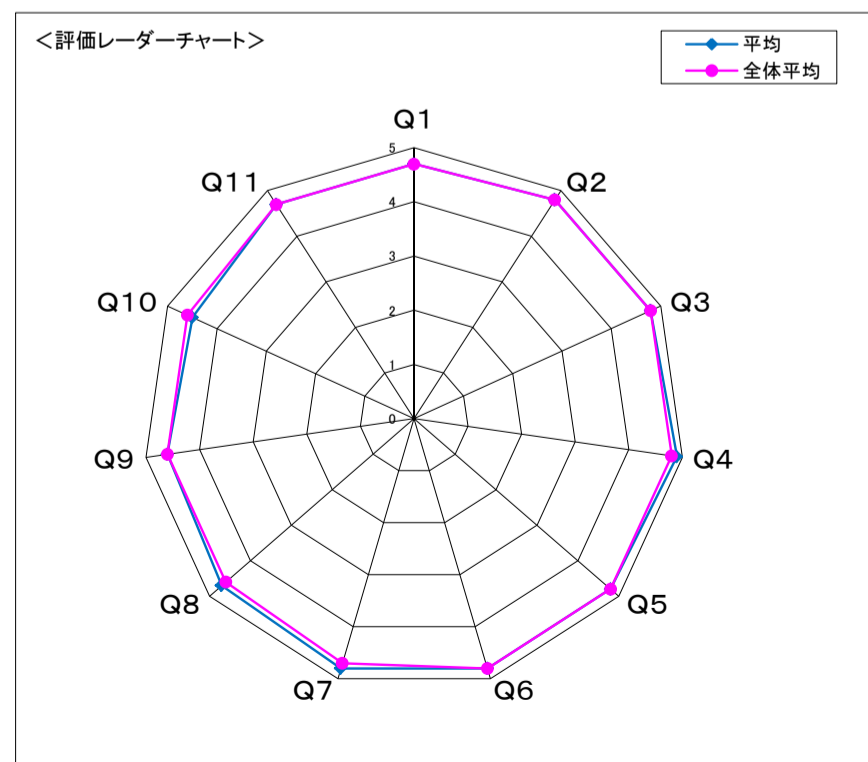
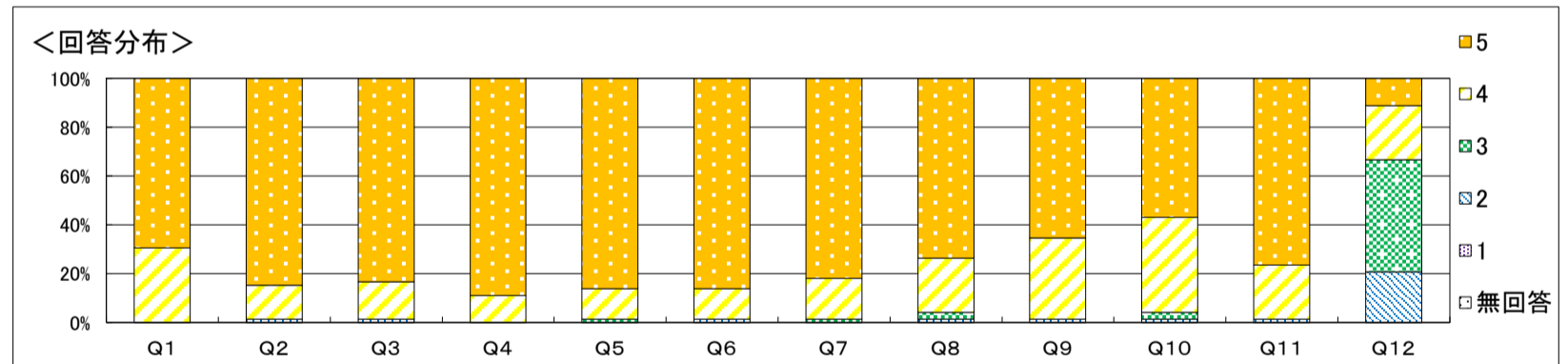
結果全体に対するコメント
 前年度の評価から翌年の授業がより良いものになるように考えていました。このような評価をもらいました来年の授業に生かしたいと思います。

科目名	(100079) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	72人
必修・選択の別	必修	回収率	70.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	22	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	10	0	1	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	11	0	1	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	62	9	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	9	0	1	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	59	12	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	53	16	2	1	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	24	0	1	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	28	2	1	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	16	0	1	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	8	16	33	15	-	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 例年どおり、「レポートの書き方が学べた」、「小グループに分かれた演習は質問などがし易くてよかった」などの好意的な記載があった。
 2つの教室をzoomで連結した授業形態については、少数であるが「オンデマンドでもいいのではないか」等の意見があった。対面で実施する意義が学生に伝わるよう、教員側は努力が必要と感じた。
 例年どおり、進捗や難易度について不満の意見があった。これらについても、学生に丁寧な説明を心掛ける必要があると感じた。

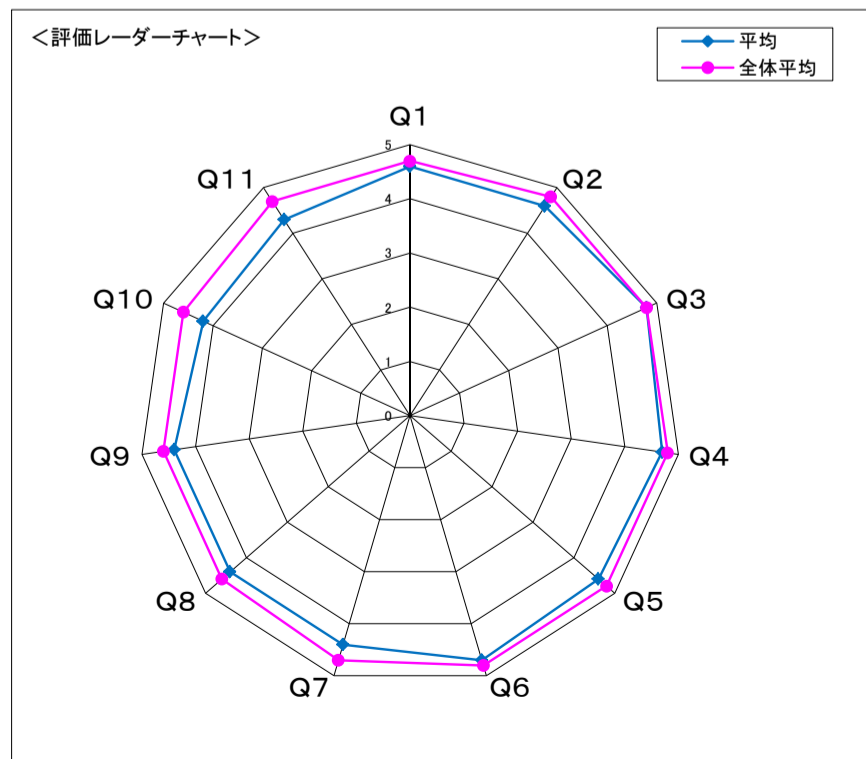
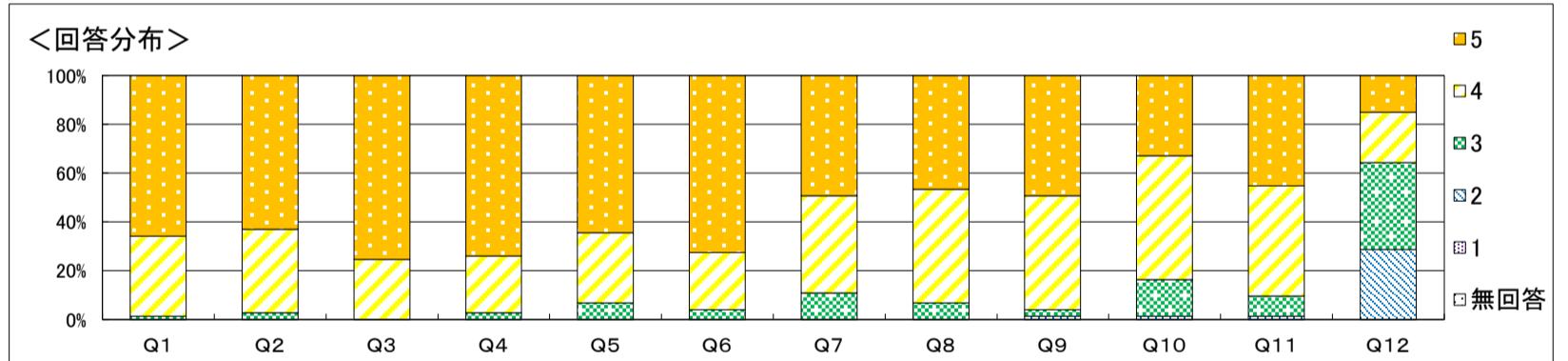
結果全体に対するコメント
 Q1からQ11まで、何れも4点台であり、受講した学生たちは、一定の満足を得たように思う。

科目名	(100080) B00910基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	77.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	24	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	46	25	2	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	55	18	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	17	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	21	5	0	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	17	3	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	29	8	0	-	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	34	5	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	34	2	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	37	11	1	-	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	33	6	1	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	11	15	26	21	-	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

例年どおり、「レポートの書き方が学べた」、「小グループに分かれた演習は質問などがし易くてよかった」などの好意的な記載があった。2つの教室をzoomで連結した授業形態については、少数であるが「オンデマンドでもいいのではないか」等の意見があった。対面で実施する意義が学生に伝わるよう、教員側は努力が必要と感じた。例年どおり、進度や難易度について不満の意見があった。これらについても、学生に丁寧な説明を心掛ける必要があると感じた。

結果全体に対するコメント

Q1からQ11まで、何れも4点台であり、受講した学生たちは、一定の満足を得たように思う。

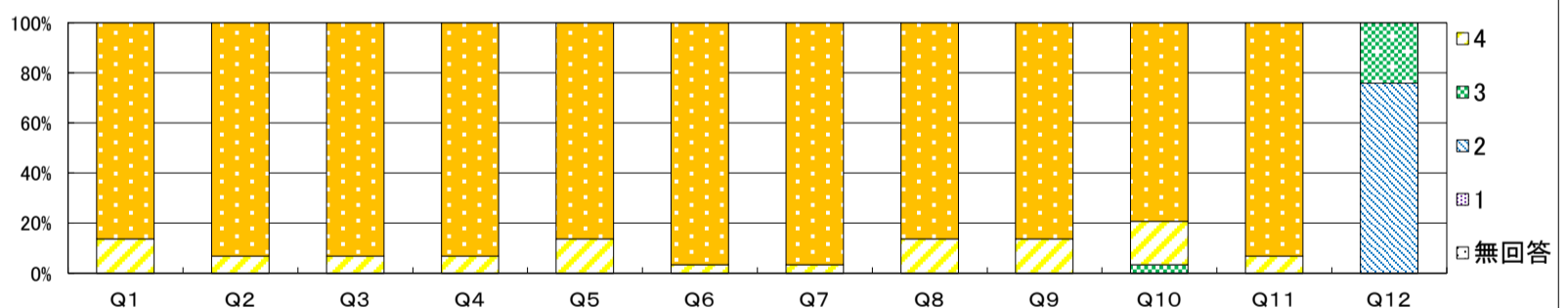
科目名	(100081) 100012A01020_情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	43人
学年	1	回収数	29人
必修・選択の別	選択	回収率	67.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

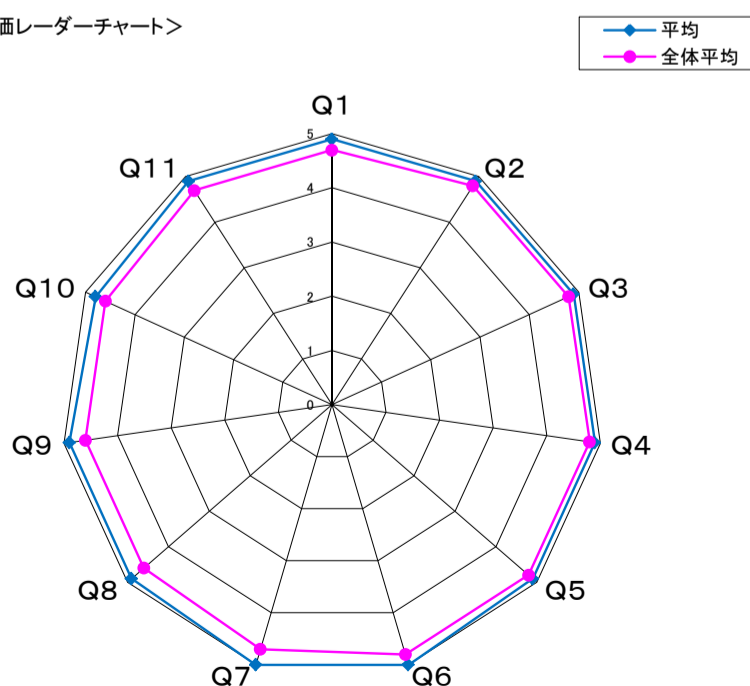
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	4	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	2	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	4	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	1	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	1	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	4	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	4	0	0	-	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	5	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	2	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	7	22	-	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

Word、PowerPoint、Excelを知ることができたというコメントをいただきありがとうございました。授業内容を精査し更に分かりやすい授業になるように検討します。

結果全体に対するコメント

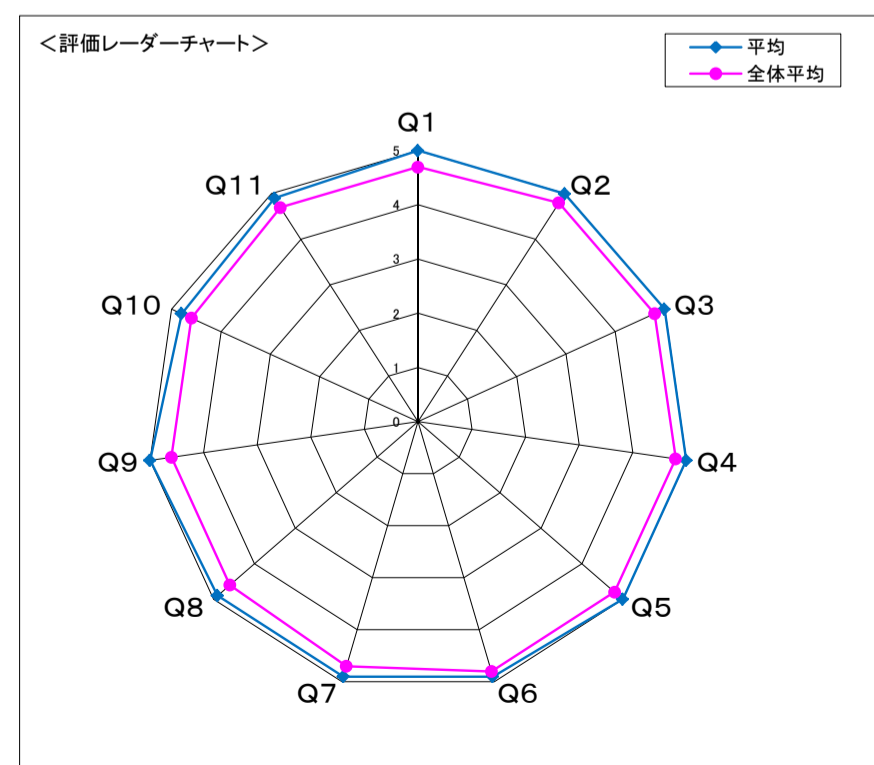
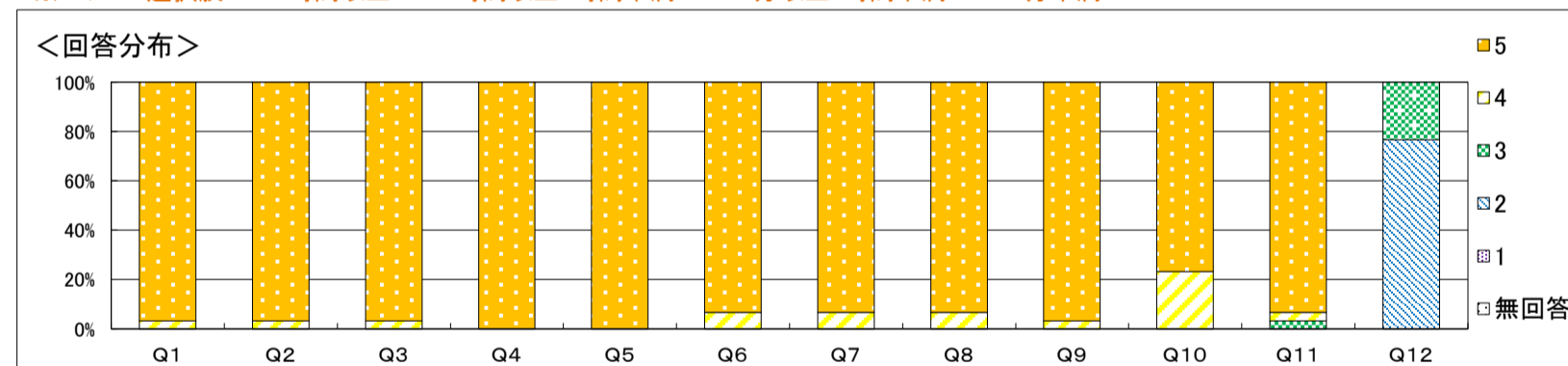
12の回答が平均値よりも低い傾向があります。PCを使いこなせるようになるためには復習が必要不可欠ですので、復習問題の充実を更に図ります。

科目名	(100083) 100013B01020_情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	44人
学年	1	回収数	30人
必修・選択の別	選択	回収率	68.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	1	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	1	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	1	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	0	0	0	-	0	5.0	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	2	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	2	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	1	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	7	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	1	1	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	7	23	-	0	2.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 Word、PowerPoint、Excelを知ることができたというコメントをいただきありがとうございました。授業内容を精査し更に分かりやすい授業になるように検討します。

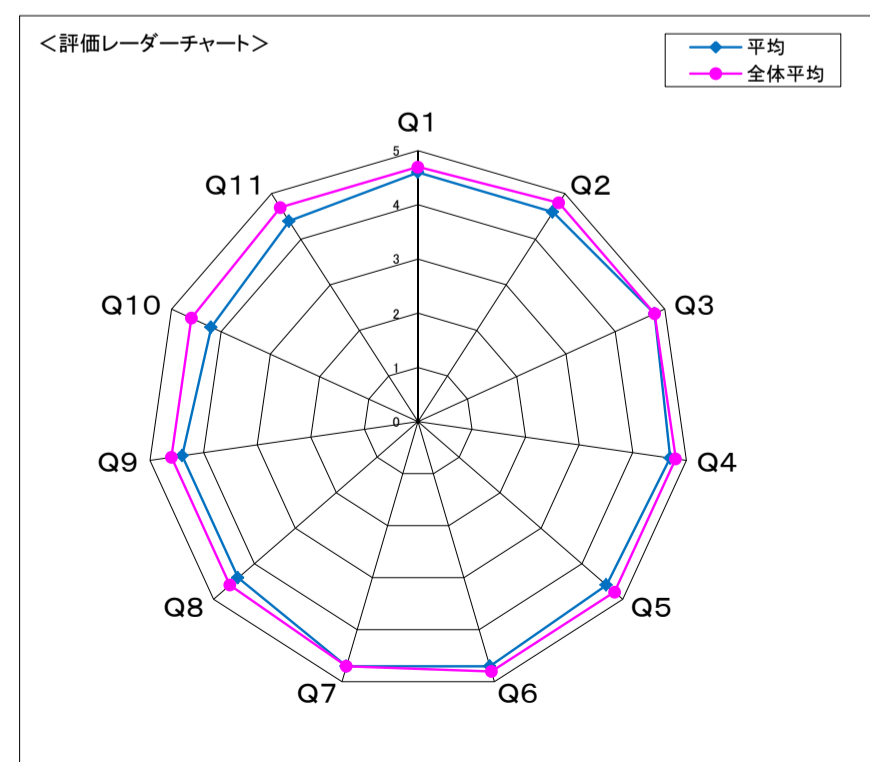
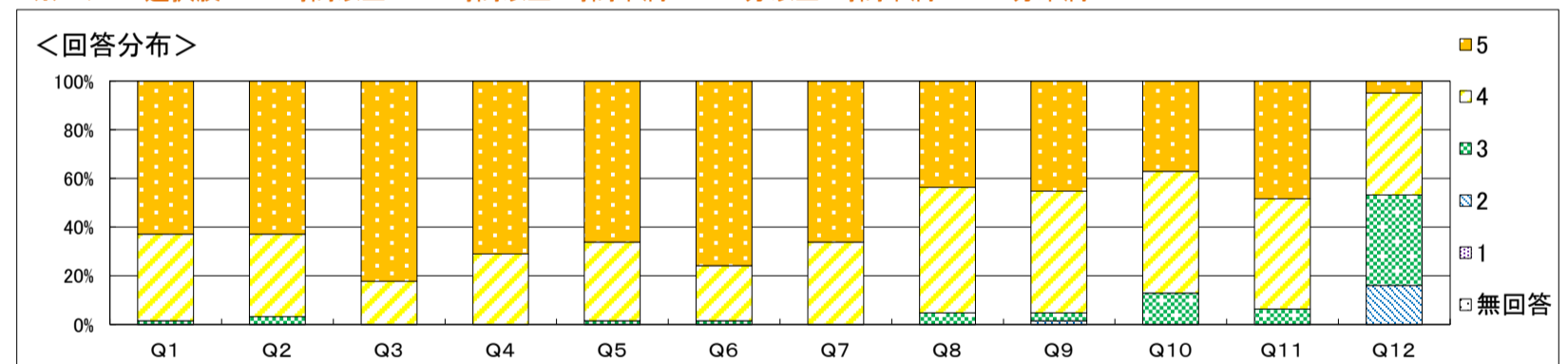
結果全体に対するコメント
 12の回答が平均値よりも低い傾向があります。PCを使いこなせるようになるためには復習が不可欠ですので、復習問題の充実を更に図ります。

科目名	(100085) 100014A01240_化学(基礎)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	64.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	22	1	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	21	2	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	11	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	18	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	20	1	0	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	14	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	21	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	32	3	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	28	31	2	1	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	31	8	0	-	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	28	4	0	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	26	23	10	-	0	3.4	3.1
							4.5	4.6

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・オンラインでのテスト
・半角全角ミスは、PC操作ミスで、半角全角をミスしてしまうと減点になる点ですが、答案をチェックして加算するようにしていました。
- ・質問できるのは良いが、質問がないときは感想を書くので、なにを書けばよいかわからず必要ないと思った。
- ・テストの回答時間が短いと感じました。
- ・遠隔授業では教員が学生と問答してフィードバックすることが義務となっています。その対応をしないのは違法と考えます。
- ・対面の小テストは20分、遠隔では30分で実施しています。頑張ってください。

結果全体に対するコメント

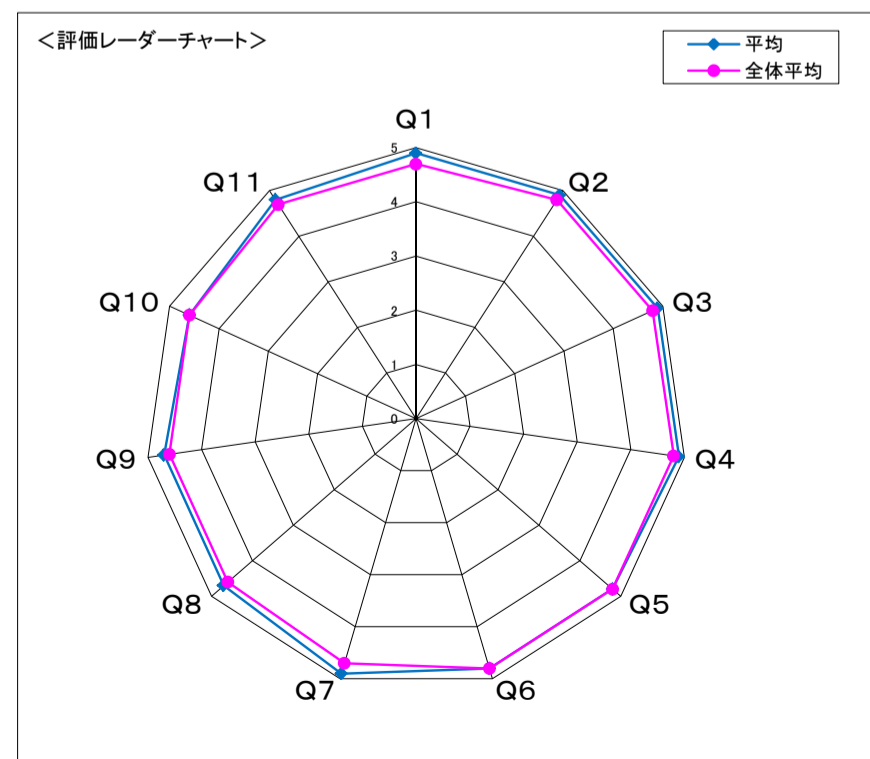
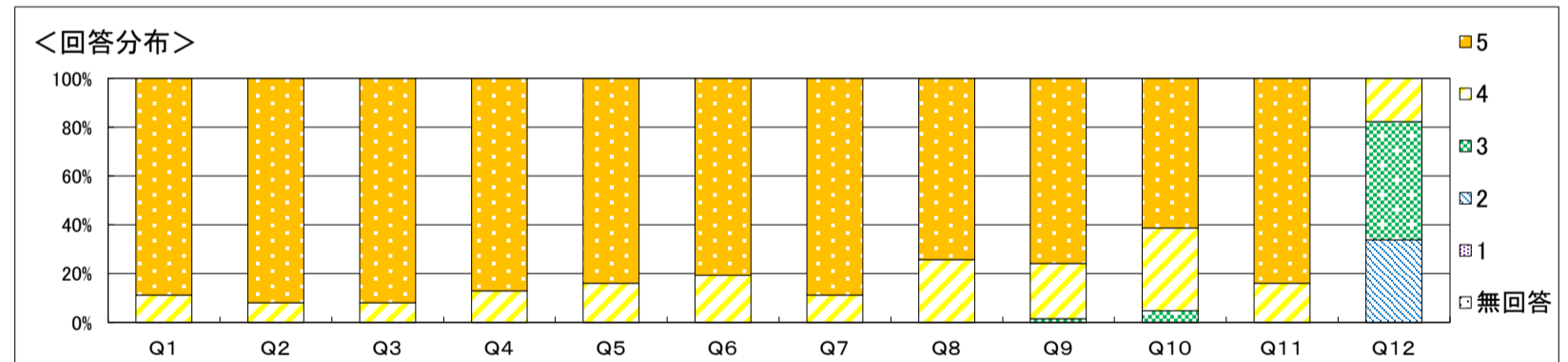
- ・化学(基礎)は、化学を苦手とする人が多い中で、今年度の皆さんは、全員合格となりました。努力に敬意を表します。また、本授業では、化学の基礎的理解だけでなく、その知識を活用して論理的に思考し説明できることを目標としています。このことは、専門学科に必要な資質・能力でもあります。
- ・さらに、次年度は授業改善に取り組みます。

科目名	(100087) 100015A01270_化学(発展)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	62.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	7	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	5	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	5	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	10	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	12	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	7	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	16	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	14	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	21	3	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	10	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	11	30	21	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 特に問題となる指摘は無かった。授業日をずらしたことに對しての意見があったが、この科目では一度も授業日をずらしていない。間違つて他の科目に対する意見を書いたものと思われる。

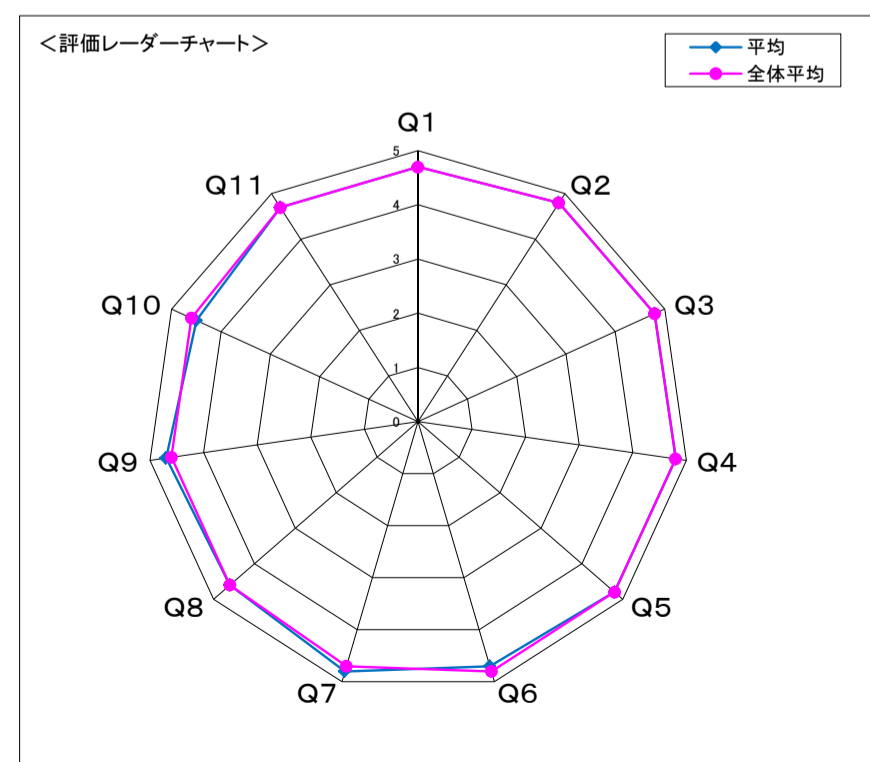
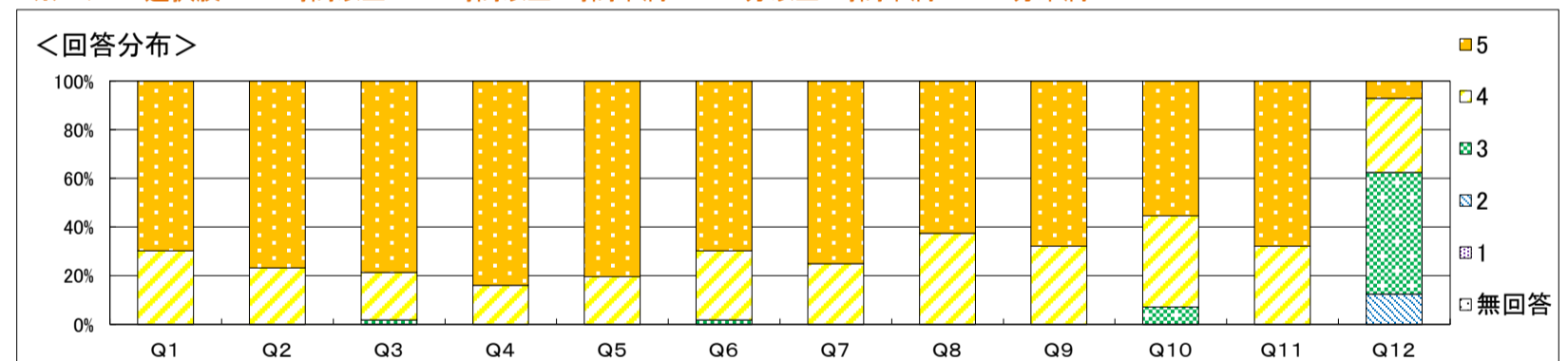
結果全体に対するコメント
 すべて遠隔授業で行い、アンケートも遠隔で依頼したためか、回収率が60%程度に留まったのは残念だった。評価自体は特に悪いと評価された項目がなく、その点は安心した。

科目名	(100089) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	56人
必修・選択の別	選択	回収率	54.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	17	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	13	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	11	1	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	9	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	11	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	16	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	14	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	21	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	18	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	21	4	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	18	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	4	17	28	7	-	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・詳しい内容を医療と絡めて知ることができた、看護に通じる生物学の基本を学ぶことが出来た、など
- ・映像・動画の使用で判りやすかった、など
- ・予習課題が多い、意味がない。
- ・先生の研究や実験について知りたかった。
- ・本授業科目の目的に即した意見が多数あり、目的はほぼ達成していると思う。今後もこれまでの授業方針を継続しつつ、細部の改良に務めたい。
- ・授業方法について好意的意見が多い。本方式を継続する。
- ・予習課題の内容と分量を再検討する。
- ・オンデマンド授業の時間的制約のため触れることができなかった。対面授業では検討したい。

結果全体に対するコメント

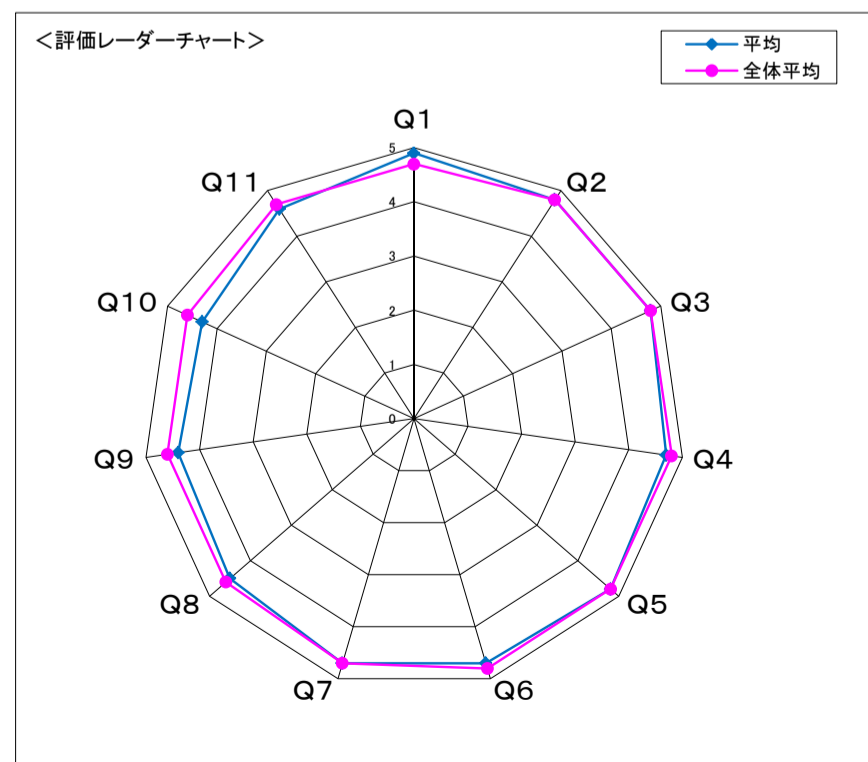
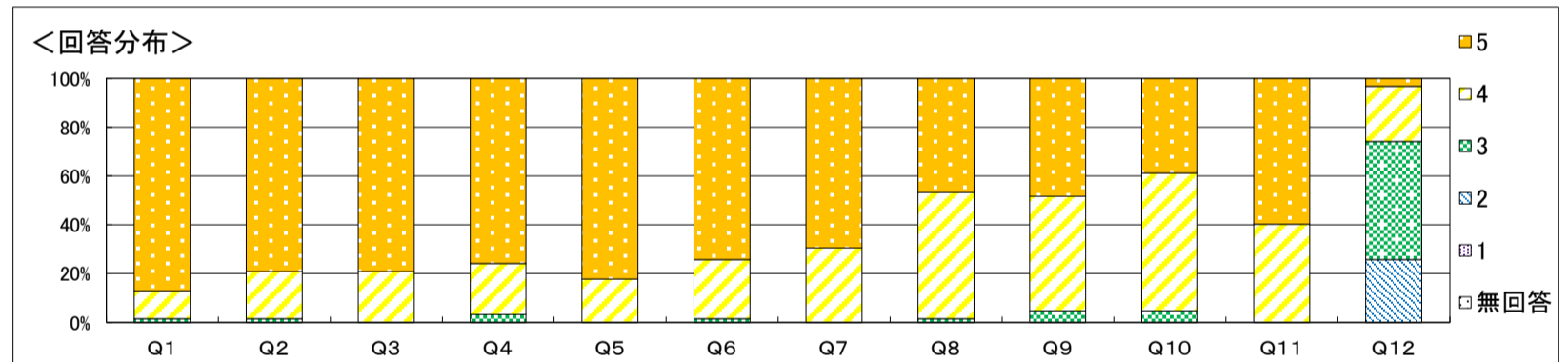
今年度は初のオンデマンド形式授業で、学生の集中時間を勘案して説明を簡略化する必要があった。このため学生の理解度の低下を危惧したが、昨年と同様の結果となり、安心した。土曜日1時限目に実施のためか欠席者が多く、H評価の学生が4名もいた(昨年は0名)。オンデマンド講義のメリットは認めるが、実施日時については検討が必要であろう。

科目名	(100090) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	88人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	選択	回収率	70.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	54	7	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	12	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	13	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	13	2	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	11	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	15	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	19	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	32	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	29	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	35	3	0	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	25	0	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	14	30	16	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 課題に関して、重すぎるという意見が前年・前々年ともにあったので、一回おきに軽いものも取り入れたのは、学生には好評であったようだ。
 プリントの配布に関しては、来年度以降、手元に行き渡るようにしたい。

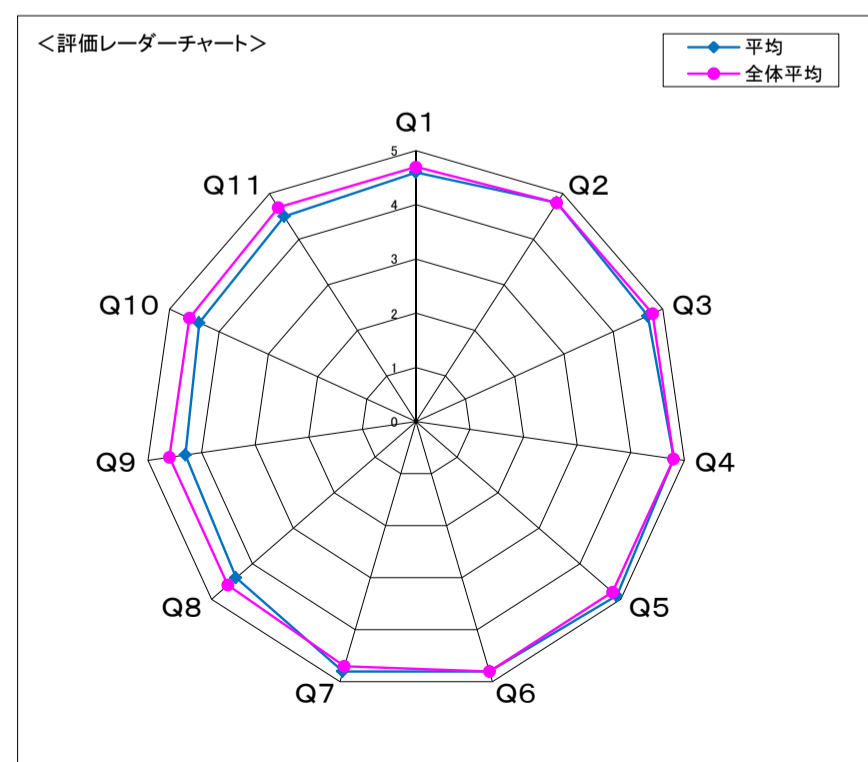
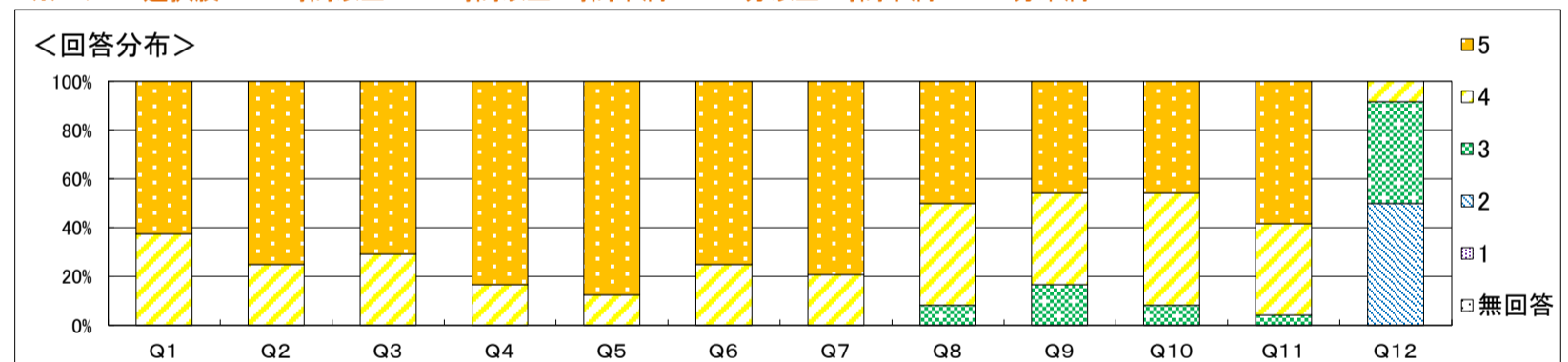
結果全体に対するコメント
 概ね前年度よりポイントが高いようだが、やはり予習復習が足りないようだ。
 次年度は復習用の問題配布も検討したい。

科目名	(100091) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	9	0	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	6	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	7	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	4	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	21	3	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	6	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	5	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	10	2	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	9	4	0	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	11	2	0	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	9	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	10	12	-	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍において、みなさんとなかなかお話しできないのが、もどかしいです。制限された中で、精一杯みんなで楽しみましょう。

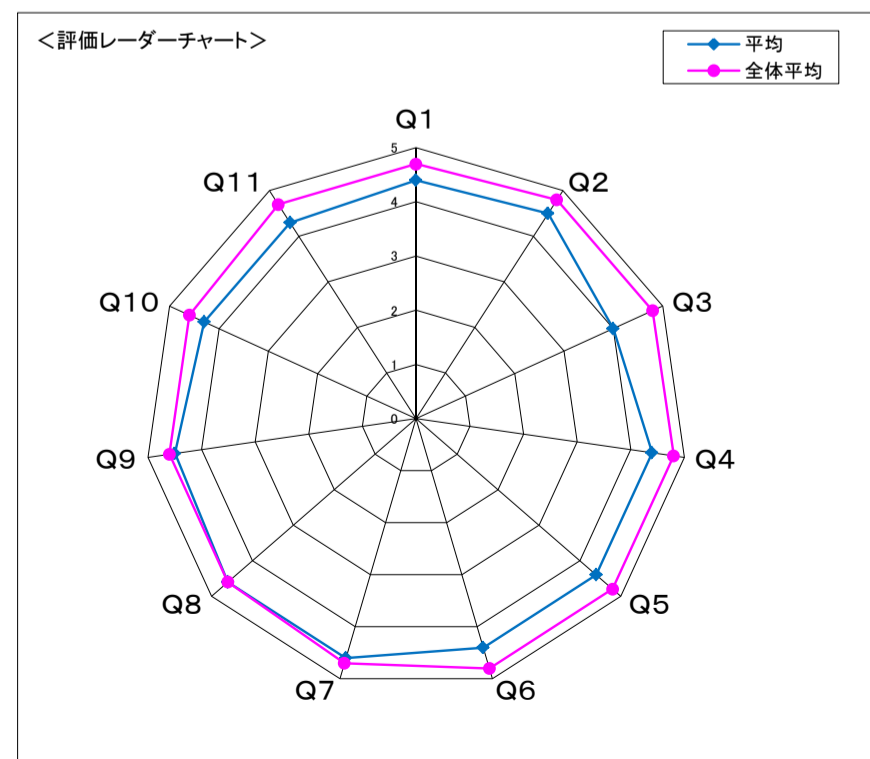
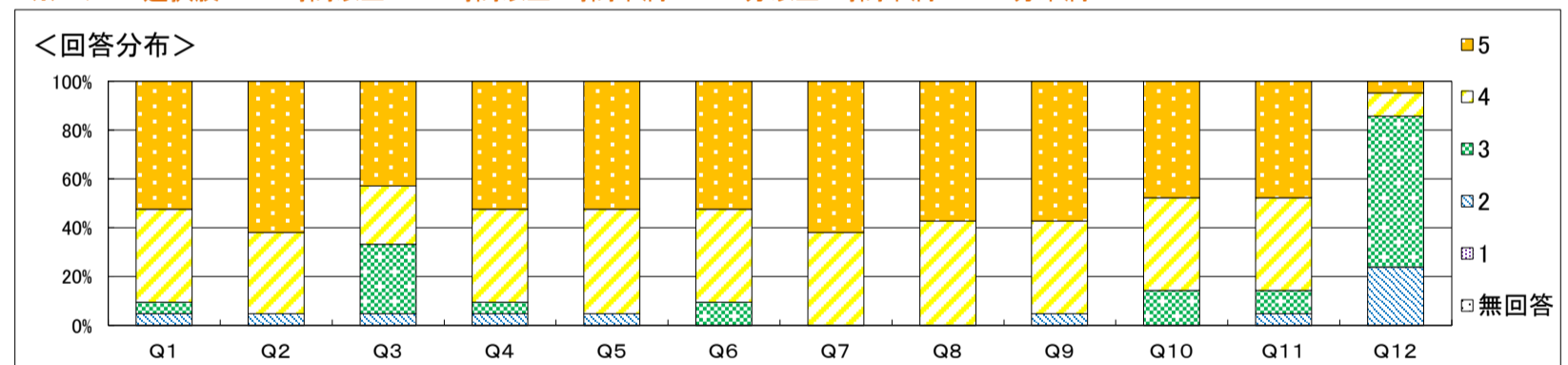
結果全体に対するコメント
 後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく、有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100092) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	77.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	8	1	1	-	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	7	0	1	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	5	6	1	-	0	4.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	8	1	1	-	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	9	0	1	-	0	4.4	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	8	2	0	-	0	4.4	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	8	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	9	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	8	0	1	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	8	3	0	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	8	2	1	-	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	2	13	5	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
参考になります。

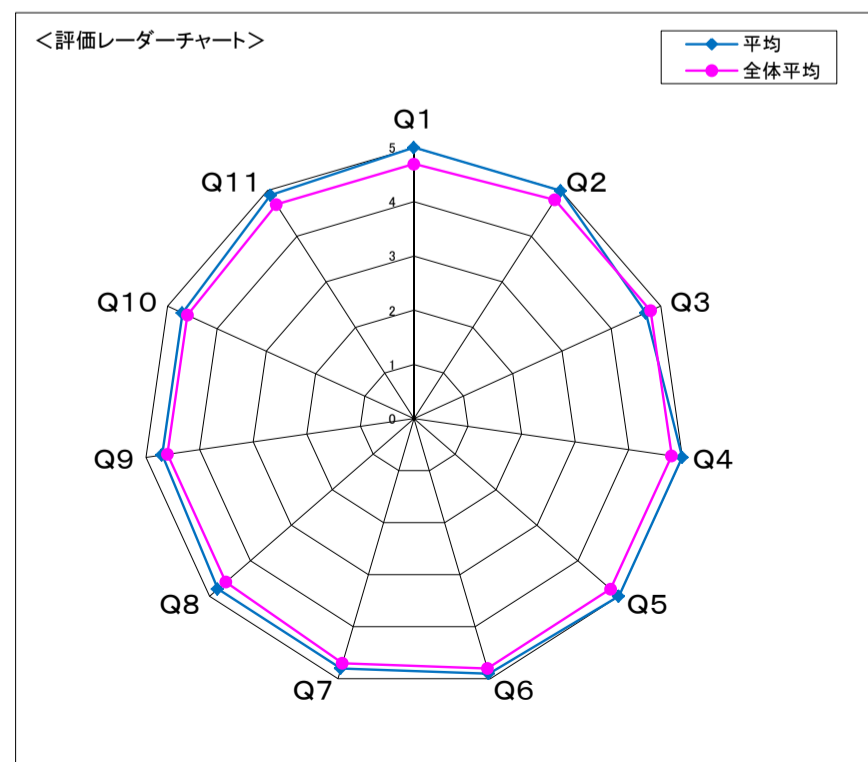
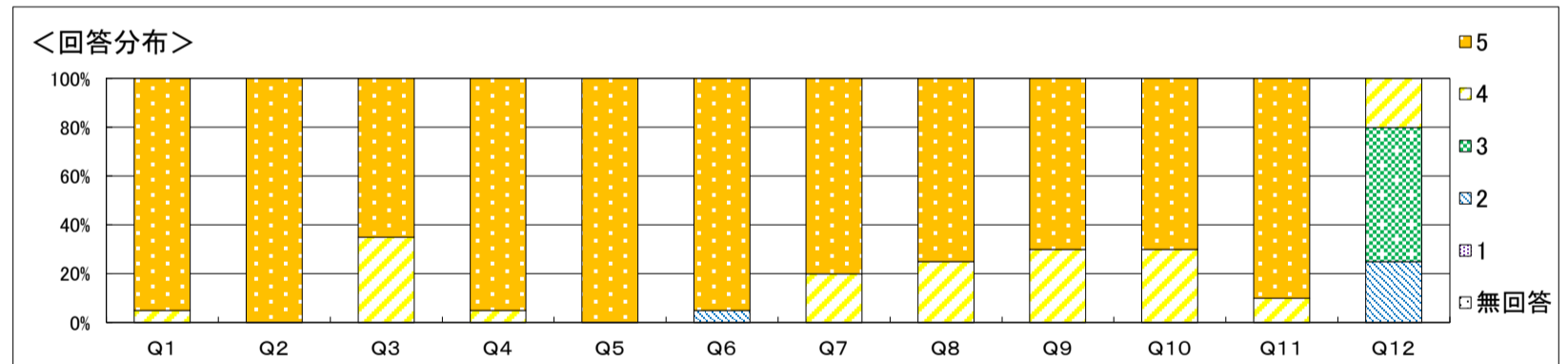
結果全体に対するコメント
27人中、20人くらいしか回答していないので全体の結果がわからない。

科目名	(100093) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	20人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	1	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	7	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	1	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	0	0	0	-	0	5.0	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	0	0	1	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	5	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	2	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	4	11	5	-	0	3.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業を楽しんでくれた人が多かったようで大変嬉しく感じています。後期も引き続き洋楽や動画などを用いて授業をしていきたいと思っています。また、前期とは異なり後期は席替えも2回考えています。ペアやグループワークを通じてコミュニケーションのスキルも高めてもらえればと思います。

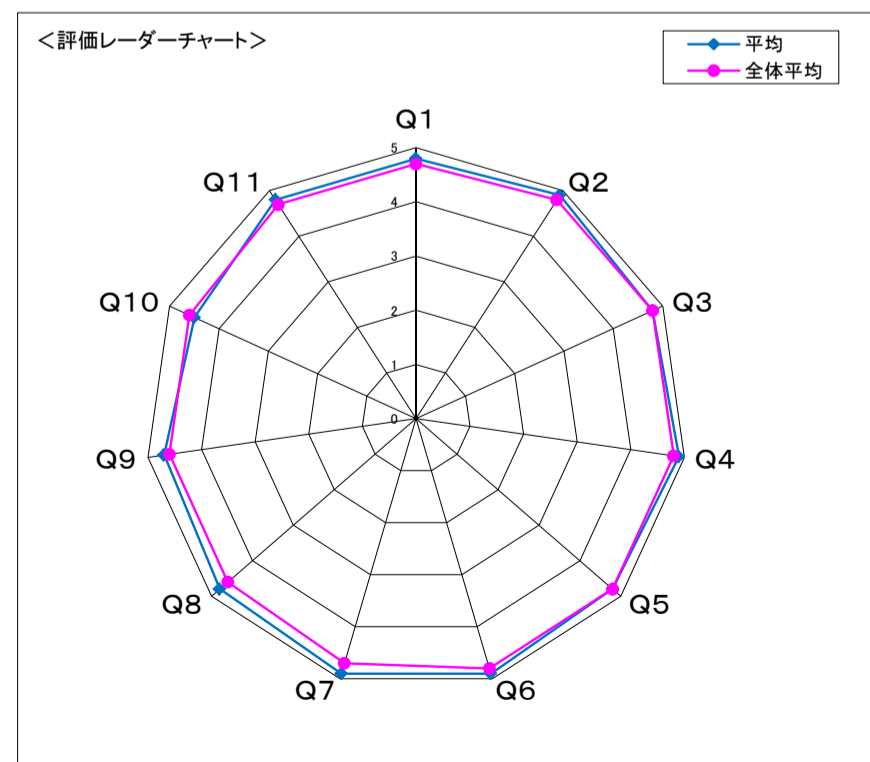
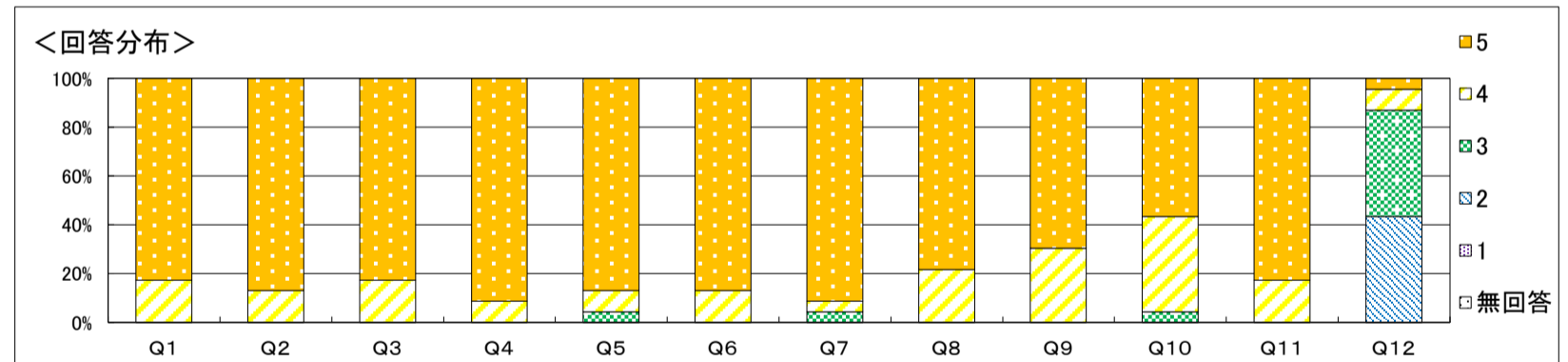
結果全体に対するコメント
 ある程度授業に満足しているようで安心しました。後期も引き続き学びがある授業が出来るよう頑張りたいと思います。

科目名	(100094) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	92.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	4	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	3	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	4	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	2	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	3	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	1	1	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	5	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	7	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	9	1	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	4	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	2	10	10	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 コロナ禍において、みなさんとなかなかお話しできないのが、もどかしいです。制限された中で、精一杯みんなで楽しみましょう。提出物については、授業内でお話ししますね。

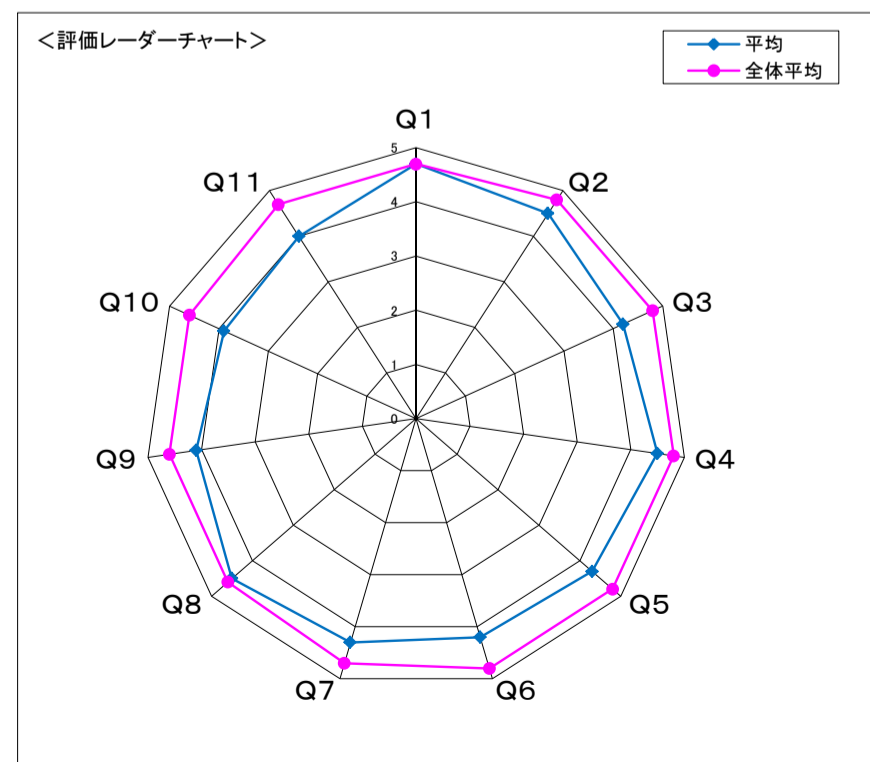
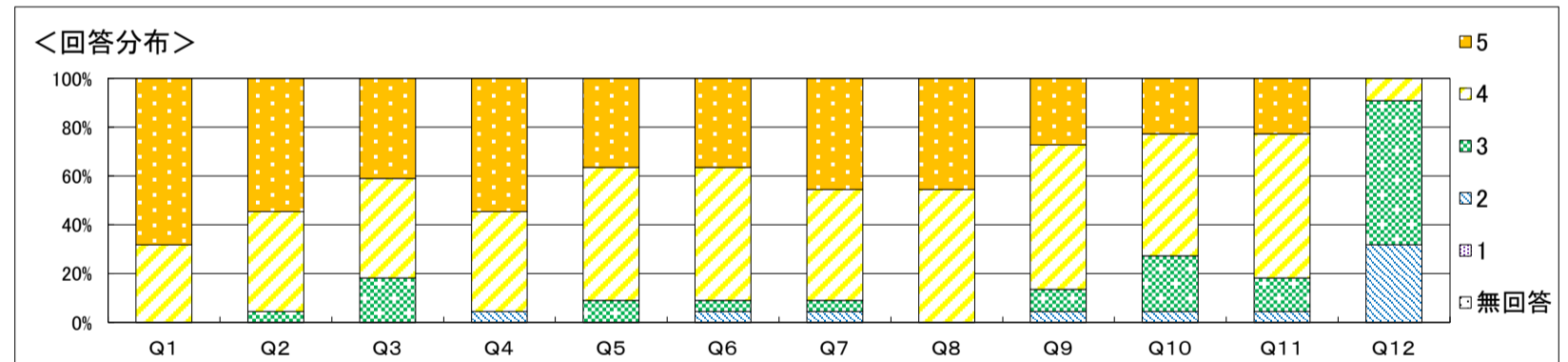
結果全体に対するコメント
 後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100095) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	78.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	7	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	9	1	0	-	0	4.5	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	9	4	0	-	0	4.2	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	9	0	1	-	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	12	2	0	-	0	4.3	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	12	1	1	-	0	4.2	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	10	1	1	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	12	0	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	13	2	1	-	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	5	11	5	1	-	0	3.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	13	3	1	-	0	4.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	13	7	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
参考になります。

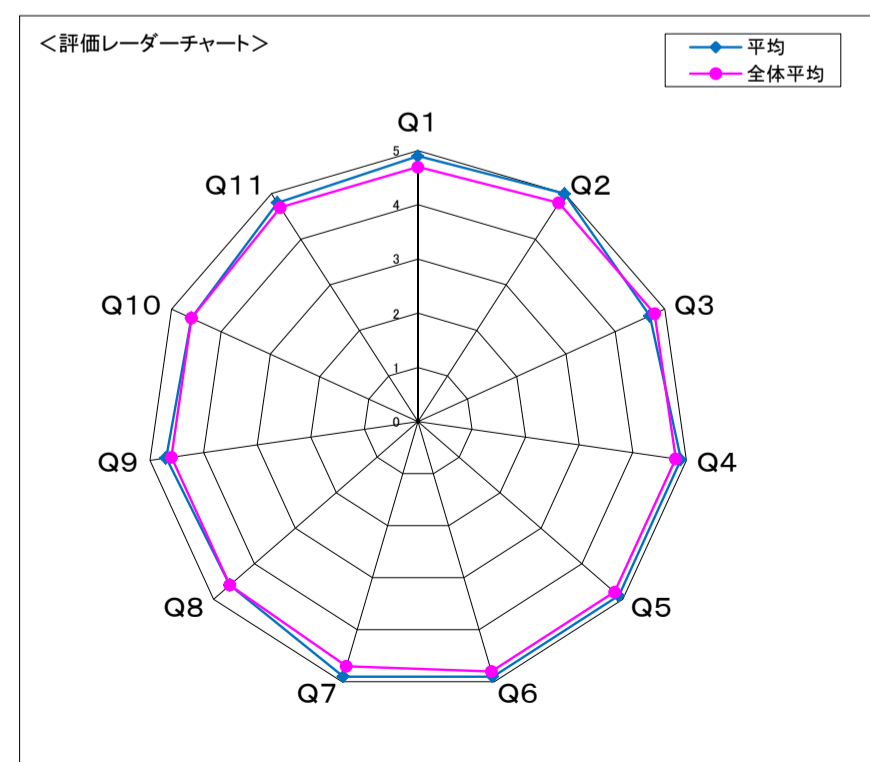
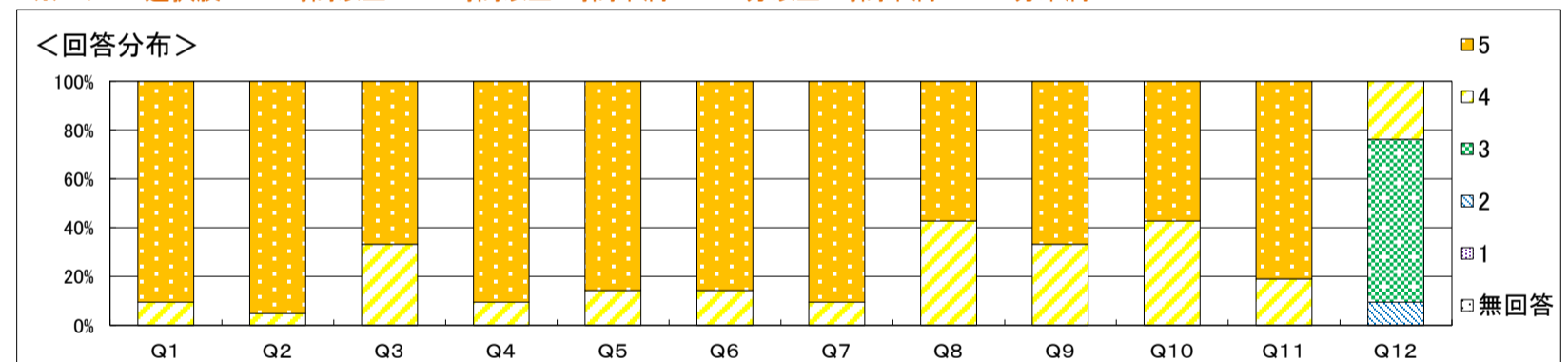
結果全体に対するコメント
全体の4分の1以上の人数が記載していない結果なので、全体がわかりません。

科目名	(100096) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	95.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	2	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	1	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	7	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	2	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	3	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	3	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	9	0	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	7	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	9	0	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	4	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	5	14	2	-	0	3.1	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業を楽しんでくれた人が多かったようで大変嬉しく感じています。
後期も引き続き洋楽や動画などを用いて授業をしていきたいと思ひます。
また、前期とは異なり後期は席替えも2回考えています。
ペアやグループワークを通じてコミュニケーションのスキルも高めてもらえればと思ひます。

結果全体に対するコメント

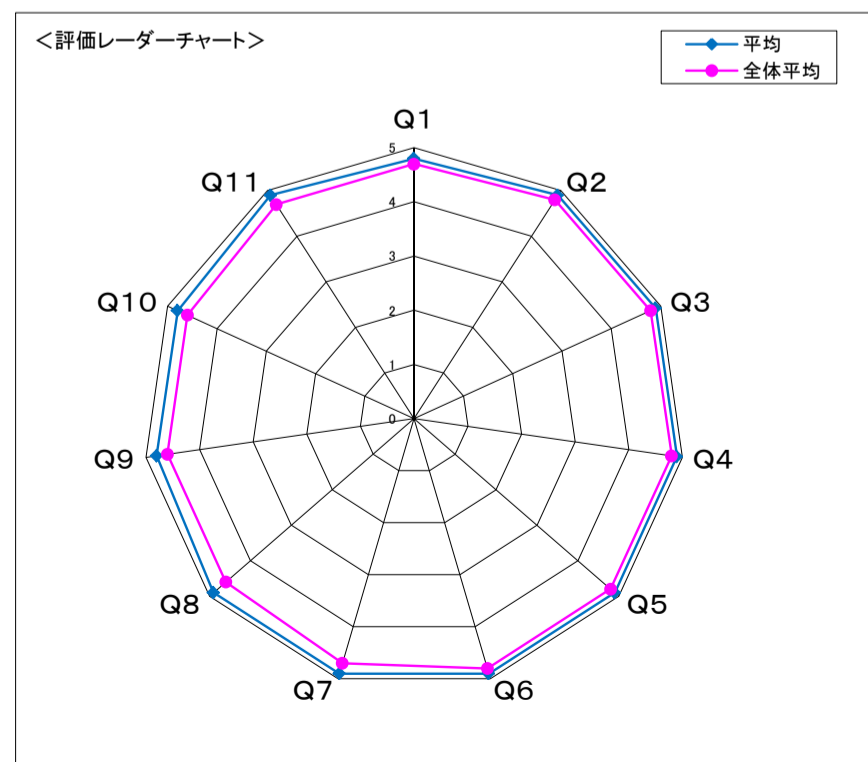
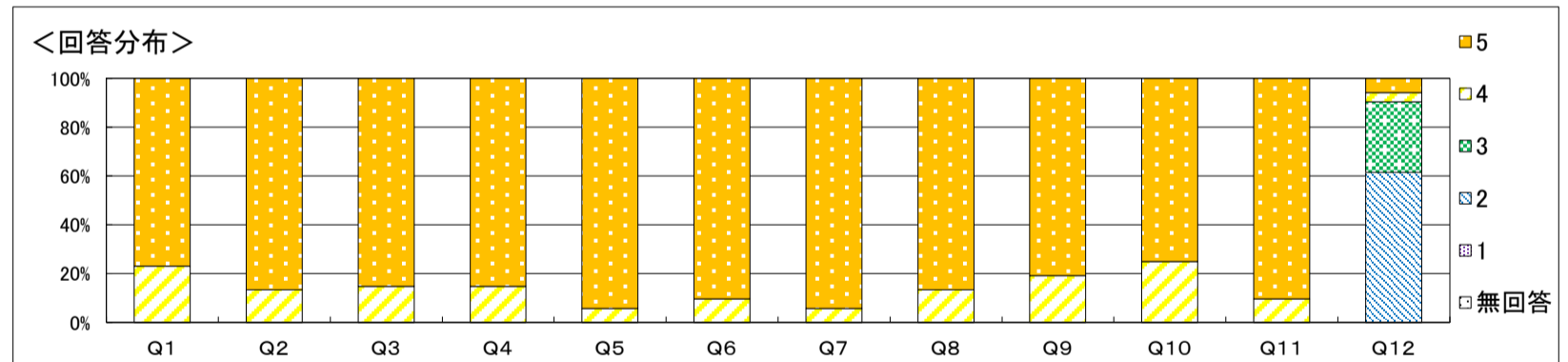
ある程度授業に満足しているようで安心しました。
後期も引き続き学びがある授業が出来るよう頑張りたいと思ひます。

科目名	(100097) 100016A02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	53人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	98.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	7	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	8	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	8	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	5	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	3	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	7	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	10	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	13	0	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	5	0	0	-	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	3	2	15	32	-	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ポジティブなコメントを沢山もらって嬉しく感じています。
 引き続き、映画なども使いながらネイティブライクな表現や言い回しを指導出来たらと思います。
 一方でリスニングをもっとしたい人やG-TELPの対策をして欲しい人などいるようです。
 希望する学生には追加の課題を与えますので興味がある人は研究室を訪ねてください。

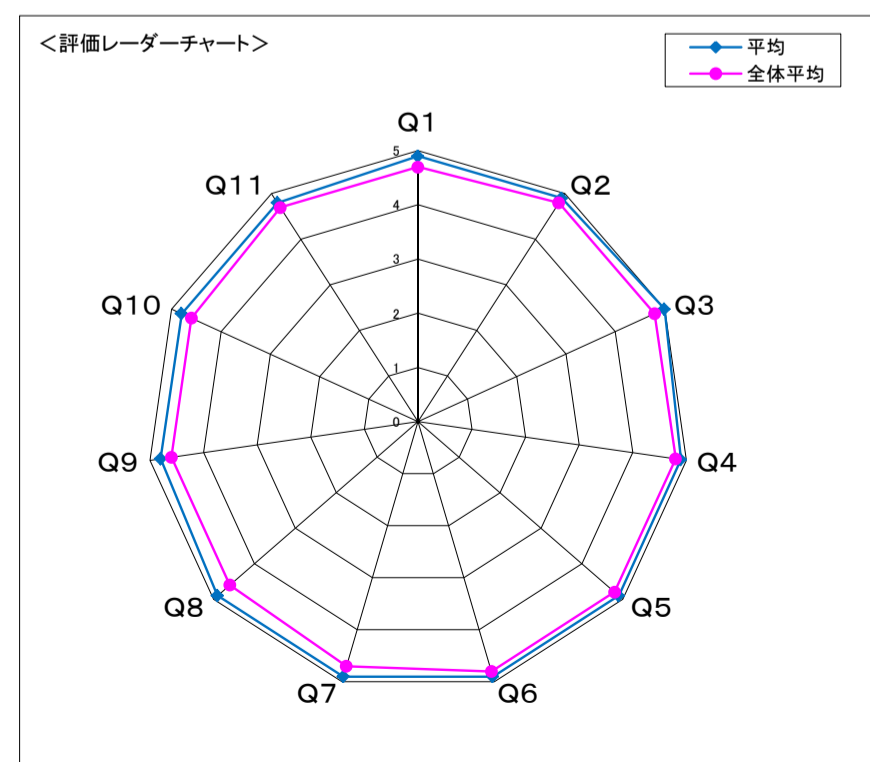
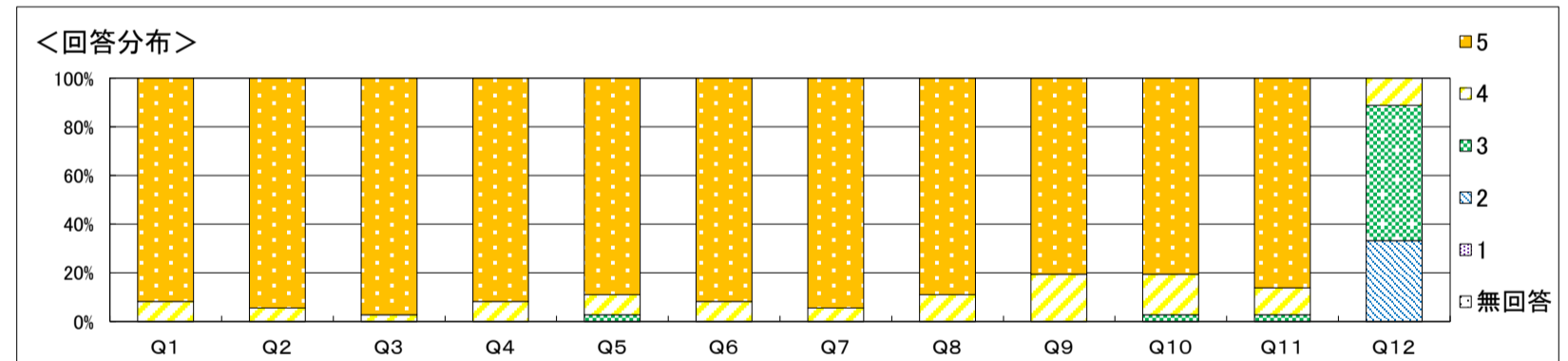
結果全体に対するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで安心しました。コロナの感染状況が芳しくないため、スピーキング活動を制限しながらの授業に後期もなりますが、引き続き学びが多い授業を目指して頑張りたいと思います。

科目名	(100099) 100017A02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	48人
学年	1	回収数	36人
必修・選択の別	必修	回収率	75.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	3	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	2	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	1	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	3	0	0	-	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	3	1	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	3	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	2	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	4	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	7	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	6	1	0	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	4	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	4	20	12	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 授業の主軸となるペアワークやグループワークについては、肯定的な意見が多く見受けられました。互いに協力し合い、交流しながら学ぶことが出来たという声もあり、今後も学生たちが英語を用いて活発なコミュニケーションを行える場を作っていこうと考えています。一方、ペアワークの所要時間が長いと感じる学生もいたようです。これまでは全体を見ながら、活動がまだ終わっていないペアがいた際、そのペアが終わるまで待つようにしていました。今後は様子を見ながら、適宜活動時間を調整しようと考えています。また、オンラインに切り替えてほしいという要望については、今年度は対面という決まりですので残念ながら難しいですね。

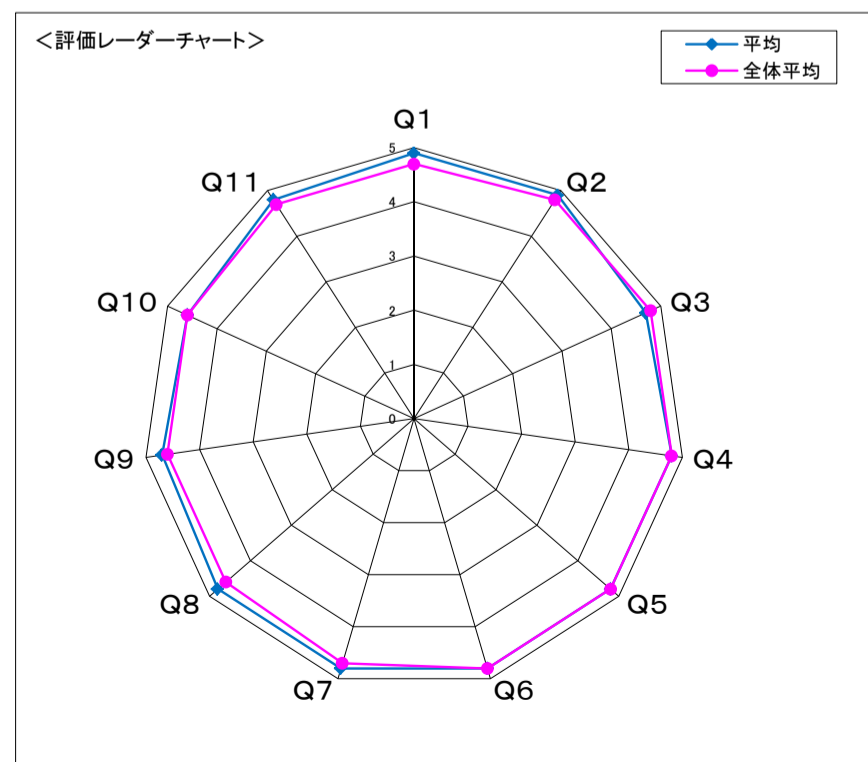
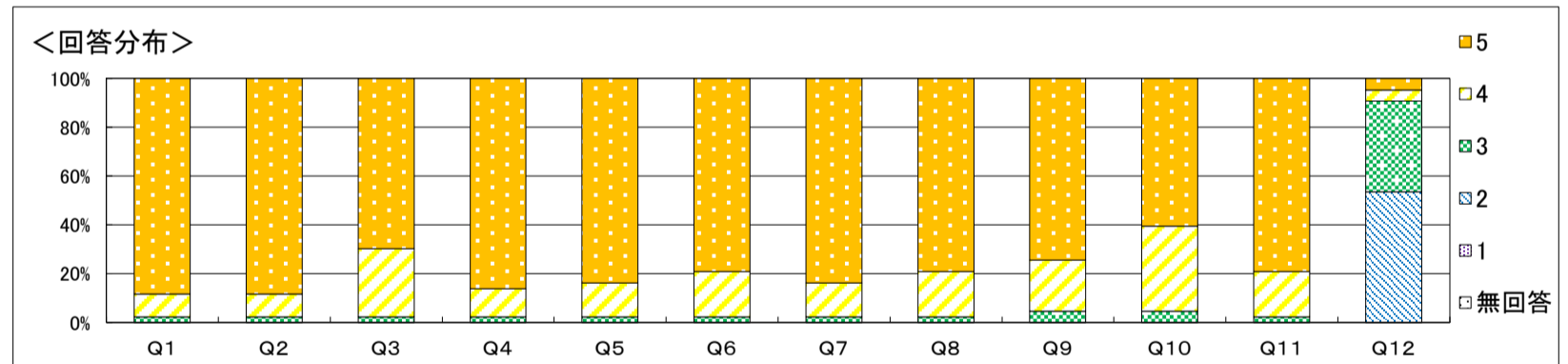
結果全体に対するコメント
 全体の項目別の平均値は4.8～5.0という結果でした。授業に対する評価をある程度得られたことについては、嬉しく思います。今後、英語にもっと興味を持ち、学びを広げたいと思えるような授業の展開を目指していきます。

科目名	(100101) 100018B02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	44人
学年	1	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	97.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	4	1	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	4	1	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	12	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	5	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	6	1	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	8	1	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	36	6	1	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	8	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	9	2	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	15	2	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	8	1	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	2	16	23	-	0	2.6	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ポジティブなコメントを沢山もらって嬉しく感じています。
 引き続き、映画なども使いながらネイティブライクな表現や言い回しを指導出来たらと思います。
 寝ているなど、やる気がない人に対してですが後期は全体に対して指導するのではなく個人に対して減点するなどの対処をするつもりです。
 加えて、コロナの感染状況も考慮しながら後期はもう少しスピーキング活動を多くしたいと思います。

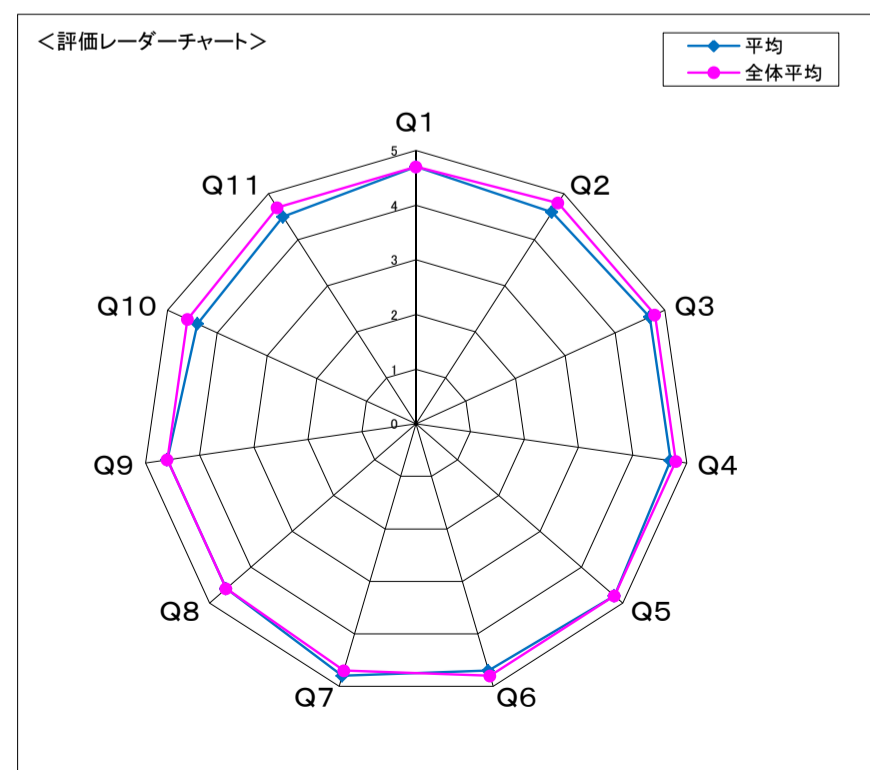
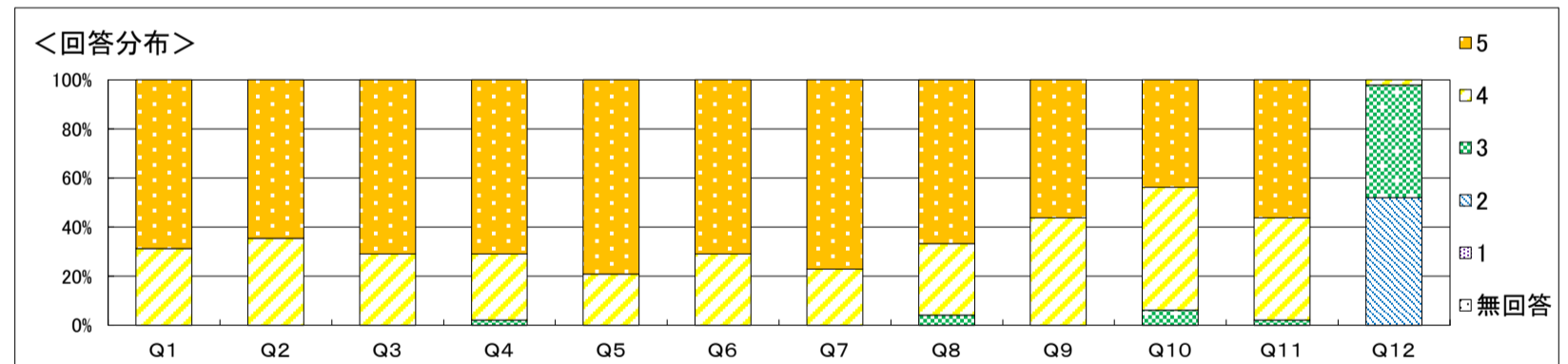
結果全体に対するコメント
 ある程度授業に満足してもらったようで安心しました。コロナの感染状況が芳しくないため、スピーキング活動を制限しながらの授業に後期もなりますが、引き続き学びが多い授業を目指して頑張りたいと思います。

科目名	(100103) 100019B02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	50人
学年	1	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	15	0	0	0	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	31	17	0	0	0	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	14	0	0	0	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	13	1	0	0	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	10	0	0	0	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	14	0	0	0	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	11	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	14	2	0	0	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	21	0	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	24	3	0	0	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	20	1	0	0	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	22	25	0	0	2.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 ペアワークに対する高評価をいただけたこと、授業の雰囲気が良い等のコメントをたくさんいただき、率直にうれしく思います。また「英語を話す機会が少なかった」というコメントがありましたが、まだコロナ禍にあり、オーラルの授業とはいえ、発話の機会をおさえざるを得ない状況にあるということをご理解してもらいたく思います。

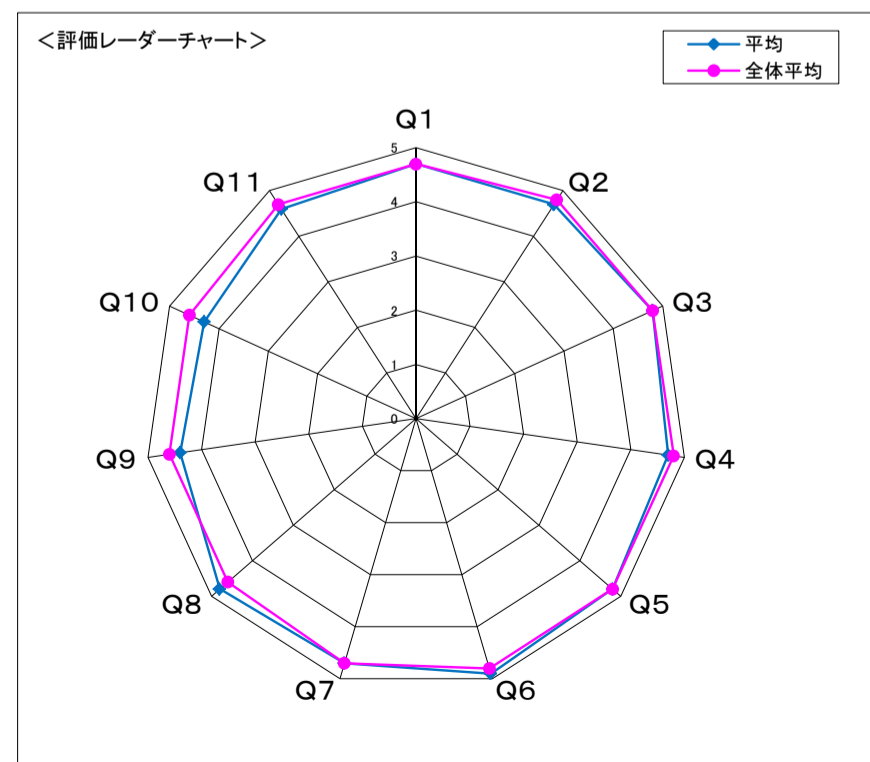
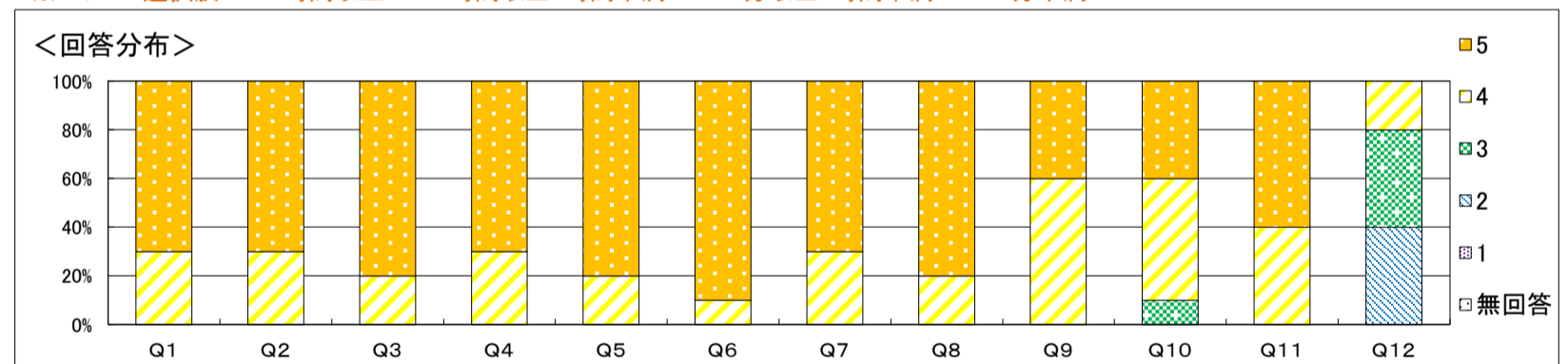
結果全体に対するコメント
 前期はようやく対面授業になったとはいえ、まだコロナの影響がクラスを進めていくことでも大きく、本当に歯がゆい気持ちでした。今後もコロナの影響が続くかと思いますが、少しでも良い授業となるように工夫していきたいと思っています。後期もどうぞよろしくお願いいたします。

科目名	(100105) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	32人
学年	1	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	31.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	6	0	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	5	1	0	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	4	0	0	-	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	2	4	4	-	0	2.8	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 「体を動かすことやみんなで協力して創作することが新鮮でとても楽しかった。良い思い出になった。」との記載があった。
 対面授業でみんなが楽しそうに話し合い、生き生きとダンスをする姿を見ることができ、人と人とのコミュニケーション、ストレスの解消が必要であると感じた。短い期間ではあったが、対面授業の重要性をあらためて認識した。

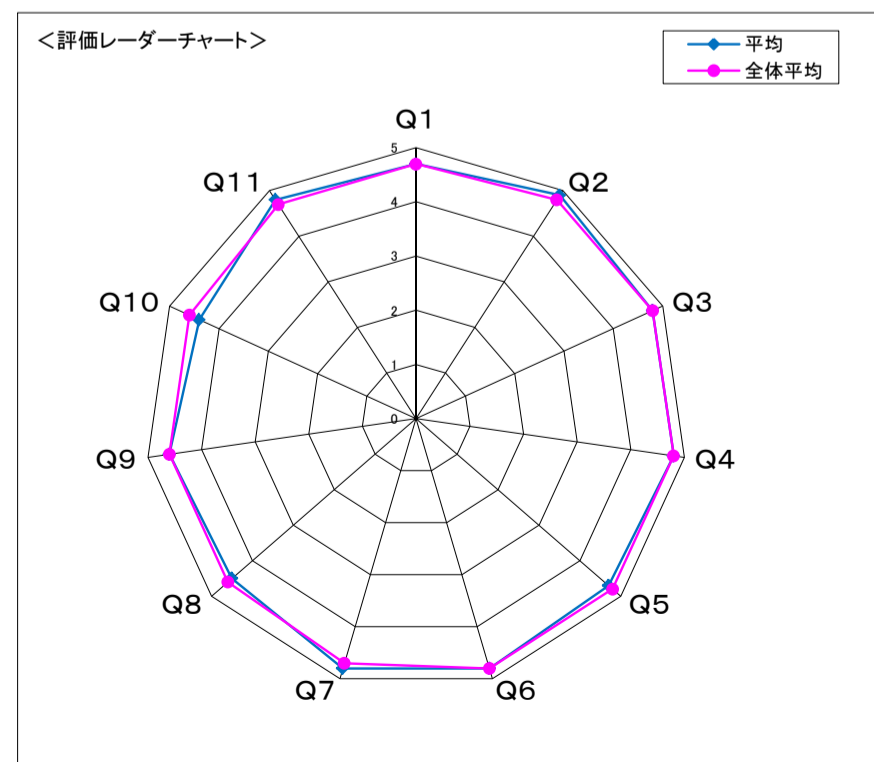
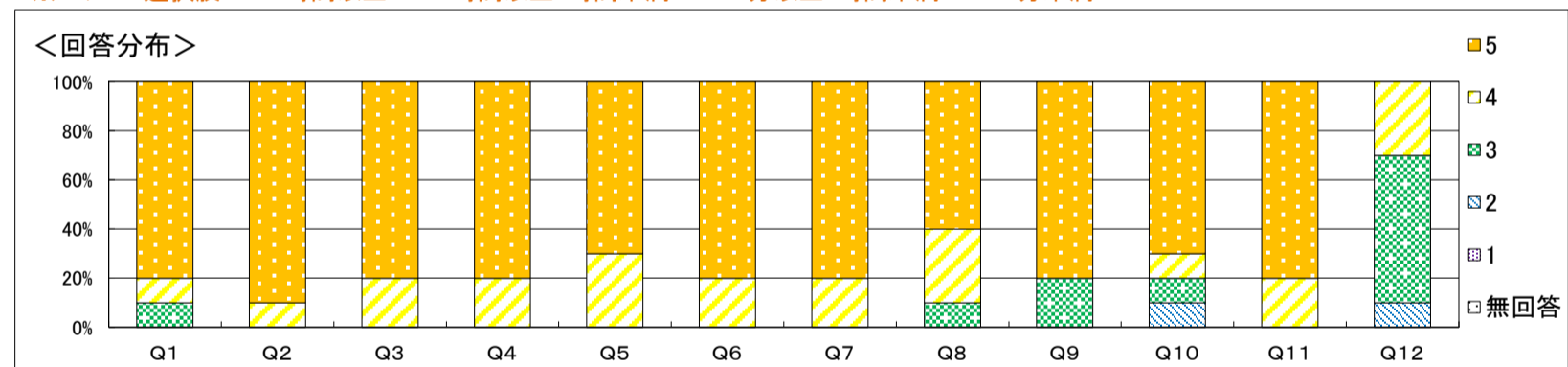
結果全体に対するコメント
 コロナ禍の影響で、昨年度よりさらに遠隔授業が増え、8月に集中的に対面授業を行った。対面授業では、班を編成し各班がダンス作品を創作した。4日連続8講というハードスケジュールにもかかわらず、楽しそうにコミュニケーションをとり、積極的に作品づくりに取り組んでいた。短期間ではあったが、作品の完成度も高かった。

科目名	(100106) B01510科学的思考(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	83.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	1	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	3	0	0	-	0	4.7	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	3	1	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	0	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	1	1	-	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	2	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	3	6	1	-	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

好意的な記載が多く、今年度は、うまく学生たちの気持と合った内容で授業を進められたように感じる。

結果全体に対するコメント

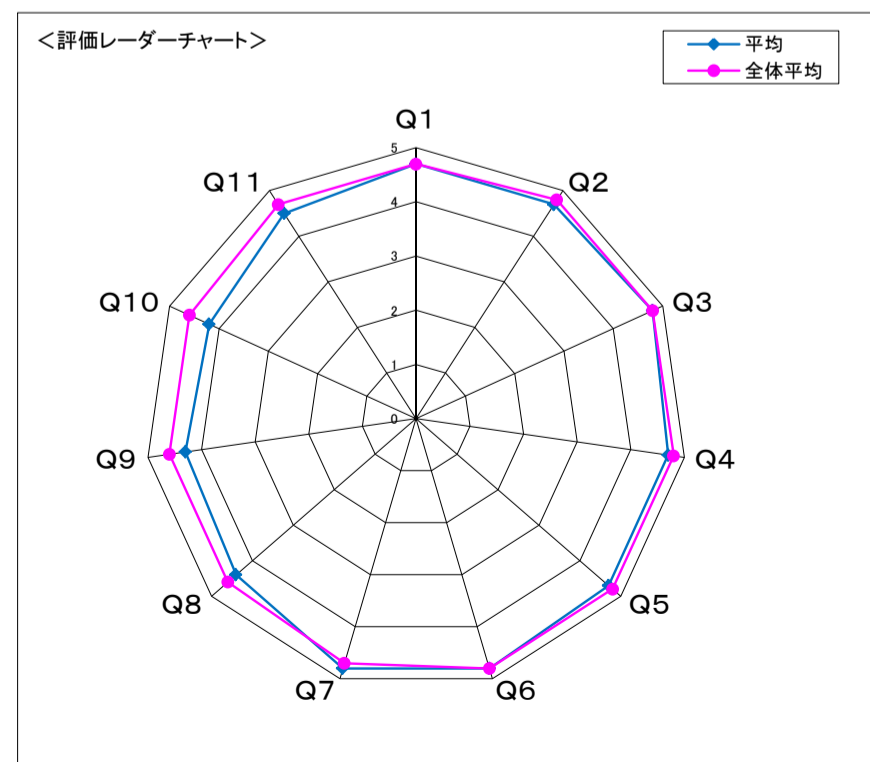
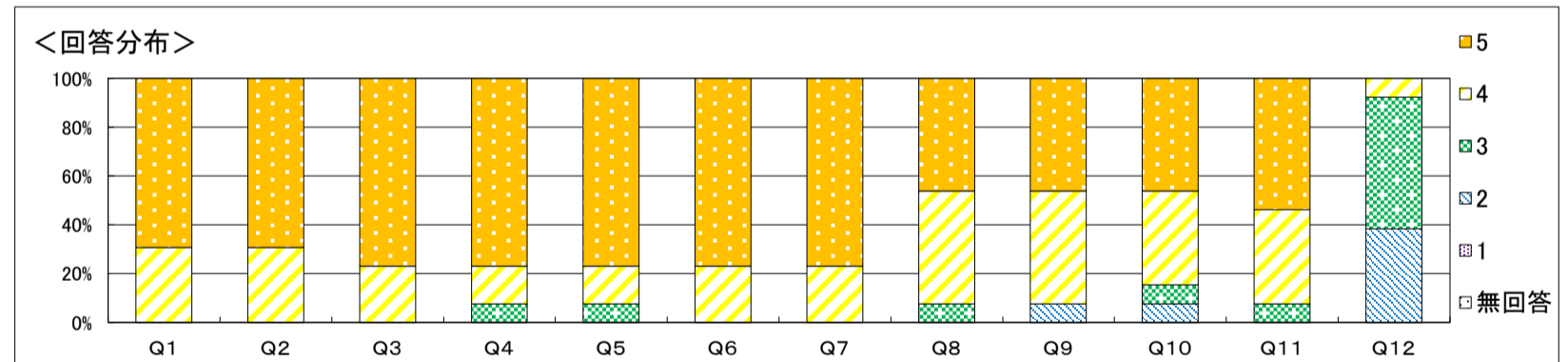
Q1からQ11まで、何れも4点台であり、受講した学生たちは、一定の満足を得たように思う。

科目名	(100107) B02610韓国語(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	31人
学年	2	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	41.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	4	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	9	4	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	2	1	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	2	1	0	-	0	4.7	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	3	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	3	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	6	1	0	-	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	6	0	1	-	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	5	1	1	-	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	5	1	0	-	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	1	7	5	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 受講人数に関係なく個人差については十分な対応ができませんでした。
 今後は一人一人のレベルを把握し適切な指導ができるようにもっと工夫しなければならないと思っています。
 言葉だけではなく韓国についての今の情報も発信していきたいです。

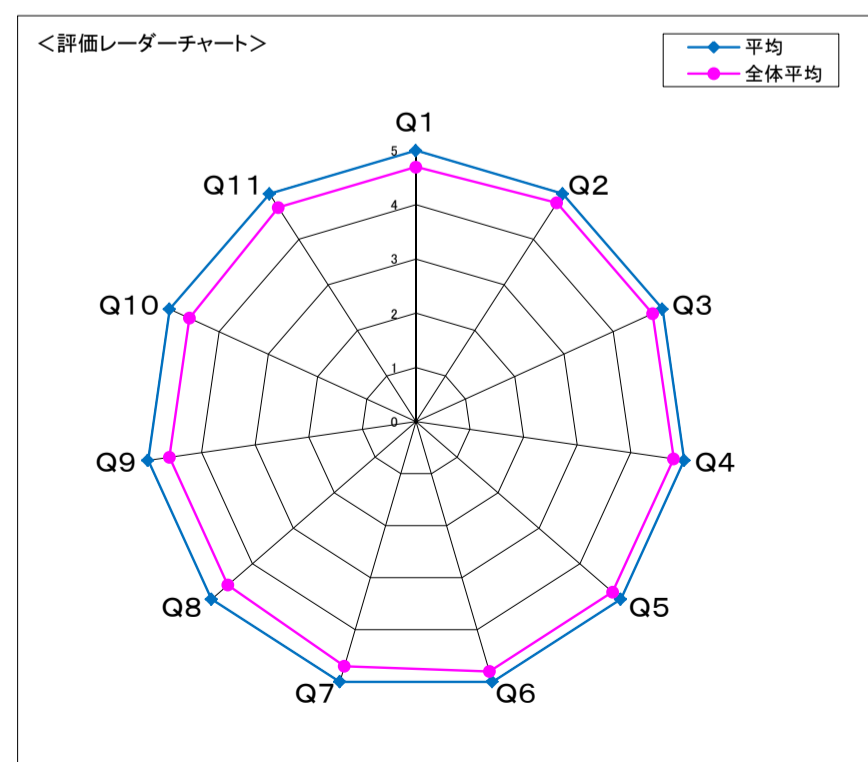
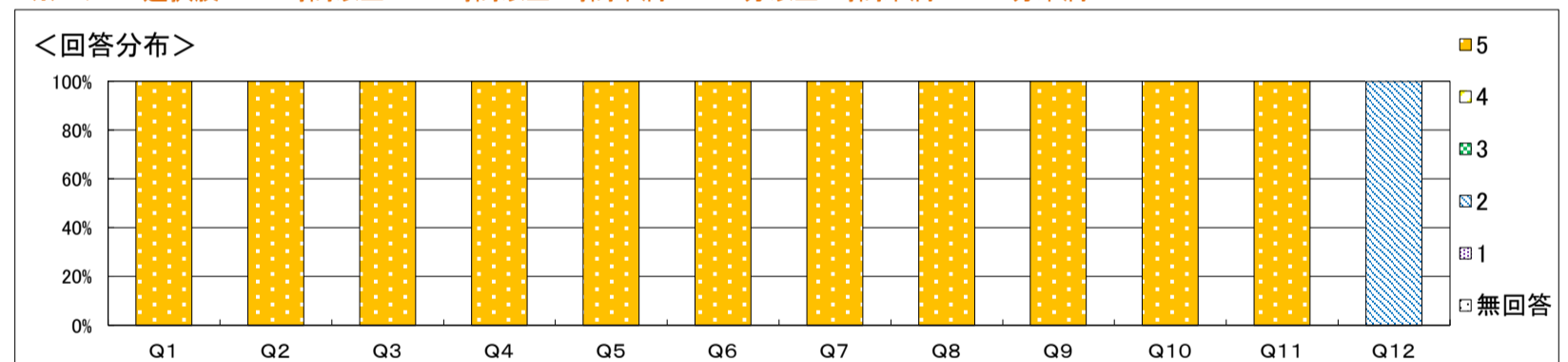
結果全体に対するコメント
 今年度は対面授業でしたので仲間と楽しく韓国語で話して覚えることができたと思っています。皆さんが積極的に授業に参加してくれたことに感謝しています。14回という短い時間でしたが読み書きを忘れずに今後韓国旅行やお仕事で少しでも役に立つことがあればと願っています。

科目名	(100108) 100020B02920_健康とスポーツⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	23人
学年	2	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	17.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	0	0	0	-	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	4	0	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	0	0	0	4	-	0	2.0	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

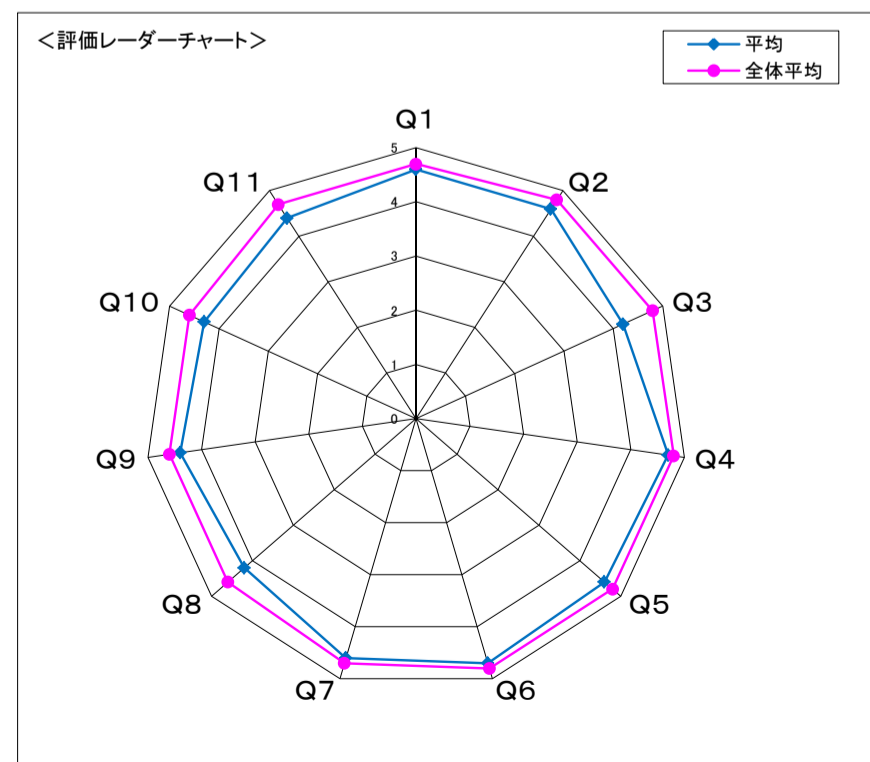
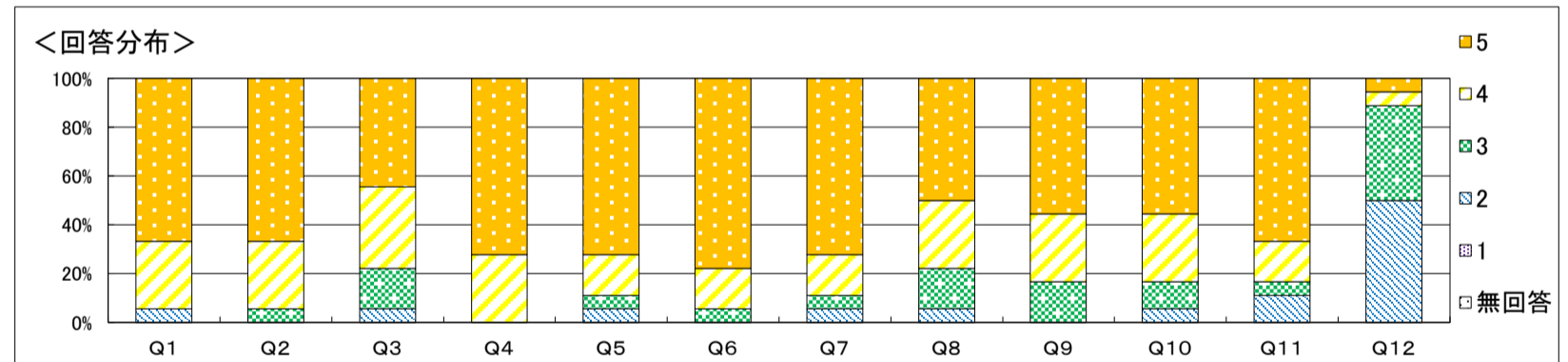
結果全体に対するコメント
 今年度も暑い夏の中、ほぼ全員が対面授業を休むことなく終わることが出来、良かったと思っています。遠隔授業でもバレーボールの予習やニュースポーツ、パラスポーツなどの競技についても学ぶことが出来たのではないのでしょうか。今後は予習や復習など、実技に活かせるような内容にしていきたいと思っています。

科目名	(100110) 100021A03510_法学(日本国憲法)		
学科	看護学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	54.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	5	0	1	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	5	1	0	-	0	4.6	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	6	3	1	-	0	4.2	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	5	0	0	-	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	3	1	1	-	0	4.6	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	3	1	0	-	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	3	1	1	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	5	3	1	-	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	5	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	5	2	1	-	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	3	1	2	-	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	1	7	9	-	0	2.7	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 改善してほしいところで書かれていた点についてですが、話し手に注意を傾けながら必要なことを書きとめる作業をスムーズに進められるようになることは、大学以外の社会におい今後も求め続けられるスキルですので、この時間を利用してトレーニングしましょうという趣旨でした。これからも頑張ってください。

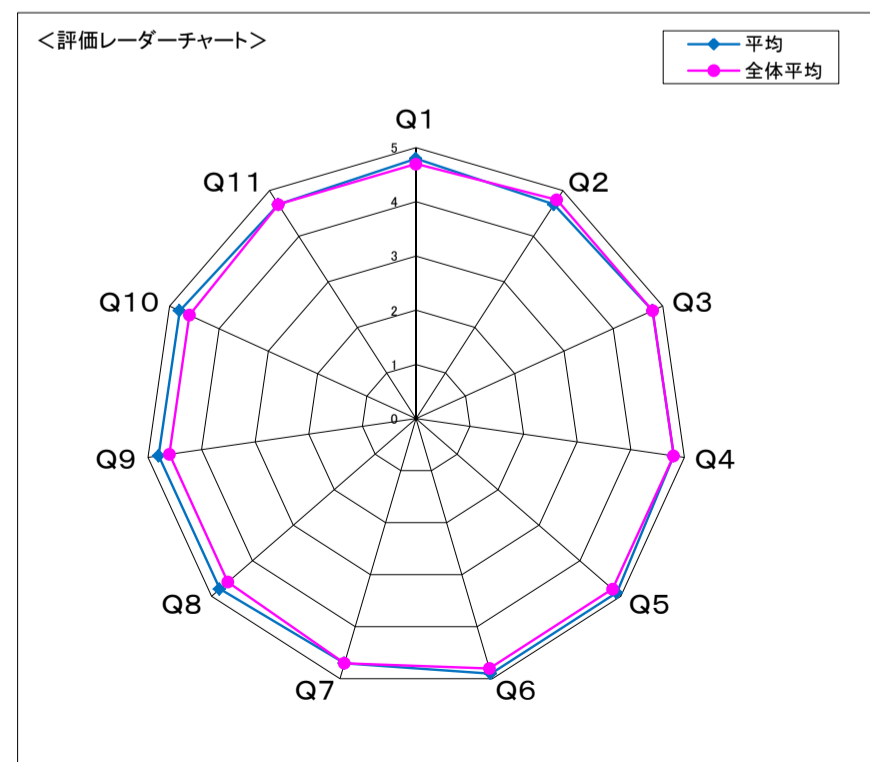
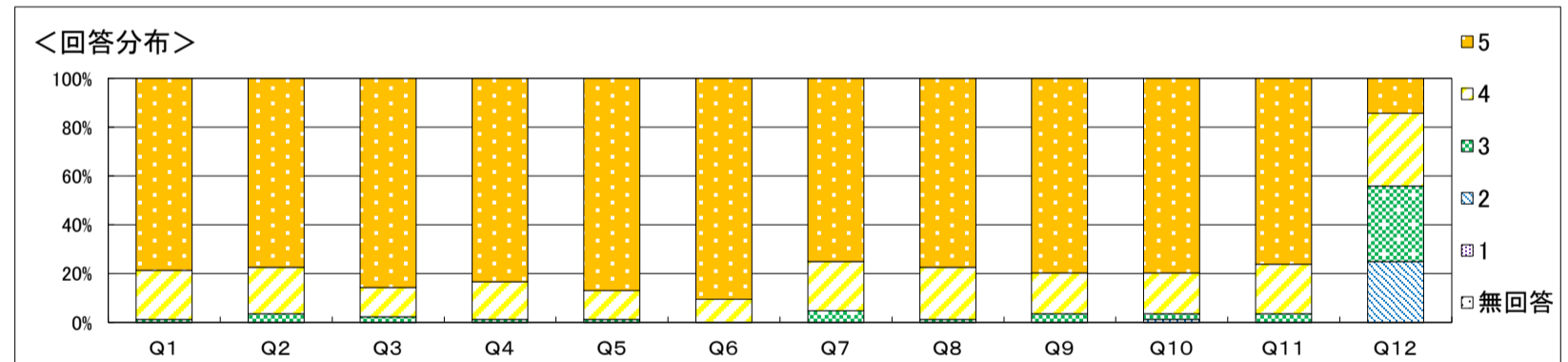
結果全体に対するコメント
 チャートのQ3とQ8で低い数値が出ていますが、両者には強い結びつきがあります。事前に説明したように、履修者の理解度に応じて進度は調整するということでしたから、Q3の数値が上がらないということからみればQ8の数値も低くなる、つまり当初予定のペースで進めるのではなく柔軟に対応したことの現われだと思われま。

科目名	(100112) 100022A03610_対人関係の心理学		
学科	看護学科	履修者数	139人
学年	1	回収数	84人
必修・選択の別	選択	回収率	60.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	66	17	1	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	16	3	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	10	2	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	70	13	1	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	73	10	1	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	76	8	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	17	4	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	65	18	1	0	-	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	67	14	3	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	67	14	2	1	-	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	64	17	3	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	12	25	26	21	-	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

あたたかなコメントをたくさんいただきました。ありがとうございます。

結果全体に対するコメント

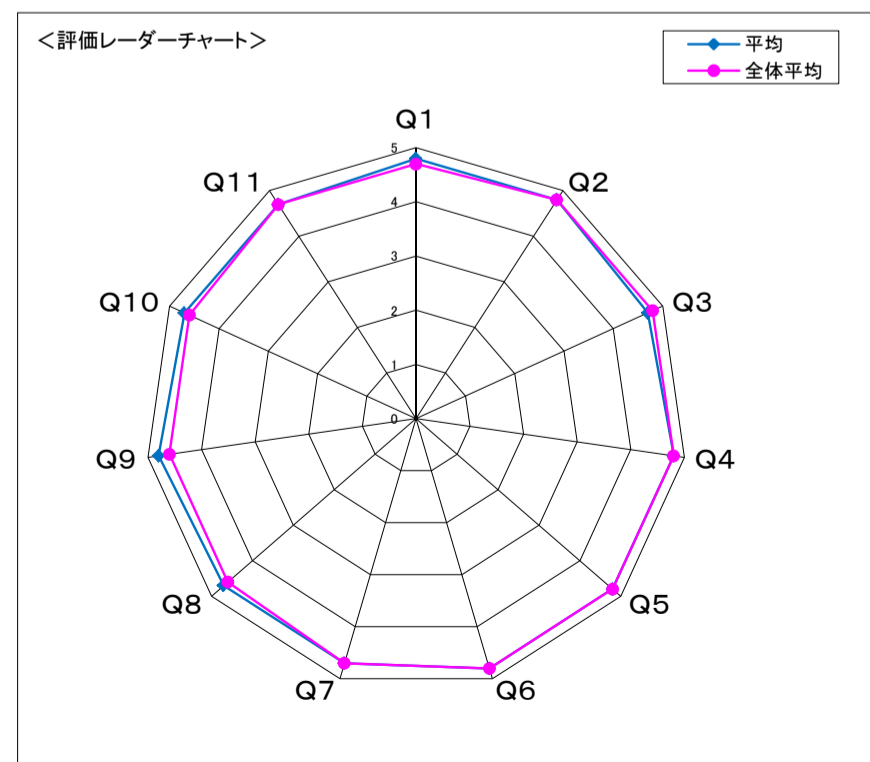
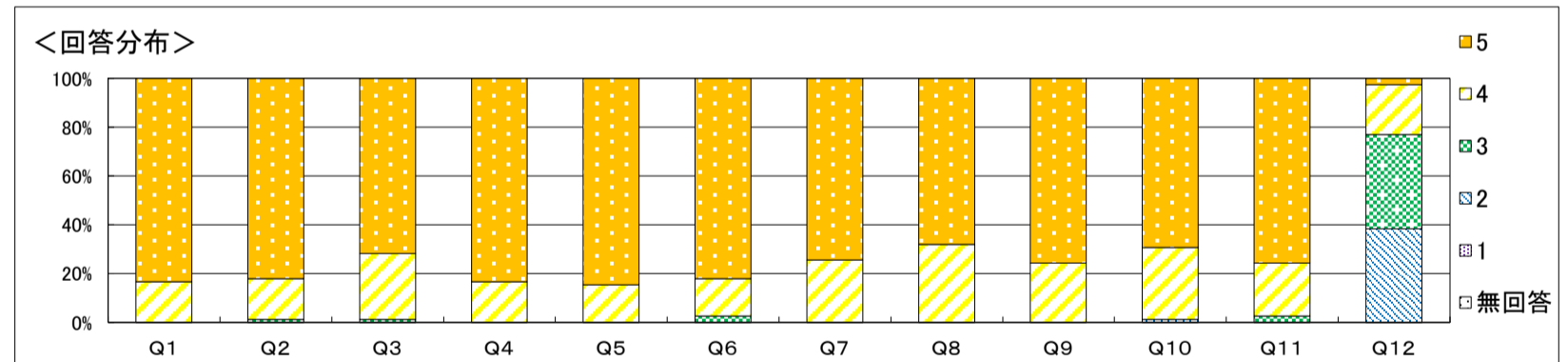
たくさんの方が「考える力」を身につけてくれました。身近な現象を題材にして心理学的に考える力を育む授業をこれからもつづけていきたいと思います。

科目名	(100114) 100023A03710_社会学		
学科	看護学科	履修者数	157人
学年	1	回収数	78人
必修・選択の別	選択	回収率	49.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	65	13	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	64	13	1	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	21	1	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	65	13	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	12	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	64	12	2	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	20	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	53	25	0	0	-	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	59	19	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	54	23	0	1	-	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	17	2	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	16	30	30	-	0	2.9	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・楽しみながら学べた、というコメントがもらえたことは、私としても嬉しいことです。
- ・課題の締切等、告知の方法に不十分な点があったようなので、以後、改善します。
- ・授業動画の音量についても指摘があったので、これも改善します。
- ・こうした点については本来、授業の中で改善すべきことだと思いますので、履修者の皆さんが不都合なく受講できているかどうか、もう少し丁寧に気を配りながら、迅速に対応できるようにします。

結果全体に対するコメント

概ね良好な結果と思いますが、自己学習や、さらなる学習の動機づけといった面で、改善の余地が大きいようです。

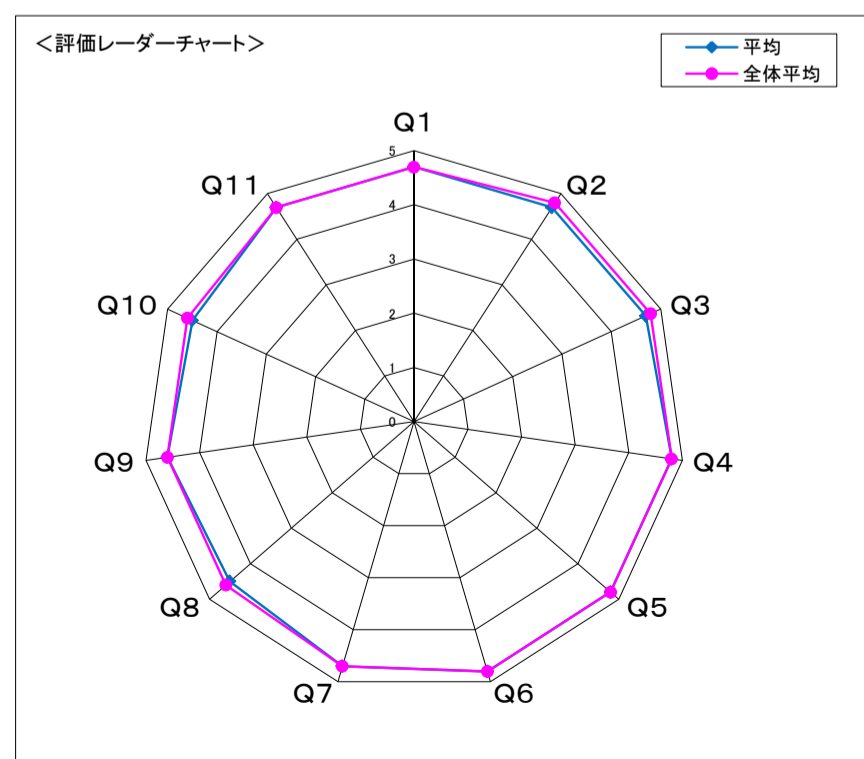
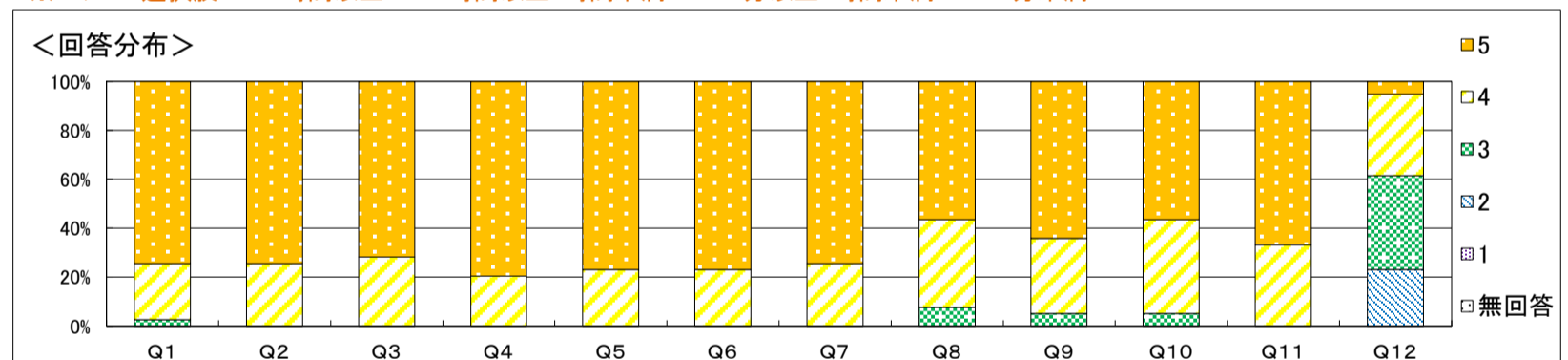
毎回の授業が「以上、終わり」ではなく、むしろ本当の意味での学びの始まりになるように、授業はもちろん課題の内容等についても工夫を重ねたいと思います。

科目名	(100116) 000024A00310_キリスト教人間学		
学科	看護学科	履修者数	190人
学年	2	回収数	39人
必修・選択の別	選択	回収率	20.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	9	1	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	10	0	0	-	0	4.7	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	11	0	0	-	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	8	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	9	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	9	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	10	0	0	-	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	14	3	0	-	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	25	12	2	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	15	2	0	-	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	26	13	0	0	-	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	13	15	9	-	0	3.2	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「板書が見えにくくて困りました」とのご意見を賜りました。次年度は注意します。また「難しい内容の時に具体例で説明いただき、わかりやすかった」などのご意見を賜りました。ありがとうございます。この場を借りてキリスト教関連の問題を出しますので、暇なときに考えてみてください。――問1: 世界を創造する神は世界を超越する。しかし聖書は「神は私の心の奥に住む」とも語る。世界を超越する神は、どのような仕方で世界に内在するか? 問2: 全能の神は何でも創造できるはずである。では神は「丸い三角形」を創造することができるか?

結果全体に対するコメント

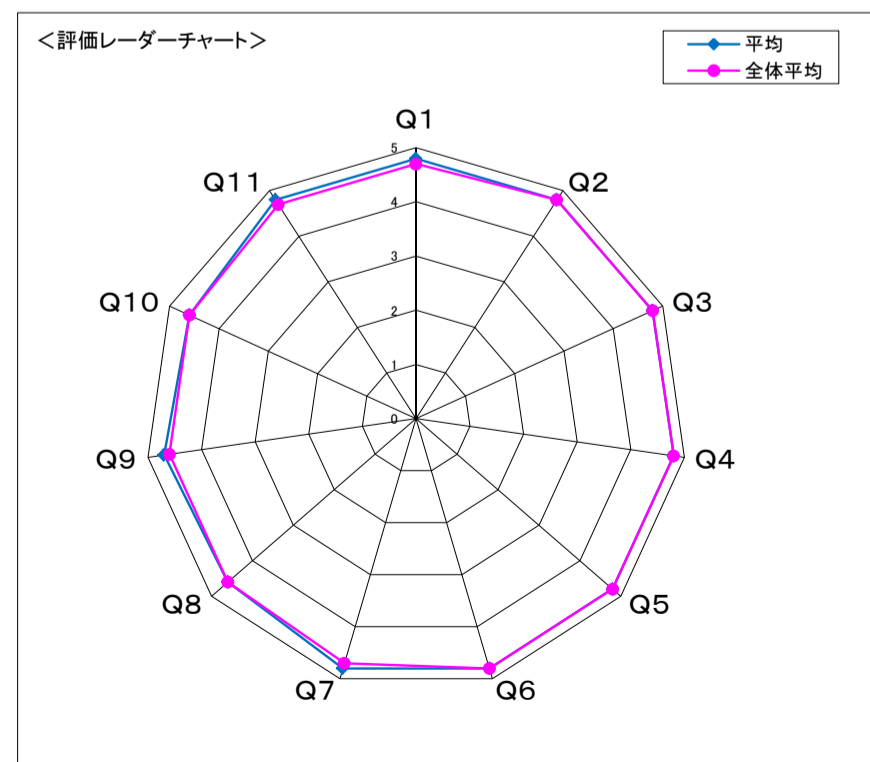
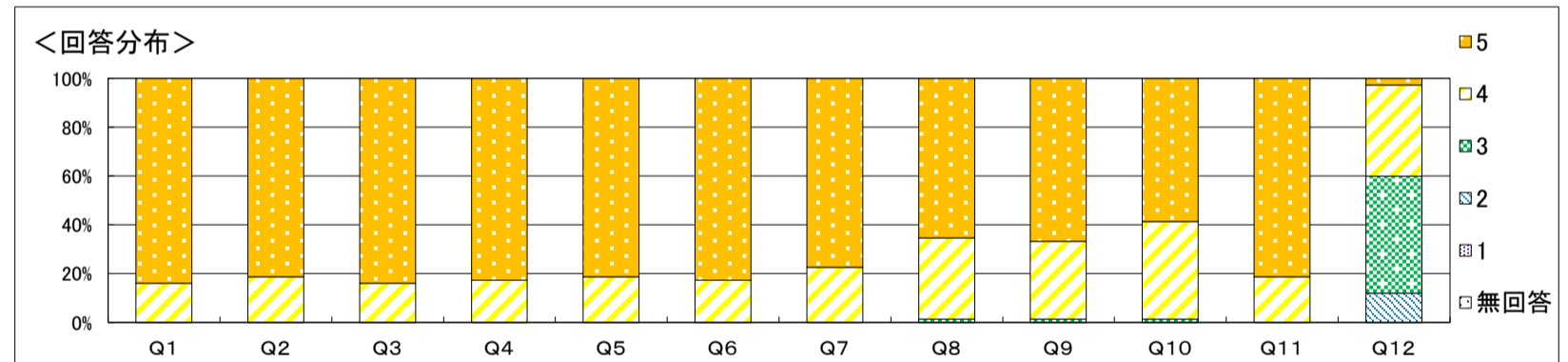
全項目で全体の平均値と概ね同じであった。この結果を受け止め、授業内容の向上に努めます。死後の問題は科学的な証明が不可能な難問です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

科目名	(100118) 000025A01810_英語ⅡA		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	75人
必修・選択の別	選択	回収率	74.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	12	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	14	0	0	-	0	4.8	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	63	12	0	0	-	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	13	0	0	-	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	14	0	0	-	0	4.8	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	13	0	0	-	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	58	17	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	25	1	0	-	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	50	24	1	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	30	1	0	-	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	14	0	0	-	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	2	28	36	9	-	0	3.3	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
 動画の解説が役にたったようで作成した甲斐がありました。
 後期の英語ⅡBでは動画をまだ作成していませんので、なるべく動画を作成して分かりやすい授業にしたいと思います。
 ワークシートですが、印刷が難しい場合は手書きで解答欄を作成し、その写真のファイルを提出してもらってもオーケーでしたが、少々説明不足だったかもしれません。

結果全体に対するコメント
 ある程度授業に満足してくれたようで安心しています。授業で扱った内容は結構難しかったと思います。後期もGoogle Classroomを閲覧できるようにしますので各自復習をしてもらえると嬉しいです。

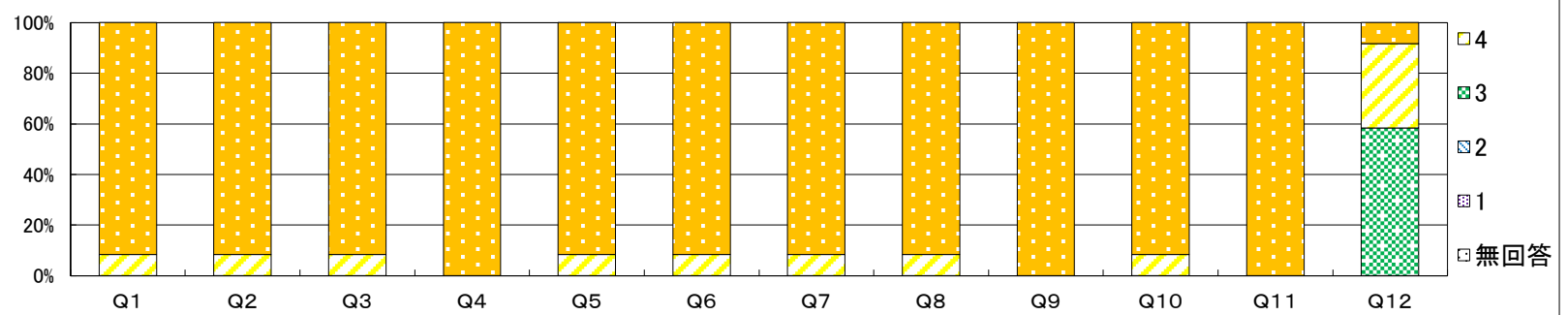
科目名	(100123) C00810総合学習指導論		
学科	栄養学科	履修者数	12人
学年	3	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

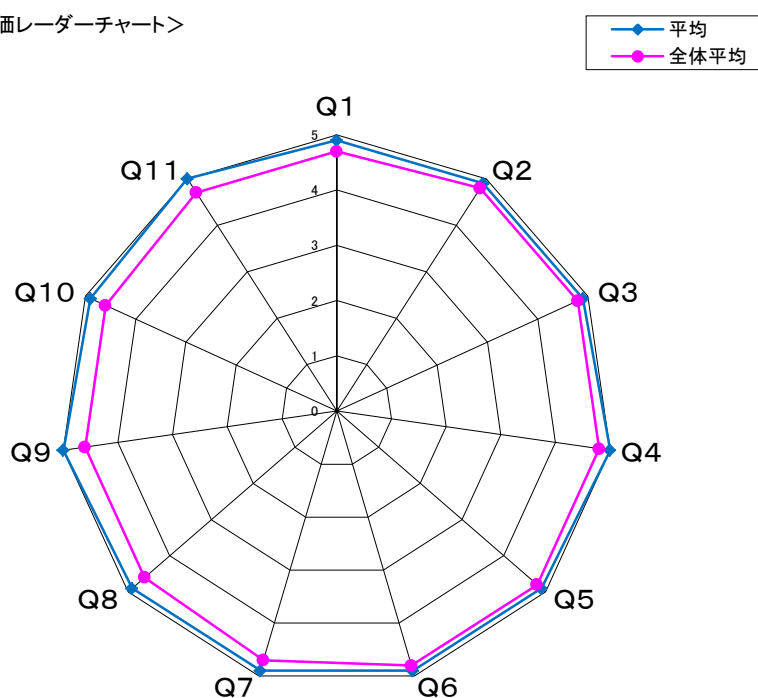
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	0	0	0	-	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	0	0	0	-	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	1	0	0	-	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	0	0	0	-	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度自己学習(予習・復習・課題を含む)を行いましたか	1	4	7	0	-	0	3.5	3.1

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・「授業では、自分の考えやアイデアを整理し発表する機会があり、その後の振り返りを通して学ぶことが沢山あったし、プレゼンや発表についても学ぶことができて、良かった。」、あるいは、「一生懸命行った課題に対して、教授からのフィードバックが必ずあるのが良かった。」とのご意見に感謝します。勇気を持って次年度以降も臨んでいきます。
 ・「いつもは行っていた他の学生の発表に対する振り返りシートを今回の授業では実施していなかったが、自分ではなかなか振り返る時間を確保できないので、課題として実施してもよい。」とのこと。前向きに検討します。ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

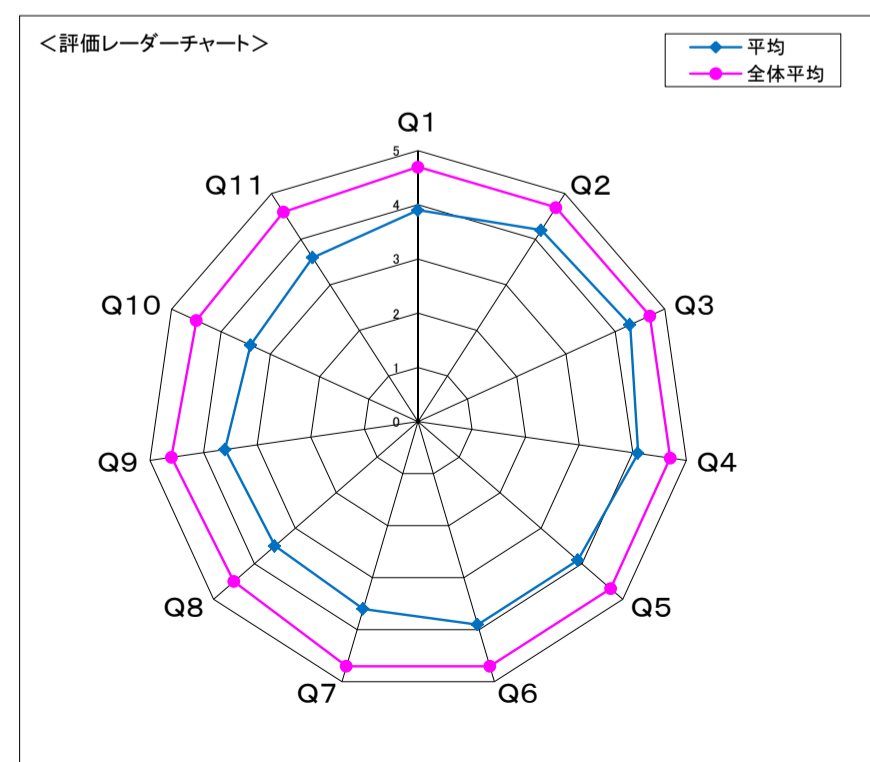
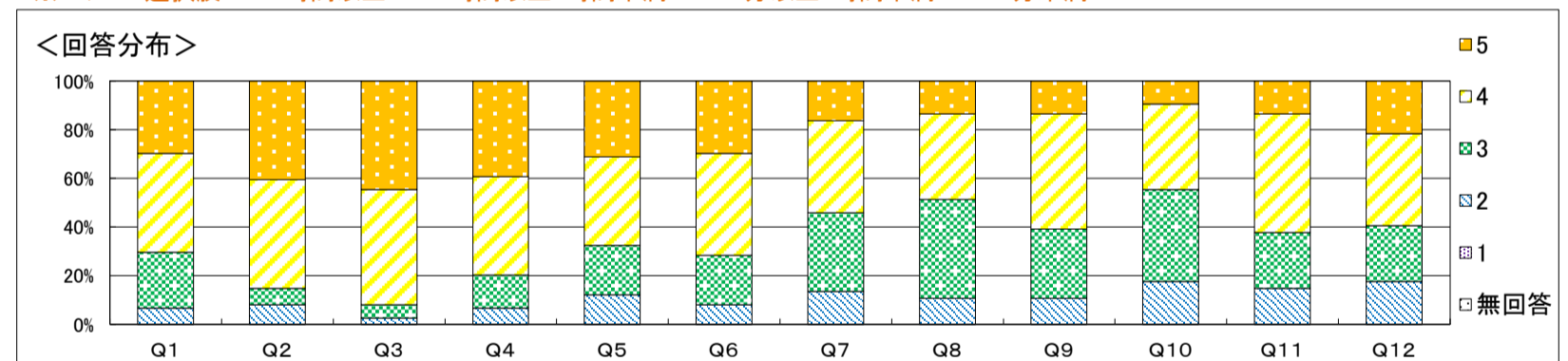
○極めて高い評価をいただき、感謝いたします。特に、Q4とQ12において満点をいただけたのは、教師冥利に尽きます。受講した学生さんは、教職課程ならではのアクティブ・ラーニングによく取り組み、素晴らしい成果を上げたと考えています。こうした取り組みの良さや効果を後輩の学生さん達にも伝えていきたいと思っております。

科目名	(100205) 100038B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	1	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	79.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	30	17	5	-	0	3.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	33	5	6	-	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	35	4	2	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	30	10	5	-	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	23	27	15	9	-	0	3.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	31	15	6	-	0	3.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	28	24	10	-	0	3.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	26	30	8	-	0	3.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	35	21	8	-	0	3.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを上げたいと感じた	7	26	28	13	-	0	3.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	36	17	11	-	0	3.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	16	28	17	13	-	0	3.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

(1) 内容は難しい 小中高等学校の教育課程を踏まえ、大学で学ぶ水準を定めています。

(2) 課題の量が多い 事前にアシスタントが取り組み、分量を調整しています。

(3) 担当教員を替えて欲しい この件は、授業の担当教員には対応できません。誰か他の人に相談してみてください。

結果全体に対するコメント

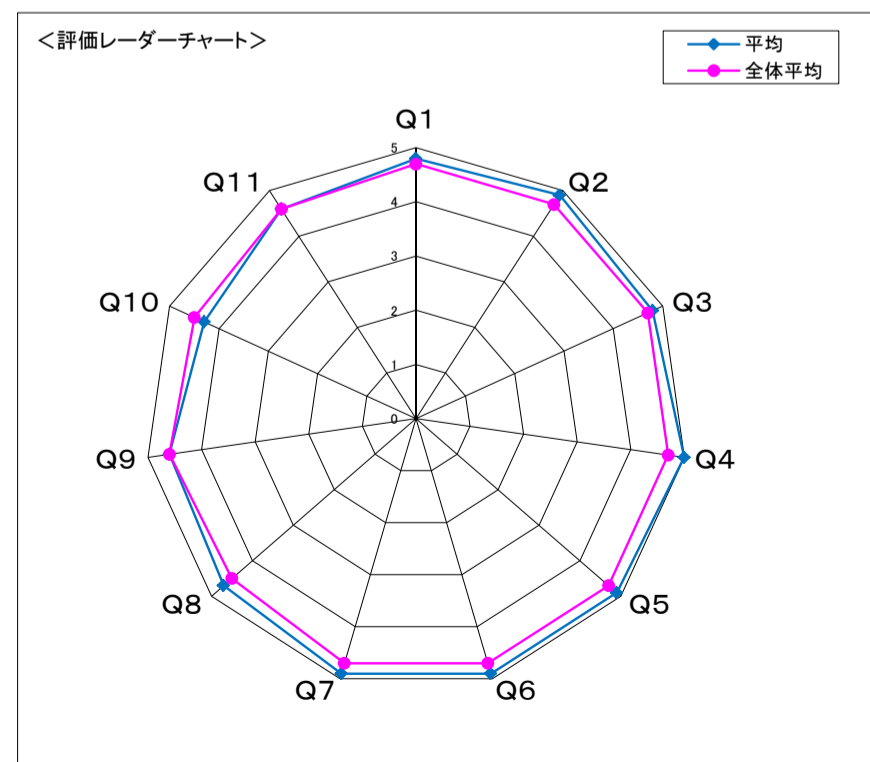
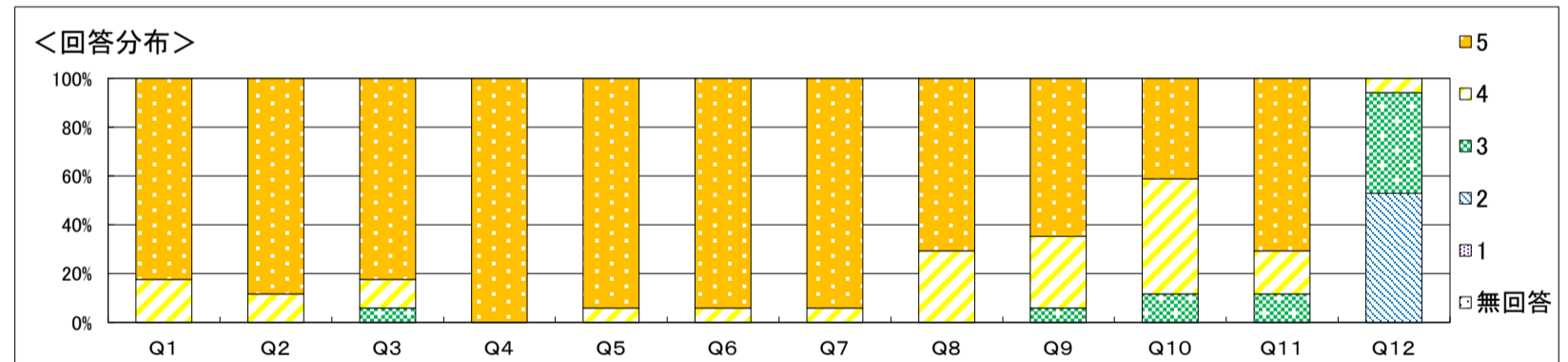
この科目では全般的にどの項目も全体平均よりも得点は低い。ただ、問12(自己学修時間)の得点は全体平均より高い。学生たちは、自己学修に時間をかけている。小中高等学校の学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」が定着しつつあるように感じる。

科目名	(100207) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	68.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	3	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	2	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	2	1	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	0	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	1	0	0	-	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	5	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	5	1	0	-	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	8	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	3	2	0	-	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	7	9	-	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

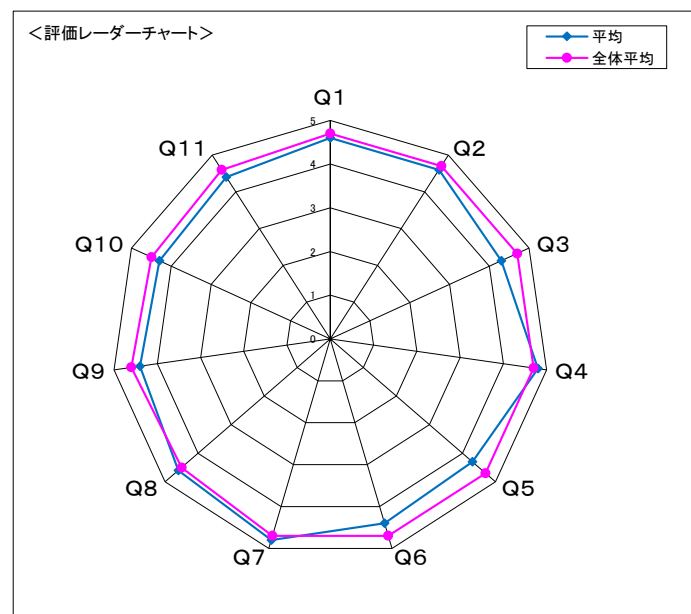
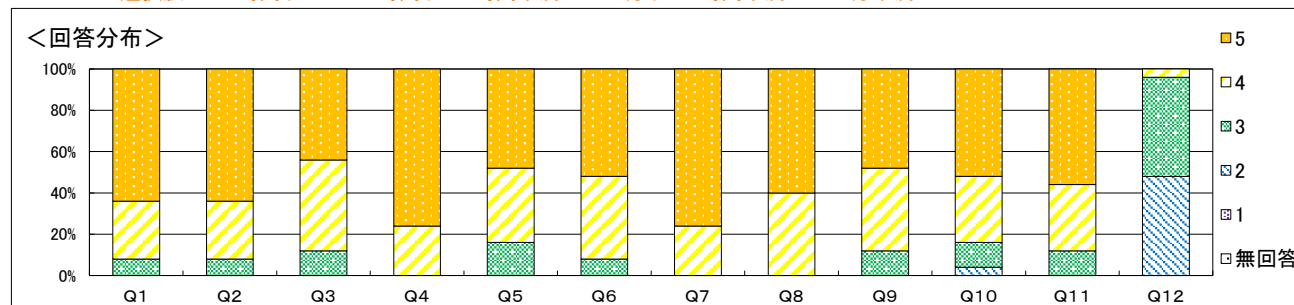
結果全体に対するコメント
 今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なりの方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100208) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	25人
必修・選択の別	必修	回収率	89.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	7	2	0	-	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	7	2	0	-	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	11	3	0	-	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	6	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	9	4	0	-	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	10	2	0	-	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	6	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	10	0	0	-	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	10	3	0	-	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	13	8	3	1	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	8	3	0	-	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	12	12	-	0	2.6	3.0

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

ネガティブな書き込みがなく、良かった点に、「楽しみながら、とても身についた」という内容が数名からあり、皆さんのために少しでもなったなら、心から、有り難い思いです。参考にさせて頂いて次に活かしていきますね。

結果全体に対するコメント

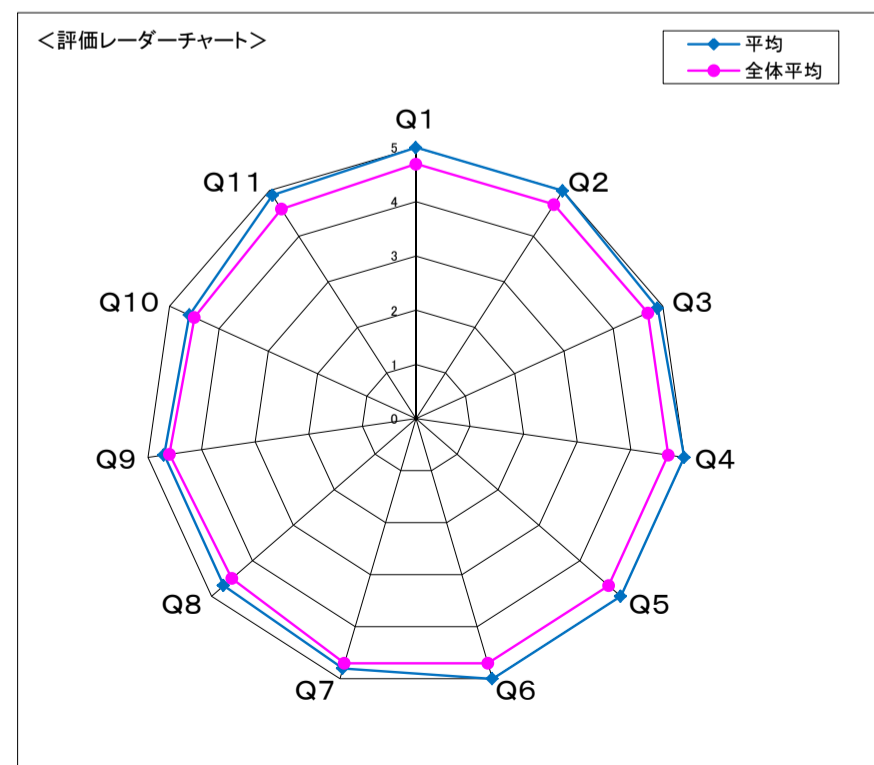
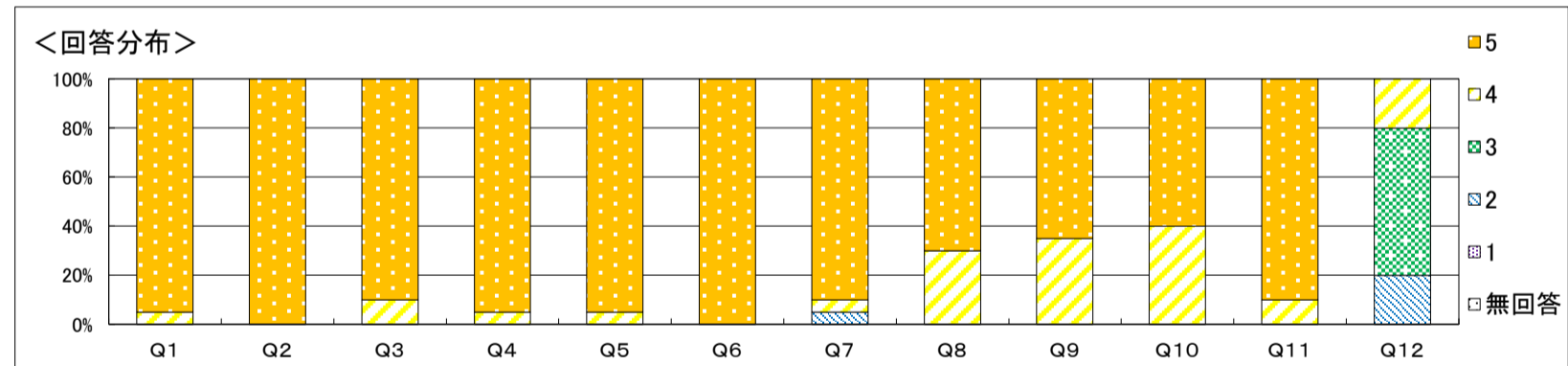
せっかく小さな質問などを出席カードに書いてくれていても授業で答え忘れていたことが何度か有り、それは今度から気をつけないといけないなと思いましたがよ。いつもの年はそういうことこそ大事にしよう心がけていたはずだったので、次に活かしますね

科目名	(100209) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	20人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	19	1	0	0	-	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	0	0	0	-	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	2	0	0	-	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	1	0	0	-	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	1	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	20	0	0	0	-	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	1	0	1	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	6	0	0	-	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	7	0	0	-	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	8	0	0	-	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	18	2	0	0	-	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	12	4	-	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

ポジティブな意見を沢山もらってホッとしています。引き続きペアーワークやグループワークを取り入れた授業をしていきたいと思ひます。一方で、席替えの回数や課題の量についても意見をもらひました。改めて検討して今後につなげていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

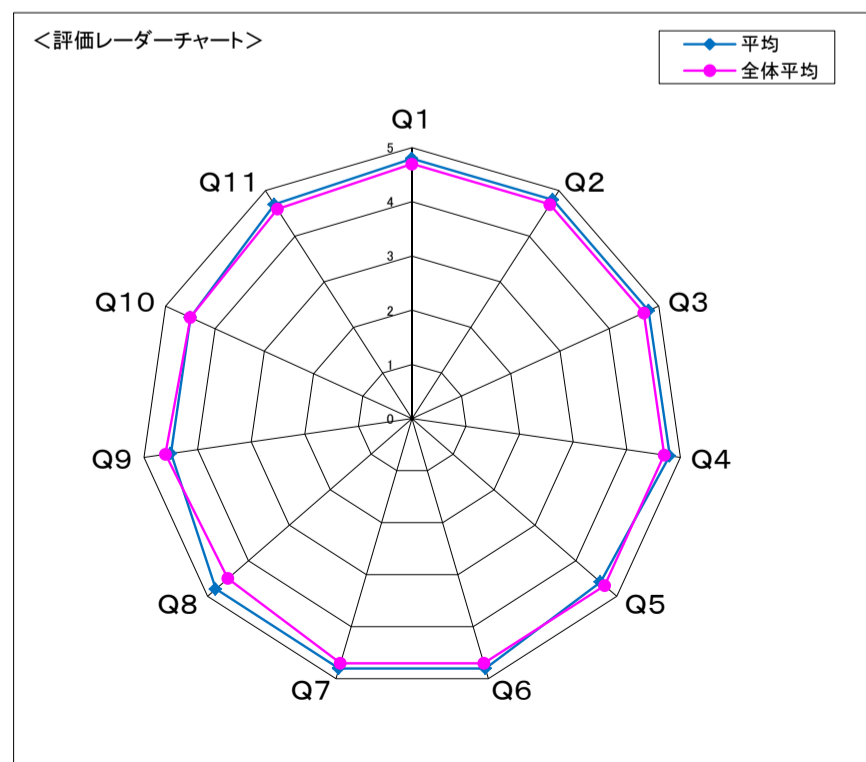
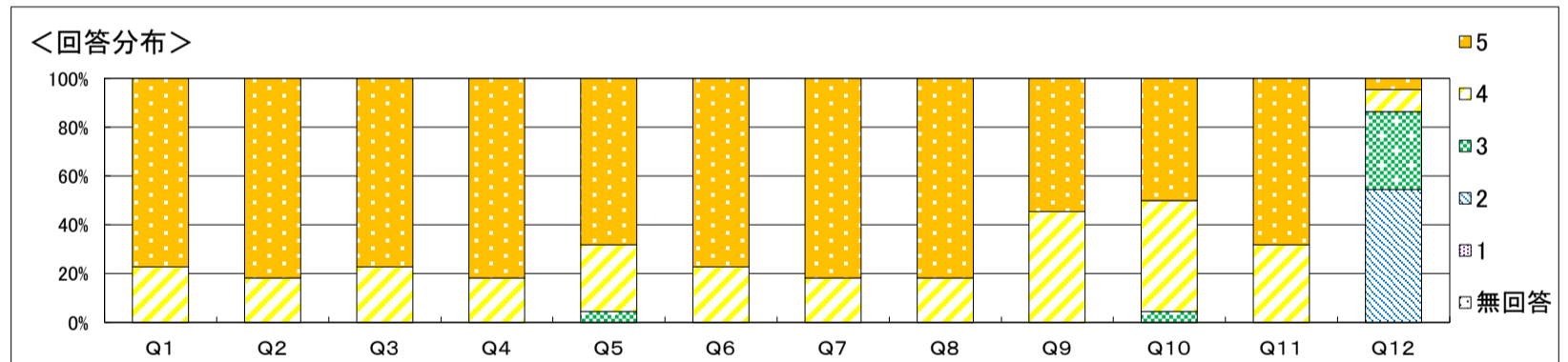
皆さん、後期もお疲れ様でした。全体的にある程度評価されたようで安心しました。今後も良い授業ができるよう頑張っていきたいと思ひます。

科目名	(100210) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	1	回収数	22人
必修・選択の別	必修	回収率	88.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	5	0	0	-	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	5	0	0	-	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	6	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	5	0	0	-	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	4	0	0	-	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	4	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	10	0	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	10	1	0	-	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	7	0	0	-	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	7	12	-	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

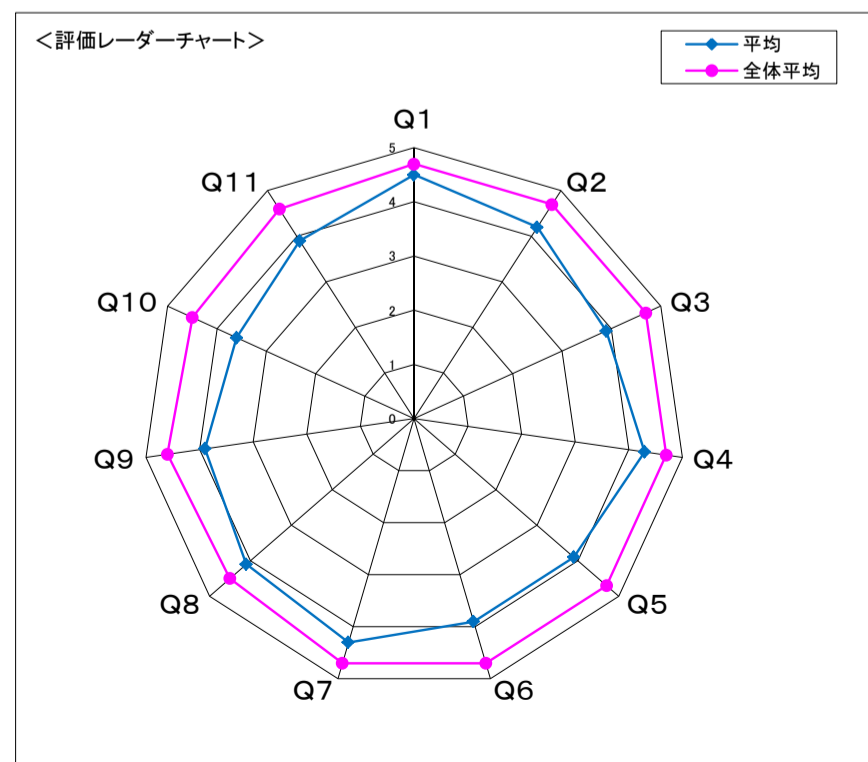
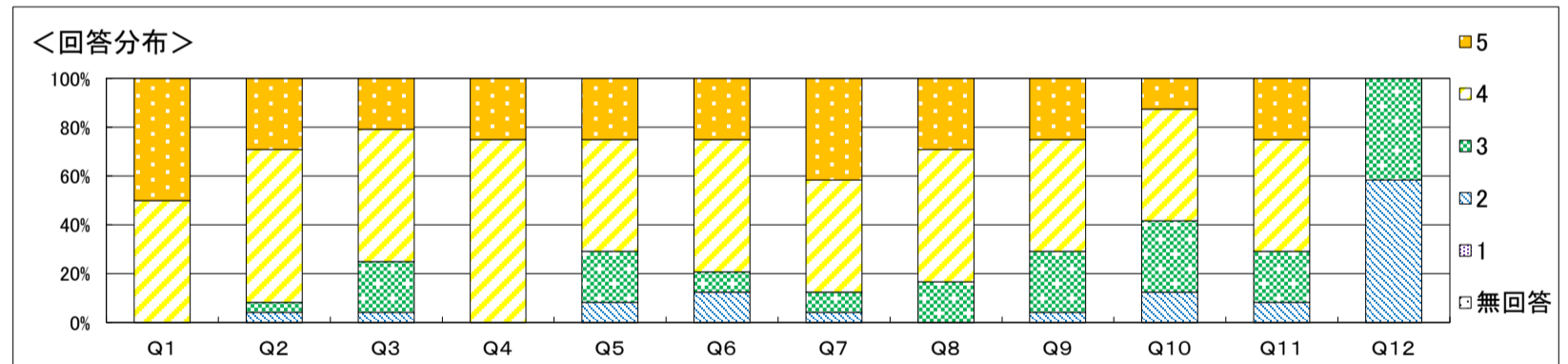
結果全体に対するコメント
 今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なりの方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

科目名	(100211) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	28人
学年	1	回収数	24人
必修・選択の別	必修	回収率	85.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	12	0	0	-	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	15	1	1	-	0	4.2	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	13	5	1	-	0	3.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	18	0	0	-	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	11	5	2	-	0	3.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	13	2	3	-	0	3.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	11	2	1	-	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	13	4	0	-	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	11	6	1	-	0	3.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	11	7	3	-	0	3.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	11	5	2	-	0	3.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	10	14	-	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

前期と後期と通して、頑張ってきましたね。もう少し、宿題を出しても良かったかなと思っています。

結果全体に対するコメント

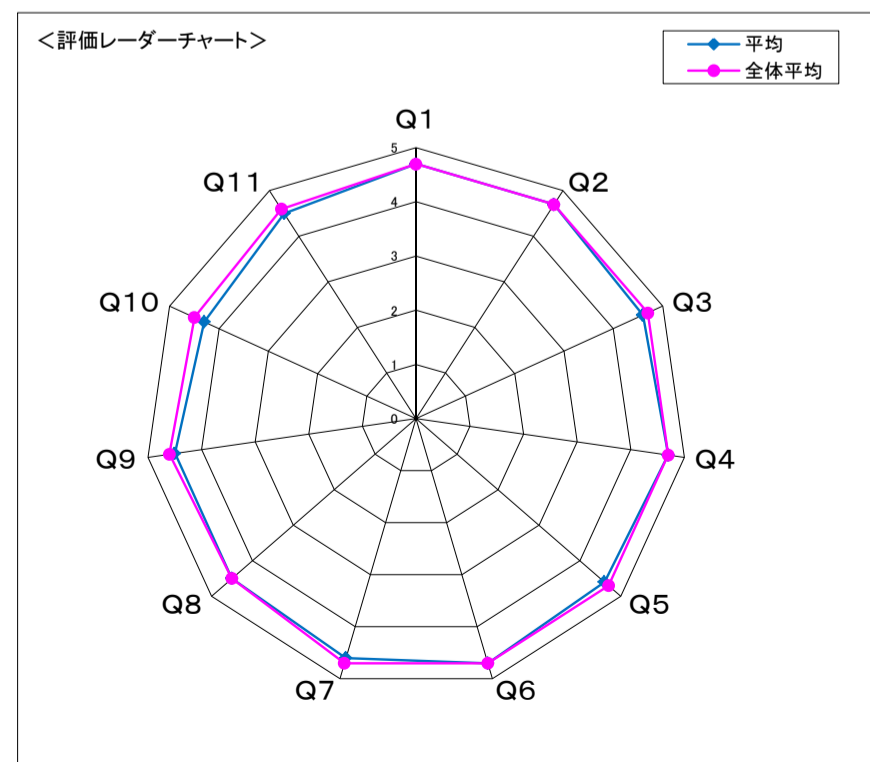
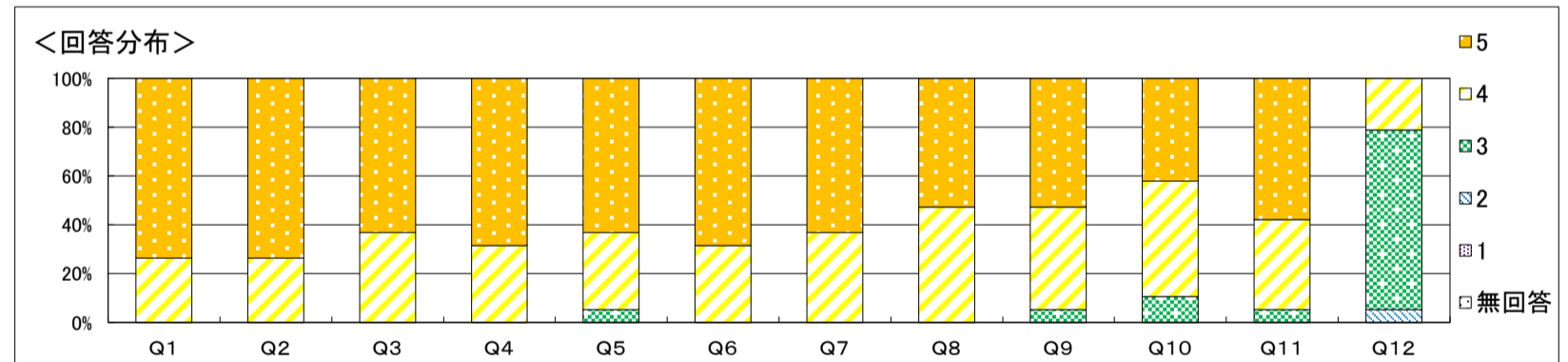
英語の歌を使った授業が、思いのほか好評だったのですね。コロナで歌えませんでした、部分的聞き取りが楽しかったと書いていた人が何人か居ましたので、皆さんの後輩にもやっといこうと思います。業中に書いてもらった練習問題など、全て手で押さえ見せない方がいる等、コミュニケーションで私なりにとても苦労しました。次に活かしますね。

科目名	(100212) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	1	回収数	19人
必修・選択の別	必修	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	5	0	0	-	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	5	0	0	-	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	7	0	0	-	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	6	0	0	-	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	6	1	0	-	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	6	0	0	-	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	7	0	0	-	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	9	0	0	-	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	8	1	0	-	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	9	2	0	-	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	11	7	1	0	-	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	14	1	-	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループワークの活用やフィードバックについてポジティブな意見をもらい嬉しく感じています。一方で、配布物の印刷について改善して欲しい旨の意見ももらいました。授業中にもお話したと思いますが、情報処理室や情報処理室向かえのプリンター室でプリント可能です。プリンターを所有していない人は是非活用して欲しいと思います。この件は学期中に複数回説明することにしますね。

結果全体に対するコメント

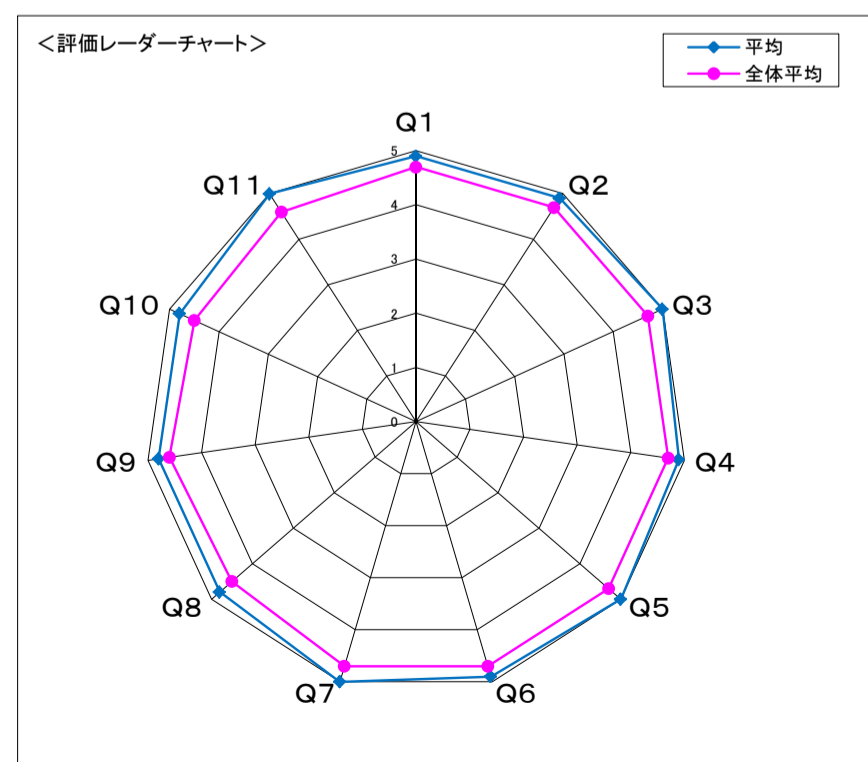
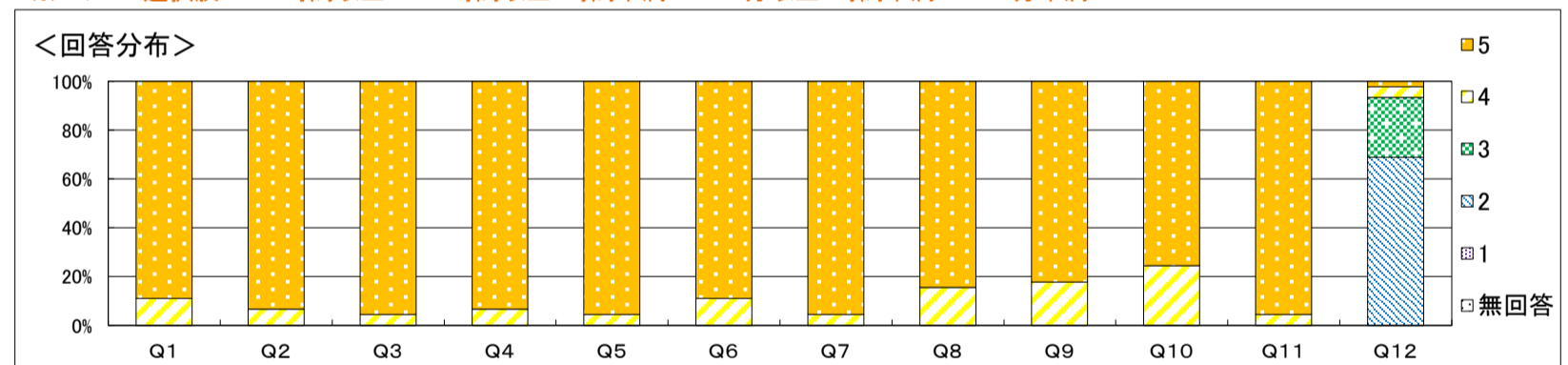
皆さん、後期もお疲れ様でした。比較的評価されたと感じていますが、もっと良い授業ができるよう今後も頑張っていきたいと思います。

科目名	(100213) 100039A02140 オーラルイングリッシュ I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	53人
学年	1	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	84.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	5	0	0	-	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	3	0	0	-	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	43	2	0	0	-	0	5.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	3	0	0	-	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	2	0	0	-	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	5	0	0	-	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	2	0	0	-	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	7	0	0	-	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	37	8	0	0	-	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	11	0	0	-	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	2	0	0	-	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	11	31	-	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

沢山の良いフィードバックを貰って嬉しく感じています。一方で、遅刻の取り扱いやリスニングの量、授業で扱う登場人物について意見ももらいました。頂いた意見を参考にしながら来年度も良い授業を目指して頑張りたいと思います。

結果全体に対するコメント

皆さん、後期もお疲れ様でした。ほぼすべての項目で全体平均を上回っており、ホッとしました。今後も良い授業ができるよう頑張っていきたいと思ます。

